

現存唐代墓誌研究 —総合目録の作成—

(課題番号 08610364)

研究組織

研究代表者 吉岡 真 福島大学教育学部助教授

研究経費

平成8年度	1,700千円
平成9年度	800千円
計	2,500千円

研究発表

(1) 学会誌等

吉岡 真 「現存唐代墓誌の全体像」『東洋における王朝権力解体過程の史的研究』所収（平成5年度～平成8年度科学研究費補助金一般研究(A)・基盤研究(A)(2)研究成果報告書：課題番号05401010, 研究代表者：寺地遵, 広島大学文学部, 1997年3月)

(2) 口頭発表

吉岡 真 「唐墓誌研究の現在—『現存唐代墓誌研究』の概観—」 第10回筑波唐代史研究会, 1996年2月17日

吉岡 真 「羅振玉と『芒洛冢墓遺文五編』」 広島史学研究会大会, 1996年10月27日

吉岡 真 「羅振玉と『芒洛冢墓遺文五編』」 第12回筑波唐代史研究会, 1996年11月30日

研究成果概要

(1) 研究目的

- ① 研究の背景 一唐代政治・社会史研究（とりわけ貴族制研究）にとっては必須の史料である墓誌拓本写真版（計17種。一部、録文のみ）が、最近の10数年間に中国・台湾などで続々と公刊され、その総点数は16,800余点、実総数は5,500余点にも上る（但し、数字は1996年12月現在のもの。その後1年余りの間にもこの点数は確実に漸増しつつある）。資料の中味は、『北京図書館蔵中国歴代石刻拓本匯編 唐』（計25冊。中州古籍出版社、1989年）や『隋唐五代墓誌匯編』（計29冊。天津古籍出版社、1991～92年）などの大型版写真図版集を中心とする、総計90余冊にも及ぶ、唐代墓誌の膨大なコレクションである。研究代表者はかかる新刊唐墓誌の内容整理の作業をこの間に一貫して続け、その成果の一部を公表してきた（1983～1992年）。そして最近、一連の整理作業の結果、蒐集したデータの集大成が間近になってきた（1994～1995年）。
- ② 研究目的 一かくの如き多量の唐墓誌拓本写真版の公刊によって、既知の唐墓誌（草稿・録文）1,800余点に加えて、更にその2倍もの新たな唐人墓誌（拓本写真。一部、録文のみ）3,700余点を実見することができるようになった。研究代表者はこの10数年間に、このような新刊唐代墓誌の各々について逐一、石刻・文献学的分析を加えてこれらを編年整理する努力を継続してきた。その結果遂に、今まで全く把握し難かった、現存する唐代墓誌の全貌（約6,000点）が明らかになってきたのである。本研究は、代表者のかかる調査データのまとめとして、現存唐代墓誌の全体像を容易に把握することができて、また更に各墓誌の相互参照・出典調査などの詳細が一目瞭然となるような、《現存唐代墓誌の総合目録》を平成8（1996）年度～平成9（1997）年度の2年間に編纂することを目的とするものであった。
- ③ 研究の学術的特色・独創性 一墓誌は歴代、同時代史料としてその価値が一般に広く認められており、当然、極めて重要な研究テーマであるにもかかわらず、従来の唐代史研究では、例えば社会経済史史料としてその利用がよく進んでいる敦煌・吐魯番文書の研究などと比較してみると、国内外における唐墓誌に関する曾ての研究蓄積は実に貧弱なものであったといっても過言ではない。その原因の一つは、中国では日中戦争（1930～40年代）や文化大革命（1960～70年代）の影響を受けて、前近代的な伝統的的石刻学は物心両面で次第に軽視されるにいたったがためであって、従って例えば、民国年間以来、中国国内に多数かつ散在して現存する唐墓誌（原石・拓本）をまとめて写真出版するというような、史料公刊の努力も、1920・30年代以来今日まで、実にほぼ半世紀余りに亘る長期の間に、全く、為されることはなかったのである。本研究は、民国年間以降半世紀余りを経て、最近の10数年間にやっとそのほぼすべてが公刊されたかかる誌拓の写真図版（3,700余点）に、既知の唐墓誌（草稿・録文）1,800余点を合わせた、最新の総合目録（計5,600余点）を編輯することによって、現存唐代墓誌のほぼ全貌（約93%）をいながらにして把握し利用することができるような、世界初の唐代墓誌データベースを作成したところに、その特色と独創性がある。
- ④ 国内外の研究と本研究との関連 一唐墓誌の目録として従来よく利用されてきた書として、日本の『唐代の散文作品』（平岡武夫等編、京都大学人文科学研究所、1960年）と、中国の『石刻題跋索引（増訂本）』（楊殿珣編、商務印書館、1957年）の2冊を挙げるができる。この両目録はしかし、前者が主

として唐人文集に収録の墓誌草稿（約400余点）についての、後者が歴代石刻史料漢籍等に移録された唐墓誌録文（約1,400余点）中の一部（約1,000余点）に関する、共に限定的目録であって、2冊を合わせても、それは現存唐代墓誌全体の約 $\frac{1}{4}$ を収録するにとどまっている。本研究において作成した総合目録は、以上の2冊の目録に加えて、近刊の新たな唐墓誌写真図版（約3,700余点）のすべてを収録することによって、現存唐代墓誌に関する国内外の研究レベルを従来のものより大幅に高めることをめざしたものである。

(2) 研究経過・研究成果

- ① 平成8（1996）年度 一まず研究の1年目は次の3点の成果をあげた。[1]近刊の唐墓誌（実総数5,500余点）について研究代表者が従来より蒐集してきたデータのすべてを編年・整理した結果、総合目録のもととなる基本台帳がほぼできあがった。[2]次に、この基本台帳のデータを保存しその多面的利用に供するために、これをコンピュータに入力してデータベースを作る作業に着手した。[3]また更に、かかるデータの補充として、中国・台湾・日本に収蔵する貴重な唐墓誌関係文献 一例えば、北京図書館所蔵の羅振玉（撰）『芒洛冢墓遺文五編』（全6巻。稿本）— を収集・調査し、その内容を基本台帳に取り入れた。
- ② 平成9（1997）年度 一次に2年目には以下の4点の成果を達成した。[1]前年度でほぼ完成した総合目録作成のための基礎作業を、より完全なものにするために、1年目に開始した基本台帳データの入力作業を当年度も継続して遂行した結果、入力がほぼ完了し、データベースができあがった。[2]また、当年度刊行の氣賀澤保規（編）『唐代墓誌所在総合目録』（明治大学東洋史資料叢刊1、明治大学文学部東洋史研究室、汲古書院、1997年5月12日、iv+192頁）は、上記の近刊唐代墓誌資料集（計17種）中の9種（計81冊）に収録する各墓誌の相互関係と、『石刻題跋索引』に著録する歴代石刻史料漢籍収録の既公刊の旧墓誌との重複関係を、わかりやすく明示した最新の唐墓誌カタログであって、研究代表者は早速、当目録の成果を本データベースの中に完全に吸収し、また、諸々の補訂を加えることができた。[3]次に、このように基礎データがまとまったことによって、現存唐代墓誌の総体を逐一点にいたるまで通覧・精査することができるようになり、当初に計画した「総合目録の作成」を目的とする本研究の課題を、ここに完全に達成することができた。[4]更に、総合目録が完成したことによって、現存唐代墓誌の全体像が遂にほぼ完全に浮かびあがってきた（この点については、特に、本報告書111～120頁に所収の、「Ⅵ 現存唐代墓誌の全体像」を参照のこと）。

(3) 本研究成果報告書の内容

以上に概述したような、当該科学研究費補助金による2年に亙る研究を終了するにあたっては、当然のことながら、獲得することのできた研究成果のすべてを可能な限り本研究成果報告書の中に盛り込むべきである。現在、研究代表者の手元には、当該科研費によって生み出すことができた2つの大きな研究成果が存在している。1つは、現存唐代墓誌の総合《目録》（データベース）であり、2つは、研究代表者が近10数年間に亙る調査の結果、提示することができるようになった、現存唐代墓誌の全体像に関する《概観》である。本来ならば、この《概観》と《目録》の2つを合わせて本研究成果報告書を製作すべきところである。しかし、なにぶんにもそのデータ量が膨大なために、ごく限られた報告書印刷

経費の都合上、残念ながらその公表を今回はひとまずはあきらめざるをえない。従って、そのかわりとして、研究代表者がこの15年ほどの間に現存唐代墓誌について書きためてきた六篇の論稿をまとめて、1冊の本報告書として発表することにした。もし諸賢が、研究代表者の以上のような研究経過を踏まえたうえで、この六篇の文章を通読するとするならば、そこには必ず、上記の《概観》に収録する知識の一部があらわれていることと思うからである。尚、今回作成した《目録》と《概観》については、近い将来、『現存唐代墓誌研究：概観・目録 一近刊唐代墓誌拓本資料集総目一』と題した図書を公刊し、その成果の全体を学界に提供する予定である。

研究代表者 吉岡 真

目 次

I	フランス極東学院蔵唐代墓誌拓本紹介……………	1
II	『千唐誌斎蔵誌』墓主人名索引稿……………	22
III	『曲石精廬蔵唐墓誌』叙録……………	46
IV	北京図書館所蔵唐代墓誌拓本管見……………	71
V	『千唐誌斎蔵誌』関係文献調査概要……………	109 (逆頁12)
VI	現存唐代墓誌の全体像……………	120 (逆頁1)
	あ と が き……………	121

I フランス極東学院蔵唐代墓誌拓本紹介

1. 史料的価値

最近、饒宗頤編著『唐宋墓誌——遠東学院蔵拓片図録』(École Française d'Extrême-Orient, Paris, 中文大學出版社、香港、1981年、527頁)が出版された。以下に紹介するのは本書所収フランス極東学院(École Française d'Extrême-Orient, 以下、EFEOと略称す)所蔵唐・宋代墓誌拓本写真版(計³⁸⁸点)中の、唐代墓誌370点である。本書の序文によれば、饒宗頤氏(現、香港中文大學中國文化研究所名譽教授)は1976年春パリに赴いた際、EFEOの書庫で Maurice Courant 氏蒐集の唐・宋代墓誌拓本を発見し、拓本全点を写真撮影して帰国し、立碑年代順に墓誌目録を作成して索引を附し、EFEOと中文大學中國文化研究所との共同でこれ等拓本の公刊に踏み切ったという。

ところで、かかる墓誌拓本は如何なる史料的価値を有するのであろうか。唐代墓碑・墓誌で現在に伝わるものはその数夥しいが、それ等は大別して次の4類に分類できる。即ち、①『全唐文』・『唐文拾遺』・『唐文続拾』の総集に収める神道碑・墓誌銘(草稿・録文)、②種々の石刻史料刊本所収の墓碑・墓誌(録文)、③諸研究機関、図書・博物館所蔵の墓碑・墓誌(拓本)、④近年中国で発掘された新出墓誌(その一部は原文・移、録・拓本写真あり)である。この内、①類は総計1,200~1,300点に上るが、唐代有名官人の文集に収録された碑・誌文の草稿が主であって、₁₎現在刻石・拓本の存するものは少なく、又、その題目一覧をみると、₂₎碑主は品階5品以上の高級官人で占められており正史に立伝された人物と重複する機会が多い。②類は楊殿珣『石刻題跋索引(増訂本)』(商務印書館、1957年)39~107、164~219頁の題目一覧で概算すると墓碑・墓誌各々1,000余点で、墓碑の碑主には品階3~4品の有名官人が多く史料的には正史列伝の域を出ないのに比べ、墓誌には6品以下の下級無名官人も多数含まれており、近年、石刻史料刊本影印版の

普及によって多種の刊本に移録されたこれ等の碑・誌に容易に接しうるようになった。³⁾ 草稿・録文で残されてきた以上①・②類の墓碑・誌に対し、③類は中国の国立北京（旧北平）図書館（所蔵唐代墓誌2,610点⁴⁾、台湾の国立中央図書館（同墓誌1,957点⁵⁾、国立中央研究院歴史語言研究所傅斯年図書館（同墓誌約3,300点・墓碑類1,000~2,000点⁶⁾等に所蔵された墓誌拓本が主であって、出土地点が明確で刻石が存する場合はまれであるが、何分総点数が膨大で、その大半が未公刊の拓であり①・②類と重複する墓誌は少なく、又、拓本から誌文の原形に近づきうる点で史料的价值は頗る大である。但し、所蔵墓誌の目録が出版されてはいても当該機関の貴重資料ゆえ複写による各墓誌拓の自由な入手が不可能な場合があり、⁷⁾ 更には目録さえ公刊されておらず正確な総点数・題目・立碑年月日・書体等不明のものが多く、現状ではその利用は極めて困難である。一方、④類は中国解放後『文物』・『考古』等の考古学関係誌に紹介された新出墓碑・誌であり、出土地点の明確なことや刻石の保存・管理が良好な点で優れているが、曾て紹介されたものは文革前までで160余点と少数で近中国の新出碑・誌全体の極く一部に過ぎず、⁹⁾ 又、誌文の移録・拓本写真を欠く紹介も少なからずあり、^{補注1)} 現段階では質・量共にその史料的价值は③類に及ばない。

さて、本稿で考察する EFEO 蔵拓は以上4類中の③類に属する。まずかかる拓を他の所蔵機関の拓と対照すれば、全388点中、実に9割強の墓誌は北京図書館蔵拓と、5割強(206点)が河南図書館蔵石（所蔵唐・宋墓誌石は計240点¹⁰⁾と一致し、更に石刻史料刊本所収の公刊墓誌と対照すると、全点中の約4割弱が羅振玉撰『芒洛冢墓遺文』収録の墓誌と重複するに過ぎず、¹¹⁾ 過半数(240余点=6割余り)が従来未公刊であり全く我々の目に触れえなかった墓誌拓である。又、これら拓の立碑年代別%をみると唐代墓誌が95%(370点)を占め、唐誌のうち唐前期(618~755年)の拓が91%(336点)に上り(とりわけ、それは高宗朝<7世紀後半>、¹²⁾ 『唐宋墓誌』と本書は題されてはいても実際は『唐前期墓誌拓集』と称することができよう。そしてこのような年代別%は決して EFEO 蔵拓に特有の傾向を示すものではなく、北京図書館等蔵拓の立碑年代別%ともよく一致している(例えば北京図書館の場合、唐・宋墓誌2,817点中、唐誌が93%<2,610点>、唐誌中、唐前期のものが73%<1,905点>)。されば EFEO 蔵拓は北京図書館蔵拓を無作為に

抽出し総点数で約1/7に縮小したところの、北京拓のサンプルと見做せるのであり、又、河南図書館蔵石(唐・宋墓誌 石240点)を例にとると我々の存知しなかった同館蔵石のほぼ全貌(86% 206点)が EFEO 蔵拓の公刊によって明らかになったわけである。

次に墓誌の内容を概観すると、碑主の姓は多様で計120余姓に亙るが、王・張・李・劉・趙・楊・崔・韓・賈・段の僅か10姓が全体の5割近くを占め、下位100姓の合計が4割弱(各姓1点)といった姓の顕著な偏りがみられる。性別では男性が7割を占め、その大半は官人で、取得官職の品階を考察すれば4～5品の高官者はまれで多くは6～9品の地方下級官(県の丞・主簿・録事、折衝府の果毅都尉等)である。又、碑主の埋葬地点は圧倒的に邙山地域(現、河南省洛陽市 北方の丘陵地帯)に集中しており、河南省千金郷・平楽郷・金谷郷、洛陽県平陰郷・清風郷等、葬地の県・郷・里・村名が誌文中で具体的に示された墓誌も多い。¹³⁾

周知の様に墓誌の史料としての利用範囲は、氏族の系譜考証・当該官職就任者の摘出・仕官手段(科舉・資蔭等)の実態研究・軍府や郷里村の存在確認等頗る広範に亙り、EFEO 蔵拓——とりわけ曾て未公刊であった墓誌240点——も比較的少数ながら多面的利用が可能と考えられ、その史料的价值を無視することはできない。事実、かかる拓は一般の目に触れるのは初めてとはいえ、過去に羅振玉・向達・岑仲勉・谷霽光・羅繼祖・守屋美都雄・P. B. Ebrey 等の研究者によって個別に精査され研究文献のあちこちに論及・引用されてきた拓が少なくな¹⁴⁾いのである。本書9～89頁には饒宗頤氏によって既に各拓につき簡単な釈文(題目・立碑年月日・誌文の簡略的移録・書体・北京、中央阿 図書館蔵拓、『石刻題跋索引』、『芒洛冢墓遺文』との対照等)が付されてはいるが、以下に筆者が墓誌各点を通読・調査して気付いた範囲で、今後の利用に際し参考となる諸点につき注記・補訂の類を加えておきたいと思う。管見によると中国では新出墓誌銘類をまとめた『解放後出土南北朝隋唐墓誌集』(仮題)が国家文物局古文獻研究室と西安・洛陽の関係組織によって計画中とのことであり、¹⁵⁾又、曾て岑仲勉氏等が頻繁に引用していたが未だ原文に接しえなかった河南省新安県鉄門鎮出土の『千唐誌齋藏誌』¹⁶⁾(計1,360点)の拓片図版が河南省文物研究所・洛陽地区文物管理处によって今年末に出版されるようである。¹⁸⁾更に台湾では歴史語言研


研究所傅斯年図書館蔵拓(墓誌・碑計5,000余点)写真版を中心とし、前掲①～④類の墓誌・碑をも可能な限り蒐集して各点に釈文・移録を加えた上、それ等を立碑年代別に配列した唐代墓誌の集大成版(題名は『唐代墓誌銘集釈』)の編纂作業が毛漢光氏(中央研究院歴史語言研究所第一組研究員)等によって進められつつあり、今後、毎年4～5冊(各冊100点)ずつ、約10年がかりで計50余冊(内、墓誌33冊・墓碑類10～20冊)が公刊されるときく。かかる墓誌集が一日も早く出版され、いずれ本稿の如き注記・補訂作業が無用となるであろうことを期待する。(1983・9・5)

2. 注 記・補 訂

凡 例

- [1] ゴチック体数字は本書所収墓誌拓の通し番号。墓誌の題目は官職を省き人名を主にした略目。
- [2] 本稿では以下の(a)～(d)4点につき注記・補訂を加える。
- (a)は当該墓誌と他機関所蔵拓・『芒洛冢墓遺文』所収墓誌等との対照であり、饒宗頤氏対照の誤脱の補訂を兼ねる。
- (b)は従来の研究文献での当該墓誌の引用箇所指摘、——但し管見の限りであり、網羅的列挙ではない。
- (c)は本書「姓氏索引」(491～513頁)の補訂、——本書の釈文(89頁)に散見する誤字・脱字の訂正は行わず、利用度の高い巻末の碑主名索引のみ番号順に補訂する。
- (d)は碑主・誌文中の人物と兩唐書他正史列伝・『新唐書』宰相世系表他系譜史料との対照、——但し、対照可能な拓全点につき逐一出典を挙げることはせず、通読して史料価値の高いと思われたもの(とりわけ曾て未で正史等一般史料を補足しうる拓)をピックアップした。逐次的対照には、最近、傅璇琮他編撰『唐五代人物伝記資料総合索引』(中華書局、1982年)という頗る便利な工具書が出版されたので参照されたい。
- [3] 史料略号の次の数字は巻数、aは葉表・bは葉裏(例、旧唐 81/2753 頁→『旧唐書』巻81/2753頁、姓纂 5/6 a→『元和姓纂』巻5/6葉

表)。

- [4] (d)に示した系図で点線の枠囲み  は『新唐書』宰相世系表等の史料にみえる系譜を当該墓誌で補足しえた箇所を示し、ただの点線……は系譜の図示で省略した部分を示す。

文献略号

- 河南目 李根源・何『河南図書館蔵石目』1巻(河南官印刷局、1925年)
日章
- 北平目 范騰端『国立北平図書館蔵碑目、墓誌類』(開明書店、1941年)
- 題跋 楊殿珣『石刻題跋索引(増訂本)』(商務印書館、1957年)
- 芒洛 羅振玉『芒洛冢墓遺文』初編～四編(1914～17年。『石刻史料新編』第1輯第19冊所収、新文豊出版公司、1978年)
- 羅補正 羅振玉『唐書宰相世系表補正』2巻(七経堪叢刊第1冊所収、1937年)
- 丁戊稿 羅振玉『丁戊稿』(1929年。『羅雪堂先生全集』続編第1冊所収、文華出版公司、1969年)
- 四校記 岑仲勉『元和姓纂四校記』(歴史語言研究所專刊29、1948年。台聯風出版社再版、1975年)
- 貞石 岑仲勉「貞石証史」(『中央研究院歴史語言研究所集刊』8本—4分冊、1939年。同『金石論叢』、上海古籍出版社、1981年所収)
- 求是 岑仲勉『隋書求是』(商務印書館、1958年)
- 守屋 守屋美都雄『六朝門閥の一研究——太原王氏系譜考——』(日本出版協同株式会社、1951年)
- Ebrey Ebrey, P. B., *The Aristocratic Families of Early Imperial China: A Case Study of the Po-ling Ts'ui Family*, Cambridge Univ. Press, Cambridge, 1978.
- 羅補 羅振玉「唐折衝府考補」(1932年。『二十五史補編』第6冊所収、開明書店、1936～37年)
- 谷校補 谷霽光「唐折衝府考校補」(1935年。『二十五史補編』第6冊所収)
- 羅登補 羅繼祖「登科記考補」(『東方學報(京都)』13—4、1943年。中文出版社影印本『登科記考』第3冊所収、1972年)
- 向達 向達『唐代長安与西域文明』(生活・讀書・新知三聯書店、1957年初版、1979年再版)
- 敞表 敞耕望『唐僕尚丞郎表』(中央研究院歴史語言研究所專刊36、1956年)
- 布目 布目潮瀨『隋唐史研究』(東洋史研究会、1968年)

史料略号

- 旧唐 『旧唐書』(中華書局標点本、1975年)
 新唐 『新唐書』(中華書局標点本、1975年)
 新表 『新唐書』宰相世系表(同上標点本)
 姓纂 『元和姓纂』(中文出版社影印四庫全書本、1976年)
 郎考 『唐尚書省郎官石柱題名考』(中文出版社影印月河精舍叢抄本、1978年)
 御考 『唐御史台精舍題名考』(同上本)
 登科 『登科記考』(中文出版社影印南菁書院叢書本、1972年)

002 崔長先墓誌 (a)中央研究院歷史語言研究所傅斯年圖書館藏拓 No. 24220 (Ebrey, p. 202, T'ang Inscriptions No.1) (b)Ebrey, p. 92 (Table 6, Sources: 3), p. 106 (Table 8, Sources: 5), p. 108 (Table 9)。 003 郭通墓誌 (a)河南目 3 a、芒洛統補11 a。 004 譚伍墓誌 (a)河南目 3 a。 005 劉節墓誌 (a)河南目 3 a。 006 張明墓誌 (a)河南目 3 a。 007 □遠墓誌 (a)河南目 3 a。 008 張岳墓誌 (b)羅補7633頁下(永嘉府)。 010 王護墓誌 (a)河南目 3 a (c)509頁左、Hu 護 [10]が脱落。 011 唐遜故夫人柳氏墓誌 (a)河南目 3 a、題跋165頁 (b)四校記727頁(拓本) (c)503頁右、P'o-kuei 婆婦 → 婆婦(唐遜夫人)。 012 張君夫人秦氏之銘 (a)河南目 3 b (c)496頁左、Hsiang-êrh 詳兒 → 詳兒(張夫人)。 013 魏府君夫人雷氏墓誌 (b)羅補7636頁中~下(衛城府) (c)500頁右、Shih 雷氏 → 雷氏(魏夫人)。 014 孟保同墓誌 (a)河南目 3 b。 016 侯君妻劉夫人墓誌 (a)河南目 3 b (c)503頁右、Shih 劉氏 → 劉氏(侯君妻)。 017 杜榮墓誌 (a)河南目 3 b (b)羅補7639頁中(慈潤府)。 018 劉粲墓誌 (a)河南目 4 a。 019 劉政墓誌 (a)河南目 4 a。 020 姚孝寬墓誌 (a)河南目 4 a。 021 □信墓誌 (a)立碑年月日(貞觀18年2月16日)より、当誌は北平目24 a・本書附録1「武徳・貞觀墓誌目」482頁(歴史語言研究所藏拓)にみえる馮信墓誌か? (c)もし(a)の通りとすると、513頁右、…hsin □信 [021]を、497頁右の馮氏の人名欄に移し、Hsin 信 [021]とすべし。 022

霍恭墓誌 (a)河南目 4 a。 024 齊夫人墓誌 (a)河南目 4 a。 025 傅叔誌銘 (a)河南目 4 b (c)498頁左、Shü 叔 [026]→[025]。 026 李護墓誌 (a)河南目 4 b (c)501頁右、Hu 護 [025]→[026]。 027 段師墓誌 (a)河南目 4 b (b)四校記820~21頁(拓本)、羅補7639頁中(龍水府)・7639頁下(鄧城府)、谷校補7653頁上(龍水府)・7653頁下(鄧城府)。 028 万德墓誌 (a)河南目 4 b。 029 孔長寧墓誌 (b)羅補7639頁中(龍泉府)。 030 張育墓誌 (a)河南目 4 b。 031 丘蘊墓誌 (a)河南目 5 a。 032 楊昭墓誌 (a)河南目 5 a。 033 楊成其墓誌 (a)河南目 5 a (c)511頁右、Ch'êng-chi 成基→成其。 034 李良墓誌 (a)河南目 5 a。 035 王文鷺夫人趙氏墓誌 (a)河南目 5 a。 036 張藥墓誌 (a)河南目 5 b。 039 魏德墓誌 (b)羅補7633頁上(洛安府)・7636頁下(衛城府)。 041 劉裕墓誌 (a)河南目 5 b。 042 張逸墓誌 (a)河南目 5 b。 043 李智墓誌 (a)河南目 6 a。 044 周藻墓誌 (a)河南目 5 b。 045 段会墓誌 (a)河南目 6 a、河南博物館(以下、河南博と略す)藏拓(四校記)_{821頁} (b)羅補正卷下39 a、四校記821頁、貞石97頁、羅補7635頁中(志節府)・7639頁上(朔陂府)。 046 趙君夫人郭氏之墓誌 (a)河南目 6 a (b)羅補7639頁下(三鄉府)。 047 王才墓誌 (a)河南目 6 a。 050 楊貴墓誌 (a)河南目 6 b (c)512頁左、Kuei 貴 050→[050]。 051 盧万春墓誌 (b)羅補正卷下10 b (d)碑主(万春)の家系(父義幹・祖士昂新表作_{士傑})・曾祖文翼)→新表73上：沁陽盧氏北_{祖第4房} 2934~35頁にあり。但し万春とその子子野は新表にみえず。万春の妻(清河崔)_{崔出身}の父子治(附侍?)_{御史}→新表72下：清河_{州房} 2771頁の子治(無官)と同一人物か？ 子治の弟子叶(無官)_{新表}は隋代の郡功曹であったから(羅補正卷上)_{44 a、參照}、生存時期は一致する。 055 王寬墓誌 (a)河南目 6 a、題跋167頁 (b)守屋 7~8頁。 057 韓玄墓誌 (a)当誌は題跋167頁・芒洛四編(2)41 aの韓君墓誌とは異人の拓。 058 程燧墓誌 (a)河南目 6 b (b)羅補7634頁下(桑泉府) (c)494頁右、Chien 鑿→Chih 燧(尚、同頁右の程氏の人名欄に、Chien 鑿 153、を追加すべし)。 059 王段墓誌 (a)河南目 6 b (c)510頁左、Tuan 段 [050]→[059]。 060 元則墓誌 (a)河南目 6 b (b)羅登補2064頁。 061 段秀墓誌 (a)河南目 6 b。 063 王立墓誌 (a)河南目 6 b。 064 緱綱墓誌

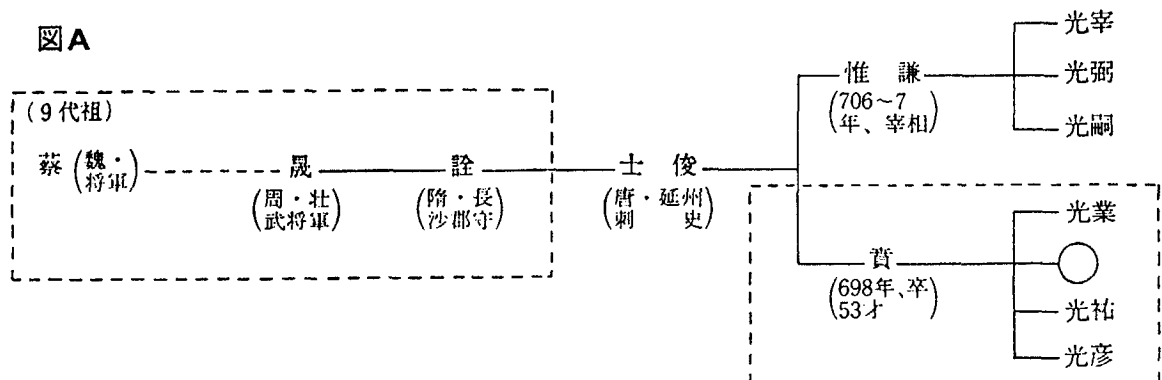
- (a)河南目 6 b。 066 姚忠節墓誌 (a)河南目 7 a。 067 慕容麗墓誌 (a)河南目 7 a。 069 張君夫人王氏墓誌 (c)510頁右、Yüan 媛→媛(張君夫人)。
- 070 爨君夫人張氏墓誌 (a)河南目 7 a。 071 霍万墓誌 (a)河南目 7 a。
- 072 張安都墓誌 (a)河南目 7 a。 073 支懷墓誌 (a)河南目 7 a。 074 董明墓誌 (a)河南目 7 b (b)羅補7638頁下(隆化府)。
- 083 閔預仁妻茹氏墓誌 (a)河南目 7 b。 086 張武墓誌 (a)河南目 7 b。 087 朱琳墓誌 (a)河南目 7 b。
- 088 王敏墓誌 (a)河南目 7 b (b)羅補7633頁下(永嘉府)・7639頁中(恒安府)。
- 089 王寬墓誌 (a)河南目 7 b。 090 王朗及夫人魏氏墓誌 (a)河南目 7 b。
- 091 侯夫人譚氏墓誌 (a)河南目 8 a (c)507頁左、Êrh-niang 二娘→二娘(侯夫人)。
- 092 夫人竹氏墓誌 (a)河南目 8 a。 093 爨君墓誌 (a)河南目 8 a。
- 094 房君墓誌 (a)北平目36 b (c)497頁右、Pao 宝→Pao-tzŭ 宝子。
- 095 郭壽墓誌 (a)河南目 8 a。 098 劉氏賈夫人墓誌 (a)河南目 8 a。
- 099 張伯通墓誌 (a)河南目 8 b。 100 侯司馬故妻寶夫人之銘 (a)河南目 8 b。
- 102 董夫人墓誌 (a)河南目 8 b。 103 索玄墓誌 (a)河南目 8 b (c)506頁左、Hsüan 玄 [104]→[103](尚、同506頁左のSHIH 釈の欄の次に、SHIH 石 Shih-lang 侍郎 233、を追加すべし)。
- 104 張処士墓誌 (a)河南目 8 b (c)491頁左、Chang 章 103→[104]。
- 105 宮君夫人秦氏墓誌 (a)河南目 8 b。
- 106 孫君夫人宋氏墓誌 (a)河南目 8 b。 107 段文会墓誌 (a)河南目 9 a。
- 108 程夫人墓誌 (a)河南目 9 a。 109 斛斯処士張夫人墓誌 (c)492頁右、Shih 張氏(斛斯夫人) 109→[109]。
- 110 李英墓誌 (a)河南目 3 b。 111 袁相墓誌 (a)河南目 8 a。 114 孟師墓誌 (a)河南目 9 a (b)谷校補 7654頁中(和川府) (c)505頁左、Shih 師 114→[114]。
- 115 段贖夫人墓誌 (a)河南目 9 a。 116 梁秀墓誌 (a)河南目 9 a。
- 117 袁弘毅墓誌 (a)河南目 9 a (b)羅補正卷下25 b、四校記 331頁(拓本)。
- 118 強偉墓誌 (a)河南博藏拓^(四校記)_{418頁} (b)四校記418頁、羅登補2044頁 (d)碑主(偉)の父瑀質(姓纂作_{瑀質})→姓纂5/10 a : 扶風 強氏 にみえる(考証は四校記_{418頁}、参照)。
- 119 王達墓誌 (a)河南目 9 b。 121 侯僧達墓誌 (a)河南目 9 b (b)羅補7633頁下(懷音府)。
- 122 河東王夫人墓誌 (a)河南目 9 b (c)509頁右、Shih 王氏(任夫人)

一→王師。 123 史信墓誌 (a)河南目9 b。 125 河東柳尚遠妻宇文夫人墓誌 (b)四校記600頁(拓本) (d)碑主(宇文氏)の家系(父懷儉<姓纂作儉>・祖運・曾祖忻) 一→姓纂6/35 b : 河南洛陽宇文氏にあり(四校記600頁の考証参照)。 126 楊客僧墓誌 (a)河南目9 b。 127 王仁表墓誌 (a)河南目9 b。 128 周夫人墓誌 (a)河南目9 b (b)羅補7633頁下~34頁上(洛汭府)。 129 魏氏田夫人墓誌 (c)507頁右、Hsin 信 129一→[129]。 136 陳壽墓誌 (a)河南目10 a。 137 王纂墓誌 (a)河南目10 a (b)羅補7639頁下(大寧府)。 138 王和墓誌 (a)河南目10 a (b)羅補7639頁下(大寧府) (c)509頁左、Ho 和 [138]が脱落。 139 黃府君夫人孫氏墓誌 (c)506頁右、Chih 智一→智(黃府君夫人)。 140 婁敬墓誌 (a)河南目10 b (b)羅補7636頁中(安義府) (c)504頁左、Ching-jên 敬仁一→Ching 敬(尚、502頁右の姓 LOU 婁は504頁左4~5行目の Ching-jên 敬仁・Tai-pin 待賓の左に移すべし)。 141 謝通墓誌 (a)河南目10 b。 147 李泰墓誌 (a)河南目10 b。 149 康達墓誌 (a)河南目10 b (b)羅補7639頁下(通遠府)。 150 楊行禕墓誌 (b)羅登補2068頁。 151 夫人惠氏墓誌 (b)羅補7639頁下(三鄉府)。 154 張軌墓誌 (a)河南目10 b (b)羅補7639頁中(務德府) (c)492頁左、Kuei 軌 154一→[154]。 155 趙夫人墓誌 (a)河南目11 a。 156 樂玄墓誌 (a)河南目11 a。 157 張曉墓誌 (a)河南目10 b (b)羅補7639頁中(務德府)。 161 王玄墓誌 (a)河南目11 a (c)509頁左、Hsüan 玄 [161]が脱落。 162 張弘墓誌 (a)河南目11 a、芒洛統補15 a。 163 李子如墓誌 (a)河南目11 a、芒洛統補16 a。 165 慕容知礼墓誌 (a)河南目11 a。 166 王夫人墓誌 (a)河南目11 a (c)509頁右の下から7・8行間に、Shih 王氏 [166]を追加すべし。 168 辺真墓誌 (a)河南目11 b。 170 韓仁師墓誌 (a)河南目11 b : 当誌は題跋164頁・芒洛三編20 aの韓仁師專誌とは異人の拓。 172 王儉墓誌 (a)河南目11 b。 176 王義墓誌 (a)河南目11 b。 177 楊□哲墓誌 (a)河南目12 a (b)羅補正卷上12 b~13 a (c)512頁左、……chê □哲 177一→[177] (d)碑主(□哲)の祖達・曾祖紹一→新表71下 : 楊氏魏2350、2358頁にみえるが、□哲と父則は著録なし。 181 楊軌墓誌 (a)河南目12 a。 182 □壽墓誌 (a)河南目12 a。 183 李君羨夫人劉氏墓誌 (a)河南目12 a。

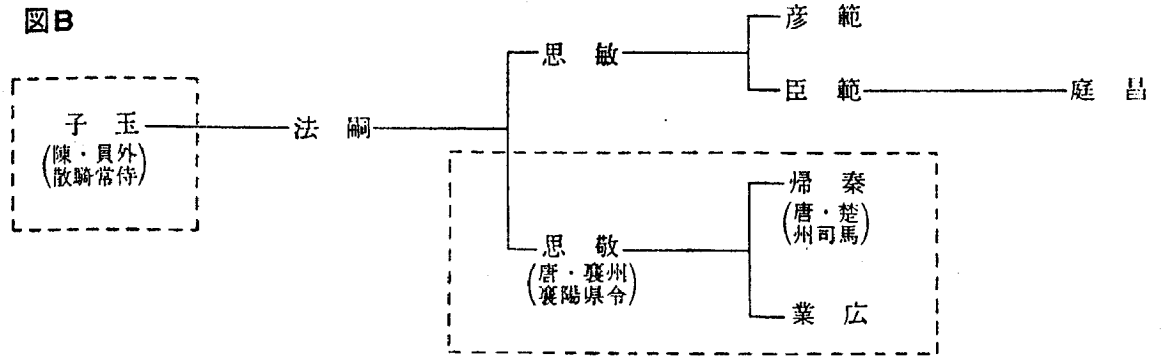
南目12 a。 184 陳懷儼墓誌 (a)河南目12 a (b)羅登補2076頁。 185 史氏趙夫人墓誌 (a)河南目12 a。 186 馬懷墓誌 (a)河南目12 a。 187 武懷亮墓誌 (a)河南目12 b。 188 張客墓誌 (a)河南目12 b。 190 司馬道墓誌 (a)河南目12 b。 191 王文曉墓誌 (a)河南目12 b。 192 霍王府親事姬恭仁殯誌 (a)河南目12 b。 193 李弘裕墓誌 (a)河南目12 b。 194 王慶墓誌 (a)河南目12 b。 195 元仁師墓誌 (b)羅補7639頁中～下(善政府)。 197 泉男生墓誌 (a)河南目13 a (b)四校記395、505頁(拓本)。 198 安神儼墓誌 (a)河南目13 a (b)羅補7633頁下(永嘉府)、向達17～18頁。 200 康磨伽墓誌 (a)河南目13 a (b)向達14頁。 201 李君亡妻裴氏墓誌 (a)河南博藏拓(四校記318頁) (b)四校記318頁 (c)505頁右、T'ai-i 太一→太一(李君亡妻) (d)墓誌末行にみえる「……舍人裏供奉元万頃」→旧唐190中/5010頁・新唐201/5743頁に有伝、家系は姓纂4/6 a : 河東潁川 元氏關元氏にあり。 202 李元軌墓誌 (a)河南目13 a (b)羅登補2046頁。 203 康留買墓誌 (a)河南目13 a (b)羅補7631頁下(頻陽府)、向達14頁。 205 趙義墓誌 (a)河南目13 b (b)羅登補2045、2068頁(羅登補作趙趙義墓誌の誤り)。 206 扶余隆墓誌 (a)河南目13 b、河南博藏拓(四校記230頁) (b)四校記230頁。 207 楊君夫人杜氏墓誌 (a)河南目13 b (c)508頁右、Fên 芬→芬(楊君夫人)。 208 孟氏麻夫人銘 (a)河南目13 b。 210 孫通墓誌 (a)河南目13 b。 211 王岐墓誌 (a)河南目13 b (b)羅登補2068頁 (c)509頁左、Ch'i 岐 211→岐 [211]。 212 孟君夫人李氏墓誌 (c)502頁左、Niang 娘 212→娘(孟夫人) [212]。 213 張夫人墓誌 (a)河南目13 b。 214 柳永錫墓誌 (a)河南目14 a (b)四校記717頁。 216 管基墓誌 (a)河南目14 a。 218 樂師□□墓誌 (a)河南目14 a (c)513頁右、Shih…師□ 218→[218]。 219 李善智墓誌 (a)河南目14 a。 221 蕭洛賓墓誌 (d)碑主(洛賓)の高祖造(刑部尚書、太子太保、上柱國、梁郡開國公)→(官歴は隋・馮翔太守→隋刑部尚書→唐刑部尚書) 敝表975頁・布目180、191頁にみえる蕭造(刑部尚書) (官歴は隋・馮翔太守→隋刑部尚書→唐刑部尚書) 書<武德元年(618)5月20日～7月3日>→太子太保)であらう。官歴が以上の如く一致し、又、1世代20～30年間とすると碑主の父の卒年(688年)からみて高祖造の卒年は610～20年頃となり、生存時期も一致する。然らば、蕭造の伝記・家系は全く不明とされていたが(敝表・布目前掲頁)、当誌によってその郡望(蘭陵)・唐朝官爵の詳細・造以後の家系(造

→鳳→仁表→楨→洛賓)が明らかになる。 222 呂行端墓誌 (a)河南目14 a。 224 慕容夫人墓誌 (c)505頁左、Chih-ying 稚英 224→[224]。 225 格善義妻司斯氏墓誌 (a)河南目14 a (b)谷校補7648頁中(永嘉府)。 226 焦松墓誌 (a)河南目14 a。 227 許琮妻李氏墓誌 (a)河南目14 b (b)谷校補7645頁下(翊二府)。 228 咎斌墓誌 (a)河南目14 b (b)羅補7638頁中(麗山府)・7638頁下(邑陽府)。 230 齊朗墓誌 (a)河南目14 b。 231 封抱墓誌 (a)河南目14 b。 232 王思訥墓誌 (c)510頁左、Szū-na 思訥 232→[232]。 233 故馬夫人墓誌 (b)四校記1007頁(拓本) (d)碑主(馬二娘)の夫(武周朝の天官侍郎石氏)→石抱忠(695~97年、天官侍郎に在任)であって(嚴表101~2、554頁、四校記1007頁参照)、新唐112/4162頁・姓纂10/61 a~b : 河南石氏に伝記・家系があり。 235 崔銳夫人高氏墓誌 (a)河南目14 b (c)500頁左、Ch'i-niang 漆娘→漆娘(崔銳夫人)。 236 劉洪預墓誌 (b)羅補7633頁上(永寧府)。 237 劉含章故李夫人墓誌 (a)河南目15 a。 238 韓仁惠墓誌 (a)河南目14 b。 239 張素墓誌 (a)河南目15 a。 240 裴咸墓誌 (b)羅登補2064頁 (d)碑主(咸)と父方産→新表71上 : 中登裴氏 2218頁に記録されているが、当誌で新表の家系の空白を補足すると、(上略)祥——孝忠(齊著作佐郎・中書舍人)——滌(隋司農丞・隨州司馬)——方産——咸、となる。 241 姚恭墓誌 (c)512頁左、Kung 恭 241→[241]。 242 貞弘則墓誌 (a)河南目15 a。 244 慕容君夫人費氏墓誌 (a)河南目15 a、河南博藏拓(四校記791頁) (b)四校記791頁。 248 劉齊賢墓誌 (b)羅補正卷上5 b~6 a、丁戊稿339~41頁(跋あ)、四校記476頁 (d)碑主(齊賢)の伝と家系→旧唐81/2753~54頁・新唐106/4051頁、新表71上 : 広平劉氏 2256頁・姓纂5/35 a : 城劉氏、に著録あり。又、両唐書列伝・新表に記されていない齊賢の曾祖の名と官職(會、北周漢陽太守等)が当誌によって補足される。 249 王嘉墓誌 (a)河南目15 a (c)509頁左、Chia 嘉 249→[249]。 252 王敏墓誌 (b)羅補7638頁上(白渠府)・7639頁上(臨高府)。 253 楊亮墓誌 (b)羅補7632頁中~下(金池府)。 254 孫惠夫人李氏墓誌 (a)河南目15 b (b)羅登補2076頁(羅登補作李願→孫願の誤り) (c)501頁右、Hui 惠(孫夫人)→Shih 李氏(孫夫人)、506頁右、孫氏の人名欄に、Hui 惠 [254]を追加すべし。 255 王君夫人趙郡李氏墓誌 (a)河南目15 b (b)丁戊稿349~51頁(跋あ)、貞石112頁。

257 王素臣墓誌 (a)河南目15 b (b)羅補7632頁上～中(東河府)。 258 趙本質妻溫氏墓誌 (b)四校記352、654頁(拓本) (d)碑主(溫氏)の家系→新表72中2661頁・姓纂4/18 b～19 a : 秦_溫、碑主の夫(趙本質)の家系→姓纂7/6 a : 天水趙氏、にあり。 259 于賁墓誌 (b)羅補7633頁下(永嘉府) (d)碑主(賁)の父士俊(姓纂作_{子俊})→姓纂2/46 a : 江陵_于にみえ、当誌で姓纂の系譜を補足すれば図Aの通り(又、四校記220(～21頁、参照))。

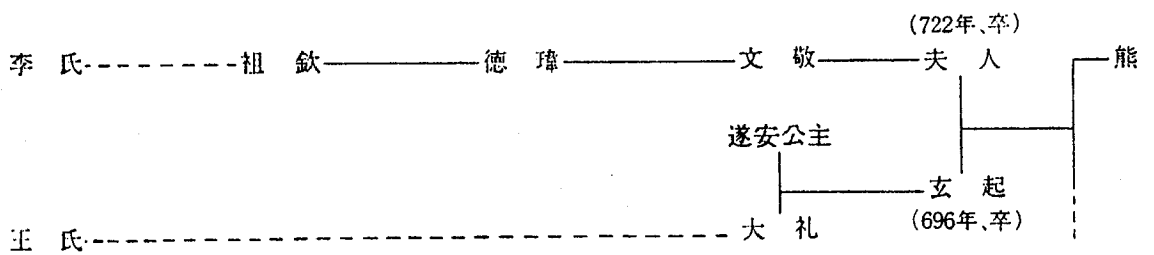


261 張府君妻趙氏夫人墓誌 (a)河南目15 b。 262 白知新妻滎陽鄭氏墓誌 (a)河南目15 b (b)羅補正卷下32 b (d)碑主(鄭叔)の曾祖筠→新表75上 : 鄭氏3333頁にあり。但し祖孝昇以下の家系は新表にみえず。又、本書397頁(No. 307) : 碑主の夫(白知新)の墓誌、参照。 264 賀玄道墓誌 (a)河南目15 a。 265 蕭貞亮墓誌 (a)河南目15 b (b)谷校補7645頁下(翊一府)。 267 王頤墓誌 (a)河南目15 b。 268 趙府君墓誌 (c)493頁右、Ching-hsüan 敬玄〔260〕→〔268〕。 270 燕紹墓誌 (a)河南目16 a、芒洛統補24 a (b)求是259頁。 271 蔣楚賓故夫人于氏墓誌 (a)河南目16 a (b)羅補正卷下1 b。 272 劉元超墓誌 (a)河南目16 a (b)羅補7635頁下(遼城府)。 275 桓婦秦墓誌 (a)河南博藏拓(四校記377頁) (b)四校記10頁(再序)、377頁 (d)碑主の祖法嗣→新表75上3256頁・姓纂4/30 b : 魏_桓にみえ、当誌でその系図を補足すると図Bの如し(又、四校記377頁参照)。 277 田嵩墓誌 (a)河南目16 a (b)羅登補2073頁。 278 董守貞墓誌 (b)羅補7631頁下(寶泉府)。 280 王玄起墓誌 (b)求是232～3、241、272頁 (c)509頁左、Hsüan-ch'i 玄起〔280〕が脱落 (d)碑主(玄起)の



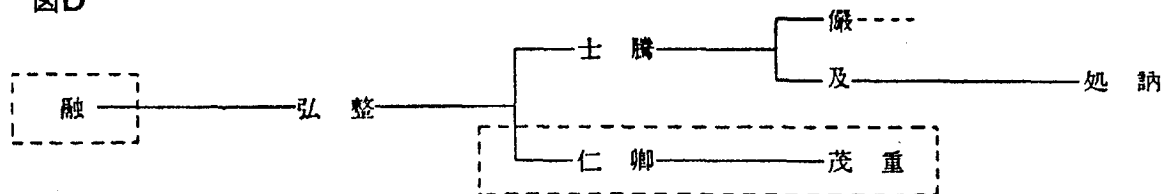
高祖德→『周書』卷17、285～6頁・『北史』卷65、2306頁(以上、中華書局標点本)に有伝。
 又、曾祖端以下の家系(端→世朗→大札→玄起→熊)は正史列伝の欠を補足するものであり、特に 父大札(唐・右千牛、尚遂安公主、駙馬都尉)は新唐83/3645頁・『唐会要』卷6、63頁(国学基本叢書本)に人名のみ著録されていて、その系譜・伝記は不詳とされてきた(布目344、362頁参照)が、当誌によって大札が西魏朝の武将王徳の子孫であったことが判明する。 281 王府君夫人趙郡李氏墓誌 (a)河南博蔵拓(四校記 605頁) (b)羅補正卷上25b、四校記605頁 (d)当誌は No. 280の碑主(王玄起)の夫人の墓誌であり、その家系(曾祖祖欽・祖德瑋<新表作德瑋>・父文敬)は新表72上：趙郡李氏東祖房 2515～16頁にみえ、その系図を No. 280の家系と併せ示せば図Cの通り。又、当誌の撰者(杜昆吾)→姓纂6/39a：京兆杜氏に著録あり。

図C



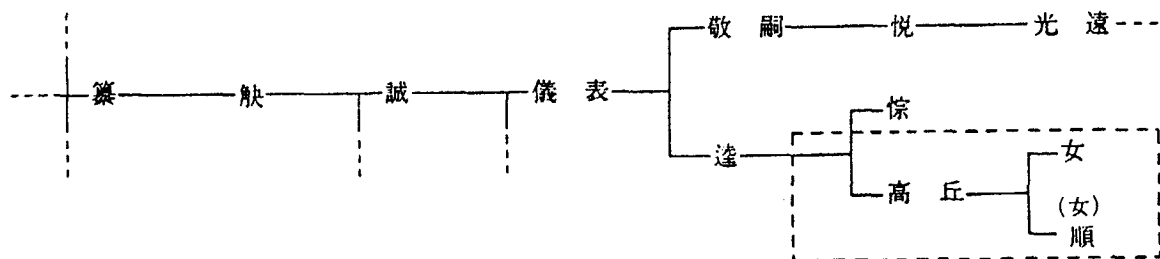
282 田靈芝墓誌 (a)河南目16a。 283 紀茂重墓誌 (a)河南博蔵拓(四校記 554頁) (b)四校記554～55頁 (d)碑主(茂重)の祖弘整(新表・姓纂作和整)→新表75上 3258頁・姓纂6/10b：天水上邽紀氏にみえ、当誌によりその系譜を補足すれば図Dの如し。

図D



284 鄭戎墓誌 (a)河南目16 a。 285 張詮墓誌 (a)河南目16 b (b)羅補7635頁下(安樂府) (c)491頁右、Ch'üan 詮 285→[285]。 286 朱行斌墓誌 (a)河南目16 b (b)羅登補2070頁。 287 李和墓誌 (a)河南目16 b。 290 劉龍樹墓誌 (b)羅補7632頁下(羅川府)・7635頁下(太原府)、谷校補7647頁下(羅川府)・7651頁下(太原府)。 291 劉庭訓墓誌 (a)河南目16 b (b)羅補7631頁中(通樂府)・7633頁下(巖邑府)・7634頁中(龍興府)・7638頁下(崇信府)、谷校補7648頁下(懷音府) (c)503頁右、T'ing-hsün 庭訓 [297]→[291]。 292 胡明期母曹夫人誌銘 (a)河南目16 b (b)羅補7634頁中(魯陽府)、谷校補7649頁下(魯陽府)。 293 王怡墓誌 (a)河南目16 b。 294 趙南山墓誌 (b)羅補7636頁上(礼会府)、谷校補7652頁中(礼会府)。 295 房君故夫人崔氏墓誌 (a)中央研究院歷史語言研究所傅斯年圖書館藏拓 No. 16775 (Ebrey, p. 202, T'ang Inscriptions No. 11) (b)Ebrey, p. 164(3), p. 199 (No. 10) (d)碑主(崔順)の家系(祖逵・曾祖儀表)→新表72下: ^{博陵崔氏第3房} 2811、2813頁にみえ(又、四校記267、1099頁参照)、当誌でその系譜を補足すれば図Eの通り(又、Ebrey, p. 164参照)。

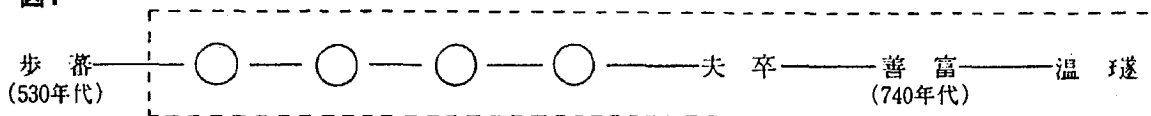
図E



又、当誌の撰者(崔鎮)→新表72下: ^{博陵崔氏第2房} 2797頁(又、Ebrey, p. 164: Table 14・15参照)・郎考18/442頁(倉部員・外郎条)・登科6/380頁(開元7年進士条)にみえる崔鎮か? 296 張昂故妻魏夫人墓誌 (a)河南目16 b。 297 杜公夫人張氏墓誌 (c)492頁右、Shih 張氏(杜夫人) 297→[297]。 298 江瓏墓誌 (b)谷校補7645頁下(翊一府) (d)誌文から碑主は制科合格者ゆえ、羅登補の制科条(2076頁以下)に江瓏を追加すべし。 299

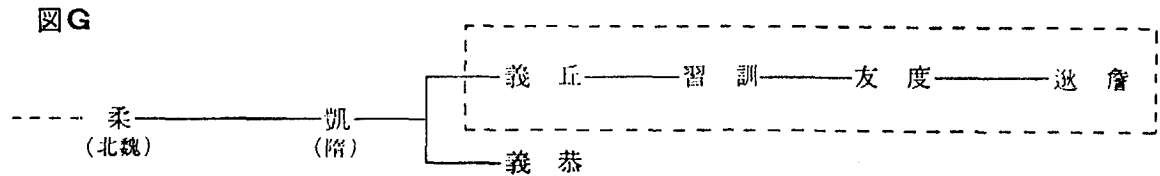
裴肅墓誌 (a)河南博藏拓^(四校記)_(82頁) (b)四校記82頁 (d)当誌の撰者(洪孝昌) → →家系は姓纂1/4 a : ^{舒城}裴氏にみえ、集賢院学士であったことは温田温「盛唐之集賢院」『北海道大学文学部紀要』19—2 (1971年) 94頁に考証あり。又、本書419頁 (No. 329) : 碑主(裴肅)と夫人(陽氏)の合祔誌、参照。 300 段貞墓誌 (a)河南目17 a。 301 張休光墓誌 (a)河南目17 a。 302 鄭謚墓誌 (a)河南目17 a (b)羅登補2074頁。 303 李君夫人鄧氏墓誌 (a)河南目17 a。 304 元氏夫人墓誌 (a)河南目17 a。 305 王固己墓誌 (a)河南目17 a (b)羅補正卷上29 b ~ 30 a。 307 白知新墓誌 (a)河南目17 b (b)羅補正卷下32 b · 41 a ~ b (d)碑主(知新)の家系 → 新表75下3412~13頁にみえるが、父弘儼・碑主・碑主の子3人は著録なし(羅補正卷下41 a ~ bの考証、参照)。 308 趙庭秀墓誌 (a)河南目17 b。 309 康庭蘭墓誌 (b)向達16頁。 310 裴坦墓誌 (a)河南目17 b (b)羅補7634頁下(羊邑府)。 311 豆善富墓誌 (b)四校記630、868頁(拓本)、羅補7634頁下(晋安府)・7635頁上(武城府)・7635頁上(古亭府)・7636頁上(銅鞮府)、谷校補7651頁上(武城府) (d)碑主(豆善富)の六世祖紇豆陵步蕃 → 『魏書』卷10 : ^{孝莊}紀 268頁(中華書局、標準本)、永安3年(530)12月条にみえ(又、姚薇元『北朝胡姓考』、中華書局、1962年、178頁参照)、当誌により步蕃以後の系図を作ると図Fの如し。

図F

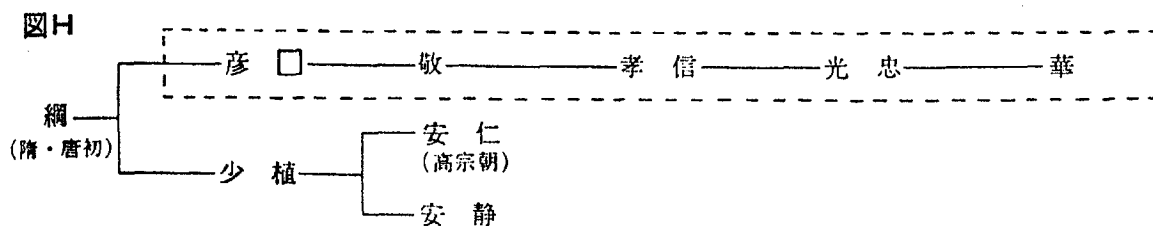


又、誌文中にみえる侍御史鄒元昌 → 姓纂6/48 a : ^{南昌}鄒氏^(又、四校記)_(630頁参照)・郎考18/441頁・旧唐186下/4858頁等に著録あり。 312 張景陽墓誌 (b)羅登補2071、2077頁。 313 趙巨源墓誌 (a)河南目17 b。 314 崔府君夫人朱氏墓誌 (a)河南目17 b、題跋188頁、芒洛四編(5)30 b (d)碑主(朱氏)の祖延度(^{姓纂作}延慶)の先祖の家系 → 姓纂2/49 a ~ b : ^{錢鼎}裴氏にみえ、姓纂原文と当誌との比較考証は四校記226頁参照。 315 苑玄亮墓誌 (a)河南目17 b (b)羅補7632頁上(唐安府)・7635頁中(吉安府)・7637頁上(三度府)・7637頁中(龍勒府)。 316 姚暉墓誌 (c)512頁左、Hsüan 暉 316 → [316]。 317 呂夫人墓誌 (a)河南目17 b。 318 盧友度墓誌 (b)羅登補2071頁 (d)碑主(友度)の曾祖凱(『隋書』・『北史』作楷) → 『隋

書』卷56、1383頁(中華書局標点本)・『北史』卷30、1089頁に有伝。当誌で凱以後の系図を作ると図Gの通り。

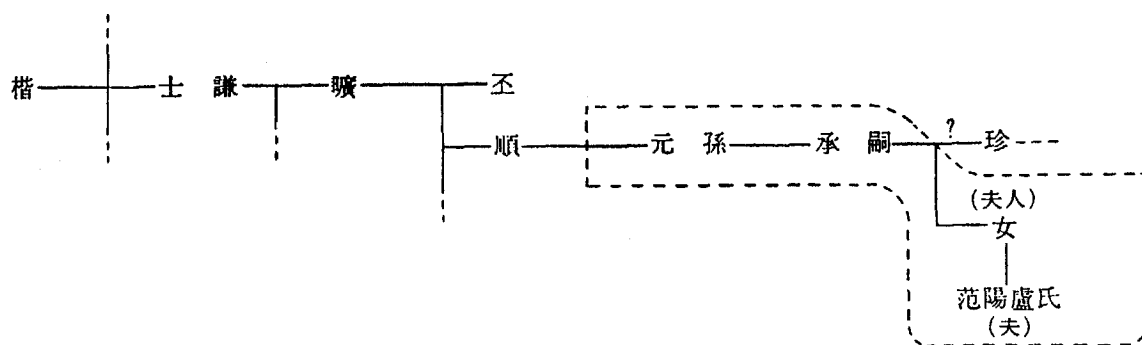


319 王訓墓誌 (a)河南目18 a (b)羅補7635頁中(馮翊府)、羅登補2049頁(c)509頁左、Hsün 訓 [319] が脱落。 320 劉升墓誌 (b)四校記469頁(岑氏拓本)、羅登補2065頁 (d)碑主(升) → 旧唐77/2678頁・新唐106/4055頁、新表71上: 彭城劉氏 2245頁・姓纂5/31 b: 彭城劉氏に著録あり(但し、以上の史料は升を昇と作る)。 321 李迪墓誌 (a)河南目18 a、題跋189頁、芒洛四編(5)34 b (b)羅補正卷上25 a、羅登補2073~74頁 (d)碑主(迪)の家系(父愿・祖玄同・曾祖德旻・高祖純・四代祖澈) → 新表72上: 趙郡李氏東祖房 2495、2498頁にみえ、各人の人名・官職名についての新表と当誌との比較考証は、羅補正卷上25 a 参照。 322 李少府公夫人竇氏墓誌 (a)河南目18 a、題跋189頁、芒洛四編(5)35 b (b)羅補正卷上8 a (d)碑主(竇氏)の祖孝謙・曾祖倬 → 新表71下: 竇氏三祖房 2329頁・姓纂9/35 b: 河南竇氏にみえるが、父宣文は新表・姓纂共に記録なし。その比較考証は羅補正卷上8 a・四校記878~79頁、参照。 323 王同福并夫人裴氏墓誌 (b)羅補正卷上1 b、2 a (c)504頁右、T'ung-fu 同福 → 504頁右から、510頁左の下から12・13行間に移すべし (d)夫人裴氏の父守祚・曾祖正 → 新表71上: 南來裴氏 2195、2202頁にみえる(曾祖正については又、四校記268頁所引の裴氏逸文・考証、参照)が、夫人の祖徳は新表にみえず、新表は守祚の父名を帰仁と記す(2202頁)。 325 盧復墓誌 (a)河南目18 a (b)羅補正卷下6 a。 326 李華墓誌 (b)羅登補2065頁 (d)碑主(華)の五代祖綱(旧唐・新唐作綱) → 旧唐62/2377頁・新唐99/3910頁に有伝(又、敝表81、489、819頁参照)。当誌でその系譜を補足すると図Hの如くなり、「自綱五世同居、……」(新唐3910頁)とある各世代の人物が当誌によって具体的に判明する。 327 慕容氏女神護師墓誌 (d)碑主(神護師)の父珣・祖知晦 → 姓纂8/25 a: 昌黎慕容氏に著録あるが、当誌により姓纂に



みえぬ知晦の父名が正言と判明する (又、四校記790~91頁、本書 255頁: No. 165墓誌、参照)。 330 王志悌墓誌 (a)河南目18 a (b)羅補正卷上29 b、羅登補2076頁。 331 劉府君夫人墓誌 (a)河南目18 a (b)羅補7631頁中(甘泉府)・7634頁上(千秋府)・7636頁上(礼会府)。 332 賈府君并夫人京兆杜氏墓誌 (b)羅登補2078頁。 333 崔鋁墓誌 (a)中央研究院歴史語言研究所傅斯年圖書館藏拓 No. 19069 (Ebrey, p. 203, T'ang Inscriptions No. 19) (b)Ebrey, p. 92(Table 6, Sources: 3), p. 108(Table 9) (d)碑主(鋁、⁷⁵²年卒)と同名の人物→新表72下: 博陵崔氏大房 2787頁に「鋁、兼御史」とあり、その5代上の子博が隋代官人であるから(新表 2786頁)、凡そ8世紀中葉の人物と考えられるが、果して当誌の碑主と同一人物か? 335 韓貞瓚女二娘造像 (a)河南目18 b。 336 夫人博陵崔氏墓誌 (c)508頁左、Shih 崔氏(盧夫人) 336→[336] (d)碑主(崔氏)の高祖曠→『周書』卷35、614頁・『北史』卷32、1166頁に有伝。又、曠と曾祖順の家系は新表72下: 博陵崔氏第2房 2792~93頁にみえるが、当誌によってその空白部分を補足すれば図Iの通り。

図I



338 竇公故夫人崔氏墓誌 (b)羅補正卷上46 b (c)508頁左、Yün 縑→縑(竇公夫人) (d)碑主(崔縑)の家系(曾祖暉・祖瀆<新表・Ebrey>作瀆)→新表72下:

博陵崔氏第2房 2799~2800頁にみえるが系譜・人名の誤記多し(羅補正卷上46b~47aの考証、参照)。その正確

な系図と関連史料一覧は Ebrey, p. 180 (Table 19), p. 181 (Table 20)、参照。

当誌にみえる家系（暄—湏—孟孫—縉^(女)熒）は Ebrey の系図と全く一致し、当誌は Ebrey の考証の傍証史料となる。 339 張遊芸墓誌 (a)河南目18 b (b)四校記258頁(拓本)、羅登補2071、2077頁 (d)碑主（遊芸）の第2女（齊氏夫人）の子（暄・嬰^{<新表・姓>}・煦）→新表75下：瀘州齊氏 3385～86頁・姓纂 3/13 b～14 a：河間齊氏 に著録あり（又、四校記258頁の考証、参照）。 340 李肅墓誌 (b)四校記273頁（拓本）(d)碑主（肅）の夫人（陳氏）の曾祖敬之→姓纂3/20 b：京兆陳氏 にみえる。 341 高岑墓誌 (a)河南目18 b。 342 袁秀巖墓誌 (a)河南目18 b (b)羅補7633頁中(通化府)。 344 李崗墓誌 (a)河南目18 b (b)羅補正卷上26 a～b。 346 張氏亡女墓誌 (c)493頁左、Wan 婉 346→[346] (d)当誌は本書所収墓誌 No. 345・353・360 と系譜上関連した誌であり、以上4誌から復元した世系図は本書74頁、参照。 347 盧昂墓誌 (b)羅補正卷下5 b・9 a（又、四校記1112頁）、羅登補2074頁 (d)碑主の家系（父翊・祖猷・曾祖幼孫・子長、広・孫商）→新表73上：范陽盧氏北祖第2房 2913～14頁にみえる（又、本書75頁の世系図参照）。又、夫人（房氏）の祖穎^(東郡侍郎)→701年の天官侍郎房穎叔であろう（嚴表104、557頁参照）。 348 馬傲墓誌 (a)河南目18 b (b)羅登補2067頁。 349 周著墓誌 (a)河南目19 a、河南博藏拓（四校記459頁）(b)四校記459頁、羅登補2057、2074頁。 351 崔夫人墓誌 (a)河南目19 a (d)碑主（崔霞、837年卒、滑州崔氏出身）の五代祖元綜^(黃門侍郎)→武周朝の宰相崔元綜（旧唐90/2923頁・新唐114/4204頁・新表72下：鄭州崔氏）か？ 5世代=約120～30年間とすると両者の生存時期は一致する。同一人物とすると、両唐書列伝・新表にみえぬ元綜以下の家系（元綜→令同→琚→倬→亮→霞^(女)）が当誌によって判明する。 354 李璆墓誌 (a)河南目19 a (b)羅補正卷上26 a～b。 355 曲元縝墓誌 (a)河南博藏拓（四校記945頁）(b)四校記945頁 (d)碑主（元縝）の祖環・曾祖彬→旧唐122/3501頁・新唐147/4759頁・姓纂10/21 b：陝郡曲氏 に著録あり。又、本書447頁（No. 357）：元縝の夫人の墓誌、参照。 357 隴西郡夫人墓誌 (a)河南博藏拓（四校記945頁）(b)四校記945頁。 358 朱敬之三妻盧夫人墓誌 (a)河南目19 a (c)504頁右、Tzū-yü 子玉→子玉（朱敬之三妻）。尚、502頁右の姓 LU 盧は504頁左8～9行目の Ang

昂・Ch'ang 昶の左に移すべし。 359 鄭夫人墓誌 (d)碑主(子章)の家系(父郎・祖珣・曾祖諒)→新表75上:北祖鄭氏 3322~23頁にみえる。 362 孫嗣初妻京兆韋夫人墓誌 (b)四校記174、526頁(拓本) (d)碑主(韋夫人)の家系(祖暉・曾祖咸)→姓纂2/24b:京兆杜陵韋氏、韋夫人の外祖閻濟美→旧唐185下/4832頁・新唐159/4961頁・姓纂5/65a:榮陽閻氏、に著録あり(四校記174、526頁の考証、参照)。韋夫人の夫孫嗣初→新表73下:武邑孫氏 2957頁にみえる「嗣初、崑山令」か? 363 鄭堡墓誌 (a)河南目19a (c)495頁左、Ti 迪→迪 (d)碑主(堡)の曾祖之秀→新表75上:北祖鄭氏 3286頁にみえる「之秀、豫州參軍」か? 364 王氏塲女墓銘 (a)河南目19a。 365 王公夫人崔氏墓誌 (c)508頁左、Shih 崔氏(□夫人) 365→(王夫人) [365]。 366 趙璜墓誌 (b)羅補正卷下13b・23b(又、四校記1119頁)、四校記661頁(岑氏拓本未見)、羅登補2060、2066頁 (d)碑主(璜)の家系(父伉・祖涉・曾祖駟<新表・姓纂作駟>・高祖慎己・五代祖仁泰・八代祖鑿)→新表73下:南陽趙氏 2985頁・姓纂7/8a~b:南陽趙氏に著録あり。但し新表は伉を涉の弟渾の子と誤記している(又、羅補正卷下13b・四校記660頁の考証、参照)。又、本書460頁(No. 370):趙璜の夫人蘇氏の墓誌、参照。 367 魏涿墓誌 (a)河南目19a。 368 孫方紹墓誌 (a)北平目121a (b)羅補正卷下11b(又、四校記1114頁) (d)碑主(方紹)の父微仲・祖成・曾祖逖→新表73下:武邑孫氏 2949、2953~54頁・姓纂4/17a:樂安孫氏に著録あり。但し、新表は方紹を微仲の弟審象の子と誤記している(又、羅補正卷下11bの考証、参照)。 369 張君亡妻劉氏夫人墓誌 (c)503頁右、Ping 冰→冰(張君亡妻) (d)碑主(劉氏)の父約・祖濟・曾祖怱→旧唐143/3898~3903頁・新唐212/5973~76頁に有伝。 370 趙府君妻蘇氏夫人墓誌 (b)羅補正卷下23b~24a、羅登補2067頁(c)506頁右、Szü-chün 嗣君→嗣君(趙府君妻) (d)碑主(蘇氏)の先祖の丞相許文貞公瓌(No. 366墓誌による)の家系→新表74上:扶風蘇氏 3149頁・姓纂3/5a:扶風蘇氏にみえるが、碑主の父巢・祖佐・曾祖來は記録に漏れている。

〔注〕

- 1) 楊家駱「唐碑伝集初編通検」(同主編『唐史資料整理集刊』第1輯 E1~68頁所収、1971年、台北)にみえる『全唐文』等所収碑・誌題目の数を合計したもの(但し概算)。
- 2) 楊家駱前掲注1) 文献、参照。

- 3) 石刻関係書籍の全書目録としては、さしあたり容媛(輯)『金石書録目』10巻(中央研究院歴史語言研究所、1935年。1963年、東京大安影印版)、参照。近年、『石刻史料新編』第1・2輯(計50冊241種、台湾・新文豊出版公司編輯部編、1978~79年)が出版され、楊殿珣『石刻題跋索引』に引用された石刻関係書籍の8~9割は容易に我々の利用しうるものとなった。
- 4) 范騰端(輯)『国立北平図書館蔵碑目、墓誌類』(開明書店、1941年)、参照。尚、本目録に先立って予備的に、同(輯)「館蔵李唐墓誌目(1)~(4)」『国立北平図書館館刊』第9巻一3~6号(1935年)が発表されている。
- 5) 国立中央図書館編『国立中央図書館蔵墓誌拓片目録附索引』(国立編訳館中華叢書編審委員会刊、1972年初版・1982年再版)、参照。
- 6) 毛漢光「『唐代墓誌銘集釈』総序、凡例、及引用書籍」『食貨月刊』復刊12巻一4・5期(1982年)、121頁、参照。
- 7) 注4)・5)・10)所掲目録の他に、最近では浙江図書館古籍部編『浙江図書館館蔵浙江金石拓片目録初篇』(杭州浙江図書館古籍部、1982年)が出版された。
- 8) 広島大学附属図書館参考調査係を通じての、北京図書館(拓片はマイクロフィルム化されておらず、ゼロックスコピーも禁止されている)・中央図書館(現在、拓片を複製中)・中央研究院歴史語言研究所(近く拓公刊のため、資料整理中)への照会結果による(1982年10月~83年4月)。
- 9) 気賀沢保規「中国新出石刻関係資料目録(1)——解放後より文革前まで——」『書論』18(1981年)、7~14頁、参照。
- 10) 李根源・何日章(同撰)『河南図書館蔵石目』1巻(河南官印刷局、1925年)、参照。
- 11) 本書9~89頁にみえる、饒宗頤氏による各拓と『芒洛冢墓遺文』所収墓誌との対照、参照。
- 12) 前掲注4)『国立北平図書館蔵碑目、墓誌類』、参照。因に、中央図書館の場合では、唐・宋墓誌2,079点中、唐誌が94%(1,957点)、唐誌中、唐前期のものが75%(1,471点)である(前掲注5)『同館蔵墓誌拓片目録附索引』、参照)。
- 13) かかる邙山地域中の郷・里・村名とその地図上での位置については、愛宕元「唐代兩京郷里村考」『東洋史研究』40-3(1981年)、449~54、478~79頁、参照。
- 14) 本稿の文献略号に挙げた研究文献、参照。
- 15) 愛宕前掲注13)論文459頁註(5)、池田温「中国における出土文字資料整理研究の近況——国家文物局古文献研究室の活動——」『東方学』64(1982年)、165頁、参照。
- 16) 例えば『元和姓纂四校記』(中央研究院歴史語言研究所専刊29、1948年初版・1975年再版)にて岑仲勉氏は姓纂所収唐人の系譜・事跡考証のために、130数点もの千唐誌齋蔵誌を引用している。
- 17) 但しその目録は『千唐誌齋蔵石目録』1巻(新安・張鋤<蔵石>、洛陽・郭玉堂<編次>、河南墨景堂、1935年)と題して既に公刊されている。

18) 最近の中国近刊書籍案内による。

19) 毛漢光前掲注6) 論文121～26頁、何大安「中央研究院歴史語言研究所簡介」『漢学研究通訊』第1巻1期(1982年)、20～22頁、参照。

補注1) 本稿執筆後入手した気賀沢保規「中国新出石刻関係資料目録(2)——1972年より1982年まで——」『書論』20(1982年)、13～21頁によれば、1972年～82年末間に中国の考古学関係誌に紹介された新出墓碑・誌の数は120余点であり、解放後82年末までの総点数は280余点に過ぎない。

II 『千唐誌齋藏誌』 墓主人名索引稿

1. 史料的价值

筆者は一昨年(1983年)にフランス極東学院所蔵の唐代墓誌拓本370点を紹介した際、かかる拓本と共に今後注目すべき唐代墓誌史料集として、中国で印刷中の「千唐誌齋藏誌」と台湾で計画中の「唐代墓誌銘彙編附考」(当初の仮題は「唐代墓誌銘集釈」)を挙げ、その出版の近からんことを期待した⁽¹⁾ところが奇しくもこの両者が昨年同時に公刊された。中でも「千唐誌齋藏誌」(河南省文物研究所・洛陽地区文物管理处編、文物出版社刊、1984年1月、北京)はB4判の上・下2大冊で計1,400余頁に及び、その内容は千唐誌齋についての概説(12頁)・墓誌函版(1,360頁)・函版目録(33頁)から成り、函版では墓誌各点ほぼ縦21cm.×横21cm.の写真版(原寸大の $\frac{1}{2}$ ~ $\frac{1}{4}$)に墓誌題目・函版説明が加えられている。筆者は早速、本書を通覧・調査したが、その過程で作製したものが本稿である。

索引を提示する前に本書の史料的价值に触れておきたい。まず千唐誌齋とは、河南省新安県出身の金石愛好家の張飭が清末以降洛陽邙山地区で多出した歴代墓誌の中でも特に唐代の墓誌原石千余点を、金石専門家郭玉堂の助力を得て1931~35年間に収集・整理し、かかる原石を壁面にはめ込んで保存するため故郷の新安県鉄門鎮⁽²⁾の私邸内に建てた石刻資料館である(本書の概説1頁)。周知の様に清末以降民国年間中に洛陽邙山で出土した数千点⁽³⁾の歴代墓誌の大部分は考古学的調査を経たものではなく盗掘によるものであって、出土の状況や地点の詳細は不明であり、又、原石の損失が当然甚だしく、その拓本も骨董店に転売されて中国の各地に流散してしまった⁽⁴⁾。そして現在かかる墓誌の原石がまがりなりにもまとまって保存・管理されている資料館の代表的なものが、この千唐誌齋(内、唐誌石1,209点)と開封市博物館(解放前は河南省博物館蔵。内、唐誌石420点)である⁽⁵⁾。しかしながら千唐誌齋の落成(1935年)後、その墓誌原石の拓本から誌文が移録・公刊されたり拓本の写真版が部分的にせよ出版されるといったことは全く為されず、極く少数の研究者が個別に調査するにとどまり、我々の手許には計60葉の小冊目録(「

千唐誌齋藏石目録』 / 卷、郭玉堂撰、河南墨景堂刊、1935年) があるだけであった。かかる状況の下で曾て千唐誌を個人で精査しその研究文献に頻繁に引用した研究者は唐代史家の岑仲勉氏である。特にその著書「元和姓纂四校記」において氏は姓纂所収唐人の系譜・事跡考証のために130余点もの千唐誌を駆使し、顕著な研究成果を挙げた。しかし我々はその原文を確かめることは全くできなかったのである。ところが本書は遂に千唐誌齋建設時に郭玉堂が採取した墓誌原石の拓本全点と張鋤が後に収集した若干の誌石の拓本とを併せて写真出版したものであって、実に半世紀を経て始めて誌文の全貌がここに明らかとなったわけであり、まずかかる意味においてその史料価値は極めて大きい。又、誌拓の時代的分布をみると西晋朝1、北魏3、隋2、唐1,209、五代22、北宋85、明31、清1、民国6となり、全1,360点に占める比重は唐誌が89%と文字通り大多数を占め、隋以前が0.4%、五代以降が10.6%と過少である。更に唐誌の中で前期(618~755年)のものが895点(74%)もあり、「千唐誌齋藏誌」とは唐前期墓誌拓本を中心とする千二百余点の唐代墓誌史料集と称して過言ではない。

次に邙山出土歴代墓誌ほか多数の墓誌をその原石は無くとも拓本にて収集・整理している機関として、中国の北京図書館(内、唐誌拓2,610点)と台湾の中央図書館(同1,957点)・中央研究院歴史語言研究所傅斯年図書館(同3,300点)を挙げることができる⁽⁶⁾。かかる機関の所蔵拓と千唐誌との関係は如何なるものであろうか。多分、原石の出土時点(清末~1930年代初)から1935年(千唐誌齋落成時)にかけての間に、後に千唐誌齋に保存されるに至る墓誌の各原石からは複数の拓本が作製されて各地に転売され最後に以上の諸機関に収蔵されるに至ったのであろう。即ち千唐誌の大部分が北京・中央・傅斯年3図書館所蔵の拓本と重複するのである。とりわけ中央図書館蔵拓とは極めて高い重複率を呈しており、千唐誌全1,360点中の実に1,205点(88.6%)が中央図書館の拓と一致する。又、この点から逆に中央図書館蔵拓とは内容的には千唐誌を核(全拓の約50%)とし他の墓誌拓を補充してできたコレクションとみなすこともできよう。そして以上諸拓相互間のかかる対応関係はまた、従来、千唐誌と同様に墓誌目録のみあって拓本の公刊が全く為されてこなかった上記の3図書館所蔵唐代墓誌(特に石刻関係の諸刊本に移録されていない拓)の中のかかなりの部分(筆者の推定では50~60%)が実際、本書の出版によって我々の目に触れうるようになったことを同時に示しているのである。このことは曾て個々の研究者があちこち

の文献に引用してきた各図書館蔵拓中の貴重な墓誌が千唐誌の内に少なからず含まれていることから窺える。筆者が今回調査しえた範囲でその例を挙げると、羅振玉「唐書宰相世系表補正」所引唐誌拓（羅氏個人の収集したものか？）中の110余点、谷霽光「唐折衝府考校補」所引北京図書館蔵唐拓110余点中の約50点（45%）、守屋美都雄「六朝門閥の一研究」本文所引唐拓（北京拓）10余点中の7点（60～70%）、P. B. エブリィの博陵崔氏研究に引く傅斯年図書館蔵唐拓42点中の21点（50%）が「千唐誌齋蔵誌」に収められており、その史料価値の高さを如実にあらわしている。

もとより上述の如き原石資料館（千唐誌齋・開封市博物館等）と拓本所蔵機関（北京・中央・傅斯年図書館等）に収蔵された墓誌が現存する唐代墓誌のすべてではない。原石・拓本を有しているものとしては他に中国解放後の新出墓誌があり、更に誌文が拓本から種々の歴代石刻史料刊本に移録されて残った墓誌と唐人の文集に収められて伝わった墓誌とを加えるとその総点数は数千点に膨れ上がる。そして豊富な傅斯年図書館蔵拓を中心にかかる現存唐代墓誌のすべてを立誌年代順に集大成する作業が台湾の毛漢光氏等によって進められつつあり、1984～85年間に既に2冊（619～52年間の唐誌計200点）が出版された。冒頭に挙げた「唐代墓誌銘彙編附考」がそれであって、全30余冊が刊行された際には千唐誌もそのほぼ全点がこの「彙編」に収められ、解説と録文が付されることになるであろう⁽⁷⁾。但しその完成は10数年後のことであり、当分は「千唐誌齋蔵誌」が一大唐誌史料集として研究者に頻りに利用されることは間違いない。筆者の気付かぬ誤りや不備が多く全く草稿の域を出ない本索引をあえて公表したのは、上述の様な千唐誌の史料的価値を考慮し、立誌年代順の墓誌目録のみあって墓主人名索引の付されていない本書の利用度を幾分なりとも高めんがためにほかならない。切に諸賢の叱正にまつしだいである。

註(1) 拙稿「フランス極東学院蔵唐代墓誌拓本紹介」「広島大学文学部紀要」第43巻（1983年）143頁。

(2) 前掲拙稿142頁にて筆者は千唐誌齋の所在地を千唐誌の出土地域と誤解して、千唐誌を新安県鉄門鎮から出土したものと記したが、ここで洛陽邙山地区の出土と訂正しておく。

(3) 本書の千唐誌齋概説3頁では邙山出土歴代墓誌の総点数を6,000～7,000とし、一方、宮大中「邙洛唐誌研究」「中原文物」（河南省考古学会論文選集）1983年特刊168頁左は3,000～4,000（内、過半数が唐代墓誌）

と見積っている。

- (4) 宮大中前掲論文 168頁左。
- (5) 本書の千唐誌齋概説3頁、宮大中前掲論文 168頁左。尚、千唐誌齋所蔵原石の拓本を中心としこれ等に河南省博物館（即ち現在では開封市博物館）蔵石の拓本を加えた墓誌コレクションとしては解放前の燕京大学図書館蔵拓があり、その総点数は 1,800 ～ 1,900 点（但し概算）に上るが、現在かかる拓はどうなっているのだろうか（容媛撰「燕京大学図書館所蔵石刻草目（3）～（12）：墓誌類」「燕京大学図書館報」124～133期、1939年、参照）。
- (6) 前掲拙稿 141頁、参照。
- (7) 「彙編」1・2冊の範囲内で見ると、唐初619～52年間の千唐誌74点中、70点が「彙編」収録の拓と一致する。但し拓本及び写真版の出来具合はそれぞれ一長一短あり、両者を相互参照する必要がある。

2. 凡 例

- 〔1〕 本索引は「千唐誌齋蔵誌」上・下冊所収墓誌の墓主姓名（計1,360）を標出したものである。排列は五十音順によったが、同音文字は画数順に、同音同画の場合は部首の画数順に従い、同一文字は一箇所に集めた。第二字以下もこれに準じた。発音は原則として漢音によったが、慣用音に従ったものもある。
- 〔2〕 本索引の記載事項は左から順に下記の通りである。

① 墓主姓名

- (a) 墓主（男性）の名が不明の場合→姓の次に□を以て表示し、同姓の五十音順の最後に置く。
墓主（男性）の姓が不明の場合（残墓誌も同じ）→□の項に入れ五十音順の最後に置き、他の墓誌目録・研究文献との対照によって墓主の姓を確定しうる場合でも、「千唐誌齋蔵誌」の図版目録を基本として□項に入れ、墓誌題目中に姓を注記した。
- (b) 墓主が女性の場合→名が不明の墓誌は姓の次に「氏」字を以て表示し、姓が不明の墓誌は男性の場合と同様に□項に入れ、又、夫の姓・名が明確な墓誌ではその題目中にこれを記し且つアンダーラインを付した。
- (c) 同姓同名（---□、---氏も同じ）の墓誌→立誌年代順に排列。
- (d) 墓主が宮人で姓・名共不明の場合→八品・九品等品階が題目中に示された墓誌はその数字（例：「八品宮人」）で、他は「宮人」で標出した。
- (e) 誌文中で墓主・配偶者共にその家系が詳細な墓誌→千唐誌番号

0296、0594、0843、0943 の墓誌に限り両者共その人名を標出した。

- ② **千唐誌番号** -----「千唐誌齋藏誌」の墓誌図版番号。
- ③ **墓誌題目** ----- 題目は職事官名と姓名を主とした略目で、題目の次の()内の数字は立誌年＝西暦。尚、「千唐誌齋藏誌」の図版説明で、立誌年に関する西暦年代表示が明らかに誤っているものは訂正して記した。
- ④ **相互対応文献** ----- 当該の千唐誌と既刊の墓誌史料集との一致、及び従来の研究文献での当該誌の引用箇所を指摘した。尚、各々の墓誌目録・史料集・研究文献名は略号で、一致・引用箇所は数字で示し、その詳細については以下の文献略号を参照のこと。
- ⑤ **中央図書館所蔵墓誌番号** ----- 当該千唐誌と一致する中央図書館所蔵墓誌拓本の番号であって、「国立中央図書館蔵墓誌拓片目録附索引」にみえる番号（目録整理上の統一番号）を以て示す。尚、この場合、略号の「中」は省き、ただの四桁数字を右端に表示した。

3. 文献略号

- 北 「国立北平図書館蔵碑目、墓誌類」(范騰端輯、開明書店、1941年)
- 中 「国立中央図書館蔵墓誌拓片目録附索引」(国立中央図書館編、編纂委員会刊、1972年初版・1982年再版)
- 芒(葉) 「芒洛冢墓遺文」初編(羅振玉撰、1914年。「石刻史料新編」第1輯第19冊所収、新文豐出版公司、1978年)
- 集(卷・葉) 「漢魏南北朝墓誌集釈」11卷(趙万里撰、科学出版社、1956年)
- 彙(墓誌番号) 「唐代墓誌銘彙編附考」第1・2冊(毛漢光撰、歷史語言研究所專刊81、1984～5年)
- 谷(頁) 谷淵光撰「唐折衝府考校補」(冊所収、開明書店、1936～7年)
- 羅(葉) 羅振玉撰「唐書宰相世系表補正」2卷(冊所収、1937年)
- 岑(頁) 岑仲勉撰「元和姓纂四校記」10卷(啓龍閣風雨閣社再版、1975年)
- 守(頁) 守屋美都雄著「六朝門閥の一研究——太原王氏系譜考——」(日本出版協同社、1951年)
- 敵(頁) 敵耕望撰「唐僕尚丞郎表」22卷(歷史語言研究所、專刊36、1956年)
- E (p.) Ebrey, P. B., The Aristocratic Families of Early Imperial China: A Case Study of the Po-ling Ts'ui Family, Cambridge Univ. Press, Cambridge, 1978.

尚、上記文献略号の()内の頁・葉等は本索引で略号の次の数字の表示するもの、又、aは葉表、bは葉裏、史語所蔵は中央研究院歴史語言研究所傅斯年図書館所蔵の墓誌拓本登録番号を指す。

4. 墓主人名索引

ア

0410	周陪戎副尉安懷夫人史氏合葬墓誌(693)	
0739	唐沢州太行鎮將騎都尉安孝巨墓誌(734)	1631
0585	唐岐州岐山府果毅安思節墓誌(716)	
	谷7646下・7655上	1410
1232	後周護国軍節度行軍司馬安重遇墓誌(954)	2385
1246	宋鄭州衙内指揮使安崇礼墓誌(971)	2402
0143	唐陪戎副尉安度墓誌(659)	0762

イ

1031	唐鄉貢進士京兆韋行素墓誌(827)	2102
0896	唐延王府戸曹參軍李君妻韋夫人墓誌(754)	1846
0931	唐韋氏墓誌(774)	
0871	唐蘇威妻金鄉郡君韋順儀墓誌(752)	1814
0856	唐汝州刺史李君夫人韋小孩墓誌(750)	
	岑184	1804
1135	唐京兆韋氏室女都娘子墓誌(856)	
0699	唐襄州長史韋麟墓誌(730)	1577
0167	唐黃州總管府陽城縣丞王君妻陰客墓誌	
	(顯慶年間, 656~60)	0793

ウ

0855	唐涼王府功曹參軍于儼墓誌(750)	
	岑220~21	1813
1164	唐鄉貢進士孫備夫人于氏墓誌(865)	
	岑218~19	2294
1332	明処士于鏞墓誌(1505)	

エ

0987	唐左武衛翊衛中郎將李君夫人榮脩墓誌(804)	2013
0893	唐彭城郡斬縣令安邑衛衡墓誌(754)	1850
0557	唐右衛勳衛楊公夫人垣氏墓誌(710)	
0369	唐朝散大夫□□石邑縣令袁希範墓誌(688)	
0368	唐左金吾引駕陳郡袁景恒墓誌(688)	1120
1236	後周寧州刺史濮陽郡侯袁彥進墓誌(956)	2389
0481	周相州刺史袁公瑜墓誌(700) 岑333~34	1100
0482	周鄧州司法參軍事袁承嘉墓誌(700)	
	岑333~34	1272
0469	周唐州司馬上柱国閻基墓誌(700)	1259
1245	宋建雄軍節度判官閻光度墓誌(970)	2484
0954	唐宋州宋城縣尉閻士熊墓誌(790)	1951

オ

0020	唐蒲州虞鄉縣丞王安墓誌(636)	
	守7 彙50	0448
1265	宋司農少卿分司西京上柱国王貽慶墓誌(1041)	2427
0229	唐処士王延墓誌(666) 守137上段	0896
0471	唐同州孝德府右果毅都尉于君夫人王媛墓誌	
	(700)	
0106	唐王瓊達墓誌(655)	0587
0188	唐王楷墓誌(663)	0843

王 感	0548	唐鴻臚掌客王感墓誌(709)	1315
王 基	0576	唐武梁州南安縣令王基墓誌(715)	1407
王 義	1330	明王義及妻劉氏墓誌(1502)	2495
王 客	0289	唐潞州礼会府果毅王客墓誌(674)	0998
王及德	0517	唐司僕寺長沢監王及德墓誌(705)	1312
王 協	0085	唐隨左龍驤驃騎王協墓誌(653)	0639
王 強	0309	唐上柱国王強墓誌(678)	
王 昂	0670	唐陪戎校尉太原王昂墓誌(727)	1539
王 頊	1084	唐太原王頊墓誌(842)	
王俱夷	0348	唐常州無錫縣令楊君夫人王俱夷墓誌(684)	
		守137上段	1094
王 君	0206	唐隨幽州先賢府車騎王君墓誌(664)	0527
王君德	0260	唐相州湯陰縣令王君德墓誌(670)	0953
王 京	0879	唐滎陽郡長史崔君夫人太原王京墓誌(753)	
		守80・82・136下段	1841
王 惠	0220	唐王惠墓誌(665)	0881
王 卿	0121	唐王卿及夫人任氏墓誌(656)	0315
王景之	0547	唐雍州美原縣丞王景之墓誌(709)	
		守8・105・109・138上段	1085・1086
王景曜	0743	唐右威衛將軍上柱国王景曜墓誌(735)	
		谷7650下	1640
王 敬	0195	唐游擊將軍高望府果毅王敬墓誌(663)	
		守137上段	0852
王敬仲	1029	唐王敬仲墓誌(826)	守137下段 2097
王慶祚	0458	周□(北・中・羅・守作岐)州雍縣尉太原王	
		慶祚墓誌(699) 羅卷上31a 守71・	
		75・137上段	0989
王 傑	0570	唐右衛率府親府親衛王傑墓誌(712)	1149
王 建	0473	周右鷹揚衛貴安府折衝都尉王建墓誌(700)	
		谷7647上・7655上	1248
王建福	1249	宋贈太子太傅王建福墓誌(982)	2409
王乾福	0421	周太原王乾福墓誌(694)	
王 瓏	0507	周王瓏及夫人件氏墓誌(703)	
王 元	0603	唐左驍衛河南府永嘉府折衝都尉王元墓誌	
		(719)	1438
王 元	0818	唐吏部常選王元墓誌(745)	1533
王元琰	0774	唐蔚州刺史兼橫野軍史王元琰墓誌(739)	
王元泰	0839	唐左威衛左司階上柱国太原王元泰墓誌(748)	1776
王 彦	0301	唐王彦玄堂記(677)	
王公度	0811	唐郴州司士參軍王公度墓誌(743)	1726
王行果	0546	唐王行果墓誌(709) 守138上段	0972
王 宏	0078	唐貝州臨清縣令王宏墓誌(652) 彙196	0627
王孝義	0177	唐太原王孝義墓誌(661)	
王孝瑜	0101	唐晉陽府鷹揚王孝瑜并夫人孫氏墓誌(655)	0676
王 鴻	0864	唐襄州襄陽縣尉同州馮翊縣丞王鴻墓誌(751)	
		羅卷上29b	1831
王 翱	1096	唐処士太原王翱墓誌(847)	
王士英	1317	宋太原王士英墓誌(1114)	2476
王 氏	0132	唐宋君妻王氏墓誌(658) 守136上段	0733
王 氏	0137	唐王夫人墓誌(658)	0553
王 氏	0199	唐東都掖庭宮司簿王氏墓誌(664)	0855
王 氏	0252	唐王夫人墓誌(670)	0943

王氏	0281	唐河南□□安邑閔君夫人王氏墓誌(673)	0980	王則	0604	唐處士王則墓誌(720)	1268
王氏	0376	周右豹輔衛倉曹參軍裴公夫人王氏墓誌(690)		王孫	0172	唐王孫墓誌(661)	
王氏	0451	周嵩(北作嵩)州刺史許攝(中作樞)夫人王氏墓誌(699)	1247	王大義	0612	唐雅州名山縣尉王大義墓誌(721)	1068
王氏	0479	周幕州刺史洛陽宮總監褚君夫人王氏墓誌(700)	1074	王待徵	0654	唐太原王待徵墓誌(725)	1525
王氏	0650	唐楚州刺史鄧君夫人王氏墓誌(725)	1521	王端	1026	唐王端墓誌(825)	2091
王氏	0808	唐張敬已妻王夫人墓誌(743) 谷7653中 守136下段	1724	王智	0269	唐并州司兵張君夫人王智墓誌(671)	0961
王氏	0843	唐丹陽郡陶元欽妻太原王氏墓誌(748) 守136下段	1782	王智言	0781	唐處士太原王智言墓誌(739)	
王氏	1116	唐王夫人墓誌(851)	2236	王智通	0379	周天授二年趙王親事洛州王智通墓誌(691)	1128
王氏	1216	後梁昌黎韓仲舉夫人王氏墓誌(913)	2364	王仲原	1310	宋尚書倉部員外郎王仲原墓誌(1108)	2472
王氏	1303	宋保大軍節度推官符補之妻王氏墓誌(1097)	2461	王通	0031	唐處士王通墓誌(644) 守7·136上段 彙89	0365
王氏	1309	宋舒之翰妻仁和原君王氏墓誌(1107)	2471	王貞	0411	周水衡監丞王貞墓誌(693) 守137上段	1135
王氏	1344	明司子忠妻王氏墓誌(1606)	2509	王貞	0494	唐文林郎王貞墓誌(703)	1187
王思	0490	周永州司倉王思墓誌(701)	1269	王楨	0153	唐處士王楨墓誌(660)	
王思齊	0679	唐蓬州宕渠縣令王思齊墓誌(727) 守138上段	1357	王輶	0314	唐處士王輶墓誌(679) 谷7648中	1042
王師	0242	唐王師墓誌(668)	0911	王德表	0462	周瀛州文安縣令王德表墓誌(699)	1253
王師正	1037	唐知塩鉄福建院事王師正墓誌(828) 羅卷上31b~32a 守137下段		王寶	0028	唐王寶墓誌(643) 彙83	0497
王鏐	1288	宋尚書虞部員外郎王鏐墓誌(1087)	2442	王文成	0819	唐王文成墓誌(745)	
王式	0308	唐上騎都尉王式墓誌(678)		王文超	0275	唐王文超墓誌(672) 守137上段	0407
王守恩	1238	宋檢校太師許國公王守恩墓誌(960)	2390	王平	0973	唐太原王平墓誌(800)	1950
王守質	0927	唐衢州別駕王守質墓誌(771)		王馨	0506	唐上柱國吏部常選王馨墓誌(703)	
王修本	1066	唐處士太原王修本墓誌(837)	2148	王甫	1298	宋六宅副使檢校太子賓客王甫墓誌(1095)	2443
王淑	0211	唐夫人王淑墓誌(665)	0874	王宝	0304	唐處士王宝墓誌(677)	1036
王珣瑜	1276	宋尚書虞部郎中太原王珣瑜墓誌(1069)		王望之	0459	周相州鄴縣尉王望之墓誌(699) 守71·137上段	1236
王順孫	0062	唐衛州新鄉縣令王順孫墓誌(651) 彙169	0558	王明	0331	唐王明墓誌(681)	1067
王承裕	0861	唐榆林郡都督府長史太原王承裕墓誌(751) 谷7654上 守136下段	1672	王游芸	0680	唐興州司馬王游(中作遊)芸墓誌(727)	1449
王韶	0712	唐万州司法參軍王韶墓誌(732)	1601	王豫	0447	周右翊衛清廟台齋郎王豫墓誌(697)	1196
王振	1056	唐太原王振墓誌(834)	2123	王養	0499	周魏州莘縣尉王養及夫人成氏墓誌(703) 守137上段	0948
王秦客	0809	唐譙郡司馬王秦客墓誌(743) 羅卷上30a	1723	王翼	1053	唐殿中監致仕太原王翼墓誌(834)	2124
王晋俗	0924	唐大理評事王晋俗墓誌(771)	1908	王力士	0155	唐郎將王力士墓誌(660) 守136上段?	0449
王進	0148	唐王進墓誌(660)	0765	王亮女	1045	唐琅耶王亮第六女墓誌(831)	
王進	0461	周滄州東光縣丞公士王進墓誌(699)	1246	王令	0709	唐薛王府兵曹參軍太原王令墓誌(732) 守138上段	1599
王進威	1229	後周僕射王進威墓誌(951)	2384	王冷然	0797	唐右威衛兵曹參軍王冷然墓誌(742) 守136下段	1516
王震	0550	唐洋州長史上柱國王震墓誌(709)		王烈	0302	唐殤子王烈墓誌(677)	1022
王仁	0184	唐舒王府典軍王仁墓誌(663) 0829·0830		王烈	0306	唐唐州錄事參軍王烈墓誌(678)	1004
王仁則	0030	唐開府右尚令王仁則墓誌(644) 彙86	0423	王□	0330	唐處士王□墓誌(681)	1063
王崇礼	0710	唐左領軍衛河南府金谷府折衝都尉王崇礼墓誌(732) 谷7648下	1598	王□通	0514	周王□通墓誌(704)	
王齊丘	0543	唐右台殿中侍御史王齊丘墓誌(709) 岑781 守70·138上段	1361	何慶之	1274	宋何慶之墓誌(1066)	2439
王晟	0310	唐左衛率府翊衛王晟墓誌(697)	1037	何中行	1299	宋河南何中行墓誌(1095)	
王宣	0224	唐隨右監門校尉王宣墓誌(665) 守137上段	0870	何摩訶	0325	唐何摩訶墓誌(680)	1055
王善通	0203	唐衛州司馬王善通墓誌(664)	0847	何取	0771	唐河南府兵曹何取墓誌(738)	1675
王相兒	0213	唐王夫人(相兒)墓誌(665)	0876	夏侯咏	0744	唐吏部常選譙郡夏侯咏墓誌(735)	1332
王則	0286	唐飛騎尉王則墓誌(674)	0485	夏侯璿	0636	唐吏部常選夏侯璿前妻樊後妻董合葬墓誌(724)	1506
				華歆	0094	唐華歆墓誌(654)	0659
				賈欽	0163	唐武騎尉賈欽墓誌(660) 岑686	0791

力

賈欽惠	0887	唐沂州丞具令賈欽惠墓誌(753)	1400
賈元恭	0715	唐幽州會昌具令賈元恭墓誌(732)	
		谷7649上·7650上·7651中	1610
賈仕通	0025	唐處士賈仕通墓誌(641)	彙70 0486
賈信	0219	唐賈信墓誌(665)	0879
賈栖訥	0691	唐行節愨(北作愨)太子庫(北·中作廟)丞	
		洛陽賈栖訥墓誌(729)	2214
賈璇	0957	唐賈璇墓誌(793)	1956·1957
賈楚	0495	周賈楚墓誌(703)	1241·1279
賈洮	1189	唐河南府戶曹參軍賈洮墓誌(873)	2329
賈德茂	0164	唐處士賈德茂墓誌(660)	谷7648下 0790
賈邠文	1217	後梁宋州觀察支使賈邠文(北·中作邠)墓誌	
		(915)	2365
賀蘭務溫	0616	唐相州刺史河南賀蘭務溫墓誌(721)	1463
開休元	0733	唐國子司業開休元墓誌(733)	岑988 1624
解氏	0105	唐路基妻解氏墓誌(655)	岑638 0682
解氏	1028	唐李氏夫人陳留解氏墓誌(826)	1997
蓋氏	0080	唐蓋夫人墓誌(652)	彙199 0632
蓋暢	0452	周克州曲阜令蓋暢墓誌(698)	1231·1232
蓋著	0258	唐曹州離狐縣丞蓋著墓誌(670)	0939·0940
郭儀	0661	唐衛尉卿張滂夫人郭儀墓誌(798)註(1)	1534
郭氏	0109	唐王宗夫人郭氏墓誌(655)	0686
郭氏	0215	唐衡州刺史長安郭氏墓誌(665)	
霍氏	0127	唐路君妻霍氏墓誌(657)	0723
樂玉	0317	唐左親衛長上校尉樂玉墓誌(679)	岑946 0529
樂弘懿	0312	唐陪戎尉樂弘懿墓誌(679)	1038
樂氏	1282	宋劉忠孝妻樂氏墓誌(1078)	2444
樂善文	0040	唐涪州永安具令輕車都尉樂善文墓誌(647)	0532
樂達	0056	唐樂達墓誌(650)	彙160 彙117 0532
甘基	0528	唐贈太子中舍人丹陽甘基墓誌(706)	1335
管思禮	0358	唐管思禮墓誌(686)	1109
韓漢臣	1220	後唐東頭供奉官韓漢臣墓誌(929)	
韓敬	1326	明處士韓敬墓誌(1480)	2488
韓思	0729	唐太平公主邑司錄事韓思墓誌(733)	1597
韓綬	1202	唐昌黎韓綬墓誌(878)	2348
韓承	0135	唐韓承墓誌(658)	0735
韓鍾嶽	1348	明郡庠生韓鍾嶽及節母朱氏墓誌(1618)	2513
韓神	0551	唐南陽居士韓神墓誌(709)	1367
韓仁楷	0322	唐荊州大都督府長林具令韓仁楷墓誌(697)	
韓政	0129	唐隨黃梅具尉韓政墓誌(657)	0725
韓鑰	1334	明窩口(中作士)韓鑰墓誌(1509)	2499
韓文	0180	唐韓文及夫人潘氏墓誌(662)	0828
韓遷	0092	唐信義府右果毅都尉韓遷墓誌(654)	
韓令德	0464	周汴州長史楊正本妻韓令德墓誌(699)	
		岑364~65	1256
韓郎	0356	唐洛府旅師上柱國韓郎墓誌(685)	1102
閔氏	1225	後晉王君妻隴西郡夫人閔氏墓誌(後晉朝期,	
		936~946)	2382
閔道愛	0007	唐閔道愛墓誌(627)	
		芒初編上16a~17a	彙10 0420
顏瓊	0081	唐顏瓊墓誌(652)	0633
顏仁楚	0230	唐左衛長史顏仁楚墓誌(666)	0894

顏萬石	0324	唐桂州始安具丞顏萬石墓誌(679)	
顏謀道	0613	唐和州刺史上柱國顏謀道墓誌(721)	1457
		キ	
季尚仁	1342	明書辦官季尚仁墓誌(1548)	2506
祁讓	0055	唐祁讓墓誌(650)	彙159 0590
魏愨	0597	唐鄭州長史魏愨墓誌(718)	
		羅卷上34a	岑768 1427
魏宜	1321	宋魏宜墓誌(1118)	2481
魏鈞	1304	宋內殿崇班魏鈞墓誌(1097)	
魏虔威	1176	唐華州衙兵馬使魏虔威墓誌(868)	2312
魏弘章	1121	唐東都留守散兵馬使魏弘章墓誌(853)	2239
魏孝孫	1291	宋西京左藏庫使魏孝孫墓誌(1093)	
魏氏	0296	唐忠武將軍德從弟李君彦及夫人魏氏墓誌	
		(676)	谷7651下 1016
魏叔元	1062	唐東都留守上柱國鉅鹿魏叔元墓誌(835)	2136
魏仲連	1104	唐鉅鹿魏仲連墓誌(849)	谷7652上 2212
魏儔	1166	唐東都北衙右羽林軍副使魏儔墓誌(865)	2297
魏文德	0034	唐魏文德墓誌(646)	彙104 0525
魏望先	1180	唐黃州長史兼監察御史魏望先墓誌(870)	
魏□	0968	唐宋州錄事參軍魏□墓誌(798)	岑772 1980
魏氏	0051	唐趙君妻魏氏墓誌(649)	彙139 0566
吉渾	0683	唐尚書司勳郎中吉渾墓誌(727)	
		羅卷下29b	岑951~52·1125 1550
吉禮波羅	0651	唐都總監丞張夫人吉禮波羅墓誌(725)	1522
吉天倫	1350	明錦衣衛舍人小溪吉天倫及妻孺人劉氏墓誌	
		(1624)	2516
吉天倫	1351	明錦衣衛舍人小溪吉天倫及妻孺人劉氏妻氏墓誌	
		(1627)	2515
九品宮人	0212	唐九品亡宮人墓誌(665)	
九品宮人	0214	唐九品亡宮人墓誌(665)	
九品宮人	0216	唐亡宮九品墓誌(665)	0880
九品宮人	0217	唐亡宮九品墓誌(665)	0883
九品宮人	0223	唐亡宮九品墓誌(665)	0890
九品宮人	0293	唐亡宮九品墓誌(675)	1006·1007
九品宮人	0323	唐亡宮九品墓誌(679)	1052
九品宮人	0521	唐亡宮九品墓誌(705)	1326
九品宮人	0522	唐亡宮九品墓誌(705)	1328
九品宮人	0526	唐亡宮九品墓誌(706)	1333
九品宮人	0531	唐亡宮九品誌石(706)	1340
九品宮人	0535	唐亡宮九品誌石(706)	1341
九品宮人	0538	唐亡宮九品墓誌(707)	1350
九品宮人	0552	唐亡宮九品墓誌(709)	1368
仇氏	0221	唐洛州仇夫人墓誌(665)	0885
仇道	0063	唐仇道及夫人袁氏墓誌(651)	彙171 0436
丘氏	1341	明孔彰妻丘氏墓誌(1540)	2505
宮官	0084	唐宮官司設墓誌(652)	0635
宮人	0315	唐亡宮人墓誌(679)	1043
宮人	0316	唐宮人墓誌(679)	1047
宮人	0326	唐亡宮墓誌(680)	
宮人	0327	唐宮人墓誌(680)	
宮人	0378	周宮人墓誌(691)	1143

宮人	0477	周宮人墓誌(700)	1270	倪彬	0868	唐中大夫守晉陵郡別駕倪彬墓誌(751)	1812
宮人	0488	周宮人墓誌(701)	1283	權開善	0104	唐左翊衛金谷府司馬權開善墓誌(655)	
宮人	0492	周宮人墓誌(702)				谷7648下	0680
宮人	0520	唐亡宮墓誌(705)	1325	權豹	0210	唐隨金谷府鷹揚權豹墓誌(665)	0869
宮人	0563	唐亡宮墓誌(711)	1379	權奉常	1010	唐權氏孺子(奉常)墓誌(817)	
宮人	0590	唐亡宮墓誌(717)	1418			羅卷下37b~38a	2060
宮人	0754	唐亡宮墓誌(736)	1656	元禕	0006	隋歷陽太守元禕墓誌(609)	
牛孝恭	1244	後梁贈尚書右僕射隴西牛孝恭墓誌(970)	2401			集(11)112b·圖版380b	0317·0318
牛氏	1349	明王秉灝妻牛氏墓誌(1621)	2514	元希古	0586	唐密州刺史上柱國元希古墓誌(717)	
許咸亨	1319	宋鄆延路兵馬鈴轄許咸亨墓誌(1116)	2480			岑311	1413
許義誠	0580	唐桂州都督府倉曹許義誠墓誌(715)		元恭	0004	北魏鎮西將軍晉州刺史元恭墓誌(532)	
		岑574~75	1402			集(4)31a·圖版88a	0195·0197
許堅	0361	唐宣州參軍事許堅墓誌(687)	1046	元玄慶	0486	周蔡州武義縣令元玄慶墓誌(701)	岑323 1280
許行師	0161	唐潞州長史許行師墓誌(660)	岑575 0715	元袞	1208	唐監察侍御史元袞及夫人張氏墓誌(?)	2357
許行本	0292	唐滄州東光縣令許行本墓誌(675)		元子正	0003	北魏始平王元子正墓誌(528)	
		岑574~75	1008			集(4)38a·圖版112a~b	0167·0168
許行本	0423	周滄州東光縣令許行本及夫人清河崔氏合葬墓誌(695)	1199	元氏	0814	唐邕府都督陸思本夫人元氏墓誌(744)	1737·1738
許樞	0476	周肅(北·岑作黨)州刺史許樞(中·岑作樞)墓誌(700)	岑831 1267	元氏	1005	唐河南府密縣丞薛迅妻元氏墓誌(815)	2038
許士端	0073	唐許士端墓誌(651)	彙186 0603	元氏	1235	後周贈左驍衛將軍石金俊妻元氏墓誌(955)	
許氏	0695	唐太子右諭德鐘紹京妻許氏墓誌(730)	1566	元氏	1243	宋成氏妻河南郡君元氏墓誌(968)	
許緒	0162	唐太府卿真定郡公許緒墓誌(660)	岑575 0792	元思忠	0594	唐信安縣主李氏及元思忠墓誌(717)	岑319 1281
姜氏	1168	唐譙郡姜夫人墓誌(866)	2298	元思亮	0502	周左衛勳一府勳衛元思亮墓誌(703)	1300
恭氏	1316	宋楊龍岡公夫人恭氏墓誌(1113)	2478	元濬	0988	唐處士河南元濬墓誌(805)	2015
喬娥	0176	唐張君夫人喬娥墓誌(661)	0816	元舒溫	0886	唐河南元舒溫墓誌(753)	岑322 1298
喬崇隱	0667	唐大理寺評事梁郡喬崇隱墓誌(727)	1204	元襲	0977	唐處士河南元襲墓誌(801)	岑319 1988
喬崇敬	0669	唐梁郡喬崇敬墓誌(727)	1284	元真	0920	唐杭州錢塘縣尉元真墓誌(769)	岑319 1880
鞏內範	1154	唐東都留守南陽張君夫人鞏內範墓誌(861)	岑545 2282	元素	0602	唐魏州司法參軍事元素墓誌(719)	1432
金義	0346	唐左驍衛翊衛金義墓誌(684)		元貞	0921	唐撰楚州長史元貞墓誌(769)	岑319 1907
		谷7645上·7648中	1091	元勇	0100	唐朝散大夫元勇墓誌(655)	0673
靳駝	0235	唐信義府果毅都尉韓遷夫人靳駝墓誌(667)	0908	源護	1255	宋尚書兵部郎中河南源護墓誌(996)	2412
		ク		源光乘	0833	唐太子詹事上柱國源光乘墓誌(747)	
屈澄	0876	唐弋陽郡定城尉上柱國屈澄墓誌(752)	1828			羅卷下33a 岑340~41·729·1114	1756
屈突通	0009	唐左光祿大夫蔣國屈突通墓誌(628)		源氏	0854	唐西河郡平遙縣尉慕容夫人源氏墓誌(750)	
		岑963 彙16	0427			羅卷下33b 岑342 1808·1809	
屈突伯起	0394	周辰州司倉參軍事屈突伯起墓誌(691)		源氏	0948	唐劉措妻源夫人墓誌(788)	
		ケ				羅卷下33b 岑342·475·1114	1940
邢均	0677	唐邢均墓誌(727)	1549	源崇	1256	宋贈殿中丞河南源崇墓誌(1000)	2406
邢氏	0375	唐左豹韜衛宿衛張君妻邢夫人墓誌(689)	1137	源溥	0944	唐楚州長史賜緋魚袋源溥墓誌(783)	
邢超	0791	唐相州林慮縣尉邢超墓誌(741)	岑284 1704			羅卷下33a 岑340~41·697	1937
邢德昭	1228	後晉贈太子賓客邢德昭墓誌(950)	2381	敵氏	1055	唐田車妻渤海敵氏墓誌(834)	2128
邢德敬	0544	唐冀州南宮縣尉邢德敬墓誌(709)	1360	敵壽	1095	唐敵壽墓誌(862)	2283
邢敬	0328	唐冀州南宮縣尉邢敬墓誌(681)	1060			コ	
奚弘敬	0441	周處士奚弘敬墓誌(697)	1213	呼延章	0446	唐白州龍臺縣令呼延章墓誌(697)	
景氏	0947	唐河南府汜水縣丞邢偃夫人景氏墓誌(787)	1944			岑251·675	1011
敬覺	0678	唐平陽郡敬覺墓誌(727)	1161	胡徽	0014	唐文林郎新喻縣丞胡徽墓誌(632)	彙31 0434
敬昭道	0655	唐太子舍人敬昭道墓誌(725)		胡氏	0846	唐安定郡參軍陸妻胡夫人墓誌(749)	1796
		岑853·855	1524	胡質	0011	唐胡質墓誌(630)	彙21 0430
				胡泰	1088	唐左金吾衛兵曹參軍胡泰墓誌(844)	2092
				胡寶	0048	唐郢州參軍事胡寶墓誌(648)	彙134 0562
				庫狄通	0257	唐齊州歷城縣令庫狄通墓誌(670)	0956

廬小冲	0389	周雍州美原縣廬小冲墓誌(691)	1152
五精銘	1213	唐五精銘(?)	
五品宮人	0406	周五品宮墓誌(693)	1175
五品宮人	0515	周亡宮五品誌文(武周朝期, 690~704)	1310
仵願德	0193	唐文林郎仵願德墓誌(663)	0849
仵氏	0487	周栢善德夫人仵氏墓誌(701)	1274
吳元吉	1261	宋西頭供奉官吳元吉墓誌(1007)	2419
吳元載	1258	宋左衛將軍吳元載墓誌(1002)	2415
吳孝	0076	唐游擊將軍吳孝墓誌(652)	彙191 0618
吳孝恭	1112	唐光祿苗鄉家人吳孝恭墓誌(851)	2232
吳氏	1286	宋任稷之(中作任君稷)夫人吳氏墓誌(1086)	2452
吳福符	0849	唐將作監左校丞吳福符墓誌(749)	1798
吳擘	0890	唐南陽郡內鄉縣丞吳擘墓誌(753)	
吳繫	0125	唐吳繫(北·中作素)墓誌(657)	0712
公士尉	0431	周會州刺史公士尉之神柩(697)	2657
公孫氏	0313	唐慈州□□□元善妻公孫氏墓誌(679)	
		岑91~92	1031
公孫思觀	0605	唐武州刺史上柱國公孫思觀墓誌(720)	1441
公孫達	0088	唐公孫達墓誌(653)	0480
公孫平	0359	唐天官文林郎周君妻公孫平墓誌(687)	1110
孔元	0465	周同州白水縣令下博孔元墓誌(699)	1215
孔彰	1339	明登仕郎直隸兩嶺關巡檢孔彰墓誌(1530)	2502
孔桃栓	0690	唐孔桃栓(中作栓)墓誌(729)	1558
孔望回	1069	唐商州上洛縣主簿孔望回墓誌(838)	
		岑542	2151·2152
向英	0042	唐徵士向英墓誌(647)	彙119 0536
向氏	1315	宋錢愔妻向氏墓誌(1111)	2467
向清	1035	唐向清墓誌(828)	2099
効姬	0098	唐洛陽縣淳俗鄉君効夫人墓誌(655)	0672
杭季稷	1050	唐左千牛衛長史杭季稷及夫人陳氏墓誌(832)	2118
侯敬忠	0598	唐大弘道觀主三洞法師侯敬忠墓誌(718)	
			1428·1429
侯氏	0283	唐度支郎仲彭君夫人侯氏墓誌(673)	0974
侯氏	0880	唐車灣妻侯氏墓誌(753)	1844
侯僧娘	0966	唐太原王公妻侯僧娘墓誌(797)	1977
侯忠	0165	唐太常寺永康陵令侯忠墓誌(661)	0779
皇甫鏡幾	0347	唐徵士皇甫鏡幾墓誌(684)	0875
皇甫玄志	0380	周唐魏州館陶縣主簿皇甫玄志墓誌(691)	0763
皇甫悟	0942	唐贈太子司議郎皇甫悟墓誌(780)	
皇甫慎	0704	唐□□(羅·北·岑·中作監)門衛長史皇甫慎墓誌(731)	羅卷下38a 岑432 1584
皇甫政	0812	唐處士皇甫政墓誌(774)	1699
皇甫文備	0513	周姚州刺史上柱國皇甫文備墓誌(704)	1302
皇甫璧	0202	唐驍騎尉皇甫璧墓誌(664)	0858
皇甫□	0191	唐皇甫君(字安定)墓誌(663)	0845
皇甫門	0338	唐嵩州陽山縣主簿皇甫門墓誌(682)	
耿氏	0878	唐房君夫人耿氏墓誌(753)	1820
耿慈愛	0496	周陳州司馬公士成君妻耿慈愛墓誌(703)	1286
高玄	0397	周左豹衛衛翊府中郎將高玄墓誌(692)	
高五子	0244	唐洛州河南縣南斌妻高夫人墓誌(668)	0919
高氏	1067	唐衛義夫人渤海高氏墓誌(838)	2150
高如詮	0933	唐左金吾衛大將軍渤海高如詮墓誌(776)	

		谷7647上·7653上	1919
高達	0131	唐高達墓誌(658)	0730
高慇	0701	唐光祿少卿渤海郡開國公高慇墓誌(730)	
		羅卷上15a	1571
高琛	0847	唐南充郡司馬高琛墓誌(749)	1795
高德	0798	唐右龍武軍翊府中郎高德墓誌(742)	
		谷7647下·7650上·7652下	1708
高嬪	0633	唐益州成都縣尉朱守臣妻高嬪墓誌(723)	1499
高備	0825	唐宣德郎通事舍人高備墓誌(745)	岑870 1739
高遷	0450	周上柱國高遷(北作邈)墓誌(698)	1250·1251
高□	1030	唐渤海高□墓誌(826)	2098
康敬本	0265	唐康敬本墓誌(670)	
康智	0417	周康智墓誌(694)	1174
康武通	0273	唐陪戎副尉康武通墓誌(672)	0967
寇瑒	0656	唐國子進士上谷寇瑒墓誌(726)	
		岑883	1528·1529
寇釗	0634	唐鄉貢明經上谷寇釗墓誌(723)	
		岑883	1502·1503
寇章	1105	唐陝州大都督府左司馬寇章墓誌(850)	
		岑881·884	2216·2217
寇錫	0937	唐尚書工部郎中寇錫墓誌(778)	1923
寇洋	0844	唐廣平郡太守恒王府長史上谷寇洋墓誌(748)	
		岑832·882~83	1777
寇□	0627	唐寇公次女墓誌(722)	1487·1488
黃師	0357	唐游擊將軍黃師墓誌(685)	1103
黃承緒	0606	唐洪州都督府兵曹參軍黃承緒墓誌(720)	1447
衛義整	0384	周伊州刺史上柱國衛義整墓誌(691)	1130
乾干氏	1183	唐李克諧夫人河南乾干氏墓誌(871)	
		岑967	2326
乾干丞基	0149	唐番禺府折衝都尉乾干丞(北·中·岑作承)墓誌(660)	
		谷7653下·7654下	岑967 0700

廿

左祐	0295	唐處士左祐墓誌(675)註(2)	1894
左光胤	0810	唐河南府河清縣主簿左光胤墓誌(743)	1727
柴氏	1290	宋山南東道節度推官何慶之妻柴氏墓誌(1089)	2448
崔洵	1064	唐邕管招討判官清河崔洵墓誌(836)	2145
崔婉	1009	唐處士河南元公夫人博陵崔氏墓誌(817)	
		E, p.204 No.31(史語所No.13394)	2054
崔偃	1018	唐處士崔偃墓誌(820)	羅卷上47b 2078
崔嘉祉	0738	唐尚輦直長崔嘉祉墓誌(734)	
崔諧	0649	唐河南府新安縣丞清河崔諧墓誌(725)	
		岑759	1520
崔芭	1117	唐江陵府江陵縣尉清河崔芭墓誌(852)	2234
崔琪	1151	唐泗州下邳縣尉鄭君妻清河崔琪墓誌(861)	2273
崔宜之	0593	唐義豐縣開國男崔宜之墓誌(717)	羅卷上
		50b E, p.202 NO.7(史語所NO.13042)	1422
崔義邕	0867	唐濟陰郡參軍博陵崔義邕墓誌(751)	
		羅卷上46a	1829
崔勗	1057	唐清河郡崔勗墓誌(834)	2138
崔近	1136	唐盧緘夫人崔近墓誌(857)	2257

崔 飲	0456	周至孝右率府翊衛清河崔飲墓誌(699) 羅卷上39a~b 岑360	1051	崔 縱	1036	唐汴州雍丘縣尉清河崔縱墓誌(828)	羅卷上39b	0994
崔系孩	0848	唐下殤崔氏墓誌(749)	1797	崔上真	0912	唐齊州禹城縣令李庭訓夫人清河崔氏墓誌 (760)		1648
崔契臣	0970	唐崔契臣墓誌(799) 羅卷上46b E, p.180 A-9, 203 No.28(史語所No.12958)	1981	崔 植	1200	唐壽州司馬清河崔植墓誌(878) 羅卷上43b~44a		2255
崔 夔	0911	唐左衛騎曹參軍撰監察御史崔夔墓誌(759)	1888	崔 誠	0150	唐丞(北·中·羅作承)務郎崔誠墓誌(660) 羅卷上45a E, p.202No.5(史語所No. 13341)		0463·0464
崔玄藉	0453	周利州刺史上柱國崔玄藉墓誌(699)	1234	崔稅十六 女	0990	唐清河崔稅十六女墓誌(806) 羅卷上42b~43a		2019
崔彥溫	1144	唐博陵崔彥溫墓誌(858)		崔千里	0983	唐常州司士參軍崔千里墓誌(803) 羅卷上41a		1973
崔殿愛	0922	唐魏州冠氏縣尉盧招夫人崔殿愛墓記(769) 羅卷上46b E, p.180A-5, 203 No.20(史 語所No.13069)註(3)	1889	崔 遷	1100	唐東都留守博陵崔弘礼小女遷墓誌(847) E, p.204 No.36(史語所No.18038)		2210
崔弘礼	1043	唐東都留守東都畿汝州都防禦使崔弘礼墓誌 (831) 羅卷上50a E, p.204No.35 (史語所No.13813)	2112	崔泰之	0630	唐工部尚書清河郡開國公崔泰之墓誌(723) 羅卷上40a		1496
崔行規	1175	唐河南府陽翟縣尉清河崔行規及夫人鄭娟墓誌 (868) 羅卷上41b	2305	崔 澄	0874	唐京兆府三原縣尉崔澄墓誌(752)		1834
崔光嗣	0721	唐揚州揚子縣令崔光嗣墓誌(732) 羅卷上46a E, p.202 No.10(史語所No.13669)	1607	崔 廷	1024	唐光祿卿致仕上柱國崔廷墓誌(824) 羅卷上45b E, p.204No.33(史語所No. 13181)		2088
崔金剛	0639	唐徐州錄事參軍王庭玉夫人博陵崔氏墓誌 (724) 羅卷上48b E, p.202 No.9 (史語所No.13886)	1509	崔 德	0416	周處士崔德墓誌(693)		1183
崔 氏	0591	唐太府丞兼通事舍人源君妻清河崔氏墓誌 (717)	1415	崔无生忍	0972	唐嗣曹王李皇妃清河崔无生忍墓誌(799)		1975
崔 氏	0778	唐通事舍人杜元□(羅·北·E作穎)夫人崔氏 墓誌(739) 羅卷上48a E, p.203No. 13(史語所No.13360)	1681	崔茂藻	1194	唐振武觀察支使清河崔茂藻墓誌(875)		
崔 氏	0852	唐張君夫人博陵崔氏墓誌(750) 谷7650上 E, p.203No.16(史語所No.13149)	1803	崔 傑	0897	唐信王府士曹崔傑墓誌(754)		1842
崔 氏	1004	唐裴簡妻清河崔氏墓誌(814)	2042	崔 璘	1195	唐檢校國子祭酒博陵崔璘墓誌(876) E, p.204 No.41(史語所No.14571)		2335
崔 氏	1048	唐試太常寺太祝盧直妻清河崔夫人墓誌(832)	2116	蔡 徽	1242	宋磁州馬步軍都指揮使蔡徽墓誌(967)		2398
崔 氏	1049	唐冀州阜城縣令兼□□□史鄭濠夫人博陵崔氏 墓誌(832)		索 行	0256	唐處士索行墓誌(670)		0955
崔 氏	1181	唐光州刺史李潘夫人博陵崔氏墓誌(870) 羅卷上47b E, p.204No.39(史語所No. 18097)	2317	夔 古	0391	唐廉州封山縣令夔古(中作右)墓誌(691)		1066
崔 氏	1224	後晉崔氏妻博陵崔氏夫人墓誌(941) E, p.204 No.42(史語所No.12835)	2378	支敬倫	0222	唐文林郎支敬倫墓誌(665)		0886
崔志道	0341	唐巫州龍標縣令崔志道墓誌(682) 羅卷上42a	1082	支 光	1132	唐江州尋陽縣丞支光墓誌(856) 岑115		1911
崔思古	0382	周濠州司戶崔思古墓誌(691) E, p.202 No.6(史語所No.12913)	1144	支 成	1133	唐贈隨州刺史支成墓誌(856)		2065
崔守約	0682	唐崔守約墓誌(727)	1548	支鍊師	1158	唐鴻臚卿致仕琅邪支公長女鍊師墓誌(862)		2280
崔衆甫	0936	唐秘書省著作佐郎崔衆甫墓誌(778) 羅卷上47a E, p.180A-6, 203No.22 (史語所No.14681)	1898	史 氏	0166	唐康夫人史氏墓誌(661)		0796
崔柔儀	0364	唐洪州都督府高安縣封明府夫人崔柔儀墓誌 (688)	1030	史待賓	0694	唐潁州汝陰縣令史待賓墓誌(730)		1574
崔 淑	0662	唐太原王曉夫人崔淑墓誌(726)	1536	史 庭	0845	唐史庭墓誌(748)		1788
崔 紆	1188	唐汝州臨汝縣令博陵崔紆墓誌(873) E, p.204No.40(史語所No.13951)	2328	司馬齊卿	0946	唐汝州魯山縣丞司馬齊卿墓誌(787)		1943
崔 恕	0785	唐朝議郎行括蒼令崔恕墓誌(740)		司馬銓	0708	唐薛王傅上柱國司馬銓墓誌(731) 岑134~35		1589
崔 韶	0455	唐國子監大学生崔韶墓誌(699)		司馬望	0913	燕朝議郎行大理寺丞司馬望墓誌(761) 岑135·852·892 殿561		1895
				四品宮人	0318	唐亡宮四品墓誌(679)		1048
				爾朱義琛	0297	唐定州刺史上柱國爾朱義琛墓誌(676)		1013
				爾朱端	0005	隋車騎尉化郡開國公爾朱端墓誌(591) 集(8)83b·凶版250a~b		0286·0287
				爾朱旻	0354	唐宋州錄事爾朱旻墓誌(685)		0986
				七品宮人	0171	唐七品亡典饋墓誌(661)		0802
				七品宮人	0529	唐亡宮七品墓誌(706)		1334
				七品宮人	0589	唐亡宮墓誌銘七品(717)		1420

七品宮人	0659	唐亡宮七品誌文(726)	1532
車 誥	0116	唐隨王晉祭酒車誥墓誌(656)	0699
謝 觀	1170	唐慈州刺史柱國陽緋魚袋謝觀墓誌(867)	2299
謝 迢	1172	唐秘書省正字歐陽琳夫人謝迢墓誌(868)	2301·2302
朱佳齡	1353	明奉直大夫山西絳州知州朱佳齡墓誌(1632)	2508
朱懷智	0554	唐朱懷智墓誌(710)	1370
朱君信	0666	唐高士朱君信墓誌(727)	0661
朱 憲	0320	唐幽州都督府參軍朱憲墓誌(679)	0832
朱 行	0398	周朱行墓誌(692)	1167
朱光宙	0834	唐潯山郡流江泉丞朱光宙墓誌(747)	1755
朱 氏	0179	唐張処士夫人朱氏墓誌(662)	0825
朱 氏	1102	唐吳郡朱夫人墓誌(848)	2211
朱 氏	1340	明石麟妻登封郡主朱氏墓誌(1536)	2504
朱 照	0524	唐承奉郎雲騎尉行并州錄事朱照墓誌(706)	1317
朱崇慶	0653	唐湖州刺史朱崇慶墓誌(725)	1547
朱 清	1328	明孫鉉妻朱清墓誌(1483)	2494
朱 勛	1293	宋右班殿直朱勛墓誌(1093)	2456
朱 通	0263	唐処士朱通墓誌(670)	0574
朱 貞	0592	唐朱貞墓誌(717)	1419
朱庭瑾	0696	唐巴州別駕上柱國朱庭瑾墓誌(730)	1565
朱典榕	1338	明方城王長子朱典榕墓誌(1525)	2501
朱武姜	0525	唐右金吾曹參軍沈君夫人朱武姜墓誌(706)	
朱 口	0900	唐信都郡武強縣尉朱口墓誌(754)	
周 瑀	1333	明中奉大夫儀賓周瑀墓誌(1506)	
周 義	0698	唐涇州陰盤縣尉騎都尉周義墓誌(730)	1435
周 師	0182	唐周師墓誌(663)	0606
周紹業	0133	唐宣義郎周紹業墓誌(658)	羅卷下28b 岑455·457 0731
周 誠	0773	唐監察御史周誠墓誌(739)	
周利貞	0607	唐邑府長史周利貞墓誌(720)	岑454 1439
諸葛氏	1027	唐黃岡縣丞陳雅夫人諸葛氏墓誌(825)	2095·2096
徐元隱	0807	唐魯郡乾封縣令徐元隱墓誌(743)	1720
徐 釗	1336	明昭信校尉典仗徐釗及妻太安人孫氏墓誌(1520)	2497
徐 綜	0174	陳始安郡太守慈源侯徐綜墓誌(661)	0345
徐 德	0134	唐徐德墓誌(658)	0734
徐 買	0247	唐右戎衛翊衛徐買墓誌(669)	谷7654上 0927
徐令名	0758	唐德州安陵縣宰徐令名墓誌(736)	1658
舒昭叙	1283	宋內殿崇班檢校太子賓客舒昭叙墓誌(1078)	2445
尚 氏	0943	唐清河房有非及汲郡尚夫人墓誌(781)	1826
尚 武	0298	唐処士尚武夫妻墓誌(676)	
邵 承	0769	唐壽州長史安陽邵承墓誌(738)	
商在吉	1222	後唐冀州刺史兼御史大夫商在吉墓誌(935)	2376
焦宗說	1271	宋右侍禁焦宗說墓誌(1062)	2428
焦宗古	1264	宋尚書屯田員外郎焦宗古墓誌(1034)	2425
掌思明	0385	周上騎都尉掌思明墓誌(691)	1146
蔣 婉	0959	唐楚州長史源公夫人葉安蔣婉墓誌(794)	1961
蔣國夫人	0010	唐屈安通妻蔣國夫人墓誌(629)	彙20 0428
蕭言思	0467	周衢州蕭使君男言思墓誌(699)	羅卷上7b 1263
蕭 氏	0111	唐隨屯田侍郎柳君夫人蕭媿墓誌(656)	0691
蕭思一	0466	周錄事公蕭思一墓誌(699)	羅卷上7a~b 1265

蕭紹遠	0783	唐南齊隨郡王曾孫蘭陵蕭紹遠墓誌(740)	1230
蕭 慎	0159	唐邛州蒲江縣令蕭慎墓誌(660)	0784
蕭 博	0872	唐王氏妻蘭陵蕭博墓誌(752)	1835
蕭浮丘	0723	唐唐州別駕蕭浮丘墓誌(733)	
蕭 符	1218	後梁左藏庫使右威衛大將軍蕭符墓誌(923)	2370
蕭 鍊	0991	唐天德軍撰團練判官蕭鍊墓誌(806)	2017
上官義	0250	唐処士上官義墓誌(669)	0907
常 開	0189	唐常開墓誌(663)	0846
常 氏	0158	唐常夫人墓誌(660)	0778
常 德	0442	周常德墓誌(697)	1229
申 好	0074	唐故隨朝散大夫牛君夫人申好墓誌(652)	彙189/0616
申 氏	1275	宋張氏妻魏陽郡申氏墓誌(1064)	2437
申 守	0424	周石州方山縣令騎都尉申守墓誌(695)	1178
沈浩禕	0483	周左衛翊衛沈浩禕墓誌(700)	1235
沈士公	0099	唐沈士公墓誌(655)	0671
沈師黃	1125	唐監察御史河南府登封縣令沈師黃墓誌(854)	岑744 2243
沈 俊	1335	明武略將軍千戶侯沈俊墓誌(1514)	2500
沈齊文	0372	唐右金吾衛曹參軍沈齊文墓誌(688)	
沈中黃	1143	唐大理司直沈中黃墓誌(858)	岑743~44 2263
辛 驥	0144	唐刑部郎中定州司馬辛驥墓誌(659)	岑285 0766
辛衡卿	0047	隨倉部侍郎辛衡卿墓誌(648)	彙133 羅卷下5b 岑283~84 0501
辛 氏	0687	唐鼎州三原縣令盧君夫人辛氏墓誌(728)	1424
秦 義	0183	唐昭武校尉秦義墓誌(663)	0441
秦 脩	0457	周潞州司法秦脩墓誌(699)	1252
任 修	1042	唐亳州錄事參軍任修墓誌(830)	2113
任 氏	0168	唐董夫人任氏墓誌(661)	0797
任 氏	0386	周龐氏妻任氏墓誌(691)	1162
任 氏	0998	唐任氏夫人墓誌(811)	谷7652中 2031
任 道	0046	唐処士任道墓誌(648)	彙135 0557
任 孚	1269	宋尚書司門員外郎柱國任孚墓誌(1060)	2426
任 明	0596	唐右衛左中候上柱國任明墓誌(718)	1426

七

西方鄭	1221	後唐東南面招討副使西方鄭墓誌(929)	2375
成 暉	0493	周処士成暉墓誌(703)	1292
成永師	0336	唐成永師墓誌(682)	1077
成延年	1307	宋河南成延年墓誌(1102)	2468
成 晃	0001	晉故処士成晃碑(291)	
集(1)2a· 函版3b			
成 氏	0284	唐周氏妻成夫人墓誌(673)	0983
成 循	0430	周陳州司馬上輕車都尉公士成循墓誌(696)	1214
成 忠	0366	唐朝散郎守內侍伯飛騎尉成忠墓誌(688)	1114
成 德	0351	唐強山監錄事成德墓誌(685)	0957
成 綸	0344	唐上柱國成綸墓誌(684)	1090
成 郎	0138	唐処士洛州河南縣成郎墓誌(659)	0743
靖千年	0239	唐靖千年墓誌(667)	0453
齊孝明	1148	唐京兆韋君夫人高陽齊孝明墓誌(860)	羅卷下36b 岑258 2274
齊 子	0873	唐雲麾將軍齊子墓誌(752)	谷7646上·7648上·7649上·7650上

		・7651上・7651下・7652下	1833
石繼遠	1254	宋崇贈太子太師樂陵石繼遠墓誌(994)	2396
石祖方	1285	宋太常寺太祝雲騎尉石祖方墓誌(1080)	2434
席氏	1306	宋魏氏妻席氏墓誌(1098)	2462
薛慧命	0002	北魏前將軍廷尉卿元湛妻薛慧命墓誌(528) 集(4)32b・函版91b~92a	0149
薛氏	0435	周瀛州文安縣令王君夫人薛氏墓誌(697)	1206
薛氏	1270	宋贈禮部郎中焦宗古夫人薛氏墓誌(1062)	2436
薛迅	0975	唐河南府密縣丞河東薛迅墓誌(801) 羅卷下14b	1989
薛璿	0714	唐右領軍衛將軍上柱國薛璿墓誌(732)	
薛懋	0952	唐曹州乘氏縣尉薛懋墓誌(790)	1953
薛朗	0050	唐薛朗墓誌(649)	彙142 0568
錢愔	1314	宋承務郎錢愔墓誌(1111)	2469
鮮于氏	0201	唐陪戎尉王德妻鮮于氏墓誌(664)	0859
单信	0065	唐单信墓誌(651)	彙174 0607・0608
ソ			
祖氏	0840	唐妣士河東裴陶夫人祖氏墓誌(748)岑629	1773
祖仲宣	1252	宋許州臨潁縣令祖仲宣墓誌(988)	2391
蘇永	0413	周司宮台內給事蘇永墓誌(693)	1179
蘇成	0793	唐壯武將軍判左衛衛將軍蘇成墓誌(741)	1700
蘇氏	0737	唐同州河西主簿李全慎夫人蘇氏墓誌(734) 岑244~45	1630
蘇氏	1090	唐常州武進縣尉王君夫人蘇氏墓誌(844)	2192
蘇日榮	0967	唐虔王傳兼英武軍右廂兵馬使蘇日榮墓誌 (798)	1978
宋榮	0049	唐妣士宋榮墓誌(648)	彙136 0561
宋可度	1262	宋弘平宋可度墓誌(1008)	2420
宋季	0279	唐宋季墓誌(672)	
宋元孫	1311	宋右侍禁宋元孫墓誌(1110)	2473
宋彥筠	1237	後周太子太師致仕宋彥筠墓誌(958)	2392
宋五娘	0271	唐夫人宋氏墓誌(671)	0966
宋氏	1071	唐弘平郡宋氏夫人墓誌(820)	2070
宋世昌	1281	宋三班奉職宋世昌墓誌(1078)	2440
宋莊	0664	唐左領軍衛京兆府折衝都尉長上內供奉宋莊墓 誌(727)	1541
宋尼子	0405	唐邢州任縣主簿王君夫人宋尼子墓誌(693)	
宋文質	1263	宋左班殿直檢校國子祭酒宋文質墓誌(1021)	2421
宋豐	0151	唐宋豐墓誌(660)	0774
宋遙	0837	唐上党郡大都督府長史宋遙墓誌(748) 岑754・758~59	1770
宋練	0706	唐吏部常選榮陽鄭公夫人弘平宋氏墓誌(731) 羅卷下32b~33a 岑753	1593
桑貞	0527	唐婺州東陽縣令桑貞墓誌(706)	1322
曹慶	1099	唐東都留守左衛飛騎尉曹慶及夫人樊氏墓誌 (847)	2205
曹氏	0305	唐唐君夫人曹氏墓誌(677)	1028
曹氏	1025	唐太原王式夫人曹氏墓誌(824)	
臧曄	0965	唐朔方節度十將游擊將軍臧曄墓誌(797) 谷7651上	1976
孫泳	1186	唐御史中丞樂安孫君長女泳墓誌(871)	2319

孫嬰	0978	唐京兆府藍田縣尉樂安孫嬰墓誌(802) 羅卷下13a 岑346~47	1990
孫嬰女	0979	唐藍田縣尉孫嬰幼女墓誌(802)	岑347 1991
孫何師	0566	唐華容縣開國公綿州刺史孫何師(北・中作何 師則)墓誌(712)	1387
孫漢筠	1247	宋推忠翊戴功臣光祿大夫孫漢筠墓誌(975)	2399
孫恭	0241	唐魏州閹鄉縣丞孫恭墓誌(667)	0884
孫側	1127	唐鄉貢進士孫側墓誌(855)	
孫鉉	1325	明義官孫鉉墓誌(1477)	2490
孫公义	1113	唐工部尚書致仕上柱國孫公义墓誌(851) 羅卷下12a	2223
孫光	0097	唐曹州離狐縣蓋贊夫人孫光墓誌(654) 0647・0648	
孫氏	0082	唐孫夫人墓誌(652)	0634
孫氏	0511	周宣州涇陽縣杜君夫人孫氏墓誌(704)	1254
孫氏	0994	唐許州長葛縣尉鄭鍊亡室孫氏墓誌(807) 岑348	2023
孫氏	1193	唐樂安孫氏女子墓誌(874)	羅卷下12b 2332
孫氏	1324	明光陽王妃孫氏墓誌(1474)	2489
孫師岐	0418	周孫師岐(北・中作政)墓誌(694)	1190
孫小迎	1174	唐知塩鉄洋州院事孫虬第二女小迎墓誌(868)	2310
孫審象	1080	唐汝州司馬孫審象墓誌(841) 羅卷下11b 岑348	2173
孫成	0950	唐桂州刺史兼御史中丞孫成墓誌(790) 岑348	
孫沢	1343	明散官安軒孫沢及孀人王氏墓誌(1559)	2507
孫備	1077	唐河南府洛陽縣尉孫備墓誌(841) 羅卷下12b	2172
孫婉	0997	唐同州長史京兆韋公夫人孫婉墓誌(810) 羅卷下12b 岑349	2029
孫幼実	1204	唐河南府長水縣丞樂安孫幼実墓誌(880) 羅卷下11a 岑347	2351
孫令名	1211	唐[]州韋城縣尉孫令名墓誌(?)	
孫[]	0914	燕太常寺主簿孫[] (孫遜子)墓誌(761) 岑348	1899
孫[]	1178	唐孟州司馬樂安孫[]墓誌(870)	2316
夕			
能政	1023	唐朝散大夫試光祿寺丞能政墓誌(823)	2086
単→ゼン			
鐔氏	1260	宋臨海郡太君鐔氏墓誌(1003)	2418
段璋	0264	唐隨奉車都尉姑臧段璋墓誌(670)	0954
段金	0145	唐韓君妻段金墓誌(659)	0764
段洽	0175	唐將仕郎段洽墓誌(661)	0805
段氏	0057	隨燕王府錄事竺讓妻段夫人墓誌(650)彙161	0592
段氏	0982	唐睦州建德縣尉蔡浩夫人段氏墓誌(803)	2002
段扱	1305	宋段扱墓誌(1098)	2447
段中垣	0836	唐上柱國処上段中垣墓誌(748)	
段德懋	1345	明府庠廩生段德懋及妻張氏墓誌(1606)	2510
段万頃	0665	唐中書主書上柱國段万頃墓誌(727)	1538
談昕	0689	唐蘇州嘉興尉談昕墓誌(729)	1561
子			
竹敬敬	0767	唐吏部常選內供奉竹敬敬墓誌(737)	1664

竹須摩提	0485	周左武威衛永嘉府左果毅都尉孫阿貴夫人竹須摩提墓誌(701)	1278
褚峯	1209	唐潤州句容縣尉褚峯墓誌(?)	2655
長孫家慶	0019	唐東宮門大夫長孫家慶墓誌(635) 羅卷上18b 岑701 彙49	0452
長孫氏	0568	唐夫人長孫氏墓誌(712)	岑705~06 1392
長孫氏	1214	唐……大理司直兼殿中侍御史弘農楊公……(北作楊公妻長孫夫人, 岑作楊寧妻長孫氏)墓誌(元和中~太和3年間, 806~29·岑作貞元年間, 785~805) 岑243·704~05	2358
長孫祥	0291	唐刑部尚書長孫祥墓誌(675) 羅卷上18b 岑700~01	0772
長孫仁	0022	隋(中·彙作唐)通事舍人長孫仁并夫人陸氏墓誌(637) 羅卷上18b 岑700? ·1120 彙56	0415
長孫昉	0707	唐延州都督府士曹參軍事長孫昉(北·岑作昉, 中作昉)墓誌(731) 岑705~06	1594
張威	0285	唐張威及夫人賈氏墓誌(673) 谷7651下 岑681	0929
張椅	0851	唐詹事府司直張椅墓誌(750)	1799
張昱	1145	唐河南府鞏洛府折衝騎都尉張昱墓誌(859)	2269
張雲	0052	唐和州香林府長史張雲墓誌(649) 彙143 谷7654中	0565
張嘉福	0640	唐薛王府國令上輕車都尉張嘉福墓誌(724)	1510
張海	0236	唐處士張海墓誌(667)	0909
張寬	0227	唐張寬墓誌(666)	0891
張觀	1161	唐揚州海陵縣丞張觀墓誌(863)	2285
張顏	0928	唐吏部常選中山張顏墓誌(773)	1903
張願	0929	唐鄂州永嘉縣主簿中山張願墓誌(773)	1912
張季音	1360	民国張季音墓誌(民国?年)	
張季戎	1114	唐東畿汝防御使都押衙張季戎墓誌(851)	2233
張貴	0128	唐張貴墓誌(657)	0726
張貴寬	0340	唐文林郎柱國張貴寬墓誌(682)	1081
張義	0066	唐處士張義墓誌(651)	彙176 0605
張義	0108	唐張義墓誌(655)	0684
張義	0141	唐隨州司兵張義墓誌(659)	0755
張举	0023	唐張举墓誌(637)	彙58 0516
張金才	0432	周左春坊藥藏郎上柱國張金才墓誌(697)	1218
張君表	0501	周宋州虞城縣尉張君表墓誌(703)	1029
張昺	0925	唐河南府新安縣令張昺墓誌(771)	1490
張勅	1153	唐鄭州陽武縣尉張勅墓誌(861)	2279
張惠	0123	唐張夫人(惠)墓誌(657)	0708
張惠則	0756	唐金明縣令上柱國張惠則墓誌(736)	1657
張景儒	1280	宋太子中舍騎都尉張景儒墓誌(1075)	
張景旦	0615	唐瀛州東城縣令上柱國張景旦墓誌(721)	1421
張敬玄	0333	唐司禦率府翊衛張敬玄墓誌(681)	1072
張復	0370	唐左[] []監察御史張復墓誌(688)	
張元	0412	周處士張元墓誌(693)	0856
張玄封	0419	周汴州司馬清河張玄封墓誌(694)	1186
張弘	0139	唐絳州夏縣丞張弘墓誌(659)	0745
張弘秀	0113	唐張弘秀墓誌(656)	0692

張翊	0940	唐郴州刺史贈持節都督張翊墓誌(780) 岑124	1928
張皎	0090	唐慶州弘化縣令張皎墓誌(653)	0651
張綱	0033	唐張綱墓誌(645)	彙96 0367
張金剛	0120	唐文林郎張金剛墓誌(656)	0701
張才	0102	唐張才墓誌(655)	0679
張才	0122	唐汴州封丘縣令張才墓誌(657)	0705
張才	0288	唐處士張才墓誌(674)	0971
張士龍	0497	周延州教化府兵曹參軍事張士龍墓誌(703)	1294
張子温	1357	民国鄆州州判張子温墓誌(1923)	
張氏	0253	唐杜善榮妻涿郡張夫人墓誌(670)	0944
張氏	0390	周鳳閣主書皇甫君妻張夫人墓誌(691)	1155
張氏	0491	周洛州上柱國秦君夫人張氏墓誌(701)	1285
張氏	0643	唐夫人張氏墓誌(724)	1515
張氏	0780	唐[](北作邛, 中作郛)州司馬楊公夫人張氏墓誌(739)	1632
張氏	0794	唐河南府洛陽縣錄事蔣敏妻張氏墓誌(741)	1706
張氏	0984	唐左威衛和州香林府折衝都尉陶英夫人張氏墓誌(803) 谷7654中	2008
張氏	1076	唐試太子通事舍人趙君夫人南陽張氏墓誌(841)	2153
張氏	1103	唐京兆韋頊夫人張氏墓誌(848)	2213
張氏	1110	唐蘇州長洲縣令孫君夫人張氏墓誌(850) 羅卷上37a	2224
張氏	1124	唐忠武將軍節度押衙華公妻張夫人墓誌(853)	2241
張氏	1140	唐泗州司倉參軍彭城劉君夫人張氏墓誌(857)	2260
張氏	1173	唐正議大夫檢校太子詹事魏君夫人張氏墓誌(868)	2303
張氏	1219	後唐清河郡君張氏墓誌(928)	2374
張氏	1251	宋李廷珪妻清河郡夫人張氏內誌銘(984)	
張氏	1272	宋右侍禁焦世昌夫人張氏墓誌(1062)	2435
張氏	1277	宋王与时妻張氏墓誌(1071)	
張氏	1337	明處士于鑑妻張氏墓誌(1524)	
張思言	0218	唐張思言(北·中作滿字思言)墓誌(665)	0882
張思鼎	0813	唐唐州刺史張思鼎墓誌(744)	1710
張師子	0334	唐處士張師子墓誌(682)	1075
張紫虛	1190	唐崔消妻清河張紫虛墓誌(873)	2330
張時普	0724	唐京兆府渭南縣尉張時普墓誌(733)	1616
張若訥	0776	唐昭成親大德張若訥墓誌(739)	1679
張守珍	0786	唐郴州義章縣尉上柱國張守珍墓誌(741)	1680
張秀	0044	唐武騎尉張秀墓誌(648)	彙121 0538
張十一娘	0625	唐綏州別駕劉君夫人張十一娘墓誌(722)	1475
張從古	1085	唐處士張從古墓誌(843)	2182
張淑子	0572	唐游擊將軍行華州永豐鎮副張淑子墓誌(714)	1336
張肅	0114	唐張夫人(肅)墓誌(656)	0696
張肅珪	0820	唐上谷郡司功參軍張肅珪墓誌(745)	1747
張俊	0827	唐弘州海陵縣丞張俊墓誌(745)	1742
張儁	1068	唐清河張儁及隴西李氏夫人墓誌(838)	2036
張濬	0015	唐河陰縣主簿張濬墓誌(632)	彙33 0440
張曙	1259	宋殿中丞清河張曙墓誌(1003)	2416
張舒	0054	唐鄆州司倉張舒墓誌(649)	彙148 0582·0583
張敞	0632	唐張敞墓誌(723)	1501

張翔	0941	唐殿中侍御史張翔墓誌(780)	岑187·937	1931
張獎	0173	唐張獎墓誌(661)		
張狀	0801	唐左龍武軍中郎將張狀墓誌(742)		
張乘運	0805	唐東京大弘道觀三洞先生張乘運墓誌(742)		1715
張信	0562	唐吳王府騎曹參軍張信墓誌(711)		1034
張信	1111	唐巴州刺史張信墓誌(850)		2222
張振	0147	唐居士張振墓誌(660)		0770
張振	1331	明洛陽遺彥張振墓誌(1502)		2498
張審文	1147	唐鄉貢進士敦煌張審文墓誌(859)		2272
張仁	0200	唐處士張(中誤作王)仁墓誌(664)		0857
張仁禕	0311	唐尚書吏部郎中張仁禕墓誌(679)		1035
張仁師	0443	唐宮繕監左右校署令張仁師及夫人閔氏墓誌(697)		1092
張仁楚	0505	周岷州刺史張仁楚墓誌(703)		1295
張仁方	0751	唐仙州別駕張仁方墓誌(736)		1653
張成	0362	唐右武衛長史張成墓誌(687)		1111
張清陽	1355	清封奉政大夫張清陽墓誌(1919)		
張盛	0119	唐許州鄆陵令張盛墓誌(656)		0702
張節	0266	唐吳王府執仗張節墓誌(671)		0958
張先	0711	唐括州遂昌令張先墓誌(732)		1615
張泉	0156	唐張泉墓誌(660)		0777
張善	0170	唐張善墓誌(661)		0801
張善	0238	唐黔州洪杜縣丞張善并夫人上官氏墓誌(667)		0912
張楚璋	0688	唐忻州定襄令上柱國張楚璋墓誌(729)		1557
張宗	0374	唐張宗墓誌(689)		
張錚	1358	中華民國步兵少校張錚墓誌(1923)		
張騷	0024	唐張騷墓誌(639)	彙63	0474
張即	0906	燕杭州司戶呼延君夫人南陽張氏墓誌(757)		1878
張大輔	0480	周武騎尉張大輔及段夫人墓誌(700)		1271
張達	0339	唐涼國公府長史上騎都尉張達墓誌(682)	岑432	1080
張端	0736	唐右武衛蒲州永安府左果毅都尉崔迺夫人張端墓誌(734)		1626
張仲勉	1359	民國新安張仲勉墓誌(1933)		
張琛	0915	唐南陽張琛及妻彭城劉氏墓誌(762)		1897
張貞	0403	周南陽白水張貞墓誌(693)		1182
張貞慎	0857	唐鄴都司倉參軍張貞慎(中誤作春)墓誌(750)		1806
張儻	0926	唐相州成安縣主簿張儻墓誌(771)		1818
張道	0408	周張道墓誌(693)		1176
張德	0420	周上騎都尉張德墓誌(694)		
張德操	0152	唐鄆州直隸縣丞張德操墓誌(660)		0773
張伯	0016	唐平原郡將陵泉令張伯墓誌(663)	彙35	0400
張伯	0091	唐穀水鄉君張夫人(伯)墓誌(653)		0657
張伯龍	0237	唐處士張伯龍墓誌(667)		0910
張万善	0079	唐宣節(中誤作武)尉張万善墓誌(652)	彙198	0629
張文珪	0750	唐滄州司法參軍張文珪墓誌(735)		1637
張汶	1109	唐內莊宅使都勾官清河張汶墓誌(850)		2221
張方	0587	唐右軍衛沙州龍勒府果毅都尉張方墓誌(717)	谷7654上	1414
張宝	0059	唐張宝墓誌(650)	彙163	0594
張法或	0564	唐少府監織染署令王君妻張法或(中作式)墓誌(711)		1383

張法真	0579	唐麟趾觀三洞大德張法真墓誌(715)		1401
張滂	0974	唐戶部侍郎兼御史大夫清河張滂墓誌(801)		1987
張鳳麟	0058	唐處士張鳳麟墓誌(650)	彙162	0593
張本	0796	唐□□□行冀州參軍張本(中作□本)墓誌(742)		1705
張無量	0267	唐荊州大都督鄭襄公孫女張無量墓誌(671)		0965
張茂	0508	周張茂墓誌(703)		1129
張羊	0110	唐永嘉府隊副張羊墓誌(656)	谷7648中	0690
張曄	1179	唐鄉貢進士南陽郡張曄墓誌(870)		2318
張翼	0727	唐新城府別將張翼墓誌(733)	谷7644下	1614
張諒	1163	唐天雄軍節度九軍都知兵馬使張諒墓誌(864)		2293
張隴	0095	唐祖氏夫人張(北·中作□)隴墓誌(654)		0660
張和	0335	唐上柱國張和墓誌(682)		1076
葛妙姿	0140	唐張君妻葛妙姿墓誌(659)		0754
暢懷楨	0448	周行慶州弘化縣尉暢懷楨墓誌(698)		1233
暢善威	0619	唐坊州思恩府左果毅都尉暢善威墓誌(721)		0848
暢昉	0342	唐太常寺太樂令暢昉墓誌(683)		1083
趙阿文	0440	周上騎都尉趙阿文墓誌(697)		
趙睿	0437	周司禮寺主簿趙睿墓誌(697)	岑662	1201
趙夏日	0713	唐邠王文學天水趙夏日墓誌(732)	岑657	1606
趙懷璉	0907	唐□□大夫洛交郡長史趙懷璉墓誌(757)	岑662	1874
趙懷慈	0623	唐將作監中□(北·中作校)署丞趙懷慈墓誌(722)		1470
趙軌	0154	唐處士趙軌墓誌(660)		0775
趙義	0249	唐趙義(中作義本)墓誌(669)		0918
趙憬	0865	唐漢中郡都督府倉曹參軍趙憬墓誌(751)		
趙瓊琰	0788	唐亳州臨泉縣丞趙瓊琰墓誌(741)		1698
趙潔	0637	唐錦州刺史趙潔墓誌(724)	谷7645上·7648下·7649中	1508
趙氏	0194	唐揚州大都督府戶曹孟君太夫人趙氏墓誌(663)		0851
趙氏	0251	唐趙夫人墓誌(669)		0941
趙氏	1002	唐絳州曲沃縣令鄭君夫人趙氏墓誌(814)		2043
趙氏	1292	宋西京左藏庫使魏孝孫夫人趙氏墓誌(1093)		
趙氏	1297	宋焦世隆後妻宜春縣主趙氏墓誌(1095)		2455
趙氏	1301	宋焦世隆前妻樂平郡君趙氏墓誌(1095)		2438
趙氏	1308	宋符世表妻遂寧郡君趙氏墓誌(1104)		2470
趙思忠	0646	唐趙思忠墓誌(724)		1518
趙秀	0560	唐少府監中尚丞李君夫人趙秀墓誌(710)		1375
趙上真	0779	唐天水縣君趙上真墓誌(739)		1570
趙臣	0303	唐陪戎校尉趙臣墓誌(677)		1027
趙正卿	1060	唐國子監禮記博士趙正卿墓誌(835)		2246
趙佺	0859	唐鄴郡安陽縣宰趙佺墓誌(751)		1817
趙爽	0086	唐濟州東阿縣尉趙爽墓誌(653)		0637
趙塚	1320	宋趙塚墓誌(1118)		2479
趙璧	0671	唐周紹業夫人南陽趙璧墓誌(727)	羅卷下28b~29a	岑457
趙鳳	1234	後周單州刺史兼御史大夫趙鳳墓誌(955)		2388
趙摩	0093	唐隴西趙夫人(摩)墓誌(654)		0670
趙□	0350	唐昌平縣開國男趙□(字承慶)墓誌(685)		1096

沈→シン

陳頤	0675	唐荊州大都督府司馬陳頤墓誌(727)	
陳悛	0985	唐台州刺史上柱國陳悛墓誌(804)	2001
陳恭	0278	唐妣士淳于君(中作淳于才)夫人陳恭墓誌(672)	0556
陳敬忠	0760	唐宣德郎杭州塩官主簿陳敬忠墓誌(737)	1649
陳元理	1352	明妣士陳元理墓誌(1629)	2517
陳玄	0436	周上柱國陳玄墓誌(697)	1220·1221
陳察	0409	周文州刺史陳察墓誌(693)	
		羅卷上9a 岑1112	0414
陳氏	1162	唐邢州刺史李肱兒母陳氏墓誌(863)	2286
陳思	0684	唐□□羽衛陳思墓誌(727)	1551
陳秀	0642	唐左衛將軍府左果毅都尉陳秀墓誌(724)	1514
陳崇本	0387	周陳崇本墓誌(691)	羅卷上9a 1148
陳秦	0536	唐妣士陳秦墓誌(706)	1344
陳牟少	0904	燕左中候內閣廩長上陳牟少墓誌(756)	1709
陳諭	1138	唐權知沂州長史陳諭墓誌(857)	2254
丁			
丁贊	0294	唐丁贊墓誌(675)	1896
丁韶	0841	唐延王府戶曹丁韶墓誌(748)	1783
丁範	0353	唐登仕郎丁範墓誌(685)	1010
丁佑	1146	唐鄭州原武縣尉丁佑及河南于夫人墓誌(859)	1996
程氏	0337	唐左威衛洛汭府隊副韓德信妻程夫人墓誌(682)	1079
程氏	0726	唐妣士王夫人程氏墓誌(733)	1609
程氏	1065	唐富春孫恪夫人程氏墓誌(836)	2147
程思義	0498	周克州龔業(北·中作丘)畝令程思義墓誌(703)	1293
程思慶	0838	唐鄭(中作鄭)州文安縣尉程思慶墓誌(748)	1495
程俊	0953	唐齊州豐齊畝令程俊墓誌(790)	1855
程鍾	0008	隨儀同三司黎陽鎮將程鍾墓誌(627)	彙13 0424
程冬笋	0762	唐程冬笋墓誌(737)	1659
程雄	0118	唐程雄墓誌(656)	0546
鄭宇	0891	唐淮南道採訪使榮陽鄭宇墓誌(753)	1846
鄭瑄	1130	唐潁州潁上畝令李公度妻鄭瑄墓誌(855)	2661
鄭紀	1083	唐宋州碭山畝令榮陽鄭紀墓誌(842)	2175·2176
鄭紀	1152	唐宋州碭山畝令鄭紀及夫人盧氏墓誌(861)	2177·2178
鄭爲	0772	唐濟州司戶參軍事鄭爲墓誌(739)	岑698 1674
鄭沂	0757	唐開州刺史榮陽鄭沂墓誌(736)	1644
鄭遇真	1082	唐聖真觀觀主鄭遇真墓誌(842)	2181
鄭敬	1006	唐絳州刺史鄭敬墓誌(816)	2050
鄭愷	1016	唐陳州司兵參軍鄭愷墓誌(820)	2074
鄭瓊	1079	唐榮陽鄭瓊墓誌(841)	
鄭娟	1165	唐守河南府陽翟縣尉崔行規夫人鄭娟墓誌(865)	2296
鄭元暉	0652	唐德州司倉鄭元暉墓誌(725)	岑146 1523
鄭遵	0475	周黔州石城縣主簿鄭遵墓誌(700)	1040·1041
鄭綬	1015	唐榮陽鄭綬墓誌(820)	2071
鄭氏	0268	唐周王西閣祭酒程務忠妻鄭氏墓誌(671)	0960
鄭氏	0716	唐鄭州刺史源光俗夫人鄭氏墓誌(732)	1602
鄭氏	0822	唐河南府偃師畝令王季隨夫人鄭氏墓誌(745)	1748

鄭氏	1007	唐鄭氏嫡長孀墓記(816)	2051
鄭氏	1044	唐右衛倉曹參軍崔君夫人鄭氏墓誌(831)	
鄭氏	1063	唐越州會稽縣尉清河崔公夫人鄭氏墓誌(835)	2142
鄭氏	1196	唐劍南東州節度副使支訴妻鄭氏墓誌(876)	
鄭進	0881	唐盧咸妻榮陽鄭進墓誌(753)	1845
鄭璿	0799	唐吏部常選榮陽鄭璿墓誌(742)	1612
鄭仁穎	0674	唐汾州崇儒府折衝榮陽鄭仁穎墓誌(727)	
		谷7649下·7651下·7652中·下	1544·1545
鄭知賢	0463	周蜀州長史上柱國鄭知賢墓誌(699)	
		羅卷下31b	1240
鄭党五	1061	唐榮陽鄭氏女墓誌(835)	2139
鄭八娘	0770	唐□□州參軍元子上妻鄭八娘墓誌(738)	
		岑308	1670
鄭敏	0784	唐尚鞏直長崔公夫人鄭敏墓誌(740)	
		羅卷下31b	1695
鄭漬	1192	唐楚州盱眙畝令鄭漬墓誌(874)	2333
鄭魯	1207	唐右金吾衛倉曹參軍鄭魯墓誌(?)	2355
翟銑	0740	唐左屯衛翊府中郎將翟銑墓誌(734)	1627
田君彥	0185	唐妣士田君彥墓誌(663)	0839·0840
田惠	0178	唐田惠墓誌(662)	0826
田在卞	1093	唐北平田在卞墓誌(845)	2196
田氏	0018	唐柳氏妻田夫人墓誌(634)	彙44 0451
田氏	0806	唐南海郡番禺畝主簿樊君夫人田氏墓誌(742)	1702
田氏	1051	唐北平田氏第二女墓誌(832)	
田志承	0472	周田志承墓誌(700)	1266
田少直	1058	唐田少直墓誌(834)	2126·2127
田仙察	0790	唐大洞法師齊國田仙察墓誌(741)	1701
杜			
杜安	0541	唐忻州定襄畝令杜安墓誌(708)	岑618 1356
杜綱	1086	唐楊氏妻京兆杜夫人(綱)墓誌(843)	2184
杜姬人	1169	唐監察御史襄行孫虬側室杜姬人墓誌(867)	
		羅卷下11b	2304
杜举	0381	唐南州刺史杜举墓誌(691)	0491
杜才	0332	唐左威衛郾府司馬杜才墓誌(681)	
		谷7648下	1071
杜氏	0377	周常州司法參軍事柳崇約太夫人(柳品妻)京兆杜氏墓誌(691)	
		羅卷上20a 岑609~10·717	1138
杜忠良	0584	唐安南都護府長史杜忠良墓誌(715)	1396
杜孚	0720	唐靜塞軍司馬杜孚墓誌(732)	1613
杜文貢	0124	唐京兆杜文貢墓誌(657)	0510
杜蘭	0863	唐南充郡司馬高琛(本書目錄誤作琛之)夫人杜蘭墓誌(751)	羅卷上22a 1635
杜□	0826	唐杜君墓誌(745)	1686
豆盧氏	0905	燕沢州錄事參軍賀蘭君夫人豆盧氏墓誌(757)	
唐阿深	0071	唐明氏妻唐阿深墓誌(651)	彙182 0610
唐氏	0415	周北海唐夫人墓誌(693)	
唐張五	1087	唐昌唐張五墓誌(844)	2187
陶元欽	0843	唐丹陽郡陶元欽妻太原王氏墓誌(748)	
		守136下段	1782
董嘉斤	0595	唐贈游擊將軍董嘉斤墓誌(717)	岑537 1318

董懷義	0660	唐右威衛將軍董懷義墓誌(726) 谷7647下・7648上	1531
董希令	0444	周隆州西水泉宰董希令墓誌(697) 谷7655上 岑538	1211
董 葵	0234	唐上開府董葵墓誌(667)	0895
董 義	0509	周處士董義墓誌(703)	0979
董 氏	0745	唐兗州瑕丘縣主簿馬君夫人董氏墓誌(735)	1643
董 師	0228	唐董師墓誌(666) 谷7650中	0889
董 軸	0290	唐洛汭府隊正董軸墓誌(674) 谷7648中	0959
董 本	0395	周文林郎上柱國董本墓誌(692)	1163
董 力	0307	唐封州司馬董力墓誌(678)	1019
鄧 森	0561	唐荊州大都督府司馬南陽鄧森墓誌(711) 岑863~64	1374
賈季余	1054	唐茂州刺史扶風賈季余(岑誤作銓)墓誌 (834) 岑879~80	2132
賈 寓	0939	唐河南府洛陽縣尉賈寓墓誌(779) 羅卷上8a 岑876	1930
独孤炫	0759	唐漢州刺史独孤炫墓誌(736) 羅卷下44b 岑928	1652
独孤氏	0934	唐衢州司士參軍李濤夫人独孤氏墓誌(777)	1920
独孤守義	0355	唐潁州潁上縣令独孤守義墓誌(685)	1099

ナ

南郭生	0426	周朝議大夫南郭生墓誌(695)	1195
南玄暉	0468	周鄧州穰縣令上護軍南玄暉墓誌(699)	1264
南 氏	0999	唐潁川陳商夫人魯郡南氏墓誌(811)	2032
南 昇	1032	唐討擊使試太子通事舍人南昇墓誌(827)	

ニ

二品宮人	0157	唐二品宮人墓誌(660)	0780
------	------	--------------	------

任→ジン

ノ

能→ダイ

ハ

馬延徽	0817	唐鶴台府果毅扶風馬延徽墓誌(745) 谷7649上・7650下・7651中	1736
馬 氏	0038	唐騎都尉王夫人馬氏墓誌(646) 彙108	0530
馬志道	0029	唐繁昌縣令馬志道墓誌(643) 彙84	0498
馬 寿	0072	唐楊氏妻馬寿墓誌(651) 彙184	0613
馬凌虛	0902	燕聖武觀女道士馬凌虛墓誌(756)	1871
裴 琪	1014	唐河東裴氏室女(琪)墓誌(819)	2069
裴 媯	0617	唐寧州刺史上柱國裴媯墓誌(721) 羅卷上1a	1389
裴 誼	1040	唐太原府文水縣尉裴誼墓誌(829) 2104・2105	
裴孝仙	0993	唐試左衛兵參軍(北・中作右衛兵曹參軍)裴 孝仙墓誌(806)	2009
裴 鎬	0816	唐河東裴鎬墓誌(744)	1735
裴 琨	0828	唐汝陰郡汝陰縣令裴琨墓誌(745)	1741
裴 沙	0647	唐左領軍衛尉將裴沙墓誌(725)	1517
裴 氏	0882	唐吳興郡長上縣尉李公夫人裴氏墓誌(753)	1805

裴 氏	0889	唐左清道率府錄事參軍王公夫人裴氏墓誌 (753) 羅卷上1b	1847
裴 氏	1081	唐滑州白馬縣令孫起繼夫人裴氏墓誌(841)	2174
裴 氏	1171	唐夫人河東裴氏墓誌(867)	
裴嗣宗	0233	唐潞州襄垣縣令裴嗣宗墓誌(667)	0902
裴处璉	0885	唐高士哲人河東裴处璉墓誌(753) 岑666	1800
裴 銑	0899	唐原城府別將裴銑墓誌(754)	1863
裴 同	0731	唐冀州棗強縣令裴同墓誌(733)	1226
白義宝	0741	唐贈綿州司馬白義宝墓誌(734)	1160
白羨言	0747	唐太子内直監白羨言墓誌(735)羅卷下41a	1394
白知礼	0746	唐左監門衛將軍白知礼墓誌(735) 谷7644下・7645下・7647中・7651中	1638
白知礼	0789	唐左監門衛大將軍白知礼墓誌(741)	1639
柏 玄	0402	周上柱國柏玄墓誌(693) 1170・1171	
栢虔玉	0697	唐栢虔玉墓誌(730) 岑678	1573
八品宮人	0345	唐亡宮八品墓誌(684)	
八品宮人	0365	唐亡宮八品墓誌(688)	1115
八品宮人	0518	唐亡宮八品墓誌(705)	1314
八品宮人	0537	唐亡宮八品誌石(706)	1329
八品宮人	0663	唐八品亡宮誌文(726)	1537
八品宮人	1212	唐亡宮一人八品誌文(?)	2361?
八品尼	0429	周亡尼八品墓誌(696)	1216
范胎孫	1257	宋主客員外郎范胎孫墓誌(1002)	2417
范 輝	1312	宋朝請節致仕范輝墓誌(1110)	2474
范子舟	1313	宋巴州司戶參軍兼司法事范子舟墓誌(1110)	2475
范子猷	1295	宋懷州司法參軍范子猷墓誌(1094)	2458
范 氏	1318	宋王氏妻高平范氏墓誌(1114)	2477
范重明	0112	唐處士范重明墓誌(656)	0693
范 相	0039	唐范相墓誌(646) 彙109	0528
范崇礼	0685	唐敦煌范崇礼墓誌(728)	1553
范仙嶠	0853	唐新安郡婺源縣令范仙嶠墓誌(750) 1779・1780	
樊 駟	1184	唐南陽樊駟墓誌(871) 2324・2325	
樊玄紀	0259	唐交州都督府行參軍樊玄紀墓誌(670)	0932
樊 氏	0388	周許氏妻新城郡樊太君墓誌(691)	1145
樊 氏	0787	唐蔚州刺史王元燧夫人樊氏墓誌(741)	
樊 氏	1177	唐申州刺史崔探側室上党樊氏墓誌(869)	2313
樊氏六娘	0363	唐樊氏六娘七娘九娘墓誌(687)	0861
七娘九娘			
樊 端	0192	唐處士樊端墓誌(663)	0850
樊庭銀	0638	唐京兆府宣化府折衝樊庭銀墓誌(724) 谷7644下・7647下・7648下・7649中	1507
樊 浚	0958	唐太子左贊善大夫南陽樊浚(北作浚,岑作浚) 墓誌(793) 岑337	1914
万侯氏	0823	唐洪府法曹參軍樊陽鄭君夫人河南万侯(北・ 中・岑作侯)氏墓誌(745) 岑1020	1734

ヒ

匹婁煥德	0422	周唐左戎衛右郎將古君夫人匹婁煥德墓誌 (695) 岑502	1198
疋婁思	0644	唐吉州長史上柱國疋婁思墓誌(724)	1513
苗含液	1210	唐河南府法曹參軍苗含液墓誌(?)	
苗景符	1187	唐上党苗景符墓誌(871) 羅卷下35b	2327

苗弘本 1128 唐殿中少監通事舍人知館事苗弘本墓誌(855) 羅卷下34b~35a 2428

苗善物 0719 唐泗州司馬叔苗善物墓誌(732) 1535

フ

符彥琳 1248 宋推誠奉儀翊戴功臣符彥琳墓誌(975) 2405

符世表 1322 宋武德大夫致仕符世表墓誌(1122) 2482

符補之 1300 宋保大軍節度推官符補之墓誌(1095) 2459

傅交益 0197 唐始州黃安縣令傅交益墓誌(663) 0591

傅思諫 0449 周傅思諫墓誌(698) 1249

武志光 1347 明武志光及妻蘇氏繼室段氏緱氏奉氏合葬墓誌(1614) 2511

武欽載 0373 唐冀州刺史息武欽載(羅誤作訓)墓誌(688) 羅卷下43a~b 1050

武幼範 0763 唐深州司戶參軍武幼範墓誌(737) 1660

馮氏 0027 唐吏部侍郎范陽盧府君妻馮氏墓誌(642) 岑75~77 彙81

馮氏 1240 宋范曼妻長安縣君始平馮氏墓誌(965) 2395

馮氏 1346 明伊藩方城恭惠王妃馮氏墓誌(1614) 2512

馮誠 0668 唐大理正喬夢松夫人長案馮誠墓誌(727) 1346

馮貞 0226 唐驍騎尉馮貞墓誌(665) 0892・0893

フ

米氏 1273 宋尚書屯田郎中姚爽妻米氏墓誌(1066) 2430

米氏 1278 宋度支郎中姚爽夫人米氏墓誌(1072) 2429

辺氏 1000 唐何湊妻辺氏夫人墓誌(812) 2035

辺師 0204 唐辺師墓誌(664) 0854

ホ

慕容曉 0909 唐河南慕容曉墓誌(758) 岑790 1883

慕容三蔵 0282 隨淮南郡太守河内公慕容三蔵墓誌(673) 岑790 0346

慕容思廉 0567 唐隰州司馬慕容思廉墓誌(712) 1388

慕容伯才 1302 宋朝請郎致仕慕容伯才墓誌(1097) 2460

包□ 1033 唐国子祭酒致仕包□墓誌(828)

封揆 0945 唐梁州城固縣令渤海封揆墓誌(786) 1942

封氏 0160 唐柳君妻封氏墓誌(660) 0787

封無遺 0575 唐大理寺評事封無遺墓誌(715) 羅卷上10b~11a 岑102 1406

封氏 1150 唐中書舍人裴公夫人彭氏墓誌(861) 2275

房敬 1021 唐洛陽縣尉王師正夫人河南房敬墓誌(822) 羅卷上17a 2082

房光庭 0860 唐清河郡房光庭墓誌(751) 1819

房仁慙 0209 唐東宮千牛右衛勳一府校尉房仁慙墓誌(665) 谷7645中・下 0871

房有非 0862 唐高道不仕清河房有非墓誌(751) 1825

房有非 0943 唐清河房有非及汲郡尚夫人墓誌(781) 1826

房鹿娘 0777 唐鄂州刺史盧君夫人房(中誤作張)鹿娘墓誌(739) 1671

卜元簡 0516 唐澧州司戶參軍事卜元簡墓誌(705) 1299

穆碩 0261 唐處士広平穆碩墓誌(670) 0950

メ

明希晋 0908 唐河南府壽安縣尉明希晋墓誌(757) 1879

モ

毛景 0255 唐魏王府參軍毛景墓誌(670) 0949

毛氏 1075 唐吳仲甫妻榮陽郡夫人毛氏墓誌(841) 2168

毛文通 0060 唐榮陽毛文通墓誌(650) 彙165 0599

毛鳳敬 0686 唐河南府清河縣毛鳳敬墓誌(728) 1555

孟維 1012 唐鄭滑節度十將孟維墓誌(817) 2057・2057a

孟暉 0735 唐孟暉墓誌(734) 1636

孟玄一 0577 唐滑州刺史將作少匠孟玄一墓誌(715) 1172

孟氏 0425 周戎州南溪縣丞上護軍王恩惠妻孟夫人墓誌(695) 1237

孟俊 0673 唐徵士平昌孟俊墓誌(727) 1405

孟晋 0146 唐都水監舟楫令孟晋墓誌(660) 0769

孟貞 0571 唐趙州長史孟貞墓誌(714) 谷7645中・7646上・7652下 1399

孟裕 0578 唐幽府士曹參軍孟裕墓誌(715) 1397

ム

庾若訥 0830 唐趙郡司戶參軍庾若訥墓誌(746) 岑592 1749

モ

余当 0036 唐處士余当墓誌(646)

姚希直 0888 唐汝陰郡司法參軍姚希直墓誌(753) 1848・1849

姚氏 0803 唐上殤姚氏墓誌(742) 1712

姚思玄 0438 周上騎都尉姚思玄墓誌(697)

姚思忠 0087 唐姚思忠墓誌(653) 0644

姚重敷 0725 唐左羽林軍長史姚重敷墓誌(733) 1620

姚処璉 0765 唐姚処璉墓誌(737) 1665

姚如衡 0775 唐恒州真定縣丞姚如衡墓誌(739) 1678

姚遷 0717 唐益州都督府戶曹參軍姚遷墓誌(732) 1611

姚翊 0749 唐杭州長史姚翊(北・中作瑀)墓誌(735) 1641

姚擲 0474 周朝議大夫□京苑總監姚擲墓誌(700)

陽濟 0963 唐鴻臚少卿貶明州司馬陽濟墓誌(796) 岑469~70・845 1941

楊宇 1115 唐文林郎国子助教楊宇墓誌(851) 2235

楊越 0581 唐□衛勳衛上護軍楊越墓誌(715) 1073

楊岳 0764 唐吏部常選楊岳墓誌(737) 1662

楊域 0692 唐商州司馬楊域墓誌(729) 1556

楊管管 1182 唐唐州楊使君第四女管管墓誌(871) 2322

楊祁麗 0753 唐隴州刺史薛璿妻楊祁麗墓誌(736)

楊基 0069 唐幽州范陽縣令楊基墓誌(651)羅卷上13a 0555

楊岌 0832 唐河内郡武德縣令楊岌墓誌(747) 彙179 岑433~34 1762

楊訓 0400 周文林郎楊訓墓誌(692) 1168

楊敬千 1227 後漢青州刺史弘農楊敬千墓誌(948)

楊瓊 0631 唐冀州堂陽縣尉楊瓊墓誌(723) 1474

楊乾光 1131 唐丹州刺史上柱国弘農楊乾光墓誌(855) 2242

楊光贊 1241 宋恒農楊光贊墓誌(966) 2397

楊孝弼 0569 唐徵士朝散大夫許州司馬楊孝弼墓誌(712) 1393

楊高仁	0681	唐臺州定遠縣令楊高仁墓誌(727)	1546
楊皓	1155	唐秀士楊皓墓誌(861)	2264·2265
楊士達	0035	唐左宗衛大都督楊士達墓誌(646)	彙105 0526
楊氏	0032	唐張明府夫人楊氏墓誌(645)	彙91 0504
楊氏	0089	唐楊夫人墓誌(653)	0650
楊氏	0877	唐房陵郡太守盧君夫人楊氏墓誌(752)	羅卷上12b 1836
楊氏	0996	唐苗君妻楊氏墓誌(809)	2024
楊氏	1001	唐陝州安邑縣丞沈君妻弘農楊夫人墓誌(812)	
楊氏	1038	唐李君妻楊氏墓誌(829)	2106
楊氏	1089	唐亳州永城縣丞胡宗約尊夫人楊氏墓誌(844)	2185
楊氏	1296	宋壽陽縣君楊氏墓誌(1095)	
楊思立	1198	唐鳳翔節度副使楊思立墓誌(876)	羅卷上14b 2337·2338
楊純	0614	唐晉州霍(北作霍)邑令楊純墓誌(721)	1224
楊承福	0553	唐梓州銅山縣尉弘農楊承福墓誌(710)	岑884 1369
楊昇	0427	周左監門長上弘農楊昇墓誌(696)	1205
楊松年	1141	唐河南府河南縣令弘農楊松年墓誌(858)	
楊紹基	0392	唐梁州司倉楊紹基墓誌(691)	1108
楊頌	0955	唐舒州太湖縣丞弘農楊頌墓誌(791)	
楊暉	0608	唐鄭州管城縣令楊暉墓誌(720)	1446
楊仁方	0968	唐玄武承楊仁方墓誌(651)彙180	羅卷上13b 0573
楊清	0083	唐楊清墓誌(652)	0439
楊全	0053	唐將仕郎楊全墓誌(649)	
楊擇文	0992	唐左屯營進奏判官楊擇文墓誌(806)	2029
楊達	0043	唐前飛騎尉楊達墓誌(647)	彙120 0537
楊陶	0383	周常州無錫縣令楊陶墓誌(691)	1134
楊寧	1011	唐國子祭酒致仕楊寧墓誌(817)	羅卷上14a~b 岑704~05 2056
楊伯龍	0075	唐楊伯龍墓誌(652)	彙190 0619
楊約	0433	唐處士楊約墓誌(697)	0970
楊略	0732	唐邛州司馬楊略墓誌(733)	羅卷上14b~15a 1580
楊曜	0624	唐大聖真觀楊法師生(曜)墓誌(722)	岑333 1477
楊令暉	0815	唐楊令暉墓誌(744)	1743
楊麗	0755	唐皇甫賓妻楊麗墓誌(736)	1654
楊	1214	→長孫氏(楊寧妻)	2358
ラ			
羅瓶生	0321	唐陪戎副尉羅瓶生墓誌(679)	0771
羅端	0205	唐翊衛大督羅端墓誌(664)	0860
來僧	0231	唐歙州司馬來僧墓誌(666)	0898
蘭達	0187	唐處士蘭達墓誌(663)	0595
リ			
李彙	0995	唐撫州法曹參軍員外置李彙墓誌(808)	2016
李愨	1199	唐崔滂妻趙郡李愨墓誌(877)	2340
李延祐	0532	唐益州大都督府士曹參軍事李延祐墓誌(706)	羅卷上26b~27b 1327
李琰	0919	唐處士李琰墓誌(769)	

		E. P.203 NO.21(史語所NO.17862)	1877
李遠	0208	唐護軍李遠墓誌(665)	0493
李遠	1097	唐贊皇縣君趙郡李遠墓誌(847)	2149
李懷	0821	唐左龍武軍翊府中郎將李懷墓誌(745)	谷7647上·7648中 1746
李懷讓	0641	唐潞州刺史上柱國李懷讓墓誌(724)	1512
李粵	0951	唐左千牛京兆府折衝右率府郎將李粵及夫人楊氏墓誌(790)	1952
李奐	0609	唐國子生李奐(中作奐)墓誌(720)	1450
李侃侃	0700	唐左領軍衛執戟李侃侃墓誌(730)	1567
李洙	0892	唐河南府滎(中誤作澳)梁府折衝都尉李洙墓誌(754)谷7648下·7649中~下·7652中	1851
李起宗	0428	唐上柱國李起宗墓誌(696)	0742
李琦	0635	唐同州華池府別將李琦墓誌(724)	谷7646下·7651上 1504
李汲	0964	唐越州大都督府余姚縣令李汲墓誌(796)	1963
李強友	0600	唐處士李強友墓誌(719)	1434
李翹	1003	唐大理評事江夏李翹墓誌(814)	羅卷上28b~29a 1921
李君彥	0296	唐忠武將軍德從弟李君彥及夫人魏氏墓誌(676)	谷7651下 1016
李珪	1122	唐鄆州壽張縣尉李珪墓誌(853)	2240
李景祥	0620	唐上柱國李景祥墓誌(721)	1464
李景陽	0703	唐華州鄭縣主簿李景陽墓誌(731)	羅卷上22b 1578·1579
李敬	0064	唐李敬墓誌(651)	彙173 0604
李敬	0645	唐莊州都督李敬墓誌(724)	1486
李敬瑜	0622	唐曹州冤句縣令李敬瑜墓誌(721)	羅卷上26a 1465·1466·1467
李繼叔	0017	唐處士李繼叔墓誌(634)	彙43 0450
李審	0070	唐洛州伊闕縣李審墓誌(651)	彙181 0611
李謙	0693	唐定州長史上柱國李謙墓誌(730)	羅卷上5a·26b~27a 岑468 1382
李懸黎	1185	唐趙郡李氏女(懸黎)墓誌(871)	羅卷上28a~b 2323
李玄福	0510	周隴西李玄福墓誌(703)	1301
李公度	1120	唐潁州潁上縣令李公度墓誌(853)	2237
李弘	0240	唐李弘墓誌(667)	0738
李宏	0956	唐曹州司法參軍上柱國李宏墓誌(792)	1955
李紘	1167	唐慈州太守謝觀夫人李紘墓誌(865)	羅卷上23b 2290
李皐	0971	唐山南東道節度使李皐墓誌(799)	岑201
李瑾	0916	唐東平郡鉅野縣令頓丘李瑾墓誌(765)	1784
李氏	0130	唐臨清縣令王君妻李氏墓誌(657)	0722
李氏	0248	唐李夫人墓誌(669)	0928
李氏	0270	唐洛州陸渾縣飛騎尉毛君夫人李氏墓誌(671)	
李氏	0371	唐神和府折衝鄭法明夫人李氏墓誌(688)	1121
李氏	0434	周隴西成紀郡李夫人墓誌(697)	1219
李氏	0454	周利州刺史崔玄禧夫人李氏墓誌(699)	谷7645中 0727
李氏	0460	周安邑封明府夫人隴西郡李氏幽壤記(699)	2656
李氏	0540	唐許州扶溝縣主簿鄭道妻李夫人墓誌(707)	1337

李氏	0558	唐南海渠主福昌縣令長孫氏夫人李氏墓誌(710)	1373	李正卿	1092	唐綿州刺史江夏李正卿墓誌(844)	羅卷上29a	2188
李氏	0582	唐亳州錄事參軍崔公夫人李氏墓誌(715)	1255	李清	0077	唐處士李清墓誌(652)	彙194	0617
李氏	0588	唐潞州屯留縣令溫君(煒)夫人李氏墓誌(717)	1417	李濟	0850	唐國子監丞李濟墓誌(749)		1794
李氏	0594	唐信安縣主李氏及元思忠墓誌(717)	1281	李泉	0782	唐孝廉李泉墓誌(739)		1667
李氏	0599	唐魏州參軍事裴迴夫人李氏墓誌(719)	1433	李璿	0349	唐左鷹揚衛長上折衝李璿墓誌(684)	谷7646中·7651下	1093
李氏	0626	唐河南府河陽縣丞龐夷遠妻李氏墓誌(722)	1460	李蟾	1052	唐尚書比部郎中隴西李蟾墓誌(833)		2125
李氏	0628	唐鄭州管城縣令楊君夫人李氏墓誌(723)	1476	李祖	0277	唐李祖墓誌(672)		
李氏	0702	唐河南府洛陽縣錄事呂君夫人李氏墓誌(731)	1583	李琮	0399	周上騎都尉李琮墓誌(692)		
李氏	0800	唐饒州鄱陽縣尉李公之女墓誌(742)	1663	李恐	0523	唐亳州刺史李恐墓誌(706)	羅卷上24b	1313
李氏	0842	唐文安郡文安縣尉王君夫人李氏墓誌(748)	1787	李耽	1137	唐鄉貢進士李耽(北·中作耽)墓誌(857)		2258
李氏	0870	唐張之緒妻順節夫人李氏墓誌(752)	1832	李湍	0923	唐瀛州棗壽縣丞李湍墓誌(769)	岑832	
李氏	0883	唐潁川郡司戶韋元逸夫人□□□郡李氏墓誌(753)	1852	李知	0768	唐居士李知誌石文(738)		1666
李氏	0894	唐太子左贊善大夫裴遵夫人李氏墓誌(754)	1856	李智	0559	唐吉州盧陵縣令上柱國李智墓誌(710)		1378
李氏	0932	唐連州桂陽縣主簿杜伏夫人李氏墓誌(774)		李通	0533	唐處士騎都尉李通墓誌(706)		1343
李氏	0949	唐詹事府司直孫公夫人李氏墓誌(789)	1949	李貞	1034	唐汝州長史清河崔公夫人李貞墓誌(828)		2103
李氏	1008	唐崔泰之妻隴西郡夫人李氏墓誌(816)	2053	李庭訓	0858	唐濟南郡禹城縣令李庭訓墓誌(750)	岑622	1625
李氏	1072	唐滑州白馬縣令孫起夫人李氏墓誌(840)	1974	李徹	0012	唐蒲州河東縣令李徹墓誌(630)	彙24	0432
李氏	1094	唐實師亮妻隴西李氏墓誌(846)	2204	李濤	0930	唐皇五從叔祖衛州司士參軍李濤墓誌(774)		1886
李氏	1129	唐江夏李氏室女墓誌(855)	2249·2250	李濤	0938	唐衛州司士參軍李濤墓誌(778)		1887
李氏	1134	唐御史中丞汀州刺史孫息妻李夫人墓誌(856)	2249·2250	李潘	1074	唐光州刺史李潘墓誌(840)		2166
李氏	1160	唐韋氏妻渤海李氏一娘子墓誌(862)	2284	李表	0103	唐洛州府隊正李表墓誌(655)		0681
李氏	1191	唐韋氏妻隴西李氏墓誌(874)	2331	李賓	0804	唐隴西李賓墓誌(742)		1711
李氏	1205	唐試大理評事兼監察御史孫公亡妻李氏墓誌(?)	2252	李符彩	0802	唐右金吾衛曹參軍隴西李符彩墓誌(742)		
李氏	1279	宋度支部中姚爽夫人李氏墓誌(1072)	2441	李文	0245	唐處士李文墓誌(668)		0920
李氏	1284	宋舒氏冢婦李夫人墓誌(1078)	2446	李文疑	0396	周滑州利國鎮將上柱國李文疑墓誌(692)		1159
李氏	1327	明王泰妻孀人李氏墓誌(1482)	2493	李文獎	0621	唐四從伯太子左贊善大夫李文獎墓誌(721)		1459
李志	0280	唐房州司法參軍事李志墓誌(673)	0683	李文仲	0918	唐李文仲墓誌(769)		
李秀秀	0618	唐左衛翊衛裴君夫人李秀秀(中作芳字秀秀)墓誌(721)	1425	李辨	0198	唐韓王府錄事參軍李辨墓誌(664)		
李柔	0556	唐并州司馬府果毅羅承先夫人李氏墓誌(710)	1372	李辯	0287	唐許州長葛縣丞李辯墓誌(674)		
李述	1139	唐衛州采陽縣尉隴西李述墓誌(857)	2259	李惟一	1108	唐天平軍節度隨軍將仕郎李惟一墓誌(850)		2225
李俊	1323	明臨川縣令李俊墓誌(1443)	2487	李邕	0917	唐北海郡守贈秘書監江夏李邕墓誌(768)	羅卷上28b	1906
李謂	0190	唐蒲州汾陰縣丞上柱國李謂(北·中作謂)墓誌(663)	0827	李翼	1059	唐河南虞鄉縣尉李翼墓誌(835)	羅卷上27b	2121
李招兒	1149	唐隴西李鈞長女招兒墓誌(861)	2276	李□	0096	隋奉誠尉李(中作□)墓誌(654)		0462
李松	0730	唐龔容城伯盧君夫人李松墓誌(733)	1617	李□	0734	唐揚州海陵縣令李□墓誌(733)		1430
李常精進	0611	唐鄧州刺史封公夫人李常精進墓誌(721)	1448	李□	0761	唐泉州龍溪縣尉李□墓誌(737)		1655
李信	0658	唐朔方軍總管右武衛翊府左郎將李信墓誌(726)	1456	李□	1020	唐袁州宜春縣尉隴西李□墓誌(822)		2079
李進榮	0976	唐左衛率府兵曹參軍李進榮墓誌(801)	1994	陸英	0869	唐稽雲郡司馬賈崇璋夫人陸英墓誌(752)	岑900~01	1827
				陸廣成	1206	唐隨州司法參軍陸廣成墓誌(?)		
				陸氏	0530	唐平昌孟孝敏妻吳郡陸氏墓誌(706)		1087
				陸紹	0367	唐韓王府兵曹參軍延陵縣開國公陸紹墓誌(688)	岑899~900	0767
				陸禮	1329	明處士陸禮墓誌(1495)		2496
				柳延宗	1203	唐宣武軍節度押衙兼侍御史柳延宗墓誌(880)		2350
				柳侃	0352	唐處士河東柳侃墓誌(685)	岑610·717	1098
				柳均	0980	唐試大理司直兼曹州考城縣令柳均墓誌(802)	羅卷上29a·卷下1b~2a	岑713
				柳氏	0126	唐常君妻柳氏墓誌(657)		0724

柳氏	0299	唐袁夫人柳氏墓誌(676)(中誤作762)	1900	呂道	0262	唐隋車騎將軍呂道墓誌(670)	
柳順	0555	唐衛尉寺丞柳順墓誌(710)		閻丘氏	1095	唐陳元師妻閻丘氏墓誌(846)	2199
		羅卷下3b 岑726	1371	梁瓊	1223	後晉商州長史安定梁瓊墓誌(940)	2373
柳正封	1070	唐陳州宛丘縣尉河東柳正封墓誌(839)		梁煥	0573	唐汴州浚儀縣尉梁煥墓誌(714)	1403
劉永	1267	宋西頭供奉官閤門祇候劉永墓誌(1048)	2424	梁基	0045	唐梁基墓誌(648)	彙130 0544
劉穎	0829	唐太子右庶子任城縣開國男息劉穎墓誌(745)		梁玄敏	0404	唐舒饒二州別駕梁玄敏墓誌(693)	0500
		岑469 1642		梁氏	0232	唐處士張府君夫人梁氏墓誌(666)	0899
劉媛	1013	唐河南府福昌縣丞李孔明夫人劉媛墓誌(818)		梁文獻	1253	宋曹州乘氏縣令梁文獻墓誌(993)	2400
		羅卷上6a~b 岑477 2062·2063		梁文炳	1356	民國步兵少校新安梁文炳墓誌(1923)	
劉琬	1101	唐滑州匡城縣尉崔君夫人劉琬墓誌(847)		梁方	0246	唐鄭州隊副梁方墓誌(668)	谷7648下 0922
		岑487 2209		梁瑛	0722	唐亳州譙縣令梁瑛墓誌(773)	1600
劉乙	1294	宋右朝散郎知晉州軍州劉乙墓誌(1094)	2457	梁令直	0901	唐龍溪郡太守上柱國梁令直墓誌(755)	
劉希陽	0962	唐守左金吾衛大將軍劉希陽及妻韓氏墓誌(796)	1969			谷7652上·7653上~中 岑413 1869	
劉琪	1230	後周樞密副承旨彭城劉琪墓誌(951)		逯□	0549	唐游擊將軍□隰州雙池府折衝逯□墓誌(709)	
劉義弘	0300	唐左武衛兵曹參軍劉義弘墓誌(676)	0697			谷7651中·7651下·7653下·7654上·7655上 1365	
劉玄豹	0895	唐左龍武軍將軍劉玄豹及夫人高氏墓誌(754)	1857	林氏	1071	唐隴州防禦判官殿中侍御史崔揆母林氏墓誌(840)	2167
劉彥融	1231	後周將仕郎檢校尚書庫部郎中劉彥融墓誌(954)		蘭尼	0542	唐荊州大都□府□□明府夫人蘭尼墓誌(708)	
劉胡	0470	周文林郎彭城劉胡墓誌(700)	1257			□	
劉光贊	1233	後周左監門衛將軍劉光贊墓誌(954)	2387	路惲	0718	唐蒲州桑泉縣丞輕車都尉路惲墓誌(732)	
劉再思	1266	宋中山劉再思墓誌(1048)	2413			岑781 1608	
劉氏	0021	唐校尉陳公夫人劉(中作□)氏墓誌(637)		路巖	0439	周文林郎路巖墓誌(697)	岑784 1225
		彙54 0459		路玄	0610	唐襄州穀城縣主簿路玄墓誌(720)	1455
劉氏	0026	唐王才娶妻劉夫人墓誌(642)	彙76 0494	路循範	0705	唐通州唐興縣尉路循範墓誌(731)	
劉氏	0041	唐徐氏妻劉夫人墓誌(647)	彙118 0535	路昭	0274	唐平陽路夫人墓誌(672)	0968
劉氏	0196	唐彭城劉夫人墓誌(663)	0853	路綜	0445	周右衛翊衛路綜墓誌(697)	
劉氏	0414	周王氏妻劉夫人墓誌(693)	1181	路庭礼	0484	周右肅政台主簿路庭礼墓誌(701)	
劉氏	0657	唐劉夫人墓誌(726)				岑780·782 1273	
劉氏	0981	唐李氏夫人彭城劉氏墓誌(802)	2000	路□	0574	唐陽平郡路□及夫人陳氏墓誌(715)	1345
劉氏	1091	唐彭城劉夫人墓誌(844)	2191	盧樂娘	1201	唐范陽盧陟室女樂娘墓誌(878)	羅卷下9b 2342
劉氏	1287	宋范子修亡妻劉氏墓誌(1086)	2449	盧行毅	0489	周鼎州三原縣令盧行毅墓誌(701)	
劉初	0061	唐劉初墓誌(651)				羅卷下7a 1282	
劉慎	0648	唐司農寺太倉丞騎都尉劉慎墓誌(725)	1527	盧宏	1142	唐宣州宣城縣府范陽盧宏并夫人崔氏墓誌(858)	羅卷下9b E, P.204 NO.37(史語所NO.17997) 2261
劉盛	0272	唐游擊將軍劉盛墓誌(672)	0921	盧噉	0766	唐相州臨漳縣令范陽盧噉墓誌(737)	1661
劉寂	0534	唐興州刺史上柱國劉寂墓誌(706)	岑476 1330	盧合	0884	唐東平郡壽張縣令盧合(北·中作含)墓誌(753)	1552
劉宣	1107	唐鄉貢進士劉宣墓誌(850)	2226	盧氏	0629	唐中書侍郎司馬君(岑作鯨)妻范陽郡君盧氏墓誌(723)	岑136 1489
劉善寂	0401	周上柱國劉善寂墓誌(692)	1169	盧氏	0903	燕范陽盧氏女子歿後墓誌(756)	羅卷下7a 1872
劉泰客	0752	唐劉泰(北·中作泰)客及夫人楊氏墓誌(736)	1621	盧氏	0960	唐試大理評事鄭公夫人盧氏墓誌(795)	
劉達	0539	唐河間邢君夫人劉達墓誌(707)	1349			羅卷下8b 1958	
劉致柔	1119	唐茅山燕洞宮大洞鍊師劉致柔墓誌(852)		盧氏	0961	唐金州刺史鄭公夫人盧氏墓誌(796)	
		羅卷上28b 2215				羅卷下10b 1968	
劉德閔	0254	唐劉德閔墓誌(670)	0947	盧氏	0989	唐桂州刺史兼御史中丞孫君(岑作孫成)夫人范陽郡君盧氏墓誌(805)	
劉茂貞	1041	唐泗州司倉參軍諸道塩鉄轉運等使劉茂貞墓誌(830)	岑469 2110			羅卷下9a 岑348 2018	
劉令淑	0512	唐尚藥奉御蔣君夫人劉令淑墓誌(704)	1275	盧氏	1019	唐魏稱繼室范陽盧氏墓誌(821)	2081
劉□	0565	唐彭州長史任城縣開國男劉□(本書圖版目錄誤作權,北·中作□)墓誌(711)	1386	盧氏	1046	唐揚州海陵縣令劉尚賓夫人盧氏墓誌(831)	2114
劉□	1268	宋中山劉□(北·中作拯)墓誌(1048)	2433				
呂華	0115	唐李君夫人安平鄉君呂華墓誌(656)	0698				
呂氏	0329	唐洛陽縣王氏呂夫人墓誌(681)	1058				
呂氏	0831	唐密雲郡錄事參君蘇君妻呂氏墓誌(746)	1757				
呂秀	0969	唐東平呂秀及夫人霍氏墓誌(798)	1979				

盧氏	1078	唐左金吾衛大將軍蘇恩夫人盧氏墓誌(841)	2080
盧氏	1106	唐硤州司馬鄭君夫人盧氏墓誌(850)	2030
盧氏	1123	唐汴州雍丘縣尉崔樞夫人盧氏墓誌(853)	
盧氏	1156	唐李璋妻范陽盧夫人墓誌(862) 羅卷下 8 a	2281
盧氏	1157	唐懷州錄事參軍崔君後夫人盧氏墓誌(862)	
盧氏	1197	唐楊知退妻范陽盧氏夫人墓誌(876)	2267
盧思莊	0676	唐鄆州司馬盧思莊墓誌(727)	1526
盧自省	0898	唐永王府錄事參軍盧自省墓誌(754) 羅卷下 5 b~6 a · 8 a~b 岑1112	1860
盧就	1118	唐尚書刑部郎中范陽盧就墓誌(852) 羅卷下 8 a	2231
盧初	1039	唐滑州司法參軍范陽盧初墓誌(829) 羅卷下 7 b	1918
盧踐言	1098	唐京兆府涇陽縣尉范陽盧踐言墓誌(847) 羅卷下 9 b~10 a	2198
盧全操	0748	唐房州刺史盧全操墓誌(735) 羅卷下 6 b	1646
盧仲容	0910	唐克州鄆州縣尉盧仲容墓誌(759) 羅卷下 6 b~7 a	1884
盧調	0583	唐處士范陽盧調墓誌(715)	1323
盧直	1022	唐太常寺太祝范陽盧直墓誌(823) 羅卷下 9 b	2087
盧當	1126	唐國子助教范陽盧當墓誌(855) 羅卷下 9 b	2244
盧愷	0866	唐孝廉范陽盧愷墓誌(751) 羅卷下 7 a	1830
盧伯卿	1073	唐知馬銜軋運塩城監事盧伯卿墓誌(840)	2163
盧梵兒	0935	唐崔渾妻盧夫人墓誌(778) 羅卷下 6 a E.P.180A3, 192 NO.5, 198 NO.7, 203NO.23(史語所NO.14683)	1647
盧明遠	0835	唐巨野大夫太原少尹盧明遠墓誌(747) 羅卷下 6 b	1765
盧翊	0728	唐鄆州刺史上柱國盧翊墓誌(733) 羅卷下 9 a	1595
盧翊	0986	唐太子賓客上柱國盧翊墓誌(804) 羅卷下 6 a	2011 · 2012
六品宮人	0343	唐亡宮六品墓誌(684)	
六品宮人	0393	周亡宮六品墓誌(691)	1158
六品宮人	0407	周六品亡宮墓誌(693)	1177
六品宮人	0500	周亡宮人六品官年七十墓誌(703)	1297
六品宮人	0519	唐亡宮六品誌石(705)	1319

ワ

和姬	0067	唐鄆州司馬鄭君和姬墓誌(851)	
和守陽	0824	唐江華郡太守上柱國和守陽墓誌(745) 谷7645上 · 7649中	1703

和智全	0545	唐朱陽泉開國男代郡和智全墓誌(709)	0822
□ (姓 不 明)			
□ 禱	0013	唐□禱墓誌(631) 雙26	0369 · 0433
□ 及	1289	宋上輕車都尉□及墓誌(1088)	
□ 匡園	1239	宋河府堽塩使□匡園(北作園)墓誌(961)	
□ 君	0225	唐□君及劉夫人墓誌(665)	0473
□ 建達	0478	周□建達墓誌(700)	
□ 彦	0243	唐南和縣令□彦墓誌(668)	0418
□ 恒貴	0136	唐□恒貴墓誌(658)	
□ 浩豐	0792	唐汾州長史□(岑作沈)浩豐墓誌(741) 岑734~35	1689 · 1690
□ 差	0117	唐夫人□差墓誌(656)	
□ 志遠	0503	周潞州司士參軍□志遠誌文(703)	
□ 守義	0360	唐鄆州刺史上柱國□(北 · 中作賈)守義墓誌 (687)	1095
□ 且	0319	唐右千牛府鎧曹參軍事□且墓誌(679)	1049
□ 遷	0107	唐青州博昌縣主簿□(北 · 中作韓)遷墓誌 (655)	0393
□ 大即女	0186	唐□大即之女(北作女子薄□, 中作安曼侄) 墓誌(663)	0844
□ 隋	0142	唐呼論泉開國公新林府果毅□隋(中作隋)墓 誌(659)	0444
□ 忠	0037	唐□(北作張, 雙作韓)忠墓誌(646) 雙106	0519
□ 長	0169	唐處士□(北作王)長墓誌(661)	0799
□ 德蒼	0672	唐安樂州兵曹參軍□德蒼墓誌(727)	
□ 德口	0276	唐□德口墓誌(672)	0903
□ 隆基	0504	唐蒲州猗氏縣令□(羅 · 北作高, 中誤作姜) 隆基墓誌(703)註(4) 羅卷上15a~b	1053
□ 令圖	1226	後漢鴻臚少卿□(北 · 中作龐)令圖墓誌(948)	2383
□ 念	0875	唐鉅鹿郡南和縣令□念墓誌(752)	
□ 娘	0742	唐□□荆州高唐縣尉崔娶妻□娘墓誌(734)	
□ □	0181	唐□(北 · 中作言)君墓誌(662)	0831
□ □	0207	唐□□校尉□□(北作中川府校尉□□, 中 · 谷作伊川[府]校尉馮安)墓誌(664) 谷7648下 · 7649中 · 7654下	0364
□ □	0601	唐岐王府西閣祭酒□□墓誌(719)	
□ □	0795	唐殘墓誌(開元年間, 713~41)	
□ □	1047	唐殘墓誌(831)	2117
□ □	1215	唐殘墓誌(?)	2362 ?
□ □	1250	宋馮繼業妻墓誌(983)	
——	1354	清康熙六十年買地卷(1721)	

註(1) 本書図版661及び『国立中央図書館藏墓誌拓片目録附索引』(は当誌墓主の葬期を開元14年(726)とし、一方、『国立北平図書館藏碑目、墓誌類』は貞元14年(798)とする。誌文中に張滂が戸部侍郎・御史大夫・諸塩塩鉄軋運等使に就いたとあり、『唐僕尚丞郎表』152~153頁によると、それは貞元8~9年(792~93)のことである。従って当誌の年代は貞元14年(798)とするのが妥当であろう。

(2) 本書図版295は当誌墓主の葬期を高宗朝の上元3年(676)、

『国立北平図書館藏碑目、墓誌類』は上元2年(675)とし、『国立中央図書館藏墓誌拓片目録附索引』は肅宗朝の上元2年(761)とする。そこで、誌文にみえる葬月日(「其年歲次景午三月之巳朔十七日辛酉」)を平岡武夫『唐代の曆』(京大人文研刊、1954年)と対照してみると、それは高宗朝の上元2年(675)3月17日であったことがわかる。

(3) 尚、崔敬愛の父崔汚・母王方大・弟祐甫の3墓誌は現在、開封市博物館に所蔵されているが、その拓本写真版の公刊及び

全文の移録・翻訳・注釈がすでにロトゥール氏によってなされている(des Rotours, Robert, Les inscriptions funéraires de Ts'ouei Mien 崔沔(673-739), de sa femme Née Wang 王(685-734) et de Ts'ouei Yeou-fou 崔祐甫(721-780) [Publications de l'École Française d'Extrême-Orient Vol.99], Paris, 1975.). 又、王方大の墓誌は羅振玉『唐書宰相世系表補正』巻上31葉裏、守屋美都雄『六朝門閥の一研究』81頁にも引用されており、以上の3墓誌は『国立中央図書館蔵墓誌拓片

目録附索引』のNO.2671・2670・2672と一致する。

(4) 当誌墓主の姓を『唐書宰相世系表補正』・『国立北平図書館蔵碑目、墓誌類』に従って高氏と仮定すると、誌文中の父・曾祖・高祖の名は総て『新唐書』巻71下:宰相世系表:渤海高氏2387頁(中華書局標点本)のそれと一致し、又、父敬言(吏部侍郎)は『唐僕尚丞郎表』89・546頁から永徽2年(651)在任の高敬言とみてよい。よって当誌墓主の姓は高氏としてさしつかえない。

[付記] 本索引は昭和59年度文部省科学研究費補助金:奨励研究(A)「唐代における地域名族の存在形態に関する研究」の成果の一部である。

Ⅲ 『曲石精廬藏唐墓誌』 叙録

1 史料の価値

1980年代に入って、中国解放前に出土しその拓本が各研究機関・図書館等に收藏されたままでかつて未公開であった夥しい数の唐代墓誌の多数が、以下の如くフランス・中国・台湾で相ついで写真出版されつつあり、『曲石精廬藏唐墓誌』（以下、『曲石誌』と略称）もその一つである。

- ① 『唐宋墓誌一遠東学院蔵拓片図録』（饒宗頤編著、École Française d'Extrême-Orient, Paris, 中文大学出版社、1981年、香港）
- ② 『千唐誌齋蔵誌（上・下）』（河南省文物研究所・洛陽地区文物管理处編、文物出版社、1984年、北京）
- ③ 『唐代墓誌銘彙編附考』第1～5・7・9冊（毛漢光撰、中央研究院歴史語言研究所、1984～87年、台北）
- ④ 『曲石精廬藏唐墓誌』（李希泌編、齊魯書社、1986年、済南、1+3+105頁）⁽¹⁾

『曲石誌』は1986年5月中国の齊魯書社から出版、翌年春日本にも入荷したが極少数数であって現在中国関係書店ではほとんど見当らず、その入手は困難であり、本書を紹介した研究文献も我が国では未だ公表されてはいない。筆者はこの数年間、かかる一連の唐代墓誌拓本史料と関連の墓誌目録・研究文献を整理・紹介してきたが、本稿ではこの『曲石誌』について考察してみたいと思う。

本書は計108頁で、編者李希泌氏の前言（出版の経緯、1982年冬記、1頁）、目次（唐墓誌題目一覧、3頁）、拓片図版（計93点と附録「泉男生墓誌」1点、各々ほぼ縦21cm.×横21cm.、94頁）、章太炎（炳麟）先生四跋（『曲石誌』53「王之渙墓誌」・25「黒齒常之墓誌」・30「黒齒俊墓誌」・1「清洪公墓誌」の跋、1932年秋、1頁）、曲石唐誌目（各墓誌の題跋、李根源編、1932年、9頁）から成る極めて小冊の唐誌拓集である。しかしその誌文（93点）はかつて石刻史料刊本に録されてはならず、上掲の『唐宋墓誌』・『千唐誌齋蔵誌』と重複する拓は一点も無い。又、『唐代墓誌銘彙編附考』では現在までに『曲石誌』中の11点が公刊されてはいるが、残りの82点は本書の出版により初めて我々の目に触れる全く新たな唐誌拓であって、その年代的分布も634～878年まで唐代全般に亘り、唐前期（755年以前）のものが66点（71%）、後期が27点（29%）を数える。

ところで本書の前言によれば『曲石誌』93点の原石はかつて李希泌氏の父の李根源（1879-1965）⁽³⁾の寓居（曲石精廬）に收藏されていたもので、收藏後はかなり数奇な運命をたどった。すなわち、1932年初、当時国民党政府の国難會議会員であった根源は日本軍の侵略に対して党が洛陽で召集した抗日国難會議に郷里の蘇州から参加したが、政府に抗日の意志なきを見抜き、會議を退いて洛陽地域の名勝を見物した。時に北邙山では唐墓の発掘が相つぎ、夥しい唐誌石が出土していた。元来、古籍珍本や金石碑文の収集家であった根源は銀洋2,000円で唐誌93石を購入し、総重量10余トンの原石を貨車一輛に積んで揚子江を渡って蘇州に持ち帰り、その寓居内に「曲石精廬藏九十三唐誌室」を建ててこれらを

陳列した。そして2箇月をかけて誌文と唐史史料を対照して「曲石唐誌目」を編し、又、同32年秋には講義のため蘇州に来ていた章炳麟(1869-1936)が当誌石の拓を通覧して4つの跋文を書いた。しかし1937年日中戦争の勃発で上海が陥落し蘇州も危うくなったので、根源は日本軍による誌石の略奪を恐れ、蘇州郊外の先祖の墓地附近の小池にこれらを投込むことによってその散失を防いだ。そして解放(1949年)の初めに至って根源は寓居に蔵する書画・金石関係の文物をすべて蘇州市文物保管委員会に寄贈することにし、そこで唐誌石は10余年ぶりに池中から取り出されることになったのである。

1981年冬、原石の収蔵(1932年)後実に半世紀を経て初めて、李希泌氏は史料価値の高いかかる墓誌の拓全点を写真撮影してその誌文を齊魯書社から公刊することにした。ところが翌年4月、氏が蘇州に立ち寄った時、蘇州博物館の館員に原石の保存状況を尋ねたところ、すでに王之渙墓誌(『曲石誌』53)は北京に、その他はすべて南京に移されてしまったという。⁽⁵⁾

さて、以上の如き素性をもつ『曲石誌』はどのような史料的価値を有するのであろうか。現存唐代墓誌拓(特に近年までその誌文が未公刊の唐誌拓)の中に占める『曲石誌』の位置を既刊の『唐宋墓誌』・『千唐誌斎蔵誌』の場合と比較・対照することによってその一端を窺うことにしたい。まず、前言では洛陽邙山で発掘されたと記すだけで各誌石の出土時期・地点の詳細は不明であるが、『曲石誌』30が1929年10月、45が30年12月、80が28年9月出土との記録が附されていることから推測すると、⁽⁶⁾恐らく『千唐誌』と同様に1920年代後半～30年代初の発掘になるものであろう。そして李根源の精廬に収蔵・保管され一般にその原石を閲することができたのは1932～37年までのわずか数年間であった。しかしながらこの間に原石から相当数の拓本が作製されて流布し各図書館等の所蔵するところとなったと考えられ、例えば現在、『曲石誌』と同一の拓が台湾の中央研究院歴史語言研究所傅斯年図書館に93点(100%)、中国の北京図書館に34点(37%)蔵され、又、顧燮光(輯)の墓誌目録(『古誌新目初編』、1933年刊)にも68点(73%)が著録されているのを確認することができる。⁽⁷⁾かかる各図書館等所蔵の唐墓誌拓はそのほとんどが解放前に出土した誌石の拓であるが、次に、その全体に占める『曲石誌』の点数を『千唐誌』・『唐宋墓誌』のそれと共に一覧にすれば下表の如くなる。⁽⁸⁾

各点数	所蔵機関	北京図書館	傅斯年 図書館	羅振玉氏 私蔵拓	燕京大学 図書館
	歴代墓誌拓総点数		3,407	3,798	3,867
その内の唐誌拓点数		2,610	2,733	2,951	1,803
唐誌拓中の、『千唐誌』の点数		1,096*	1,009*	1,095*	1,057*
唐誌拓中の、『唐宋墓誌』の点数		366	369	367	366
唐誌拓中の『唐宋墓誌』の内、かつて誌文が未公刊の唐誌拓点数		221*	224*	222*	221*
唐誌拓中の、『曲石誌』の点数		34*	93*	1*	0
唐誌拓中の、『千唐誌』・『唐宋墓誌』・『曲石誌』の総点数(%)		1,496 (57%)	1,471 (54%)	1,463 (50%)	1,423 (79%)
唐誌拓中で、『千唐誌』・『唐宋墓誌』・『曲石誌』の公刊によって誌文が明らかになった唐誌拓(*印)の総点数(%)		1,351 (52%)	1,326 (49%)	1,318 (45%)	1,278 (71%)

〔備考〕 *印はかつて誌文がすべて未公刊の拓であったことを示す。

まずここで注目すべきことは、『千唐誌』（唐誌計1,209点）の原石は現在河南省新安県の千唐誌齋に、一方、『唐宋墓誌』（同、370点）のそれは同省の開封市博物館に所蔵されており、又、『曲石誌』（同、93点）はかつて蘇州にある李根源の寓居に石が存したことから、かかる3つの墓誌拓集の各々の原石は全く個々別々のものであることであって、従ってその拓本写真版（以上、計、1,672点）のなかで相互に重複するものは1点も存在しない。次に、上掲表に明らかな如く、この3つの墓誌拓集に相当する拓のほとんど（計1,500点弱＝90%）が各図書館等に所蔵されており、そしてそれは又、各図書館等所蔵唐誌拓の全体（約2,600～2,900点）の中核を為しており、実に約半数を占めている。⁹⁹更に、その誌文の公刊状況によって各図書館等所蔵唐誌拓の全体を二分すれば、誌文が既公刊のものは概算で計700～800点あって、これらは清末以前に発掘された墓誌の拓と清末～1910年代に発掘された墓誌の拓とから成り、一方、残りの約1,800～2,000点は1920～30年代に発掘された唐誌の拓であって、これらの拓は誌文の移録や写真出版が今日までほとんど為されてこなかったものであり、『千唐誌』・『唐宋墓誌』・『曲石誌』に相当の拓はこれに属する。そしてかかる未公刊拓（約1,800～2,000点）の内、上掲表に示したように、まず『千唐誌』によって約1,100点、次に『唐宋墓誌』によって220余点、そして『曲石誌』によって93点の計1,400余点（即ち70～80%）が最近の数年間で一挙に公刊されたことになり、80年代に入ってからの一連の唐誌史料集の出版が如何に大きな価値をもつものであるかが納得されよう。¹⁰⁰

しかしながら、筆者が先に『千唐誌』の使用に関して注意を促したのと同様に、『曲石誌』もかつて録文や写真が公刊されなかったため過去の研究では使用されなかったことのない全く手付かずの墓誌史料であると速断してはならない。今回調査しえた範囲内で数えただけでも、解放前にすでに『曲石誌』36点、解放後には新たに27点の計63点（68%）が12人の研究者の論著（28点）に引用・注記されその論証に駆使されている。¹⁰¹とりわけ、解放前に千唐誌齋の拓を頻繁に使用した岑仲勉氏は曲石精廬の拓をもまた個人で蒐集・精査していたとみられ、隋・唐史基本史料の考証のために『曲石誌』35点をその論著の56箇所に引用しており、又、最近では郁賢皓氏が唐代の刺史就任人物を諸種の史料から可能な限り摘出した労作『唐刺史考』全5冊（1975～85年間に史料調査）の中で『千唐誌』や北京図書館の拓多数と共に、『曲石誌』に相当の拓20点を50箇所に亙って使用しているのが目立つ。そして今後はこのような従来の研究成果を十分に踏まえた上で各研究者が『千唐誌』・『唐宋墓誌』と共に『曲石誌』を利用する必要があると考えられ、従って本稿では前稿「『千唐誌齋藏誌』関係文献調査概要」¹⁰²に引続いてかかる『曲石誌』の利用度を高めるために、各墓誌の題跋と関連の墓誌目録・研究文献の指摘とから成る叙録を以下に提示し、末尾には墓主人名索引を附したいと思う。（1988・12・28）

2 凡 例

(1) 「3. 目録・文献略号」について

- ① 「4. 『曲石精廬藏唐墓誌』叙録」の右欄に指摘する各墓誌目録・研究文献の略号と一覧であり、従来の『曲石誌』関係の文献リストを兼ねる。
- ② 略号の次の()内は4. の叙録で略号の次の数字（移録・引用・注記等の箇所）が示す頁・巻・葉等の別で、数字の次のaは葉表、bは葉裏。

- ③ 略号の「上」は、郁賢皓（著）『唐刺史考』の指摘によって、当該墓誌の拓本が上海図書館に所蔵されていることを示す。
- ④ 略号の「岑②」～「岑⑥」の⑥は、前稿「『千唐誌齋藏誌』関係文献調査概要」での略号と本稿でのそれとの混乱をさけるため、前稿242～43頁に提示した岑⑥をそのまま用いた。
- (2) 「4.『曲石精廬藏唐墓誌』叙録」について
- ① 排列は『曲石誌』の墓誌図版番号の順である。
- ② 各墓誌の叙録として、左欄に墓誌題目・立誌年月日（（）内は卒年月日、享年）・解題を記し、右欄にはかつて当該墓誌を著録した墓誌目録と移録・引用・注記をした研究文献の各々の名称と箇所を3.に挙げた略号と数字で指摘する。
- ③ 墓誌題目は誌文中の原題の全文であり、卒年月日・享年は確定しうる限りで付記した。
- ④ 解題では紙幅の都合上、誌文の内容に関する詳細な史料的分析を提示することはできず、かわりに本書97～105頁の「曲石唐誌目」（李根源（纂）・李希泌（整理））に記された各墓誌についての跋文をそのまま転載し、筆者の補訂・注記を付した。
- ⑤ 各叙録の左欄中の〔〕内は「曲石唐誌目」に記された李根源・李希泌の補足文、（）内は筆者の補訂・注記、「曲目」は「曲石唐誌目」の略称である。又、□内の文字は本書の拓本写真版では不鮮明で判読しがたい文字を示す。
- (3) 「附・墓主人名索引」について — 本索引は『曲石誌』所収墓誌の墓主姓名（計93点と附録1点）を五十音順に標出し、各々の墓誌図版番号を姓名の右に記したものである。尚、『曲石誌』1（姓が不確定）・16・46（共に墓主が夫か妻か不確定）に限り重複して標出してある。

3 目録・文献略号

- 歴（頁-拓本
番号） 『中央研究院歴史
語言研究所藏 歷代墓誌銘拓片目録（附索引）』（毛漢光重編、台北・中央研究院歴史語言研究所、1985年）
- 古（巻-葉-行） 『古誌新目初編』-4巻（顧燮光輯、1933年。『石刻史料新編』第2輯第18冊所収、台北・新文豐出版公司、1979年）
- 北（葉-行） 『国立北平図書館藏碑目：墓誌類』（范騰端輯、開明書店、1941年）
- 上（頁） 『唐刺史考』1～5冊（郁賢皓著、中華書局香港分局・江蘇古籍出版社、1987年）
- 羅（頁-行） 『墓誌徵存目録』4巻（羅振玉輯、1939年稿。1942年羅福頤編。『貞松老人遺稿乙集』1943年收、又、『羅雪堂先生全集』統編第3冊所収、台北・文華出版公司、1969年）
- 岑②（頁） 岑 仲勉「統貞石証史」（『歴史語言研究所集刊』15、1948年。又、同『金石論叢』第5篇所収、上海古籍出版社、1981年。1942年稿、1959年訂正）
- 岑③（頁） 同「翰林学士壁記注補」（『歴史語言研究所集刊』15、1948年。又、同『郎官石柱題名新考訂（外三種）』第2篇所収、上海古籍出版社、1984年。1942年稿）
- 岑⑤（頁） 同「登科記考訂補」（『歴史語言研究所集刊』11、1943年。又、同『郎官石柱題名新考訂（外三種）』第4篇・中華書局標点本『登科記考』下冊所収、1984年。1941年稿）
- 岑⑥（頁） 同「唐方鎮年表正補」（『歴史語言研究所集刊』15、1948年。又、中華書局標点本『唐

- 方鎮年表』第3冊所收、1980年。1943年稿)
- 岑⑦(頁) 同『元和姓纂四校記』10卷(歷史語言研究所專刊29、1948年。又、台聯國風出版社再版、1975年。1936~46年頃稿)
- 岑⑨(頁) 同「郎官石柱題名新考訂」(同『郎官石柱題名新考訂(外三種)』第1篇所收、1984年。1961年前半稿)
- 岑⑩(頁) 同「隋書州郡牧守編年表」(『史學專刊』1-3、1936年。又、同『隋書求是』第3篇所收、北京·商務印書館、1958年。1935年稿、1957年增補)
- 岑⑪(頁) 同「隋書卷一至卷八十五校正」(同『隋書求是』第1篇所收、1958年。1945年稿)
- 岑⑬(頁) 同『唐史餘藩』4卷(中華書局、1960年。又、上海古籍出版社再版、1979年、1944年稿)
- 岑⑮(頁) 同『突厥集史(上·下冊)』16卷(中華書局、1958年。1946·47年稿、1956·57年再稿)
- 谷(頁) 谷 霽光「唐折衝府考校補」(1935年稿。『二十五史補編』第6冊所收、開明書店、1936~37年)
- 守(頁) 守屋美都雄『六朝門閥の一研究 — 太原王氏系譜考 —』(日本出版協同株式会社、1951年)
- 啓功(頁) 啓 功「碑帖中的文學史資料」(『文物』1961年8期)
- 毛①(頁) 毛 漢光「我國中古大士族之個案研究 — 瑯琊王氏」(『歷史語言研究所集刊』37-下冊、1967年)
- 毛②(頁) 同「從士族籍貫遷移看唐代士族之中央化」(『歷史語言研究所集刊』52-3、1981年)
- 毛③(頁) 同「唐代蔭任之研究」(『歷史語言研究所集刊』55-3、1984年)
- 龔(墓誌番号) 同(撰)『唐代墓誌銘彙編附考』第1~5·7·9冊(歷史語言研究所專刊81、台北、1984~87年)
- E(p.) Ebrey, P. B., *The Aristocratic Families of Early Imperial China: A Case Study of the Po-ling Tsui Family*, Cambridge Univ. Press, Cambridge, 1978.
- 李希泌(頁) 李 希泌「王之渙墓誌介紹」(『中國史研究』1980年2期)
- 陶志固(頁) 陶 志固「《王之渙墓誌》標點質疑」(『中國史研究』1981年1期)
- 周紹良①(頁) 周 紹良「唐誌叢考」(『中華文史論叢』1985年2輯、上海古籍出版社)
- 周紹良②(頁) 同「唐誌叢識」(『文博』1986年4期)
- 張統補(頁) 張 忱石「徐松《登科記考》統補(上)(下)」(『文獻』1987年1~2期、書目文獻出版社)
- 刺史考(頁) 郁 賢皓『唐刺史考』1~5冊(中華書局香港分局·江蘇古籍出版社、1987年)
- 趙超①(頁) 趙 超「唐代洛陽城坊補考」(『考古』1987年9期)
- 趙超②(頁) 同「中州唐誌跋尾六則」(『華夏考古』1988年2期、河南省文物研究所)

4 「曲石精廬藏唐墓誌」叙錄

近歲魏唐誌石出土、收藏之多、以開封圖書館、洛陽保古閣、三原于右任、新安張鈞為最著。然皆方、而過江者寥寥。民國二十有一年(1932)春、余游洛下、周歷北邙、獲唐誌九十三石(并見魏墓八方、造象數軀、漢篆袁安一石、索價過昂、無力購致。)、載之過江、藏于蘇州敝廬、編成目略、同好觀覽焉。(騰衝李根源(印泉)纂「曲石唐誌目」序)

- 1 唐故上柱國左武侯驃騎將軍左武侯(歷·北作候)長史清淇公(□(歷作周)孝敬)墓誌銘并序
貞觀8年(634)11月5日(同7年(633)1月17日卒、55歲)
名孝敬、字至德、平原平昌人。隋大業十年(614)、官安陽縣丞。唐義寧元年(617)、封清淇縣開國公。貞觀八年(634)十一月五日葬洛州洛陽縣清風鄉崇德里。三十行(曲目誤作三十九行)、行三十字。高廣一尺八寸。正書。
歷54-05173、17359、240
古2-2a-2
北22b-4
彙45(冊1-211頁)
- 2 大唐趙君(昭)墓誌銘并序
貞觀22年(648)3月4日(同年2月19日卒、67歲)
名昭、字孝明、隴西天水人。貞觀二十二年三月四日葬邙山(之陽)。十九行、行二十字。高廣一尺六寸。正書。
歷61-17448
古2-4a-6
北25b-3
彙123(冊2-95頁)
- 3 唐故梓州玄武縣丞王君(禮)墓誌銘并序
永徽6年(655)10月10日(貞觀中(627~48)卒)
名禮、字珪、河朔人。永徽六年十月十日葬邙山(之陽)。二十二行、行二十二字。高廣一尺五寸。正書。
歷72-17540
古2-7a-13
彙278(冊3-325頁)
- 4 王師感墓誌
顯慶元年(656)11月12日(同年6月15日卒、58歲)
師感字桃湯、洛州鞏縣人。顯慶元年十一月十二日葬城北河南界大王村西北。十九行、行二十字。高廣一尺六寸。正書。
歷73-17514、24074
古2-7b-11
北31b-13
彙306(冊4-19頁)
谷7649下(柏林府條)
- 5 大唐故妣士安君(靜)墓誌銘并序
顯慶2年(657)12月19日(同年11月22日卒、62歲)
名靜、字妣沖、河南洛陽人。顯慶二年十二月十九日葬北邙平樂鄉安善里。二十二行、行二十二字、高廣一尺六寸。正書。
歷76-17500
古2-8b-3
彙340(冊4-163頁)
- 6 大唐武昌監丞韓行故夫人解氏(摩)墓誌
顯慶5年(660)7月16日(永徽6年(655)12月2日卒、67歲)
名摩、字弘妃、廂門人。顯慶五年七月十六日葬邙山張万里。十五行、行十五字。高廣一尺三寸。正書。
歷80-17584
古2-9b-7
彙412(冊5-47頁)
- 7 大唐(王氏)故隴夫人(好兒)墓誌銘并序
龍朔元年(661)4月1日
名好兒、洛陽人。龍朔元年(曲目誤作四年)四月乙丑朔一日(曲
歷83-16902
古2-10a-13
北36b-2

- 目誤作朔、歷作一日、北作乙丑朔)葬邙山。十五行、行十七字。高広二尺。正書。 彙 442 (冊 5 - 171 頁)
- 8 園園(歷・北作滄州) 景城縣令京兆孤公(澄) 墓誌銘 歷 88 - 17637、24075
 龍朔 3 年(663) 7 月 10 日(同年 6 月 10 日卒、56 歲) 古 2 - 11b - 2
 名澄、字疑(曲目作凝) 道、河西人。龍朔三年七月十日(曲目誤 北 38a - 13
 作二十六日) 葬邙山(之陽)。二十二行、行二十二字。高広一尺 岑⑩ 152 (35 : 同州、馮翊郡
 五寸。正書。 条)
 歷 89 - 17626
- 9 大唐故樊君(秀) 墓誌銘并序 古 2 - 11b - 7
 龍朔 3 年(663) 8 月 21 日(永徽 2 年(651) 9 月 18 日卒、69 歲)
 名秀、字囿才、南陽人。龍朔三年八月二十一日葬洛陽城北清風鄉 界。十七行(曲目誤作十八行)、行十八字。高広一尺三寸。正書。
- 10 唐故定襄參軍古君(弘節) 墓誌銘并序 歷 89 - 17633
 龍朔 3 年(663) 11 月 5 日(同年 4 月 12 日卒、54 歲) 古 2 - 11b - 10
 名囿節、字因量、洛陽人。龍朔三年十一月五日葬邙山北張相村東 (曲目誤作張家村)。二十二行、行二十三字。高広一尺五寸。正 書。
- 11 唐故清河郡張囿生(爽) 墓誌銘并序 歷 96 - 17184
 乾封 2 年(667) 2 月 10 日(同年 1 月 14 日卒、84 歲) 古 2 - 13b - 3
 名爽、字伯和。乾封二年二月(曲目誤作三年三月、古作二年三月) 彙 610 (冊 7 - 43 頁)
 十日葬河南縣平棗鄉邙山(之陽)。二十四行、行二十四字。高 広一尺五寸。正書。
- 12 唐故處士許君(国) 墓誌銘并序 歷 98 - 16581
 乾封 2 年(667) 閏 12 月 5 日(同年 12 月 12 日卒、78 歲) 古 2 - 14a - 4
 名国、字進国、洛陽縣上東鄉人。乾封二年閏十二月五日葬清風鄉 彙 636 (冊 7 - 161 頁)
 (北) 邙山(之陽)。二十四行、行二十三字。高広二尺二寸。行 書(歷・古作正書)。
- 13 大唐故洛州河南縣郭府君(君副) 之銘 歷 98 - 17194
 乾封 2 年(667) 閏 12 月 5 日(卒年月日不明、67 歲) 古 2 - 14a - 3
 名君副、并州太原人。乾封二年閏十二月五日葬(北) 邙山栢龍橋。 彙 637 (冊 7 - 165 頁)
 十七行、行十七字。高広一尺五寸。(正書。)
- 14 唐故驍騎尉張君(顯) 墓誌銘并序 歷 99 - 17166、24077
 總章元年(668) 7 月 20 日(同年 3 月 29 日卒、78 歲) 古 2 - 14a - 12
 名顯、字善顯、南陽人。總章元年七月二十日葬邙山(之陽)。十 彙 652 (冊 7 - 229 頁)
 九行、行十九字。高広一尺六寸。正書。
- 15 □唐園左驍衛万歲府折衝都(尉) 上柱国韓府園(昭) 園園銘 歷 106 - 16963
 并序 古 2 - 16a - 1

- 咸享3年(672)11月15日(同年10[?]16日卒、71歲)
各昭、字圖、洛州河南縣人。咸享三年十一月十五日葬河南縣北郊芒山(之陽)。二十行、行二十字。高廣一尺四寸。正書。
- 16 唐故處士任君并夫人孫氏(□)墓誌銘并序
咸享4年(673)11月22日(同年10月21日卒、80歲)
(名□、)洛州洛陽縣人。咸享四年十一月二十二日葬洛陽(縣)瀋園鄉界(之旧塋)。二十一行、行二十一字。高廣一尺八寸。正書。
- 17 大唐劉君(弘)墓誌銘并序
弘道元年(683)12月20日(永淳2年(683)11月24日卒、64歲)
名弘、字師仁、徐州彭城人。漢中山靖王勝十二世孫。弘道元年十二月二十日葬(北)邙山(之陽)。二十九行、行二十九字。高廣一尺八寸。正書。
- 18 大唐故將仕郎孟公(仁)墓誌銘并序
垂拱元年(685)1月26日(龍朔3年(663)1月12日卒、50[?]歲)
名仁、字義、清河人。垂拱元年正月二十六日葬洛陽(縣)平陰鄉邙山(之陽)。二十四行(曲目誤作二十六行)、行二十七字。高廣一尺五寸。正書。
- 19 唐故處士張君(護)墓誌銘并序
垂拱元年(685)4月27日(同年4月8日卒、67[?]歲)
名護、字圖圖、南陽(□)水人。垂拱元年四月二十七日葬洛州河南縣平樂鄉(界北芒之陽)。二十行、行二十字。高廣一尺三寸。正書。
- 20 大周故均州武當縣令李府君(叔)誌銘并序
天授元年(690)1月24日(開耀2年(682)2月8日卒、79歲)
名叔、字德英、趙郡人。天授元年(歷作二年)正月二十四日遷耐洛陽縣北(□□里之)高原。十八行、行十八字。高廣一尺五寸。正書。
- 21 大周故唐夫人(小姑)墓誌銘并序
天授2年(691)6月3日(卒年月日不明、66歲)
名小姑、太原人。天授二年六月三日葬杜郭村北崗。十六行、行十七字。高廣一尺三寸。正書。
- 22 唐遂州方義縣主簿河南元府君(罕)墓誌銘并序
天授2年(691)10月24日(永徽元年(650)10月1日卒、49^{??}歲)
名罕、字容(客?)子、河南洛陽人。魏昭成皇帝之後。天授二年十月二十四日葬邙山(之原)。二十四行、行二十四字。高廣一尺六寸。正書。
- 岑② 202 岑① 98(卷52條)
毛③ 495 趙超② 87·93(圖
1、拓本写真)
歷 108 - 17154
- 歷 119 - 17290
- 歷 121 - 05595、16952
古 2 - 20a - 1
北 53b - 2
- 歷 121 - 16955
古 2 - 20a - 4
- 歷 126 - 17388
古 2 - 21a - 2
- 歷 128 - 17040
古 2 - 21b - 1
- 歷 128 - 17035
古 2 - 21b - 12
張統補(上)98(元罕條)

- 23 唐故中書侍郎弘文館學士同中書門下三品兼安孫公(勉約)夫人陸氏平原郡君墓誌銘并序
 歷 133 - 17010
 岑⑦ 350 (卷4、清河孫氏條) · 905 (卷10、河南洛陽陸氏條) 刺史考 223 (關內道延州、孫挺條)
- 延載元年(694)7月20日(天授2年(691)臘月25日卒、77歲)
 (夫人、河南)洛陽人。高宗朝宰相孫勉約妻(。嗣)子[?]。延載元年七月二十日葬邙山清風鄉(之原)。二十三行、行二十三字。高廣一尺八寸。正書。
- 24 大周故陳州[?]水渠主簿周府君(善持)墓誌銘并序
 歷 139 - 16970
 古 2 - 24b - 1
- 聖曆2年(699)2月11日(同元年(698)9月26日卒、70歲)
 名善持、字善持、河南伊闕人。聖曆二年二月十一日(曲目誤作十日)葬洛陽先塋。吳揚吾撰、上官珪書。二十七行、行二十六字(曲目誤作二十七字)。高廣二尺一寸。正書。
- 25 大周故左武威衛大將[?]左羽林軍贈左[?]衛大將軍燕國公黑齒府君(常之)墓誌文并序
 歷 139 - 16973
 古 2 - 24b - 4 ~ 5
 岑⑯上 321
 趙超② 90 ~ 92
- 聖曆2年(699)2月17日(卒年月日不明、60歲)
 名常之、字恒元、百濟人。其先出自扶餘氏、封于黑齒、見唐書(『新唐書』卷110)列傳諸夷蕃將。聖曆二年二月十七日葬北邙山南官道北。四十一行、行四十一字。高廣二尺六寸。正書。²¹⁾
- 26 大周故[?]肅政台侍御史慕容府君(知廉)墓誌銘并序
 歷 140 - 05678、16971
 古 2 - 24b - 10
 北 61b - 12
 岑⑦ 790 ~ 91 (卷8、昌黎慕容氏條) 張統補(下)98 (慕容知廉條) · 102 (慕容知廉條) 刺史考 1244 (河北道衛州、慕容正言條)
- 聖曆2年(699)8月9日(卒年月日不明、59歲)
 名知廉、字道員(貞?)、昌黎棘城人。(前燕)高祖十一代孫、(前燕)太祖十代孫。聖曆二年八月九日遷窆洛陽邙山(原)。二十八行、行二十八字。高廣二尺二寸。正書。²²⁾
- 27 大周洛州[?]肥(歷·北作肥)鄉渠尉慕容君(昇)墓誌銘并序
 歷 140 - 05677、16977
 古 2 - 24b - 11
 北 62a - 1
 岑② 199 岑⑦ 789 ~ 90 (卷8、昌黎慕容氏條) 刺史考 1244 (河北道衛州、慕容正言條)
- 聖曆2年(699)8月9日(天授2年(691)6月1日卒、35歲)
 名昇、字捧日、昌黎棘城人。(前)燕太祖十一代孫、知廉從子。聖曆二年八月九日葬邙山大塋。二十四行、行二十四字。高廣一尺六寸。正書。²³⁾
- 28 大周故慕容君妻張氏(順)墓誌銘并序
 歷 140 - 16966
 古 2 - 24b - 12
 上 324、2659
 岑⑩ 263 (225 : 遂州條) 刺史考 324 (關內道豐州、張長遜條) · 2659 (劍南道遂州、張長遜條)
- 聖曆2年(699)8月9日(垂拱3年(687)6月□日卒)
 名順、南陽白水人。息國公(張)長遜孫女。聖曆二年八月九日葬邙山先塋。三十行、行二十九字。高廣一尺六寸。正書。

- 29 大周故朝議郎行宋州司倉參軍上柱國關君(儉)墓誌銘并序 歷 146 - 17069
 長安 3 年(703) 10 月 12 日(同年 5 月 16 日卒、44 歲) 古 2 - 26b - 10
 名儉、字守道、(河南)洛陽人。長安三年十月十二日葬合宮平樂
 鄉之界。二十三行、行二十三字。高廣一尺四寸。正書。
- 30 大唐故右金吾衛守翊府中郎將上柱國黑齒府君(俊)墓誌銘并序 歷 150 - 17094
 神龍 2 年(706) 8 月 13 日(同年 5 月 23 日卒、31 歲) 古 2 - 27b - 12
 名俊、燕國公(黑齒)常之之子。神龍二年八月十三日葬北邙山
 (原)。二十六行、行二十六字。高廣二尺。正書。〔按：黑齒
 父子兩誌、民國十八年(1929)十月在邙山下同處出土。隧槨
 深廣。骨體猶存、一長一短、長者近九尺。同時出漢玉金銀銅
 器陶瓦器甚多、被北京古董商購去。惟誌石索價昂、且難載運出境、
 竟留待余得之。并得漢玉一件、刻工亦精、余時佩玩焉。〕
 北 67a - 9
- 31 大唐故蜀王府記室參軍蔡行基墓誌銘并序 歷 152 - 05714、17082
 景龍 2 年(708) 1 月 15 日(卒年月日不明、81 歲) 古 2 - 28a - 14
 名行基、字德業、陳留濟陽人。景龍二年正月十五日葬邙山(北原)。 北 68a - 1
 校書郎韓覃(歷作覃)撰。二十七行、行二十六字。高廣二尺九寸。 上 244
 正書。 岑(7)802(卷 8、濟陽考城縣蔡
 氏條) 彙 841(蔡君長誌)
 の附記 6: 碑誌主之考証(冊 9
 - 188 頁) 刺史考 244(關
 內道涇州、蔡君師條)
- 32 唐故陳州參軍事袁君(景慎)墓誌銘并序 歷 152 - 17085
 景龍 2 年(708) 4 月 23 日(神龍 3 年(707) 8 月 15 日卒、46 歲) 毛③ 483
 名景慎、字克兢、陳郡人。景龍二年四月二十三日葬(先君)邙山
 (之旧塋)。十七行、行二十字。高廣一尺四寸。正書。
- 33 國朝議大夫行蘇州司馬上柱國張公(利肩(歷作利□、古作
 利賈))誌序 歷 152 - 17086
 景龍 2 年(708) 6 月□日(同年 5 月 25 日卒) 古 2 - 28b - 4
 名利肩(、字□□)、清河郡貝人。景龍二年五月二十五日(卒於
 河南城覆道、同年六月□日)葬(北)邙山(之陽)。孤子(張)
 迦羅奉撰。十五行、行十五字。高廣一尺三寸。正書。
- 34 大唐婺州義烏縣主簿東莞臧南金妻(曲目誤作安)故太原白夫人 歷 153 - 17120
 墓誌 古 2 - 28b - 10
 景龍 3 年(709) 11 月 20 日(同年 6 月 10 日卒、39 歲)
 字光倩、太原人。景龍三年十一月(曲目誤作十月)二十日葬洛州
 合宮北邙山(之原)。承議郎行洛州新安縣主簿高幾撰。十八行、
 行十九字。高廣一尺六寸。正書。
- 35 大唐故殿中省尚書局直長清河張君(遊恪)墓誌銘并序 歷 154 - 17685、23838

- 景雲2年(711)2月15日(同年□月14日卒、49歲)
名遊格、字_璿、清河郡人。父定斌、左金吾衛大將軍、清河縣開國公。景雲二年二月十五日葬邙山。(処士汝南陳貞節文。)二十一行、行二十二字。高広一尺六寸。正書。
- 36 唐故蜀王府記室蔡府君妻張夫人墓誌銘并序**
開元3年(715)10月25日(同年4月25日卒、80歲)
(夫人張氏、其先清河人也。)開元三年十月二十五日葬(北)邙山(之旧塋)。前校書郎魏州貴鄉縣尉趙雲虬撰。二十二行、行二十三字。高広一尺八寸。隸書。
- 37 大唐故洛州肥鄉縣尉慕容府君(昇)墓誌銘并序**
開元5年(717)10月19日(卒年月日不明、35歲)
(公諱昇、字昇、昌黎棘城人也。)開元五年十月十九日、夫人京兆魚氏合葬于邙山(之原)。二十二行、行二十三字。高広一尺六寸。正書。
- 38 大唐故賀君賈夫人(待)墓誌銘并序**
開元7年(719)4月26日(同年4月5日卒、87歲)
名待、河東人。開元(歷誤作天寶)七年四月二十六日葬河南縣平樂鄉(之)北原。十七行、行十八字。高広一尺四寸。正書。
- 39 大唐故錦州參軍上柱国太原王府君(庭芝)墓誌銘并序**
開元7年(719)11月6日(同年10月20日卒、44歲)
名庭芝、字_{特秀}(曲目誤作_{秀特})、河東人。開元七年十一月六日葬河南(縣)平樂鄉(之)原。二十二行、行二十二字。高広一尺三寸。正書。
- 40 故朝請郎行定王府国尉李府君(明遠)墓誌并序**
開元8年(720)8月18日(同年7月7日卒、64歲)
名明遠、字高光、隴西狄道人。開元八年八月十八日(歷·古·北作十六日)葬(北)邙山(之原)。二十行(曲目誤作二十二行)、行二十字。高広一尺五寸。正書。
- 41 大唐故澤王府戸曹參軍裴君(自強)墓誌并序**
開元9年(721)10月11日(垂拱元年(685)2月13日卒、56歲)
名自強、字自強、河東聞喜人。垂拱元年(685)十月十三日葬(邙山)平樂鄉(之原)。(開元九年十月十一日合葬於平樂鄉之塋。)二十九行、行二十八字。高広二尺一寸。正書。
- 42 大唐故騎都尉劉府君(祿)墓誌銘**
開元19年(731)4月19日(同年3月2日卒、85歲)
名祿、字矯矯、富平人。開元十九年四月十九日葬(北)邙山
- 古2-29a-10
北69b-5
歷159-05743(分書)、
16704(隸書)
古3-1b-1(分書)
北71b-6(隸書)
岑₍₁₀₎242(164:郴州条)
歷161-05756、16699
古3-1b-10
北72a-10
岑₍₂₎199 岑₍₇₎789~90(卷8、
昌黎慕容氏条) 毛₍₃₎512
歷196-17782
古3-2a-10
北73a-3
歷162-16650
古3-2a-13
上2242~43
毛₍₃₎483 刺史考2242~43
(黔中道錦州、甘元琰条)
歷163-05771、16685、
23849、24076
古3-2b-6
北73b-6
歷164-05731、16644
古3-3a-7
北74a-9
歷177-16751

(原)。二十二行、行二十二字。高広一尺四寸。正書。

43 大唐故金州參軍李公(侯)墓誌銘并序

開元19年(731)11月15日(同年11月8日卒、75歲)
名侯、字思貞、趙郡贊皇人。開元十九年十一月十五日葬(北)邙山(之原)。十八行、行十八字。高広一尺二寸。正書兼隸書。

歷 178 - 16767

古 3 - 6b - 13

毛③ 506

44 唐故左衛伊州府長史太原王府君(希俊)墓誌銘并序

開元20年(732)7月21日(卒年月日不明、53歲)
名希俊、字希俊、太原晉陽人。開元二十年(歷誤作十二年)七月二十一日葬洛陽景清風鄉(之)北原。二十行(曲目誤作二十一行)、行二十一字。高広一尺五寸。正書。

歷 169 - 16761

岑⑮下 839

45 唐故河南府滎池縣丞慕容君(瑾)墓誌銘并序

開元20年(732)8月14日(同年7月4日卒、49歲)
名瑾、昌黎棘城人。知廉從子、昇從兄弟。開元二十年八月十四日葬北邙山旧塋(之側)。二十四行、行二十三字。高広一尺七寸。正書。〔按：慕容氏五誌、民國十九年(1930)十二月同時在北邙山下出土、共九方。余今僅得五方云。〕

歷 178 - 05851、16764

古 3 - 7a - 7

北 81a - 7

上 1061

岑⑦ 791 (卷8、昌黎慕容氏条)

岑⑮下 839

張統補(上) 98~99 (慕容瑾条)

刺史考 1061 (河東道汾州、慕容知晦条) · 1244 (河北道衛州、慕容正言条)

歷 181 - 16780

46 唐故徐州滕縣主簿王君(會疑)夫人吳郡張氏墓誌銘并叙

立誌年月日不明(開元22年(734)4月20日卒、38歲)
(王會疑)開元二十二年四月二十日卒(曲目誤作合葬)。從祖兄朝散大夫行禮部員外郎(王)仲丘撰。二十行、行二十字。高広一尺三寸。正書。

岑⑨ 138 (王仲丘条)

岑⑬ 37 (張後胤条)

47 唐故左武衛鄆州大同府折衝都尉公孫府君(孝遷)墓誌銘并序

開元23年(735)10月27日(同22年(734)2月15日卒、73歲)
名孝遷、字遷、遼西人。開元二十三年十月二十七日葬(北)邙山。徐國彭炎撰。二十三行、行二十三字。高広一尺七寸。正書。

歷 183 - 16807、24005

古 3 - 8b - 2

北 83a - 12

谷 7648 上(大同府条) · 7654 中

(方山府条)

岑⑩ 192 (106:幽州条)

毛③ 490

48 大唐故右驍衛倉曹參軍榮陽鄭府君(齊閔)墓誌銘并序

開元27年(739)10月25日(同年10月10日卒、46歲)
名齊閔、字藏諸、榮陽開封人。開元二十七年十月二十五日葬洛陽(縣)清風鄉(之)原。(從父□□鄉貢進士(鄭)日成撰。)十九行、行二十字。高広一尺三寸。正書。

歷 186 - 17771

毛③ 513

49 唐故穎王府錄事參軍郇君(樂烈)墓誌銘并序

開元28年(740)7月22日(同年5月8日卒、64歲)

歷 187 - 17764

古 3 - 9b - 8

- 名崇烈、字巨卿、濟陰郡人。興·慶二州刺史(郜)元陳之子。開元二十八年七月二十二日遷葬北邙(之)南原。國子監四門博士張諤撰。二十二行、行二十三字。高廣一尺九寸。正書。
- 50 唐故綿州涪城縣丞_(國)都張府君(承祚)墓誌銘并序
開元28年(740)11月29日(神龍2年(706)4月23日卒、61歲)名承祚(、字□□)、吳郡嘉興人。開元二十八年十一月二十九日遷葬洛陽平陰鄉(之)原。二十二行、行二十二字。高廣一尺六寸。行書(歷·古·北作正書)。
- 51 大唐故朝議郎行相州臨河縣令上柱國賈(歷誤作崔)公(令琬)墓誌銘并序
天寶元年(742)3月28日(開元29年(741)11月25日卒、55歲)名令琬、(河南)洛陽人。天寶元載三月二十八日葬北邙平陰鄉(之)原。秘書省校書郎太原王弼文。二十三行、行二十三字。高廣二尺四寸。款隸書、文行書(歷作正書₍₃₀₎)。
- 52 唐故前游擊將軍陝郡忠孝府折衝袁府君(仁爽)墓誌銘并序
天寶元年(742)12月1日(卒年月日不明、81歲)名仁爽、字良輔、陳郡汝南人。天寶元載十二月一日葬洛陽(之)東原。十八行、行十九字。高廣一尺四寸。正書。
- 53 唐故文安郡文安縣尉太原王府君(之渙)墓誌銘并序
天寶2年(743)5月22日(同元年(742)2月14日卒、55歲)名之渙、字季凌、晉陽人。天寶二年五月二十二日葬洛陽北原。宣義郎行河南府永寧縣尉靳能撰。二十四行、行二十四字。高廣一尺二寸。正書。
- 54 大唐故朝議郎行相州臨河縣令賈公(令琬)墓誌文并序
天寶4年(745)10月25日(開元29年(741)11月25日卒、55歲)(公諱令琬、鴈門人也。)天寶四載十月二十五日夫人馬氏合葬。國子監四門助教梁德□撰。二十六行、行二十六字。高廣二尺一寸。正書。₍₃₁₎
- 55 大唐故吳郡常熟縣令上柱國張公(泚)墓誌銘并序
天寶4年(745)11月19日(?年11月1日卒、55歲)名泚、范陽方城人。天寶四載十一月十九日葬北邙平陰(之)南原。二十七行、行二十八字。高廣二尺。行書(歷作正書)。
- 56 唐故宣節校尉守左衛河南府淇梁府左果毅都尉胡府君(肅)墓誌銘并序
天寶5年(746)6月21日(同年5月7日卒、49歲)名肅、字元_(國)、安定人。天寶五載六月二十一日葬洛陽城東北十三里邙山(之陽)。十九行、行二十字。高廣一尺二寸。正書。
- 57 唐朝議郎行太府寺南市令朱公故夫人太原王氏(心自)墓誌銘并序
- 岑₍₁₀₎ 189 (103:宜州條)·222 (133:涇州條)
趙超₍₁₎ 836~37 (1、感德里)
歷 188 - 17761
古 3 - 9b - 10
北 86a - 4
岑₍₁₃₎ 37 (張後胤條)
- 歷 189 - 17745
張統補(下) 99 ~ 100 (賈朝采條)
- 歷 190 - 17737
古 3 - 10b - 8
張統補(下) 104 (袁仁爽條)
- 歷 191 - 17739、19107
古 3 - 10b - 11
岑₍₂₎ 226 ~ 27 (全文移錄)
啓功 28 (拓本寫真) ~ 29
毛₍₃₎ 506 李希泌 164 ~ 65·166 (全文移錄) 陶志固 168
- 歷 194 - 17788
毛₍₃₎ 507
- 歷 194 - 17790
張統補(下) 105 (張泚條)
- 歷 194 - 17792
古 3 - 11b - 12
- 歷 194 - 17794

- 天宝5年(746)10月6日(同年9月3日卒、46歳)
 名心自。辰州都督(王)處默之女。天宝五載十月六日葬北邙杜郭村(之先塋)。儒林郎行南市署監事張万封撰。十九行、行十九字。高広一尺三寸。正書。
- 古3-11b-14
 北89b-2
 上2240
 岑⑩258(205:嵩州条)
 守136下段(第2表:處默の十女)
 刺史考2240(黔中道辰州、王處默条)
- 58 唐朱氏故新婦婁氏(四德)墓誌銘并序**
 天宝6年(747)1月30日(開元29年(741)9月17日卒、24歳)
 名四德、字嬌愛。天宝六載正月三十日葬邙山(之新塋)。十七行、行十七字。高広一尺二寸。行書(歷・古・北作正書)。
- 歷195-05935、17798
 古3-12a-7
 北89b-9
 趙超①836~37(1、感德里)
- 59 唐故河南府洛陽縣尉頓丘李公(琚)墓誌銘**
 天宝7年(748)7月29日(同年2月5日卒)
 名琚、字公賦、東京疏德里人。天宝戊子(七載)七月(丁酉(二十九日))葬洛陽東北原。三十三行、行三十三字。高広二尺二寸。正書。(前大理評事張階序、洛陽縣尉韓液銘、洛陽縣尉蔡希□(歷・北作寂)書。)
- 歷197-05949、17786
 古3-12a-14
 北90a-13
 岑⑤505 岑⑦80(卷1、諸郡馮氏条)・367(卷4、河東韓氏条)・803(卷8、濟陽考城縣蔡氏条)
- 60 大唐故天水郡秦君(暕(歷作暕))墓誌銘并序**
 天宝13年(754)1月13日(同12年(753)9月22日卒、81歳)
 名暕、字待舉、天水人。天宝十三載正月十三日葬洛陽(縣)北邙(之原)。二十行、行二十字。高広一尺四寸。正書。
- 歷204-19070
 古3-14a-11
- 61 大唐前鄴郡成安縣尉高故妻張氏墓誌銘**
 天宝13年(754)6月2日(同年5月10日卒)
 (張氏)清河人。天宝十三載六月二日(歷誤作一月十三日)遷厝北邙。十四行、行十四字。高広一尺一寸。正書。
- 歷205-19084
 古3-14b-3
- 62 大唐故朝請大夫行晉陵郡長史護軍段府君(承宗)墓誌銘并序**
 天宝13年(754)閏11月11日(同12年(753)6月16日卒、68歳)
 名承宗、字承宗、河西武威人、喪國公段志玄曾孫。志玄陪葬昭陵。祖暕、父懷(和?)、穆宗朝宰相文昌、其從子也。天宝十三載閏十一月十一日葬洛陽原。著作郎孔崇道撰。二十五行、行二十五字。高広一尺九寸。正書。
- 歷205-19082
 古3-14b-6
 岑⑦818(卷9、段氏条)・821~22(卷9、齊郡鄆平縣段氏条) 毛③505
- 63 河南侯莫陳夫人(歷作陳氏)墓誌銘**
 天宝14年(755)1月13日(同13年(754)5月13日卒、68歳)
 (夫人侯莫)陳氏、河南人、西充縣尉鄭偃全之妻。天宝十四載正月十三日葬邙山平樂之原。二十一行、行二十一字。高広一尺二寸。正書。
- 歷206-05994、19072
 古3-14b-11
 北94b-10
 岑⑦506(卷5、侯莫陳氏条)
- 64 唐故朝散大夫太子左監大夫隴西李府君(岫(歷作岫))墓誌銘并序**
- 歷206-19086
 古3-14b-14
 上468

天寶14年(755)11月11日(同13年(754)12月10日卒、58歲)名咄(、字咄)、隴西成紀人。天寶十四載十一月十一日葬洛陽(縣)。禮部侍郎集賢院學士陽浚撰。二十七行、行二十八字。高廣二尺二寸。隸書。

岑^⑤506 岑^⑩332(14: 廣平郡條) 張統補⁽¹⁾93(李咄條)·(下)104(李咄條) 刺史考468(都畿道東都、崔翹條)

歷207 - 19073

65 唐右武衛^①(歷作^②)軍高府君(欽德)墓誌銘并序

天寶年間(742~55)(開元21年(733)9月19日卒、57歲)名欽德、字応休、渤海人。開元二十一年九月十九日(終于柳城郡公舍。天寶歲惟庚戌月在申朔日辰乙巳、合)葬洛陽(縣)清風里北邙洪原。孫聳東海徐察撰。二十七行、行二十七字。高廣一尺九寸。正書。〔希泌按：《高誌》載墓主于天寶庚戌與夫人合葬、檢天寶九年(750)有庚寅歲而無庚戌歲、今編次于天寶各誌之後。〕

歷210 - 17863

66 前汝州司馬李華亡妻太原郭夫人墓誌銘并序

大曆4年(769)7月10日(寶應2年(763)6月21日卒、36歲)(夫人、太原郭氏。)大曆四年七月十日(歷作二十日)葬洛陽北原(近亡親之塋)。李華(?)撰。十三行、行十五字。高廣一尺二寸。行書(歷作正書)。

岑⁽²⁾256

67 唐故隴西李氏廿四娘墓誌文

大曆9年(774)4月28日(同3年(768)8月16日卒、18歲)唐太祖景皇帝七代孫、東平王道立玄孫。大曆三年八月十六日(終、其月)厝揚州。九年四月二十八日遷葬洛陽縣清風鄉北邙(之)南原。十七行、行十八字。高廣一尺四寸。正書。

歷211 - 17865

岑⁽⁹⁾180(李仲康條)

68 (郭)阿獾墓銘

大曆9年(774)11月25日
涪陵(□)同馬郭公委女。大曆九年十一月二十五日自穀陽馭遷葬邙山(先塋)。十三行、行十三字。高廣一尺一寸。正書。

歷211 - 08529、08530、17879

古3 - 16b - 2

羅1272 - 6

69 唐故汝州司法參軍裴府君(涓)墓誌銘并序

開元3年(715)8月11日(同年6月19日卒、62歲)名涓、河東聞喜人。乙卯(歲、八月十一日)、葬邙山(之崗)。從姪(裴)遵鴻撰。二十二行、行二十二字。高廣一尺三寸。正書。〔按：開元三年(715)、大曆十年(775)、太和九年(835)、乾寧二年(895)、皆乙卯。余意為大曆乙卯(775)、故次于此。〕⁽⁸⁴⁾

歷158 - 17704

毛⁽³⁾500

70 大唐故朝議(古作諱)大夫行^①隴都長史段府君(承宗)誌銘并序

大曆13年(778)5月15日(卒年月日不明、68歲)(公諱承宗、河西武威人也。)大曆十三年五月十五日與夫人契苾氏遷耐北邙(山南先君之)旧塋。夫人、雲麾將軍武威郡開國公契苾^②委女。將仕郎前守青州北海縣尉張諷撰。二十五行、行三十(五~七)字。高廣一尺五寸。行書(歷·古作正書)⁽⁸⁵⁾。

歷212 - 17877

古3 - 16b - 12

岑⁽⁷⁾818(卷9、段氏條)·

821~22(卷9、齊郡鄆平縣段

氏條) 岑⁽⁹⁾23(張諷條)

周紹良⁽¹⁾164

- 71 唐故朝散大夫蘇州別駕知東都將作監事趙公(益)墓誌銘并序** 歷 212-17845
 大曆 14 年(779) 11 月 16 日(同年 7 月 26 日卒、74 歲)
 名益、天水人。大曆十四年十一月十六日葬洛陽(縣)平陰鄉。祠
 部郎中趙驊(歷誤作暉)文、趙禕書。二十五行、行二十四字(曲
 目誤作二十五字)。高廣一尺八寸。正書。
 岑^⑦ 655(卷 7、天水西縣趙氏
 條)·659(卷 7、南陽穰縣趙
 氏條) 岑⁽⁹⁾ 157(趙驊條)
 刺史考 63(京畿道華州、趙慈
 景條)
 周紹良^① 167~68
- 72 大唐故明威將軍高府君夫人頓丘李氏墓誌** 歷 213-16590
 建中 2 年(781) 10 月 12 日(同年 9 月 25 日卒、80 歲)
 (夫人、頓丘人也。)建中二年十月十二日附明威(府君)旧墳。
 外孫檢校虞部員外郎[○]撰。十八行、行十八字。高廣一尺二寸。
 正書。
- 73 唐故魏州貴鄉縣尉隴西李府君(密)墓誌銘并序** 歷 215-08167、17892
 貞元 5 年(789) 12 月 23 日
 名密、隴西人。貞元五年十二月二十三日勒石。嗣子承奉郎(前)
 監察御史裏行賜緋魚袋(李)彛撰并書。二十一行、行(十九~)
 二十二字。高廣一尺五寸。正書。
 古 3-17 b-1
 北 99 b-6
 上 106、575、1206~07
 岑¹⁹ 171(62:汾州條)·224
 (134:益州條) 刺史考 106
 (京畿道同州、崔子源條)·
 575(都畿道懷州、崔子源條)
 ·1206~07(河北道魏州、崔
 子源條)
- 74 唐贈涇州司馬李府君(庭玉)改葬墓銘并序** 歷 265-17702
 貞元 6 年(790) 8 月 3 日
 名庭玉(、字庭玉)、祁人。庚午(貞元六年)八月三日(歷作無紀
 年)葬洛陽清風(之古)原。檢校戶部員外郎兼侍御史張惟儉撰。
 十九行、行二十字。高廣一尺三寸。正書。
- 75 唐太常寺奉禮郎盧贍(歷作贍)故妻清河崔氏夫人墓誌** 歷 219-17912
 貞元 16 年(800) 2 月 5 日(同 15 年(799) 10 月 23 日卒、30 歲)
 貞元十六年二月五日附先姑塋。季舅前宋州宋城(縣)尉[○](歷作
[○]、姊弟滎陽鄭[○]道書。二十一行、行二十一字。高廣一尺
 五寸。正書。
 岑⁽⁹⁾ 168(崔紹條)
 趙超「由墓誌看唐代的婚姻狀況」
 198
 (補註^①)
- 76 唐故大理評事博陵崔府君(倚)墓誌銘并序** 歷 223-17932
 元和 2 年(807) 12 月 13 日(同元年(806) 3 月 15 日卒、67 歲)
 名倚、字倚、博陵安平人。元和二年十二月十三日葬洛陽(縣)平
 陰鄉北邙山(之)原。親表姪隴西李據奉撰并書。二十三行、行二
 十三字。高廣一尺四寸。正書。
 古 3-19 b-4
 上 270、2487
 E, p.92 (Table 6, Sources:
 3), 106 (Table 8, Sources:

- 3), 108 (Table 9), 201 (表32), 203 (表29) 刺史考270 (關內道隴州、崔綰条) · 2487 (山南西道洋州、崔珍条) 趙超
① 840 (富教里)
歷 225-08030、17938
古 3-19 b-14
北 104 b-6
上 1108 ~ 09
毛② 450 (又、毛漢光『中国中古社会史論』第8篇所収、270頁、聯經出版事業公司、1988年) 刺史考 1108 ~ 09 (河東道沢州、盧頊条)
- 77 劍南東州節度推官殿中侍御史內供奉盧公(璠)夫人崔氏(元二)墓誌銘并序**
元和7年(812)8月16日(同5年(810)8月13日卒、34歲)
名元二、清河貝人。(贈)工部尚書(崔)秀曾孫、(盧)璠繼妻。
元和七年八月十六日葬東都邙山(之)北(原)。朝請大夫使持節澤州諸軍事守澤州刺史賜紫(金)魚袋盧頊撰。二十四行、行二十五字。高广二尺。正書。
歷 228-07959、17951、24073
古 3-21 a-3
北 106 a-3
- 78 唐故塩鉄轉運等使河陰留後巡官前徐州蕪巢主簿弘農楊君(仲雅)墓誌銘并序**
元和13年(818)7月3日(同年4月9日卒、60歲)
名仲雅、字繼周、弘農華陰人。元和十三年七月三日葬洛陽南陶里。姪登梁国橋古夫敬述、試太常寺奉礼郎清河張從周書。二十五行、行二十五字。高广一尺五寸。正書。
歷 228-07952、17942
古 3-21 a-5
北 106 b-2
上 2225、2392
岑⑨ 11 (李行脩条) 刺史考 2225 (黔中道黔州、裴佶条) · 2392 (山南東道歸州、盧璠条)
- 79 唐故揚州刺史盧公(璠)墓誌銘并序**
元和14年(819)9月9日(同年7月卒、70歲)
名璠、字璠生(璠?)。元和己亥(北作十四年、歷·古誤作十三年)九月九日葬北邙山(大墓)。荆南監察判官試大理評事李行脩撰。三十一行、行三十二字(曲目誤作三十一字)。高广二尺。正書。
歷 229-17949
古 3-21 a-8
上 1222、1234、1326、1556 ~ 57、1614、1758、1978、2627
岑⑨ 168 (王守真条) 刺史考 1222 (河北道博州、王守真条) · 1234 (河北道相州、王希雋条) · 1326 (河北道滄州、
- 80 唐故潞府參軍博陵崔公夫人琅耶王氏墓誌銘并序**
元和14年(819)4月26日(同年4月8日卒、80歲)
元和十四祀四月二十六日葬広陵郡江都邑章台鄉鳴琴里禪智寺之阡地。撰塩鉄楊子留後巡官將仕郎守陳州太康縣尉鄭君房(歷誤作和)纂。十七行、行二十二~五字(曲目誤作二十三字)。高广一尺三寸。正書。(按:此誌詢之得主馮姓云、民国十七年(1928)九年(月?)在金墉城附近出土。余意琅邪先葬江都、後遷洛陽、不復另為誌。遂以揚誌并埋之。既為揚之古物、擬将来贈江都圖書

館寶藏之。〕

81 唐故彭城劉府君(皓)墓誌銘并序

長慶元年(821)7月12日(元和15年(820)11月18日卒、46歲)
名皓、字皓、彭城人。長慶元年七月十二日葬洛陽(鼎)清風鄉諸葛村之北邙原。前鄉貢進士李洪撰。二十三行、行二十三字。高広二尺。正書。

82 唐故監察御史賜緋魚袋隴西李府君亡妻渤海高夫人墓誌銘并序

長慶3年(823)11月4日(同年7月28日卒、54歲)
長慶三年十月二十一日宣義郎前行河南府洛陽縣尉程勉撰、嗣子李玄慶書。(是歲十一月四日祔于北邙原陶村先塋。)二十三行、行二十一字。高広一尺四寸。正書。

83 唐故宿州長史博陵崔君(瑒)墓誌銘并序

長慶4年(824)2月17日(同年1月21日卒、72歲)
名瑒、字叔度、博陵人。長慶四年二月十七日葬洛陽(之)清風鄉郭村(之北原先塋)。河陽節度巡官試太常寺協律郎燉煌張正暮撰。二十四行、行二十五字。高広一尺七寸。正書。

84 范陽盧府君(景脩)墓誌

太和5年(831)11月8日(同年10月2日卒、34歲)
名景脩、字子從、小字駟(駟?)郎、范陽人。太和五年十一月八日葬邙山陶村之東原。十六行、行十八字。高広一尺二寸。正書。

85 唐故洪州武寧縣令于君夫人隴西李氏墓銘并序

立誌年月日不明(會昌3年(843)10月17日卒、64歲)
會昌三年十月十七日終于立德里私第(曲目誤作葬北邙)。襄邑王(李)神符六世孫。(贈)司空(李)鷟之孫、太子洗馬(李)儋之長女。再從弟荆南節度推官將仕郎試太常寺協律郎(李)庚撰。二十六行、行二十五字。高広一尺五寸。正書。

86 唐前汴州尉氏縣尉劉搏(歷·古作搏)妻孔氏墓銘并序

大中3年(849)2月11日(同2年(848)11月11日卒、29歲)
大中三年二月十一日葬河南邙山(之)杜翟原。文林郎守河南府參軍魏□(歷·古·北作鼎)撰并書。十八行、行二十二字。高広一尺四寸。正書。

王守真條)·1556~57(淮南道壽州、王宗〔儒〕條)·1614(江南東道潤州、王守真條)·1758(江南東道越州、王希雋(希俊)條)·1978(江南西道洪州、王守真條)·2627(劍南道綿州、王希雋條)

歷 230-07924、17963

古 3-21 b-6

北 107 a-9

張統補(下)108(李洪條)

歷 231-17960

歷 231-17959

岑③373 E, p.92(Table 6, Sources:3), 106(Table 8, Sources:5), 108(Table 9), 194(№26), 204(№34)

歷 236-08619、17974

古 3-22 a-9

北 109 a-12

周紹良「唐誌校史」177~78(補註②)

歷 243-18009

岑②255 刺史考1494(淮南道滁州、李鷟條)

歷 246-07568、18036

古 3-24 b-3

北 114 b-11

87 故榮陽鄭公(鎰(北作鑄))墓誌銘并序

大中3年(849)2月17日(同2年(848)4月22日
卒、76歲)

名鎰、京兆人。官銀青光祿大夫檢校太子賓客翼王府司馬兼侍御史上柱國陽武縣開國侯分司東都。大中三年二月十七日(曲目誤作二十七日)葬洛陽(縣)平陰鄉北洵村。朝請大夫守德王友撰殿中侍御史上柱國分司東都劉曾撰、朝請郎前行鄭州中牟縣丞王宗幸書。二十二行、行四十字。高広一尺九寸。正書。

歷 246-07567、18006
北 114b-12

88 唐故滑州高宛縣令張公(茂弘)墓誌銘

大中10年(856)10月15日(同9年(855)6月23日
卒、73歲)

名茂弘(、字□)、燉煌人。大中十年十月十五日(曲目誤作六月二十三日)葬洛陽縣清風鄉郭村。弟鄉貢進士(張)安節撰。二十五行(曲目誤作二十六行)、行二十七字。高広一尺五寸。正書。

歷 251-18062
張統補(上)90(張茂弘條)

89 唐故滑州匡城縣令王公(虔暢)墓誌銘并序

咸通8年(867)2月1日(同7年(866)6月22日卒、
66歲)

名虔暢、字承休、琅耶人。咸通八年二月一日葬洛陽縣杜郭村(大塋)。將仕郎前行易州容城縣尉賈當撰、鄉貢進士隴西李溫書。三十行、行三十一字、高広一尺九寸。正書。

歷 256-08877、18086
古 3-27a-9
北 120b-6
上 958、1222、1234、1326、1556、1614、1758、1978、2136、2310、2551、2627、2661
岑^⑤508 岑^⑥1532 岑^⑨168(王守真條) 毛^①586·610(又、毛漢光『中國中古社會史論』第10篇所收、376頁、聯經出版事業公司、1988年)
張統補(上)95(王虔徽條)·96(崔鸞條) 刺史考 958(河南道萊州、王守真條)·1222(河北道博州、王守真條)·1234(河北道相州、王希雋條)·1326(河北道滄州、王守真條)·1556(淮南道壽州、王宗〔儒〕條)·1614(江南東道潤州、王守真條)·1758(江南東道越州、王希雋〔希俊〕條)·1978(江南西道洪州、王守真條)·2136(江南西道潭州、王公亮條)·2310(山南東道隨州、王希雋條)·2551(山南西道渝州、王守真條)·2627(劍南道綿州、王希雋條)·2661(劍南道遂州、王希雋條)

90 唐故通直郎行河中府穉氏縣尉苗府君(素)墓誌銘

咸通8年(867)2月20日(同7年(866)12月19日

歷 256-18088、24072
張統補(上)95(苗晦條)

卒、33歲)

名素、字繪臣。肅宗朝宰相(苗)晉卿從曾孫。咸通八年二月二十日葬洛陽(隕)清風鄉西郭原。〔冢〕鄉貢進士(苗)晦撰并書。二十七行、行二十七字。高廣一尺七寸。正書。

91 唐故苗府君夫人彭城劉氏墓誌銘并序

乾符4年(877)10月3日(同年6月6日卒、65歲)彭城人。乾符四年十月三日葬洛陽北原。嗣子哀子(苗)弁撰并書。二十三行(曲目誤作二十二行)、行二十二字。高廣一尺四寸。正書。

92 唐故温州刺史清河崔府君(紹)墓誌銘并序

乾符4年(877)11月23日(同年8月16日卒、44歲)名紹、字襲之、清河東武城人。乾封丁酉(四年)十一月二十三日葬洛陽(隕)平陰鄉陶村。三從猶子撰東都畿汝州都防禦巡官前鄉貢進士(崔)兢撰、堂猶子鄉貢進士(崔)連孫書、鏐字人韋從夷、韋從敏。三十三行、行三十三字。高廣二尺四寸。正書。

93 亡室姑臧李氏(道因(歷作道))墓誌銘并序

乾符5年(878)1月6日(同3年(876)7月9日卒)名道因、隴西成紀人。中書舍人翰林學士(李)鷟之女。乾符五年正月六日葬北邙(原)平樂鄉。進士清河崔暉撰并書。二十五行、行二十七字。高廣一尺七寸。正書。

按：黑齒常之父子(『曲石誌』25、30)、段承宗(同62、70)、苗素(同90)、孫処約妻陸氏(同23)、李廿四娘(同67)等誌、或載唐書列傳、或見宗室宰相世系表。若詳加考証見諸史志、足補史志之闕者、當不少也。⁽⁴⁰⁾

附錄 大庸故特進行右衛大將軍兼檢校右羽林軍仗內供奉

上柱國下國公贈并州大都督泉君(男生)墓誌銘并序

調露元年(679)12月26日(儀鳳4年(679)1月29日卒、46歲)

此誌前歲洛陽出土、歐陽通正書。小歐書存者、惟道因碑。此較道因尤精、唐誌第一也。余曾得泉墓中陶馬一匹、高尺余、鞍轡悉具、姿態雄奇、虎虎欲生、昭陵六駿豈能專美于前哉！乙丑(1925年)三月。《景遷堂題跋》卷二⁽⁴³⁾

(男(李)希泌整理)

歷261-07871、16582

古3-28 a-7

北123 a-11

上2845

刺史考2845(嶺南道蒙州、于思晦條)

歷261-07870、16583

古3-28 a-8

北123 a-12

上564、1562、1889~90、1970、2141

岑⁽⁹⁾62(韋用晦條)·154(崔罕條)

毛⁽³⁾507 周紹良⁽²⁾32~33

張統補(下)108(崔兢條) 刺史考564

(都畿道陝州、韋晦條)·1562(淮南道

壽州、辛晦條)·1889~90(江南東道溫

州、崔紹條)·1970(江南西道宣州、崔

寓條)·2141(江南西道潭州、崔罕條)

歷261-16580

古3-28 a-9

上1630、1998

岑⁽³⁾361 岑⁽⁶⁾1526 周紹良⁽²⁾33

刺史考1630(江南東道潤州、崔鄴條)·

1998(江南西道洪州、李鷟條)

歷115-01474、05562、05563、05564、17258

古2-18 a-14 北51 a-8 羅1191-15

燕⁽⁷⁾5上⁽⁴⁴⁾ 中1039⁽⁴⁵⁾ 河南目13 a⁽⁴⁶⁾

題跋174右⁽⁴⁷⁾ 芒洛(四編補遺)20 b~24 b⁽⁴⁸⁾

海東1a~5 b⁽⁴⁹⁾ 唐宋墓誌287(圖版197)⁽⁴⁸⁾

彙899(冊9-451頁) 岑⁽⁷⁾395·505⁽⁵⁰⁾

岑⁽⁹⁾45(歐陽通條) 吉岡149⁽⁵¹⁾

宮大中169左(現在、開封市博物館藏石)⁽⁵²⁾

附 墓主人名索引(五十音順)

ア	安 静	5		黒齒常之	25	ニ	任→ジン	
イ	陰好兒(王君妻)	7	サ	崔 倚	76	ハ	裴 涓	69
エ	袁景慎	32		崔 璆	83		裴自強	41
	袁仁爽	52		崔元二(盧璠妻)	77		白氏(臧南金妻)	34
オ	王希俊	44		崔氏(盧贍妻)	75		樊 秀	9
	王虞暢	89		崔 紹	92	ヒ	苗 素	90
	王之渙	53		蔡行基	31	ホ	慕容瑾	45
	王氏(崔公妻)	80	シ	圓孝敏	1		慕容昇	27
	王師感	4		周善持	24		慕容昇	37
	王心自(朱公妻)	57		秦 暎	60		慕容知廉	26
	王宥疑	46		任 □	16	モ	孟 仁	18
	王庭芝	39	セ	泉男生	附録	ヨ	楊仲雅	78
	王 礼	3	ソ	孫氏(任君妻)	16	リ	李 琚	59
カ	賈待(賀君妻)	38	タ	段承宗	62		李 侯	43
	賈令琬	51		段承宗	70		李氏(高君妻)	72
	賈令琬	54	チ	張 願	14		李氏(子君妻)	85
	解摩(韓行妻)	6		張 護	19		李 叔	20
	郭阿獫	68		張氏(蔡君妻)	36		李庭玉	74
	郭君副	13		張氏(王宥疑妻)	46		李道因(崔君妻)	93
	郭氏(李華妻)	66		張氏(高君妻)	61		李廿四娘	67
	韓 昭	15		張泚	55		李 岫	64
	關 儉	29		張順(慕容君妻)	28		李明遠	40
キ	許 国	12		張承祚	50		李 懌	73
ケ	元 罕	22		張 爽	11		陸氏(孫処約妻)	23
コ	古弘節	10		張茂弘	88		劉 弘	17
	胡 肅	56		張遊恪	35		劉 皓	81
	公孫孝遷	47		張利肩(賓?)	33		劉氏(苗君妻)	91
	孔氏(劉搏妻)	86		趙 益	71		劉 祿	42
	侯莫陳氏(鄭偃侄妻)	63		趙 昭	2	ク	盧景脩	84
	郇崇烈	49	テ	鄭齊閔	48		盧 璠	79
	高欽德	65		鄭 鑰	87		婁四德(朱君妻)	58
	高氏(李君妻)	82	ト	唐小姑	21	□	□孝敏	1
	黒齒俊	30		独孤澄	8			

註(1) 以上の他に、現在中国では、国家文物局古文庫研究室に歴代墓誌編集組(責任者:周紹良氏)が組織され、解放後出土の墓誌をも含めた現存の歴代墓誌全点の整理・出版が進められつつあるという。すなわち、解放前出土のものは『歴代墓誌彙編』(唐誌は約5,000点、上海古籍出版社刊行予定)、解放後のものは『建国以来出土墓誌彙編』(各省ごとに整理・刊行予定)として計画されており、後者の中には、『古代芸術館館蔵墓誌』(関林内の洛陽古代芸術館所蔵墓誌石約1,000点、内、唐誌470点。拓本・録文集)や『陝西出土唐墓誌考釈』(3冊)の名が挙がっている(註(9)所掲の気賀沢保規「中国歴史学界の一側面」59・90～91頁、参照)。

(2) ①については拙稿「フランス極東学院蔵唐代墓誌拓本紹介」『広島大学文学部紀要』43(1983年)、②に関しては同「『千唐誌齋蔵誌』墓主人名索引稿」『広島大学東洋史研究室報告』7(1985年)と、又、同「『千唐誌齋蔵誌』関係文献調査概要」『中国社会史の諸相』(横山英・寺地蓮編、勁草書房、1988年3月)所収、参照。尚、①～③の史料の内容については又、池田温「<批評・紹介>河南省文物研究所・河南省洛陽地区文管処編『千唐誌齋蔵誌』」『東洋史研究』44-3(1985年)、及び高橋維男「中国の墓誌 — 唐代を中心に — 」『研究年報(東洋大学アジア・アフリカ文化研究所)』1986年-21号(1987年)、において概観が為されている。

- (3) 李根源の生涯・経歴・著作等については、劉紹唐(主編)『民国人物小伝』第2冊54～57頁(伝記文学出版社、1977年、台北)、朱信泉・戴如平(主編)『民国人物伝』第4巻45～52頁(中華書局、1984年)、参照。
- (4) 李根源は1923～30年の間、それまでの政治活動を停止して国民党政府の役職には就かず、蘇州の家に閉居して古籍珍本や金石碑文の蒐集にいそしんだ(前掲註(3)の『民国人物小伝』第2冊56頁、参照)。彼はかなりの著作・編纂書物を残しているが、その内の金石関係書は主にこの時期に著されたものであり、又、同時期には金石書を含む10数種の書物をまとめた『曲石叢書』(李根源輯、1923～31年、蘇州刊本)を版刻している。以下に参考のために根源の撰した金石関係書物を年代順にリストアップしておく。『九保金石文存』1巻(1919年鉛字本、1928年刻本。又、『曲石叢書』所収)。『河南図書館蔵石目』1巻(何日章と同撰、河南官印刷局、1925年)。『吳郡西山訪古記』5巻・附録1巻(泰東図書館鉛字本、1926年。又、『曲石叢書』所収)。「吳郡西山訪古記(1)～(6)」『国聞週報』3巻—30～35(1926年)。「虎邱金石経眼録」1巻(1928年自刻本。又、『曲石叢書』所収)。「滇金石跋録(1)～(3)」『国学商兌』1—1・『国学論衡』1—2・『同』1—3(1933年)。「景遠堂題跋」3巻(1933年鉛印本)。尚、以上は、容媛(輯)『金石書録目』巻10(中央研究院歴史語言研究所、1935年。1963年東京・大安影印本)121・128・135・124頁、補編1頁、『中国史学論文索引1900—1937』(三聯書店、1956年)367・348頁、などを参照。
- (5) 以上に関しては、本書の前巻の他に又、李希泌「王之涣墓誌介紹」『中国史研究』1980年2期164・166頁、前掲註(3)の『民国人物小伝』第2冊56頁、参照。
- (6) 本書の「曲石唐誌目」99・101・104頁の指摘による。
- (7) 『曲石誌』と『古誌新目初編』4巻(『石刻史料新編』第2輯第18冊所収、新文豊出版公司、1979年、台北)との対照によって算出。
- (8) 当表は本稿3「目録・文献略号」に掲げた各図書館等所蔵墓誌目録及び容媛(撰)「燕京大学図書館所蔵石刻草目：(1)碑類・(3)～(9)墓誌類」『燕京大学図書館報』122・124～133期(1939年)と、『千唐誌』・『唐宋墓誌』・『曲石誌』との対照によって各々の点数を算出し作成したものである。尚、台湾の国立中央図書館蔵拓には『曲石誌』は全く含まれていないが(『国立中央図書館蔵墓誌拓片目録(附索引)』、国立中央図書館編、1982年再版、との対照による)、中国の上海図書館には少なくとも『曲石誌』15点の拓が所蔵されている(郁賢皓『唐刺史考』に所引の墓誌拓を検討して算出)。
- (9) 筆者は以前、『唐宋墓誌』(唐・宋代誌の拓、計388点)が河南図書館に所蔵の誌石(唐・宋誌、計240点)の拓を中心に構成されていることを指摘し、又、開封市博物館所蔵の墓誌石は『唐宋墓誌』とは無関係であって現在開封博蔵石の拓は未公刊であると推定したけれども(前掲註(2)所掲の拙稿、参照)、その後の調査でこの両者は別物ではなく、以下のように、『唐宋墓誌』(内、唐誌370点)は開封博蔵の唐誌石(約400余点)のほとんど(366点=約90%)を拓本写真版にして公刊したものであり、又、その写真版の中には、かつて誌文が移録・影印によって公刊されたことのない全く新たな拓220余点が含まれていることが明らかになった。すなわち、陳長安・宮大中『洛陽閨林(河南名勝古蹟叢書)』(中州書画社、1982年、筆者未見)45～46頁によれば、開封市博物館所蔵の歴代墓誌石は約600～700(以上、前掲註(2)の高橋巖男氏論文192頁上段・193頁注②による)、宮大中「邙洛唐誌研究」『中原文物—河南省考古学会論文選集—1983年特刊』168頁左では、その内の唐誌石は420点とある。又、容媛(撰)「燕京大学図書館所蔵石刻草目：(3)～(9)墓誌類」『燕京大学図書館報』124～133期(1939年)には、燕京大学図書館蔵唐誌拓(計1,803点)の各々の原石の所在が著録されてあって、この目録はまた解放前における河南博物館蔵(解放後は開封市博物館蔵)唐誌石の目録としても使用できる。そしてこれによれば河南博蔵唐誌石の総点数は約400と算出することができ、その内の366点が『唐宋墓誌』所収の唐誌拓と一致するのである(又、本稿250頁の一覽表の燕京大学図書館の欄、参照)。とすれば、恐らく河南図書館の蔵する誌石(尚、その目録『河南図書館蔵石目』1巻は『曲石誌』の蒐集者李根源がかつて河南図書館長の何日章と共に編纂し、河南官印刷局から1925年に出版したものである)は1930年代初に河南博物館に移され、そしてこの誌石に、その後新たに発掘された唐誌石約200点が30年代の前半に加えられたことによって計400余点の唐誌石を河南博蔵するに至り、これらの石は解放後河南博が鄭州に遷った時、開封市博物館に留められることとなり、それが現在の開封博碑林の唐誌420点であると考えられる(以上の点については又、気賀沢保規「中国歴史学界の一側面—中国留学報告—」『富山大学教養部紀要：人文・社会科学篇』20—1(1987年)62頁の4月12日(土)の項でも、多少触れられてある)。従って又、フランス極東学院に所蔵されているMaurice Courant氏蒐集の唐・宋墓誌拓388点とは1930年代前半に作製された河南博蔵石の拓を氏がその頃購入したものであって、そしてその写真版が約半世紀後の1981年に出版された『唐宋墓誌』であるとみてよいであろう。一方、孫文青「河南博物館蔵歴代墓誌図録凡例」『考古社刊』第4期(1936年)326～28頁によれば、36年当時、河南博の歴代墓誌は446点であり(北魏9、隋15、唐396、五代5、宋13、明4)、中国ではすでにこの頃、その拓を全8巻本にて影印出版する準備が進められていたが、それはついそ日の目を見なかったのである。又、下記の如き文献の存在を知れば、1936～7年頃には河南博蔵石の整理・調査が相当進んでいたことがわかるであろう。孫文青「整理河南博物館蔵石刻記」『河南博物館館刊』1(1936年)、同「河南博物館蔵石刻目録提要」『河南博物館館刊』3(1936年)、関伯益「河南博物館所蔵特別石刻三種考」『河南博物館館刊』4(1936年)、孫文青「河南博物館蔵石刻整理経過及其序説」『河南博物館館刊』6・7・8合刊(1937年)(以上、筆者未見、『中国史学論文索引1900—1937』、三聯書店、1956年、365～66頁による)。以上の如き、1920・30年代～今日に至る各研究機関・図書館等への唐代墓誌石・拓取蔵及びその公刊のプロセスの詳細について、筆者は近く別稿を発表したいと考えている。
- (10) この中でも『千唐誌』と『唐宋墓誌』に相当する墓誌拓の重要性に関しては、すでに半世紀も前に羅振玉(1866—1940)

が指摘していたことである。彼は死の前年の1939年に自身で蒐集したその膨大な墓誌拓コレクションの構成について次のように述べている。 — 清末～1930年代の30余年間に洛陽で続々と出土した墓誌拓を私ではできる限り蒐集して現在計2,900余点に達したけれども、その中で新安張紡の千唐誌齋藏石約1,000点と開封（河南）図書館藏石（当時はすでに河南博物館に原石が移されていた＝註(9)、参照）300～400点の拓（計1,300余点）が全体の半数を占めていて、私のコレクションの中心を為しており、この両者は私が居遠（1928年、羅振玉は天津から奉天に移居）以後に入手したものであって、これらの墓誌拓について録文・注記を付した論著はまだほとんどみることがない —（『墓誌徵存目録』4巻、羅振玉輯、1939年稿、1942年羅福頤編、『貞松老人遺稿乙集』1943年収、又、『羅雪堂先生全集』統編第3冊所収、台北・文華出版公司、1969年、1347頁、及び、『石交録』4巻、羅振玉撰、1939年春稿、『貞松老人遺稿甲集』1941年収、又、同『全集』統編第2冊所収、1064頁、参照）。このように墓誌拓の蒐集に命をかけた優に当時の北京図書館の所蔵に匹敵する数の拓を個人で有していた羅振玉ではあるが、但、不思議なことに『曲石誌』に相当の拓はわずか1点を持っていただけであって、彼の著作にもそれは全く引用・注記されていない（本稿250頁の一覧表の羅振玉氏私藏拓の欄、参照）。又、本稿250頁の一覧表をみれば、『千唐誌』と異なって、各図書館等に所蔵する『曲石誌』の点数にもかなりのばらつきが目立つ。これは『曲石誌』が本来、李根源個人の小さな蒐集であり、又、原石が南の蘇州に藏され、更に1937年には池中に投込まれてしまったため、その存在が世間の周知するところとはならず、従って、千唐誌拓のように多数の拓が作製され全国的に流布するということがなかったからであろうか。

- (11) 更に画期的なこととしては、『北京図書館藏中国歴代石刻拓本匯編 — 3. 隋唐五代十国』計28冊（北京図書館金石組編、中州古籍出版社）が近1～2年中に刊行されることであって、収録予定の約5,200点の石刻拓本の中に同館所蔵唐墓誌拓の全点が含まれるならば、『千唐誌』・『唐宋墓誌』・『曲石誌』以外の未公刊拓約400～600点もまた近々、我々の目に触れることとなり、現存する解放前出土唐墓誌の拓のはほぼ全体を把握することが可能となるであろう（『匯編』の出版と共に『北京図書館藏墓誌目録』、徐自強編、中華書局、も発刊が予告されている）。そして又、現在中国で出版計画中の『歴代墓誌彙編』と『建国以来出土墓誌彙編』がこれに加えられれば、現存唐代墓誌の全貌（総点数は確定しがたいが、約4,000～5,000点となるであろうか？）が明らかとなる日もそう遠くはないであろう。すでに台湾で進んでいる同様の唐代墓誌集大成作業（『唐代墓誌銘彙編附考』）と共に、中国におけるかかる史料集の刊行の早からんことを期待したい。
- (12) 本稿3「目録・文献略号」に所掲の研究文献、及び4「『曲石精廬藏唐墓誌』叙録」、参照。
- (13) 最近、特に中国で『千唐誌』を利用した研究は目立って増えてきており、前稿「『千唐誌齋藏誌』関係文献調査概要」では指摘できなかったかかる文献を参考のため以下に挙げておく。尚、各々の文献で使用された『千唐誌』の番号とそれが指摘された頁は省略した。又、その論文題名・掲載誌名を省き略号で記した文献は、本稿3「目録・文献略号」に掲げたものである。啓功。邵友誠「関于三门峡石刻的幾点補充」『考古』1961年10期。毛①。毛漢光「隋唐政權中的蘭陵蕭氏」『中國中古社会史論』（毛漢光著、聯経出版事業公司、1988年、台北）第11篇所収。宮大中「邙洛唐誌研究」『中原文物 — 河南省考古学会論文選集 — 1983年特刊』。魯才全「《蓋蒼墓誌》考釈」『魏晉南北朝隋唐史資料』第7期（武漢大学歴史系魏晉南北朝隋唐史研究室編、1985年）。中村裕一「『千唐誌齋藏誌』にみえた則天文字小考」『史学研究室報告』4（武庫川女子大学、1985年）。藏中進「則天文字の成立とその本邦将来 — 『千唐誌齋藏誌』拓影墓誌を中心に —」『和漢比較文学研究の構想』（和漢比較文学会編、汲古書院、1986年）。周紹良①。周紹良②。郁賢皓「勞格《杭州刺史考》補正」『中華文史論叢』1986年第1輯。郭也生「“千唐誌齋”藏誌所見唐代宗教活動一斑」『世界宗教研究』1986年4期。陳尚君「《新唐書・宰相世系表》訂補二則」『中華文史論叢』1986年第4輯。趙超①。趙超②。胡可先「《登科記考》匡補統編」『文獻』1988年2期。岡野誠「敦煌本唐戸婚律放部曲為良条について — P. 3608・P. 3252の再検討」『法律論叢』60 — 4・5（1988年）。又、下記の補註①・②、参照。
- (14) 『中国社会史の諸相』（横山英・寺地遵編、勁草書房、1988年3月）所収。
- (15) ここに言う「開封図書館」とは河南図書館のことであって、1932年当時、その所蔵する墓誌石は河南博物館に移されていたと思われる（詳細については註(9)、参照）。
- (16) 「洛陽保古閣」とは洛陽存古閣のことであろうか？ 洛陽存古閣については羅振玉（撰）『洛陽存古閣藏石目』（1915年、『羅雪堂先生全集』三編第20冊所収）8365頁、参照。
- (17) 于右任（1879—1964）旧蔵の墓誌石（計320点）の目録としては、『鸞鷲七誌齋藏石目録』1巻（1930年、鉛印本、筆者未見）、及び「鸞鷲七誌齋藏石目録」『東方雜誌』27—2（1930年）63～70頁があり、その藏石は1940年、陝西省博物館の西安碑林に寄贈されたらしい（武伯綸「西安碑林簡史」『文物』1961—8（21頁）、参照）。
- (18) すなわち、張紡（1886—1966）の千唐誌齋所蔵の墓誌石を指す。
- (19) 本書97頁。
- (20) 当墓誌の墓主陸氏の夫の孫処約と嗣子俊の家系は『新唐書』卷73下：宰相世系表：清河孫氏2946頁（中華書局標点本）と『元和姓纂』卷4：17葉裏～18葉表：清河孫氏（影印四庫全書本）に、処約の列伝は『旧唐書』卷81・『新唐書』卷106に録されており、又、孫処約の墓誌（咸亨3年（672）立、1943年河南省孟津縣小梁村出土）も現存していて、現在、原石は関林に所蔵されている（宮大中「邙洛唐誌研究」『中原文物 — 1983年特刊 —』171頁左、及び『考古与文物』1983—1の拓本・釈文（43～45頁）、参照）。
- (21) 黒齒常之の子の黒齒俊の墓誌は『曲石誌』30、参照。
- (22) 慕容知廉の従子の慕容昇の墓誌は『曲石誌』27・37、参照。又、同じく知廉の従子の慕容瑾の墓誌は『曲石誌』45に

みえる。

- ②③ 慕容昇の墓誌は又、『曲石誌』37（夫人魚氏との合耐墓誌）、昇の従父の知廉の墓誌は『曲石誌』26、参照。
- ②④ 黒齒俊の父の黒齒常之の墓誌は『曲石誌』25、参照。
- ②⑤ 蔡行基の夫人張氏の墓誌は『曲石誌』36、参照。
- ②⑥ 張氏の夫の蔡行基の墓誌は『曲石誌』31、参照。
- ②⑦ 慕容昇の墓誌は又、『曲石誌』27、昇の従兄弟の瑾の墓誌は『曲石誌』45、参照。
- ②⑧ 慕容瑾の従父の知廉の墓誌は『曲石誌』26、瑾の従兄弟の昇の墓誌は『曲石誌』27・37、参照。
- ②⑨ ここに指摘された李根源の所有する慕容氏の5つの墓誌とは『曲石誌』26・27・28・37・45、である。
- ③⑩ 賈令琬の墓誌は又、『曲石誌』54（夫人馬氏との合葬墓誌）、参照。
- ③⑪ 賈令琬の墓誌は又、『曲石誌』51、参照。
- ③⑫ 以上、段志玄→瑾→懷昶から文昌に至る家系は『新唐書』巻75下：宰相世系表3400頁及び『元和姓纂』巻9：8葉裏：齊郡鄒平段氏、参照。
- ③⑬ 段承宗の墓誌は又、『曲石誌』70（夫人契苾氏との合耐墓誌）、参照。
- ③⑭ 李根源は当墓誌の立誌年を大暦10年と仮定するが、その根拠を示していない。歴158～59頁の註は墓主裴涓を『新唐書』宰相世系表（巻71上2205頁、中華書局標点本、に涓の名あり）によって玄宗朝開元元年間の人物と推定し、当墓誌の立誌年を開元3年とする。本稿ではこれに従う。
- ③⑮ 段承宗の墓誌は又、『曲石誌』62、参照。
- ③⑯ 崔元二の夫の盧璠の墓誌は『曲石誌』79、参照。
- ③⑰ 盧璠の夫人の崔元二の墓誌は『曲石誌』77、参照。
- ③⑱ 墓主王氏の一族の子孫である王虔暢の墓誌は『曲石誌』89、参照。
- ③⑲ 李氏の夫の于君の墓誌は歴226頁・北105aに著録されている「洪州都督府武寧県令于季文墓誌」（元和9年（814）10月29日立、録文・拓本未公刊）であろうか？
- ④⑩ 本書105頁「曲石唐誌目」跋。
- ④⑪ 『河南図書館蔵石目』（李根源・何日章撰、河南官印刷局、1925年）13葉表は1922年の出土とするが、他の文献によれば1921・23年等諸説があり、出土年を確定しがたい（彙899-冊9、455～60頁、参照）。
- ④⑫ 「益州多宝寺道因法師碑文并序」（李儼撰、歐陽通書、龍朔3年（663）10月10日立）の拓は歴史語言研究所の『歴代碑誌銘・塔誌銘・雜誌銘拓片目録』（1987年）107頁に著録されており、又、録文は『金石萃編』巻54・『全唐文』巻201等に取められてある。
- ④⑬ 『景遠堂題跋』全3巻（1933年、鉛印本）は李根源の撰になるが、筆者未見（容媛「金石書録目補編」『考古通訊』1955年3期、参照）。
- ④⑭ 容媛（撰）「燕京大学図書館所蔵石刻草目：(7)」『燕京大学図書館報』128期（1939年）5頁上段。
- ④⑮ 『国立中央図書館蔵墓誌拓片目録（附索引）』（国立中央図書館編、1982年再版）墓誌番号1039。
- ④⑯ 前掲（註④）『河南図書館蔵石目』13葉表。
- ④⑰ 楊殿珣（編）『石刻題跋索引（増訂本）』（商務印書館、1957年）174頁右。
- ④⑱ 羅振玉（撰）『芒洛家墓遺文』4編補遺（『石刻史料新編』第1輯第19冊所収）20葉裏～24葉裏。
- ④⑲ 羅振玉（撰）『唐代海東藩閩誌存』（1937年、『石刻史料新編』第2輯第15冊所収）1葉表～5葉裏。
- ⑤⑩ 饒宗頤（編著）『唐宋墓誌—遠東学院蔵拓片図録』（中文大学出版社、1981年）287頁。
- ⑤⑪ 拙稿「フランス極東学院蔵唐代墓誌拓本紹介」『広島大学文学部紀要』43（1983年）149頁。
- ⑤⑫ 宮大中「邙洛唐誌研究」『中原文物—河南省考古学会論文選集—1983年特刊』169頁左。
- 補註① 趙超「由墓誌看唐代的婚姻狀況」『中華文史論叢』1987年1期（上海古籍出版社）198頁。
- ② 周紹良「唐誌校史」『文史』第29輯（1988年）177～78頁。尚、以上の趙超・周紹良の2文献と趙超「蓋蕃一家墓誌綜考」『文史』第29輯（1988年）は『千唐誌』を多数利用しており、前掲註③の補足として挙げておく。

（付記） 本稿は1988年5月29日（日）、盛岡で行われた第37回東北中国学会大会第1分科会（岩手大学主管）で筆者が報告した「『曲石精廬蔵唐墓誌』について」の内容を補充したものである。尚、『曲石誌』の出版を知ることができたのは東洋大学の高橋継男先生の御教示によるものであり（1987年5月）、ここに深く謝意を表したい。

IV 北京図書館所蔵唐代墓誌拓本管見

1980年代は、『唐宋墓誌』（饒宗頤編者，École Française d' Extrême-Orient, Paris, 中文大学出版社，1981，香港，＝唐墓誌拓写真370点）→『千唐誌齋藏誌（上・下）』（河南省文物研究所・洛陽地区文物管理处編，文物出版社，1984，北京，＝同1,209点）→『唐代墓誌銘彙編附考』第1～5・7・9・10冊（毛漢光撰，中央研究院歷史語言研究所，1984～89，台北，＝収録の唐誌800点，内，拓本写真703点）→『曲石精廬藏唐墓誌』（李希泌編，齊魯書社，1986，濟南，同写真93点）の如く，中国の解放前に出土しその拓本が各研究機関・博物館等に収蔵されたままで，曾て未公刊であった夥しい数の唐代墓誌が，フランス，台湾，そして特に中国の各地で，爆発的に写真出版され続けた時期であった。唐代史史料の中でも，とりわけかかる公私所蔵唐史拓本の写真公刊点数の膨張化傾向は，ついに，『北京図書館蔵中国歴代石刻拓本滙編（第11～35冊）：唐』（北京図書館金石組編，中州古籍出版社，1989，鄭州。以下，『滙編』と略称，＝唐代石刻拓本写真4,194点）の発刊によって，そのピークに達したと言えよう。即ち，筆者は先に，現存唐代墓誌（特に解放前出土で未公刊の唐誌拓）の中に占める『曲石誌』の史料価値に言及した際，「更に画期的なこととしては，……（『滙編』隋唐五代十国，計28冊）が近1～2年中に刊行されることであって，収録予定の約5,200点の石刻拓本の中に同館（北京図書館）所蔵唐墓誌拓の全点が含まれるならば，『千唐誌』・『唐宋墓誌』・『曲石誌』以外の未公刊拓約400～600点もまた近々，我々の目に触れることとなり，現存する解放前出土唐墓誌の拓のほぼ全体を把握することが可能となるであろう。」（『曲石精廬藏唐墓誌』叙録『福大史学』46・47合併号，1989，271頁 註(1)）と，近年の唐誌拓出版の中でも特に，『滙編』公刊の際立った重要性を予告したけれども，正にそれが現実となったのである。そこで，以下に『滙編』唐代（計25冊）を精査して作成した石刻・文献学的データ一覧表（表1）に基づき，若干の知見を述べたいと思う。

〔I〕『滙編』は『唐宋墓誌』・『千唐誌』・『曲石誌』の様な“墓誌集”ではなく，北京図書館所蔵の石刻類全般の拓（約4万余点）の内，50%（約2万点）を精選し歴代順に写真化したものであって，従って唐代計25冊に関しては，まず，同館の唐誌拓全点の何%が公刊されたのかが問題となる。そこで，『滙編』唐代に収録の4,194点の石刻拓写真を分類してみると，墓誌（塔誌銘・買地券・蓋を含む）3,166点（75%），造像316点，雜刻314点，墓碑157点，題名124点，その他，石経・経幢・詩詞等117点となり，『滙編』唐代は唐石刻拓全般を均等に精選したのではなく，何よりもまず，墓誌拓を集中的に写真公刊した意図が窺われる。更にこの唐誌3,166点を北京図書館所蔵墓誌目録の新旧両冊（范騰端輯『国立

北平図書館蔵碑目：墓誌類】、開明書店、1941、上海、及び徐自強主編『北京図書館蔵墓誌拓片目録』、中華書局、1990、北京）と対照すると、表1に示した如く、『滙編』は同館蔵唐誌拓のほぼ全点（94%）を収録したのであって、表題は「……歴代石刻拓本滙編」とはいえ、唐代計25冊の内容は実に“北京図書館蔵唐代墓誌拓本滙編”と称して過言ではない。

〔Ⅱ〕次に、かかる『滙編』収録の唐誌3,000余点は、北京図書館以外の公私所蔵の唐誌拓コレクションとどのような関係を有するのであろうか。つまり、双方の拓の重複の度合如何は、即ち、北京図書館蔵拓他、世界の代表的唐誌拓蒐集が『滙編』唐代の出版によって、どの程度我々が自由に使用しうる史料として解放されたのかを如実に示す。そして表1は、台湾の中央研究院歴史語言研究所傅斯年図書館蔵唐誌拓の93%、国立中央図書館蔵同拓の99%、解放前の中国の国立北平（現北京）図書館蔵同拓の97%、燕京大学図書館蔵同拓の98%、又、羅振玉氏（1866-1940）私蔵唐誌拓の89%が『滙編』唐代に収録されていることをあらわしており、ここに、中国・台湾の世界最大の唐誌拓コレクションのほぼ全貌（但しかかる拓のほとんどは解放前出土の唐誌石の拓であって、即ち、その時点での現存唐誌拓のほぼ全体とみて良い）を、写真版によってではあるが、我々はいながらにして机上に並べて調査することが可能となったのである。

〔Ⅲ〕『滙編』唐代の史料価値は以上の点に留まるものではない。それは史語所傳館・（旧）北平図書館・羅振玉氏蔵唐誌拓（約2,600-2,900点）には含まれぬ新たな唐誌拓を約400-600点（解放前の出土で誌文が全く新公刊のもの、及び石刻史料刊本に移録ずみの唐誌拓、から成る）をも有しているのであって、これらの拓こそ北京図書館固有の、全くオリジナルな唐誌といえよう（表1参照）。かかる北京図書館拓＝『滙編』唐代の史料的メリットは、例えば、数年来、史語所傳館拓を中心として唐代墓誌の完璧な収集・集大成作業を続けている毛漢光氏等の編した『唐代墓誌銘彙編附考』（現在計8冊中、解放前・後出土の唐誌拓写真が703点あり）においてさえ、36点もの『滙編』収録唐誌拓写真を失載していることから、その一端が窺われるであろう。

〔Ⅳ〕最後に『滙編』収録唐誌拓の素性から見た、その全体の内容構成について触れておきたい。即ち、『滙編』は、『千唐誌』・『唐宋墓誌』・『曲石誌』収録唐誌（計1,672点）の如き、唐誌原石の代表的所蔵機関の拓を1,590点（95%）有し、この数は（旧）北平図書館・史語所傳館・羅振玉氏蔵拓のそれと大差無く、且つ、〔Ⅱ〕で指摘した如く、『滙編』収録唐誌拓総数が上記図書館及び羅振玉氏の唐誌拓のほぼ全体に等しいとすれば、『滙編』唐誌拓3,000余点の内の、残りの1,500-1,600点の唐誌拓は一体如何なる拓なのであろうか。それは表1下段の通りであって、歴代の石刻史料刊本等に移録ずみの唐誌の原拓が約900-1,000点（楊殿珣編『石刻題跋索引』増訂本：墓誌164-219頁＝唐、商務印書館、1957-1990、北京、及びその原出典石刻書籍と、『題跋索引』未著録の石刻刊本多種とを、『滙編』唐誌と対照した結果の概算）と、石刻史料刊本には未だ移録されてはならず『滙編』唐誌の公刊によって今回全く新たに誌文が明らかとなった唐誌拓が約600-700点とから成り立っている。そしてこの内の後者の拓こそ、解放前出土の膨大な唐誌拓（各機関の所蔵）の中で、『滙編』唐誌の公刊（1989）に至るまで、未公表のまま取り残されていたものなのである。

尚、『滙編』唐誌に含まれている解放後出土の唐誌拓数は計12点と極くわずかであって、幸い、近刊予告されている『隋唐五代墓誌彙編』全30冊（天津古籍出版社，1991年～発刊予定，各省・地域ごとに1949～89年間出土の隋唐墓誌を中心として拓本図版5,000余点を発刊する）と，以上の『滙編』唐誌3,000余点とを合せて見れば，解放前・後を通じての現存唐代墓誌の全体像を把握することが出来ると考えられ，その日もそう遠くないであろうと思う。

表1 『滙編』唐代（計25冊）

公刊状況 と内容構成	各唐誌拓写真集・所蔵 機関	『滙編』収録の 唐誌拓(塔誌銘・ 地券・蓋ふくむ)	(現) 北京図書館 (蓋ふくみ, 塔誌銘・地券を のぞく)	(旧) 北平図書館 (蓋のぞき, 塔誌銘ふくむ)	
			各点数		
『滙編』 収録唐誌 拓と公私 所蔵唐誌 拓との関係	唐誌拓点数	3,166	3,034	2,665	
	唐誌拓中の、『滙編』収録点数 (%)		2,860 (94%)	2,584 (97%)	
	唐誌拓中の、『滙編』未収録点数		174	81	
	『滙編』収録唐誌拓中の，各所蔵機関未蔵の拓点数		191 (蓋を除く)	約470 (%)	
『滙編』の唐誌及び公私所蔵唐誌拓の内容構成	唐誌原石の代表的所蔵機関との対照	唐誌拓中の、『千唐誌』の点数	1,099	?	1,096
		唐誌拓中の『千唐誌』の内，かつて誌文が未公刊の拓点数	※ 1,095	?	※ 1,092
		唐誌拓中の，開封市博物館蔵石拓の点数	398	?	?
		『滙編』の公刊によって誌文が明らかになった開封市博物館蔵石拓の点数	※19	?	?
		唐誌拓中の，『唐宋墓誌』の点数	369	?	367
		唐誌拓中の『唐宋墓誌』の内，かつて誌文が未公刊の拓点数	※ 196	?	※ 194
		唐誌拓中の，『曲石誌』の点数	※ 93	?	※ 34
		唐誌拓中の，西安碑林蔵石拓の点数	47	?	?
	以上の合計	唐誌拓中の，『千唐誌』・開封市博蔵石拓・『唐宋墓誌』・『曲石誌』の総点数 (%)	1,590 (50%)	?	1,497 (56%)
		唐誌拓中で，かつて誌文が未公刊の『千唐誌』・『唐宋墓誌』・『曲石誌』の総点数 (%)	※ 1,403 (44%)	?	※ 1,320 (50%)
	型録	歴代の石刻史料刊本等に移録ずみの唐誌拓点数	約900～ 1,000	?	?
	新公刊	石刻史料刊本等に未収で、『滙編』の公刊によって今回新たに公刊された唐誌拓点数	※ 約600～ 700	?	?

収録唐墓誌拓の公刊状況と内容構成

傅斯年図書館 (蓋のぞき, 塔 誌・雑誌をふく む)	国立中央図書館 (同一拓の重複 をふくみ, 蓋の ぞく)	燕京大学図書館 (蓋のぞく)	羅振玉氏私蔵拓 (蓋のぞく)	『千 唐 誌』	『唐 宋 墓 誌』	『曲 石 誌』
約2,600	約2,000	1,652	2,935	1,209	370	93
約2,400 (93%)	約1,960 (99%)	1,631 (98%)	約2,600 (89%)			
約200	約40	24	321			
約650 (〃)	約1,096 (〃)	約1,425 (〃)	436 (〃)			
1,009	1,083	1,058	1,094			
※ 1,005	※ 1,079	※ 1,054	※ 1,090			
?	?	401	?			
?	?	※ 19	?			
369	61	367	367			
※ 196	※ 15	※ 194	※ 194			
※ 93	0	0	※ 1			
?	?	?	?			
1,471 (57%)	1,144 (57%)	1,459 (88%)	1,462 (50%)			
※ 1,294 (50%)	※ 1,094 (55%)	※ 1,267 (77%)	※ 1,285 (44%)			
?	?	356	?			
?	?	※ 11	?			

〔備考〕※印はかつて誌文がすべて未公刊の拓であったことを示す。又、?印は現在、データ未調査である。

〃八〇年、二七〃九二・二九〃六九頁)、研究文献では、羅振鋆・羅振玉(撰)『增訂碑別字』五卷(一九二八年九月稿、一九二八年刊)・羅振玉(撰)『碑別字拾遺』・羅福葆(撰)『碑別字統拾』(以上、羅氏原著・北川博邦編『偏類碑別字』、雄山閣出版、一九七五年、所収)、羅振玉『唐折衝府考補』一卷(一九三二年稿、一九三三年刊)、『遼居雜著乙編』、一九三三年五月、収。又、同『羅雪堂先生全集』初編第六冊・『二十五史補編』第六冊、所収)、羅振玉『唐折衝府考補拾遺』一卷(一九三四年八月稿、一九三四年刊。又、同『全集』初編第七冊・『二十五史補編』第六冊、所収)、姚薇元『北朝胡姓考』(一九四〇年代稿、一九五七年後記。中華書局、一九六二年)、毛漢光『唐代蔭任之研究』、『歷史語言研究所集刊』55・3(一九八四年)、同(撰)『唐代墓誌銘彙編附考』第五冊(一九八六年、筆者未見)、中島比『唐兩京城坊攷収人物拾遺稿』、『東洋史苑』26・27(一九八六年)、『中國書道全集3(隋・唐I)』・同4(唐II・五代)』(中田勇次郎編、平凡社、一九八六〃八七年)、張忱石『徐松『登科記考』統補(上)(下)』、『文獻』一九八七年第一・二期(一九八七年)、等である。

(附記) 以上の他に、本稿校正中、新たに気付いた『千唐誌』関係の目録・文獻として次のものを指摘しておく。顧燮光(輯)『古誌新目初編』四卷(一九三三年刊)、『石刻史料新編』第二輯第一八冊所収、一九七九年)、西脇常記『千唐誌齋藏誌』に見える唐代の二三の習俗について』、『中國思想史研究』8(一九八六年)、陳久恒『唐東都洛陽坊里宅第補』(『中國考古學研究』編委會編『中國考古學研究(二)——夏竦先生考古五十年紀念論文集』所収、科學出版社、一九八六年)、郁賢皓『唐刺史考』一〃五冊(中華書局香港分局・江蘇古籍出版社、一九八七年)、毛漢光(撰)『唐代墓誌銘彙編附考』第七冊(一九八七年)。

(一九八八・一・二八)

千唐誌 番号	墓主姓名	立誌年 (A. D.)	各所蔵墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
1214	長孫氏	?	125 a	2358	264	(12) 7下	—	羅①480~81(跋) 羅②1066 岑⑦243・704~05
1221	西方鄴	929	126 b	2375	280	—	1324	羅②1079 羅登補124(王炳条)
1224	崔氏	941	127 a	2378	281	—	1325 E	p. 204-No. 42
1232	安重遇	954	127 a	2385	—	—	1326	羅⑤1373~4(跋)
1238	王守恩	960	128 a	2390	283	—	1327	羅②1079
1254	石繼遠	994	129 b	2396	285	—	1329	羅②1079
1258	吳元載	1002	129 b	2415	285	—	1330	羅⑦1493~94(跋) 羅②1079
1261	吳元吉	1007	129 b	2419	285	—	1330	羅⑦1494~95(跋)
1293	朱勤	1093	132 a	2456	291	—	1334	羅②1080

註

- (1) 『広島大学東洋史研究室報告』七(一九八五年)所収。
 (2)~(5) 本稿3「所蔵墓誌目録・研究文献一覧」の〔2〕D、参照。
 (6) 張忱石「徐松『登科記考』続補(下)』『文献』一九八七年第一・二期(一九八七年)。
 (7) 楊殿珣(編)『石刻題跋索引(増訂本)』(商務印書館、一九五七年)の「墓誌・唐(一六四~二一九頁)」によれば、唐墓誌を移録・公刊している石刻史料刊本の最も新しいものは羅振玉(撰)『芒洛家墓遺文』初編~四編(一九一四~一七七年刊)である。
 (8) 当表は本稿3「所蔵墓誌目録・研究文献一覧」の〔1〕に挙げた墓誌目録と『千唐誌』との対照によって各点数を計算して作成した。尚、羅振玉氏私蔵拓の目録(『墓誌徵存目録』)には墓誌銘の他に塔誌銘が若干含まれており、墓誌の実際の総点数・唐誌拓点数は表示した数字より幾分少なくなる。
 (9) 以上の向達氏以下毛漢光氏に至る千唐誌関係の諸研究文献は本稿3「所蔵墓誌目録・研究文献一覧」の〔2〕A~C、参照。
 (10) 従って例えば以下の如き文献を本稿では割愛した。墓誌目録では、郭玉堂(撰)『千唐誌齋藏石目録』一卷(河南墨景堂、一九三五年)、譚兩宜(編)『千唐誌齋藏石目録(上・下)』『魏晉南北朝隋唐史資料』第一・二期(武漢大学歴史系魏晉南北朝隋唐史研究室編、一九七九

1185	李懸黎	871	122 a	2323	259	(12)	5下	1315	陳寅恪338	羅⑩上28 a ~ b	愛宕 240(註142)
1186	孫泳	871	122 a	2319	259	(12)	5下	1315	羅⑩1072		
1187	苗景符	871	122 a	2327	259· (碑目) 154	(12)	5下	1315	羅⑩下35 b	羅登補107(苗季麟·苗暉榮)	岑③347~48
1188	崔紓	873	122 a	2328	259	(12)	5下	1315	E, p. 204-No. 40	愛宕 239(註120)	
1189	賈洮	873	122 a	2329	260	(12)	5下	1315	羅登補127(賈洮榮)		
1191	李氏	874	122 b	2331	260	(12)	5下	1315	羅登補115(韋□榮)	岑⑥1530	
1192	鄭漬	874	122 b	2333	260	(12)	5下	1315	羅登補124(鄭漬榮)	岑②250 岑④432	愛宕 238 (註96)
1193	孫氏	874	122 b	2332	260	(12)	5下	1316	羅⑩下12 b	羅⑩1072	
1194	崔茂藻	875	—	—	—	—	—	—	愛宕 179·236(註52)		
1195	崔璘	876	123 a	2335	260	(12)	6上	1316	羅登補123(崔鉞榮)	E, p. 204-No. 41	
1196	鄭氏	876	123 a	—	261	(12)	5下	1316	愛宕 237(註76)		
1197	盧氏	876	123 a	2267	261	—	—	1316	岑⑨81	愛宕 162·187·237(註78)	
1198	楊思立	876	123 a	2337/2338	261	(12)	6上	1316	羅⑩上14 b	羅登補107·115(楊思立榮)	岑⑨51·81 愛宕 162·187·241(註153)
1199	李懸	877	123 a	2340	261	(12)	6上	1317	J, p. 68(n.195)	愛宕 175·236(註32)·240(註137)	
1200	崔植	878	123 a	2255	262	(12)	6上	1317	羅⑩上43 b ~ 44 a	愛宕 237(註81)	
1201	盧榮娘	878	123 b	2342	262	(12)	6上	1317	羅⑩下9 b	愛宕 163·181·236(註53)	
1203	柳延宗	880	123 b	2350	262	(12)	6上	1318	岑⑥1550		
1204	孫幼美	880	123 b	2351	263	(12)	6下	1318	羅⑩下11 a	羅⑩1072 岑⑦347 岑⑨5	
1205	李氏	855	124 b	2252	110	(12)	7上	1306	羅⑩1071	池田 545~46	
1207	鄭魯	?	125 a	2355	264	(12)	7下	1320	岑⑨24	愛宕 238(註101)	
1209	褚峯	?	124 b	2655	(碑目) 155	(12)	7下	1320	羅登補115(褚峰·崔周楨榮)		

千唐誌 番号	墓主姓名	立誌年 (A. D.)	各所蔵墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
1155	楊皓氏	861	119 a	2264/2265	254	(12)	4上	1310 岑⑦7
1156	楊盧氏	862	119 a	2281	254	(12)	4上	1310 羅④248~9(跋) 羅⑤1365(跋) 羅⑩下8 a 愛宕 161 ・174・236(註40)
1157	盧氏	862	—	—	—	—	—	愛宕 161・171~2・236(註31)
1160	李氏	862	119 b	2284	254	(12)	4上	1311 羅登補123(韋思道・韋崇条)
1161	張觀氏	863	119 b	2285	255	(12)	4上	1311 羅登補105(張公儒条) 岑⑤509 岑⑨104
1164	于娟氏	865	120 a	2294	255	(12)	4下	1311 羅⑩1071 岑⑦218~19
1165	鄭李紋	865	120 a	2296	—	(12)	4下	1312 愛宕 238(註85)
1167	李杜煙人	865	120 b	2290	256	(12)	4下	1312 羅⑩上23 b 羅登補115(謝承昭・謝承裕・謝承賀条)
1169	杜觀	867	120 b	2304	256	(12)	4下	1312 羅⑩下11 b 羅⑩1072
1170	謝觀	867	120 b	2299	(碑目) 154	(12)	4下	1312 羅登補108(謝觀条) 岑⑤510
1172	謝迢	868	120 b	2301/2302	257	(12)	4下	1312 羅登補110(歐陽琳条)
1174	孫小迎	868	121 a	2310	257	(12)	5上	1313 羅⑩1071
1175	崔行規	868	121 a	2305	—	(12)	4下	1313 羅⑩上41 b 愛宕 238(註86)
1176	魏虞威	868	121 a	2312	258	(12)	5上	1213 岑⑥1176
1178	孫□	870	121 b	2316	258	(12)	5上	1314 羅⑩1072 岑②197・257 岑⑦347 岑⑤5
1179	張擘氏	870	121 b	2318	259	(12)	5上	1314 岑⑨91
1181	崔氏	870	121 b	2317	259	(12)	5上	1314 羅⑤1343 羅⑩上47 b 岑⑨12・49・171 E, p. 204-No. 39 愛宕 162・192(註27)・239(註122)
1183	紇干氏	871	121 b	2326	259	(12)	5上	1314 岑⑦967
1184	樊驪	871	122 a	2324/2325	259	(12)	5下	1314 羅登補123(王休復条)

1119	劉致柔	852	116 a	2215	(碑目) 93	(11)12上	1304 陳寅恪340~41(全文移錄) 羅⑩上28 b 羅⑩483~84(跋)
1120	李公度	853	116 a	2237	248	(11)12上	羅⑫1066·1069·1070 岑⑥1555 岑⑬191
1122	李珪	853	116 a	2240	249	(11)12上	1304 岑⑧396 [愛宕] 240(註148)
1123	盧氏	853	—	—	—	—	1305 [愛宕] 241(註152)
1125	沈師黃	854	116 b	2243	249	(11)12下	[愛宕] 173·237(註76)
1126	盧當	855	116 b	2244	249	(11)12下	1305 羅登補114 (沈師黃條) 岑⑦73·744
1128	苗弘本	855	116 b	2248	250	(11)12下	1305 羅⑩下9 b 羅登補108(盧當條) [愛宕] 181·191(註20)·236(註54)
1129	李氏	855	116 b	2249/2250	250	(11)12下	1305 羅⑨3000~01(跋) 羅⑩下34 b~35 a 岑③348 岑⑨62
1130	鄭瑄	855	116 b	2661	—	(11)12下	1306 羅⑨3008~09(跋) 羅⑩上29 b
1132	支光	856	117 a	1911	250	(11)12下	1306 羅登補123(鄭弘敦條) [愛宕] 240(註149)
1133	支成	856	117 a	2065	250	(11)12下	1306 岑⑦115 [愛宕] 237(註75)
1136	崔近	857	117 b	2257	251	(12)3上	1306 羅登補114(支訢·支詡·支謙條)·123(支讓·支訢條) [愛宕] 237(註75)
1137	李毗	857	117 b	2258	251	(12)3上	1307 羅登補115(盧緘條) 岑⑨12 [愛宕] 239(註110)
1142	盧宏	858	117 b	2261	252	(12)3上	1308 羅⑨2992~4(跋) 岑⑥1475~76·1479~80·1483·1488 岑⑨177·191
1143	沈中黃	858	118 a	2263	252	—	1309 羅⑩下9 b 羅登補103(盧璠條) 岑⑤507
1144	崔彥溫	858	—	—	—	—	E, p. 204-No. 37 [愛宕] 183·236(註56)
1148	齊孝明	860	118 b	2274	253	(12)3下	1308 羅登補107(沈中黃條) 岑⑦743~44 岑⑨49 [愛宕] 240(註128)
1151	崔琪	861	119 a	2273	—	(12)3下	1309 羅⑩下36 b 岑⑦258 岑⑨120
1152	鄭紀	861	119 a	2177/2178	253	(12)3下	1310 [愛宕] 174·193(註57)·236(註36)
1154	鞏內範	861	119 a	2282	254	(12)4上	1310 羅登補123(鄭特條) [愛宕] 174·193(註57)·236(註37)
							1310 羅登補126(鞏玄敬條) 岑⑦545 岑⑨75

千唐誌 番号	墓主姓名	立誌年 (A.D.)	各所蔵墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記		
			北	中	歴	燕	羅			
1080	孫審象	841	112 b	2173	242	(11)10上	1299 羅⑩下11 b	羅⑫1066・1071	岑⑤504	岑⑦348
1081	裴氏	841	113 a	2174	242	(11)10上	1299 羅⑫1071	岑③323	岑⑨101	
1083	鄭紀	842	113 a	2175/2176	242	(11)10下	1299 羅⑫174・193(註57)・236(註38)			
1087	唐張五	843	113 a	2187	243	(11)10下	1300 岑⑥1550			
1088	胡泰	844	113 b	2092	233	(11)7下	1291/1300 岑⑨49~50			
1092	李正卿	844	113 b	2188	244	(11)10下	1300 羅⑩上29 a	岑③312~13	岑⑨72	
1093	田在卞	845	113 b	2196	244	(11)11上	1300 岑②252~53(全文移録)			
1098	盧踐言	847	114 a	2198	245	(11)11上	1301 羅⑤1364(跋)	羅⑩下9 b~10 a	岑①188	
1100	崔遷	847	114 b	2210	245	(11)11上	岑⑨14	羅⑩180・183・236(註57)		
1101	劉琬	847	114 b	2209	246	(11)11上	1302 E, p. 204-No. 36	羅⑫240(註127)		
1103	張氏	848	114 b	2213	246	(11)11上	1302 岑⑦487			
1104	魏仲連	849	114 b	2212	246	(11)11下	1302 岑⑨152			
1105	寇章	850	115 a	2216/2217	246	—	1302 岑②254	岑⑦881・884		
1106	盧氏	850	115 a	2030	247	—	1302 羅⑫185・237(註65)			
1110	張氏	850	115 a	2224	247	(11)11下	1203 羅⑩上37 a	岑⑨97		
1113	孫公乂	851	115 b	2223	—	(11)11下	1304 羅⑩下12 a	羅⑫1071		
1114	張季戎	851	115 b	2233	248	(11)12上	1304 岑⑥1560			
1115	楊宇	851	115 b	2235	248	(11)12上	1304 岑⑤509・510			
1117	崔芭	852	115 b	2234	248	(11)12上	1304 岑②250	羅⑫238(註88)		
1118	盧就	852	116 a	2231	248	(11)12上	1304 羅⑩下8 a	岑③336	岑⑤510	岑⑨98
							236(註34)			羅⑫171・

千唐誌号	墓主姓名	立誌年 (A. D.)	各所蔵墓誌目録との対照					羅	諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅		
998	任 氏	811	104 a	2031	224	(11)	5下	1284 谷7652中	
1003	李 翹	814	105 a	1921	226	(11)	6上	1285 羅⑩上28 b ~ 29 a	
1004	崔 氏	814	105 a	2042	226	(11)	6上	1285 羅⑨3011 ~ 12(跋)	羅登補114(裴約条)
1006	鄭 敬	816	105 a	2050	227	(11)	6下	1286 羅登補103(鄭敬条)	岑⑦536 岑⑨6・79・109
1007	鄭 氏	816	105 b	2051	(碑目) 153	(11)	6下	1286 羅⑩238(註100)	羅⑩238
1008	李 氏	816	105 b	2053	227	(11)	6下	1286 羅⑩上40 a 岑⑨38	
1009	崔 婉	817	105 b	2054	227	(11)	6下	1286 E, p. 204-No. 31	
1010	樞奉常	817	105 b	2060	228	(11)	7上	1287 羅⑩下37 b ~ 38 a	
1011	楊 寧	817	105 b	2056	228	(11)	7上	1287 羅⑩上14 a ~ b 羅⑩480 ~ 83(跋)	羅⑩1066
1013	劉 媛	818	106 a	2062/2063	228	(11)	7上	岑⑦704 ~ 05 岑⑨11・79	
1015	鄭 緄	820	106 b	2071	229	(11)	7上	1288 羅⑨3009 ~ 10(跋)	羅⑩上6 a ~ b 岑⑦477・1116
1016	鄭 憬	820	106 b	2074	229	(11)	7上	岑⑨191	
1018	崔 偃	820	107 a	2078	229	(11)	7上	羅⑩238(註101)	
1020	李 口	822	107 a	2079	230	(11)	7下	1288 羅登補122(鄭憬条)	
1021	房 敬	822	107 a	2082	—	(11)	7下	1289 羅⑩上47 b	
1022	盧 直	823	107 b	2087	231	(11)	7下	1290 羅登補102(李湍条)	
1024	崔 廷	824	107 b	2088	231	—	—	1290 羅⑩上17 a 守137上段	
1029	王敬仲	826	108 a	2097	234	(11)	7下	1290 羅⑩下9 b 羅⑩163・184・237(註60)	
								1290 羅⑩上45 b 岑⑤507 岑⑨36・39・100 ~ 01 E, p. 204-No. 33	
								1291 守137下段	

967	蘇日榮	798	101 a	1978	218	(10)11上	1279 岑⑤上494	
968	魏□	798	101 a	1980	218	(10)11上	1279 岑⑦772	
970	崔契臣	799	101 b	1981	219	(10)11上	1279 羅⑩上46 b 岑②236~37 E, p. 180A-9, 203-No. 28	
971	李泉	799	101 b	—	216	(10)10下	1279 羅⑤1339~41(跋) 羅⑩478~79(跋) 羅⑫1065~66·1068 岑⑦201 岑⑨104	
974	張滂	801	101 b	1987	219	(10)11上	1280 岑⑨15	
975	薛迅	801	101 b	1989	220	(10)11上	1280 羅⑨3015~16(跋) 羅⑩下14 b 羅登補121(薛迅条)	
977	元襄	801	102 a	1988	220	(10)11下	1280 岑⑦319	
978	孫興	802	102 a	1990	220	(10)11下	1280 羅⑩下13 a 羅登補101(郭納·孫造条) 岑⑤506 岑⑦346~47·980	
979	孫嬰女	802	102 a	1991	220	(10)11下	1280 岑⑦347	
980	柳均	802	99 b /102 a	1913	(碑目) 153	(10)11下	1280 羅⑨2995~97(跋) 羅⑩上29 a · 下1 b ~2 a 岑⑦713·722 岑⑩207	
983	崔千里	803	102 b	1973	221	(10)11下	1281 羅⑩上41 a	
984	張氏	803	102 b	2008	221	(11)5上	1281 谷7654中	
985	陳皆	804	102 b	2001	221	(11)5上	1281 羅登補121(陳皆条) 岑⑨21	
986	盧翊	804	103 a	2011/2012	221	(11)5上	1281 羅⑩下6 a 愛宕 161·169·235(註14)	
988	元濬	805	103 a	2015	222	(11)5上	1282 岑⑦319	
989	盧氏	805	103 a	2018	222	(11)5上	1282 羅⑩下9 a 羅⑫1071 岑③239 岑⑦348 岑⑨57	
990	崔稅女	806	103 a	2019	222	(11)5上	1282 羅⑩上42 b ~43 a	
991	蕭鍊	806	103 b	2017	222	(11)5上	1282 羅登補126(蕭鍊条)	
994	孫鍊	807	103 b	2023	223	(11)5下	1283 羅⑫1071 岑⑦348	
995	李氏	808	104 a	2016	223	(11)5下	1283 羅登補121(李集条) 高橋 39~40	
996	楊氏	809	104 a	2024	223	(11)5下	1283 岑⑨20	
997	孫婉	810	104 a	2029	224	(11)5下	1284 羅⑩下12 b 岑⑦349	

千唐誌号	墓主姓名	立誌年 (A.D.)	各所蔵墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
928	顔 濤	773	97 a	1903	211	—	1272 岑⑥1485	
930	李 濤	774	97 a	1886	211	(10) 9上	1272 羅⑩479~80(跋)	羅⑩1066 池田 544
933	高如詮	776	97 b	1919	211	(10) 9上	1272 谷7647上・7653上	
935	盧梵兒	778	98 a	1647	212	(10) 9上	1273 羅⑩下6 a 23 E, p. 180A-3, 192-No. 5, 198-No. 7, 203-No. 23 [愛宕] 168・235(註4)	
936	崔榮甫	778	97 b	1898	211	(10) 9上	1273 羅⑩上47 a 203-No. 22 E, p. 180A-6, [愛宕] 168・235(註1)	
938	李 濤	778	98 a	1887	212	(10) 9上	1273 羅⑩480 羅⑩1066	
939	竇 寓	779	98 b	1930	212	(10) 9下	1274 羅⑩上8 a 羅登補121(竇寓条)	岑⑦875~76
940	張 翊	780	98 b	1928	213	(10) 9下	1274 羅登補101(張翊条)	岑⑦124 岑⑩205(岑誤作張合)
941	張 翔	780	98 b	1931	213	(10) 9下	1274 岑⑦187・937	
944	源 溥	783	98 b	1937	213	(10) 9下	1275 羅⑩下33 a 羅登補126(源溥条)	岑⑦340~41・697
948	源 氏	788	99 a	1940	215	(10)10上	1276 羅⑩下33 b 岑⑦342・475・1114	
949	李 氏	789	99 b	1949	215	(10)10上	1276 岑⑦347	
950	孫 成	790	99 b	—	215	(10)10上	1276 羅⑩1065・1071 岑⑦348 岑⑨57	
952	薛 懋	790	99 b	1953	216	(10)10上	1276 毛494	
953	程 俊	790	100 a	1855	—	(10)10上	1276 羅登補102(程俊条)	
958	樊 浚	793	100 b	1914	217	(10)10下	1277 羅⑩1066 岑②237~39(全文移録)	岑⑦337 岑⑨4
960	盧 浚	795	100 b	1958	217	(10)10下	1278 羅⑩下8 b [愛宕] 175・236(註4)	
961	盧 氏	796	101 a	1968	218	(10)10下	1278 羅⑩下10 b [愛宕] 186・237(註70)	
963	盧 陽	796	101 a	1941	218	—	1278 岑⑦469~70・845	
965	濟 曄	797	101 a	1976	218	(10)11上	1278 谷7651上 岑⑩198	

892	李 渙	754	94 a	1851	204	(10)7上	1266 谷7648下·7649·中~下·7652中
893	馮 衛	754	94 a	1850	204	(10)7上	1266 羅登補126(衛憑條) 岑⑩158
895	劉玄豹	754	94 a	1857	205	(10)7下	1267 羅③145·147·148~50
897	崔傑	754	98 a	1842	212	(10)9下	1267/1273 羅登補99(崔傑條) [愛宕] 168·235(註2)
898	盧自省	754	94 b	1860	205	(10)7下	1267 羅⑩下5b~6a·8a~b 羅登補99(盧自省條)·114 (房由條) 岑⑦1112 岑⑨86·95 [愛宕] 236(註41)
901	梁令直	755	95 a	1869	206	(10)7下	1267 谷7652上·7653上~中 岑⑦413
903	盧氏	756	95 a	1872	207	(10)7下	1268 羅⑩下7 a [愛宕] 164·170·192(註39)·235(註20)
907	趙懷璉	757	95 a	1874	207	(10)7下	1268 羅補正121(趙懷璉條) 岑⑦662
909	慕容曉	758	95 b	1883	208	(10)8上	1268 岑⑦790
910	盧仲容	759	95 b	1884	208	(10)8上	1268 羅⑩下6 b~7 a [愛宕] 164·170·235(註24)
911	崔復	759	95 b	1888	208	(10)8下	1268 羅登補121(崔復條)
913	司馬望	761	96 a	1895	208	(10)8上	1269 羅登補121(司馬望條) 岑⑦135·852·892 岑⑨167~68 敬561
914	孫 □	762	96 a	1899	208	(10)8上	1269 岑⑦348 岑⑨37
916	李 權	765	96 b	1784	209	(10)8下	1270 羅⑩1066 岑⑩290
917	李 邕	768	96 b	1906	209	(10)8下	1270 羅⑨3007~8(跋) 羅⑩上28 b 羅⑩1065 岑⑨18
919	李 琰	769	97 a	1877	210	(10)8下	1271 E, p. 203-No. 21
920	元 貞	769	96 b	1880	210	(10)8下	岑⑦319
921	元 貞	769	96 b	1907	210	(10)8下	1271 岑⑦319
922	崔敬愛	769	96 b	1889	(碑目)	(10)8下	1271 羅⑩上46 b 岑②210 E, p. 180A-5, 203-No. 20 [愛宕] 175·236(註43)
923	李 湍	769	96 b	—	210	(10)8下	1271 岑⑦832 岑⑨47~48
924	王晉俗	771	97 a	1908	210	(10)9上	1271 岑⑨3·31
925	張 昺	771	97 a	1490	210	(10)9上	1271 羅登補126(張昺條)
926	張 倜	771	97 a	1818	210	(10)9下	1271 羅登補100(張倜條)

千唐誌号	墓主姓名	立誌年 (A.D.)	各所蔵墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
859	趙 隄	751	92 a	1817	200	(10)5下	1262 岑⑨86	
860	房光庭	751	92 a	1819	200	(10)5下	1263 岑⑨29	
861	王承裕	751	92 a	1672	200	—	1263 羅③145・151 谷7654上 岑⑩252 守136下段	
863	杜 蘭	751	92 b	1635	200	(10)6上	1263 羅⑤1344~5(跋) 羅⑥353(跋) 羅⑩上22 a 岑⑩293	
864	王 鴻	751	92 b	1831	201	(10)6上	1264 羅⑩上29 b	
866	盧 愷	751	92 b	1830	201	(10)6上	1264 羅⑩下7 a 羅登補102(盧愷条) [愛宕] 164・170・235(註21)	
867	崔義邕	751	92 b	1829	201	(10)6上	1264 羅⑩上46 a 羅登補120(崔義邕条) 岑⑩1119	
868	倪 彬	751	92 b	1812	—	(10)6上	1264 羅登補120(倪彬条)	
869	陸 英	752	92 b	1827	201	(10)6上	1264 岑⑦900~01	
870	李 氏	752	92 b	1832	201	(10)6上	1264 岑⑨108	
873	齊 子	752	93 a	1833	202	(10)6上	1264 谷7646上・7648上・7649上・7650上・7651上・7651下・7652下	
877	楊 氏	752	93 a	1836	202	(10)6下	1264 羅⑩上12 b [愛宕] 164・170・235(註23)	
879	王 京	753	93 a	1841	202	(10)6下	1265 守80・82・136下段	
880	侯 氏	753	93 b	1844	203	(10)6下	1265 羅登補126(車孚条)	
881	鄭 進	753	93 b	1845	203	(10)6下	1265 [愛宕] 238(註89)	
884	盧 含	753	93 b	1552	203	(10)7上	1265 羅登補120(盧含条) 岑⑩321 [愛宕] 185・237(註68)	
885	裴処璉	753	93 b	1800	203	(10)7上	1265 羅登補120(裴処璉条) 岑⑦666	
886	元舒温	753	93 b	1298	204	(10)7上	1265 岑⑦322 岑⑩296	
887	賈欽惠	753	93 b	1400	203	(10)7上	1266 羅⑨2994(跋) 羅⑩1066 岑②224~25(全文移録)	
889	裴 氏	753	94 a	1847	202	(10)6下	1266 羅⑨3010(跋) 羅⑩上1 b	
891	鄭 宇	753	94 a	1846	—	(10)7上	1266 羅登補120(鄭宇条) [愛宕] 238(註98)	

821	李懷	745	88 b	1746	193	(9)11下	1257 谷7647上·7648中
823	万侯氏	745	88 b	1734	193	(9)11下	1257 岑⑦1020
824	和守陽	745	88 b	1703	193	(10)4上	1257 谷7645上·7649中 岑⑩80~81
825	高備	745	89 a	1739	193	(10)4上	1257 岑⑦870
827	張頴	745	89 a	1742	193	(10)4上	1258 岑⑧396 岑⑩237
829	劉若訥	745	89 a	1642	194	(10)4上	1258 岑⑦469 岑⑧396
830	庾若訥	746	89 a	1749	194	(10)4上	1258 羅登補120(庾若訥条) 岑⑦592
832	楊發	747	89 b	1762	195	(10)4上	1259 岑⑦433~34
833	源光乘	747	89 b	1756	195	(10)4下	1259 羅⑨2999~3000(跋) 羅⑩下33 a 羅⑩1066 岑⑦340~41·729·1114
835	盧明遠	747	90 a	1765	195	(10)4下	1259 羅⑩下6 b 岑⑥1544 愛宕 169·235(註1c)
837	宋遙	748	90 a	1770	196	(10)4下	1259 羅⑨3012~13(跋) 羅登補113(宋遙条) 岑⑦754·758~59 岑⑨29·67·94
840	祖丁	748	90 b	1773	197	—	1260 岑⑦629 岑⑨71
841	氏韶	748	90 b	1783	197	(10)4下	1260 羅登補120(丁韶条)
842	李氏	748	90 b	1787	—	(10)4下	1260 羅⑩1066
843	王氏	748	90 b	1782	197	(10)5上	1260 守136下段
844	寇洋	748	90 b	1777	197	(10)5上	1260 羅⑨3003(跋) 羅登補98(邵昇·寇洋条)·99(盧藏用条) 岑⑦832·882~83 岑⑩204 岑⑮上427
847	高璽	749	91 a	1795	198	(10)5上	1261 岑⑩29
849	吳福將	749	91 a	1798	198	(10)5上	1261 岑⑩180
852	崔氏	750	91 b	1803	199	(10)5下	1262 谷7650上 E, p. 203-No. 16
854	源氏	750	91 b	1808/1809	199	—	1262 羅⑩下33 b 岑⑦342
855	于偃	750	92 a	1813	199	(10)5下	1262 羅登補120(于偃条) 岑⑦220~21
856	韋小孩	750	91 b	1804	199	(10)5下	1262 岑⑦184 岑⑨86
858	李庭訓	750	91 b	1625	199	(10)5下	1262 羅登補120(李庭訓条) 岑⑦622

千唐誌号	墓主姓名	立誌年 (A. D.)	各所蔵墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
766	盧 暎	737	84 a	1661	—	(9) 9上	1250 要旨 236(註12)	
770	鄭八娘	738	84 b	1670	185	(9) 9上	1250 岑⑦308	
771	何 敢	738	84 b	1675	185	(12)7上	1250 羅登補119(何最条)・125(何最条)	
772	鄭 搗	739	85 a	1674	186	(9) 9下	1251 羅登補125(鄭搗条) 岑⑦698 岑⑩290	
775	姚如衡	739	85 a	1678	186	(9) 9下	1251 岑⑩293	
777	房鹿娘	739	85 a	1671	186	—	1251 岑⑨28・67・71・77 要旨 176・236(註47)	
778	崔 氏	739	85 a	1681	186	(9) 9下	1252 羅⑩上48 a E, p. 203-No. 13	
779	趙上真	739	85 a	1570	186	(9) 9下	1252 岑⑧396?	
784	鄭 敏	740	86 a	1695	187	(9) 9下	1253 羅⑩下31 b 要旨 192(註27)・241(補4)	
791	邢 超	741	86 b	1704	188	(9)10上	1254 岑⑦284	
792	冼浩豊	741	86 b	1689/1690	189	(9)10上	1254 岑⑦734~35・743	
797	王冷然	742	86 b	1516	189	(9)10下	1254 羅登補100(王冷然条) 守136下段	
798	高 德	742	87 a	1708	189	(9)10下	1254 谷7647下・7650上・7652下 岑②202	
799	鄭 瑄	742	87 a	1612	190	(9)10下	1254 岑⑨84	
808	王 氏	743	87 b	1724	191	(9)11上	1255 谷7653中 守136下段	
809	王秦客	743	87 b	1723	191	(9)11上	1255 羅⑩上30 a 岑⑨25・55	
810	左光胤	743	87 b	1727	191	(9)11上	1256 羅⑩1066 羅登補113・125(左光胤条) 岑⑨37 岑⑩115	
812	皇甫政	744	88 a	1699	192	(9)11下	1256 岑②198	
813	張思鼎	744	88 a	1710	192	(9)11上	1256 羅登補113・125(張思鼎条) 岑⑧396	
817	馬延徽	745	88 b	1736	192	(9)11下	1257 谷7649上・7650下・7651中	
820	張肅珪	745	88 b	1747	—	(9)11下	1257 羅登補119(張肅珪条)	

709	王令	732	81 a	1599	178	(9)	6下	1244 守138上段
710	王崇礼	732	81 a	1598	178	(9)	6下	1244 谷7648下
713	趙夏日	732	81 a	1606	178	(9)	6下	1244 岑⑦657
715	賈元恭	732	81 a	1610	178	(9)	6下	1244 谷7649上·7650上·7651中 岑⑩下839
717	姚遷	732	81 a	1611	178	(9)	6下	1244 岑⑩下839
718	路暉	732	81 b	1608	179	(9)	7上	1244 羅登補119(路暉条) 岑⑦781·782 岑⑩下839
719	苗善物	732	81 b	1535	179	(9)	7上	1244 岑⑩下840
720	杜孚	732	81 b	1613	179	(9)	7上	1245 岑⑩上482
721	崔光嗣	732	81 b	1607	179	(9)	7上	1245 羅⑩上46 a 羅登補126(崔光嗣条) 岑⑩161 E, p. 202- No. 10
724	張時蒼	733	81 b	1616	179	(9)	7上	1245 岑⑩205
727	張翼	733	81 b	1614	179	(9)	7上	1245 谷7644下
728	盧翊	733	82 a	1595	180	(9)	7上	1246 羅⑩下9 a 愛① 165·176·236(註45)
731	裴同	733	82 a	1226	180	(9)	7下	1246 岑⑩173·200·296·301·325
732	楊瑤	733	82 a	1580	180	(9)	7下	1246 羅⑩14 b~15 a 羅登補113(楊元亨条)
733	開休元	733	82 a	1624	180	(9)	7下	1246 羅登補98(開休元条) 岑⑦988
737	蘇氏	734	82 b	1630	181	(9)	7下	1247 岑⑦244~45
743	王景耀	735	83 a	1640	182	(9)	8上	1247 谷7650下
744	夏侯晔	735	83 a	1332	182	(9)	8上	1248 羅登補101(宋杞条)
746	白知礼	735	83 a	1638	182	(9)	8上	1248 谷7644下·7645下·7647中·7651中
747	白羨言	735	83 a	1394	182	(9)	8上	1248 羅⑩下41 a 岑⑦839
748	盧全操	735	83 a	1646	183	(9)	8上	1248 羅⑩下6 b 愛① 164·170·235(註22)
757	鄭訢	736	83 b	1644	184	(9)	8下	1249 岑⑨14(備考①)·161
758	徐令名	736	83 b	1658	—	(9)	8下	1249 羅登補125(徐令名条)
759	独孤炫	736	84 a	1652	184	—	8下	1249 羅⑩下44 b 岑⑦928

千唐誌号	墓主姓名	立誌年 (A. D.)	各所蔵墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
656	寇 塿	726	77 b	1528/1529	170	(9)	4上	1237 岑⑤505 岑⑦883
660	董懷義	726	77 b	1531	171	(9)	4下	1238 谷7647下・7648上
661	郭 饒	798	101 b	1534	172/219	(11)	5上	1238 岑⑨15 岑⑩184・270・306
667	喬崇隱	727	78 a	1204	173	(9)	5上	1239 羅登補95(喬崇隱条) 岑⑨145
668	馮崇誠	727	78 a	1346	173	(9)	4下	1239 岑⑨145
671	趙 璧	727	78 a	1291	173	(9)	5上	1239 羅⑩下28 b ~ 29 a 岑⑦457・1116
674	鄭仁穎	727	78 b	1544/1545	173	—	—	1239 羅⑩1065 谷7649下・7651下・7652中・下
676	盧思莊	727	78 b	1526	173	(9)	5上	1239 岑⑨176 岑⑩174 變宕 237(註79)
679	王思齊	727	78 b	1357	174	(9)	5上	1240 羅登補94(王思齊条) 守138上段
681	楊高仁	727	79 a	1546	174	(9)	5上	1240 岑⑩38
683	吉 渾	727	—	1550	174	(12)	6下	1240 羅④241~43(跋) 羅⑩下29 b 岑⑦951~52・1125 岑⑨46
688	張楚璋	729	79 a	1557	175	(9)	5下	1241 岑⑮上387
692	楊 斌	729	79 b	1556	—	(9)	5下	1241 羅登補125(楊斌条)
693	李 諫	730	79 b	1382	176	(9)	5下	1242 羅⑩上5 a・26 b ~ 27 a 岑⑦468
697	栢虔玉	730	80 a	1573	176	(9)	6上	1242 岑⑦678
701	高 懲	730	80 a	1571	—	(9)	6上	1242 羅⑩上15 a 羅登補119(高懲条)
703	李景陽	731	80 b	1578/1579	177	(9)	6上	1242 羅⑩上22 b 羅登補112(李景陽条)
704	皇甫慎	731	80 b	1584	177	(9)	6上	1243 羅⑩下38 a 岑⑦432
706	宋 練	731	80 b	1593	177	(9)	6下	1243 羅⑨3017~8(跋) 羅⑩下32 b ~ 33 a 岑⑦753
707	長孫昫	731	80 b	1594	178	(9)	6下	1243 岑⑦705~06 岑⑩276
708	司馬銓	731	80 b	1589	178	(9)	6下	1243 羅登補96(司馬銓条) 岑⑦134~35 岑⑨77・167

603	王元	719	73 a	1438	162	(8)	8下	1230	岑 ^⑤ 上356	
605	公孫思觀	720	73 b	1441	163	(8)	8下	1230	岑 ^⑤ 上333	
607	周利貞	720	73 b	1439	163	(8)	8下	1231	羅登補118(周利貞條)	岑 ^⑦ 454 岑 ^⑨ 55
611	李常精進	721	73 b	1448	164	(8)	9上	1230	岑 ^⑦ 102	
612	王大義	721	74 a	1068	164	(8)	9上	1231	羅登補94(王大義條)	
614	楊純	721	74 a	1224	164	(8)	9上	1232	岑 ^⑨ 17·30	
616	賀蘭務溫	721	74 a	1463	164	(8)	9上	1232	羅 ^⑨ 3013(跋溫條) 岑 ^⑨ 151·187 羅登補95(王適·賀蘭務溫條)·98(賀蘭務溫條)	
617	裴擣	721	74 b	1389	—	(8)	9下	1232	羅 ^⑩ 上1 a 羅登補118(裴擣條)	
622	李敬瑜	721	74 b	1465/1466/ 1467	165	(8)	9下	1233	羅 ^⑩ 上26 a	
624	楊躍	722	75 a	1477	(碑目) 92	(8)	9下	1233	岑 ^⑦ 333 岑 ^⑨ 138	
626	李氏	722	75 b	1460	167	(8)	10上	1234	岑 ^⑦ 222	
629	李氏	723	75 a	1489	167	(8)	10上	1234	岑 ^⑦ 136 岑 ^⑨ 29	
630	崔泰之	723	75 b	1496	167	(8)	10上	1234	羅 ^④ 244~46(跋) 羅 ^⑩ 上40 a 羅 ^⑫ 1065	
634	寇劍	723	76 a	1502/1503	167	(8)	10上	羅登補96(崔泰之條) 岑 ^① 194(注 ^③) 岑 ^⑤ 上402·410		
635	李琦	724	76 a	1504	168	(8)	10上	1235	羅登補100(寇劍條) 岑 ^⑦ 883	
637	李趙潔	724	76 a	1508	168	(8)	10下	1235	谷 ^⑦ 646下·7651上	
638	樊庭觀	724	76 b	1507	168	(8)	10下	1235	谷 ^⑦ 645上·7648下·7649中	
639	崔金剛	724	76 a	1509	168	(8)	10下	1235	谷 ^⑦ 644下·7647下·7648下·7649中	
647	裴沙	725	77 a	1517	170	(9)	4上	1236	羅 ^⑩ 48 b~49 a 岑 ^⑨ 3 E, p. 202-No. 9	
649	崔諧	725	84 a	1520	170	—	—	1236	向達10·30(註26) 岑 ^⑥ 62	
652	鄭元稔	725	77 a	1523	170	(9)	4上	1237	岑 ^⑦ 759 岑 ^⑩ 213	
655	敬昭道	725	77 a	1524	170	(9)	4上	1237	羅登補118(敬昭道條) 岑 ^⑦ 281·853·855	

千唐誌号	墓主姓名	立誌年 (A.D.)	各所蔵墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
555	柳順柔	710	69 a	1371	154	(8) 6上	1222 羅⑩下3 b 岑⑦726	
556	李柔	710	69 a	1372	154	(8) 6上	1222 岑⑩297	
561	鄧森	711	69 b	1374	154	(8) 6下	1223 羅登補98(鄧森条) 岑⑤503 岑⑦863~64 岑⑨29	
567	慕容思廉	712	70 a	1388	—	(8) 7上	1224 羅登補117(慕容思廉条)	
568	長孫氏	712	70 b	1392	156	(8) 7上	1225 岑⑦705~06 岑⑩323	
571	孟貞	714	70 b	1399	157	(8) 7上	1225 谷7645中・7646上・7652下 岑⑩290	
575	封無遣	715	71 a	1406	157	(8) 7下	1226 羅⑩上10 b~11 a	
576	王基	715	71 a	1407	157	(8) 7下	1226 羅登補117(王基条)	
577	孟玄一	715	71 a	1172	158	(8) 7下	1226 羅登補118(孟玄一条) 岑⑩上300	
580	許義誠	715	71 a	1402	158	(8) 7下	1226 岑⑦574~75	
583	盧調	715	71 b	1323	159	(8) 7下	1227 羅⑩192(註4)・235(註9)	
584	杜忠良	715	71 b	1396	159	(8) 7下	1227 岑⑦104	
585	安思節	716	71 b	1410	159	(8) 7下	1227 谷7646下・7655上	
586	元希古	717	71 b	1413	160	(8) 8上	1227 羅登補95(不貢拳条) 岑⑦311	
587	張方氏	717	71 b	1414	160	(8) 8上	1228 谷7654上 岑⑩185・243	
588	李氏	717	71 b	1417	160	(8) 8上	1229 羅⑩2754~6(跋) 羅⑩上34 b・下43 a 岑⑦353・1115	
593	崔宜之	717	72 a	1422	160	(8) 8上	1228 羅⑩上50 b E, p. 202-No. 7	
594	元思忠	717	72 a	1281	160	(8) 8上	1228 岑⑦319	
595	董喜斤	717	72 a	1318	161	(8) 8上	1228 岑⑦537	
596	任明愨	718	72 b	1426	161	(8) 8上	1229 岑⑩300	
597	魏愨	718	72 b	1427	161	(8) 8上	1229 羅⑩上43 a 岑⑦768	
599	李氏	719	73 a	1433	162	(9)10下	1229 岑⑦695	

482	袁承嘉	700	62 b	1272	142	(7) 12下	1213 羅⑩471	羅⑩1065	岑⑦333~34
484	路庭札	701	63 a	1273	143	(7) 12下	1213 羅登補117(路庭訓條)	岑⑦780·782	
486	元文慶	701	63 a	1280	143	(8) 3上	1214 岑⑦323		
489	盧行毅	701	63 a	1282	—	(8) 3上	1214 羅⑩下7 a	羅⑩1065	羅登補170·192(註40)·235(註25)
496	耿慈愛	703	64 a	1286	145	(8) 3下	1215 岑②205		
497	張士龍	703	64 a	1294	145	(8) 3下	1215 岑⑩152		
498	程思義	703	64 a	1293	145	(8) 3下	1215 羅登補93(程思義條)		
499	王養	703	64 a	0948	145	(8) 3下	1215 羅登補112(王養條)	守137上段	
502	王思亮	703	64 b	1300	146	(8) 3下	1216 岑②198	岑⑩314	
504	高隆基	703	64 b	1053	146	(8) 3下	1216 羅⑩上15 a~b	羅登補117(高隆基條)	
512	劉令淑	704	65 a	1275	147	(8) 4上	1217 岑②204		
513	皇甫文備	704	65 a	1302	148	(8) 4上	1217 羅⑩472~74(跋)	羅⑩1065	羅登補126(皇甫文備條)
523	李慈	706	67 a	1313	150	(8) 4下	1219 羅⑩上24 b	羅登補117(李慈條)	岑⑨93 毛458
530	陸氏	706	67 a	1087	150	(8) 5上	1219 岑⑩187		
532	李延祐	706	67 a	1327	150	(8) 5上	1219 羅⑩上26 b~27 b		
534	劉寂	706	67 b	1330	151	(8) 5上	1220 羅登補117(劉寂條)	岑⑦476	岑⑨85 岑⑩240
540	李氏	707	67 b	1337	152	(8) 5下	1220 岑⑨7		
541	杜安	708	68 a	1356	152	(8) 5下	1220 岑⑦618		
543	王齊丘	709	68 b	1361	152	(8) 6上	1221 羅登補97(王齊邱條)	岑⑦781	守70·138上段
545	和智全	709	68 b	0822	153	—	1221 岑⑩320		
546	王行果	709	68 b	0972	153	(8) 5下	1221 羅⑨3017(跋)	守138上段	
547	王景之	709	68 b	1085/1086	153	(8) 6上	1221 羅登補94(王景之條)	岑⑤502	守8·105·109·138上段
549	逸	709	68 b	1365	153	(8) 5下	1221 谷7651中·下·7653下·7654上·7655上	岑⑩上295	
550	王震	709	—	—	153	—	1222 羅登補117(王震條)		
553	楊承福	710	69 a	1369	154	(8) 6上	1222 羅登補117(楊承福條)	岑⑦884	

千唐誌号	墓主姓名	立誌年 (A.D.)	各所蔵墓誌目錄との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
446	呼延草	697	60 b	1011	137	(7)11上	1209 岑⑦251・675	
449	傅思諫	698	61 a	1249	138	(7)11下	1209 岑⑩183・288	
452	蓋 暢	698	60 b	1231/1232	138	(7)11上	1209 羅登補112(盖暢条)	
454	李 韶	699	61 a	0727	139	—	1210 谷7645中	
455	崔 韶	699	61 a	0994	139	(7)11下	1210 羅⑩上39 b 羅登補116(崔韶条)	
456	崔 敦	699	61 a	1051	139	(7)11下	1210 羅⑩上39 a～b 岑⑦360	
457	秦 脩	699	61 a	1252	142	(7)11下	1210 岑⑦280～81	
458	王慶祚	699	61 a	0989	139	(7)11下	1210 羅⑩上31 a 羅登補112(王慶祚条)	岑⑩116 守71・
459	王望之	699	61 a	1236	139	(7)11下	1210 守71・137上段	
461	王 進	699	61 b	1246	140	(7)12上	1211 岑②205	
462	王德表	699	61 b	1253	140	(7)12上	1211 羅⑩1065 羅登補92(王德表条)	岑⑨102・119
463	鄭知賢	699	61 b	1240	140	(7)11下	1211 羅⑩下31 b	
464	韓令德	699	61 b	1256	140	(7)12上	1211 岑⑦364～65	
465	孔 元	699	62 a	1215	141	(7)12上	1211 岑⑩144	
466	蕭思一	699	62 a	1265	141	(7)12上	1211 羅⑥331 羅⑩上7 a～b	
467	蕭言思	699	62 a	1263	141	(7)12上	1211 羅⑨3016～7(跋) 羅⑩上7 b	
469	閻 基	700	62 a	1259	141	(7)12下	1211 岑⑩下627	
473	王建樞	700	62 a	1248	142	(7)12下	1212 谷7647上・7655上 岑⑩213	
476	王 樞	700	62 b	1267	138	(7)11下	1212 岑⑦831	
479	許 氏	700	62 b	1074	142	(7)12下	1213 岑⑩244	
481	袁公瑜	700	62 b	1100	143	(7)12下	1213 羅⑩469～71(跋) 羅⑩1065 岑⑦333～34	

357	黃師堅	685	53 b	1103	122	(7)	7上	1197	岑⑩224·256·291		
361	許堅紹	687	54 a	1046	122	(7)	7下	1198	羅登補95(許堅條)		
367	陸紹載	688	55 a	0767	124	(7)	7下	1199	岑⑦899~900		
373	武欽載	688	55 a	1050	125	(7)	8上	1200	羅⑩下43 a~b		
377	杜氏	691	56 a	1138	126	(7)	8上	1200	羅⑩上20 a	岑⑦609~10·717	
380	皇甫玄志	691	56 a	0763	127	(7)	8下	1201	羅登補93(皇甫玄志條)		
381	杜萃	691	56 a	0491	126	(7)	8下	1201	岑⑩317		
387	陳崇本	691	56 b	1148	128	(7)	8下	1201	羅⑩上9 a	岑⑩301	
392	楊紹基	691	—	1108	128	(7)	8下	1202	羅登補116(楊紹基條)		
400	楊訓	692	57 a	1168	130	(7)	9上	1203	岑⑩186		
404	梁玄敏	693	57 b	0500	131	(7)	9上	1204	岑⑩291		
409	陳察	693	57 b	0414	132	(7)	9下	1204	羅⑩上9 a	岑⑦1112	岑⑩144·316
411	王貞	693	58 a	1135	132	(7)	9下	1204	羅④234~35(跋)	羅登補124(王貞條)	守137上段
419	張玄封	694	58 a	1186	133	(7)	10上	1205	岑⑩207·252		
422	匹婁煥德	695	58 b	1198	134	—	—	1205	岑⑦502		
423	許行本	695	58 b	1199	133	(7)	10上	1205	羅⑩3014		
430	成循	696	59 b	1214	135	(7)	10下	1207	岑②205		
431	公士尉	697	59 b	2657	(碑目) 151	(7)	10下	1207	岑②205		
432	張金才	697	59 b	1218	136	(7)	10下	1207	岑⑩248		
437	趙睿	697	60 a	1201	136	(7)	11上	1208	岑⑦662		
439	路巖	697	60 a	1225	136	—	—	1208	岑⑦784		
441	奚弘敬	697	60 a	1213	137	(7)	11上	1208	岑⑩253		
443	張仁師	697	60 b	1092	137	(7)	10下	1208	岑⑩331		
444	董希令	697	60 b	1211	138	(7)	11上	1208	谷7655上	岑⑦538	岑⑩213
										岑⑩113	

千唐誌 番号	墓主姓名	立誌年 (A.D.)	各所蔵墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
292	許行本	675	48 a	1008	109	(6) 11上	1186 羅⑤1347~8(跋) 羅⑨3013~4(跋) 岑⑦574~75 岑⑨83	
296	李君彦	676	48 b	1016	111	(6) 11下	1188 谷7651下	
299	柳氏	676	49 a	1900	112	(6) 12上	1188 岑⑩300	
300	劉義弘	676	49 a	0697	112	(6) 12上	1188 羅登補116(劉義弘条)	
305	曹氏	677	49 b	1028	112	(6) 12上	1189 向達28(註3)・29(註16) 岑⑩256	
306	王烈	678	49 b	1004	113	(6) 12上	1189 岑⑩276	
311	張仁禕	679	50 a	1035	110	(6) 12下	1190 羅登補92(張仁禕条) 岑⑨16・28~29	
313	公孫氏	679	50 a	1031	114	(6) 12下	1190 岑⑦91~92	
314	王縉	679	50 a	1042	114	(6) 12下	1190 谷7648中	
317	楽玉	679	50 b	0529	114	(6) 12下	1190 岑⑦946	
325	何摩訶	680	51 a	1055	116	(7) 5上	1192 向達24・28(註3)	
332	杜才	681	52 a	1071	117	(7) 5下	1193 谷7648下	
335	張和	682	52 a	1076	117	(7) 6上	1193 岑②198	
339	張達	682	52 b	1080	118	(7) 6上	1194 岑⑦432	
341	崔志道	682	52 b	1082	119	(7) 6上	1194 羅⑩上42 a 羅登補112 (崔志道条) 岑⑨186	
346	金義	684	53 a	1091	120	(7) 6下	1195 谷7645上・7648中	
348	王俱夷	684	53 a	1094	120	(7) 6下	1195 守137上段	
349	李瓚	684	53 a	1093	120	(7) 6下	1195 谷7646中・7651下	
352	柳侃	685	53 b	1098	121	(7) 7上	1196 岑⑦610・717	
354	爾朱旻	685	53 b	0986	121	(7) 7上	1196 岑⑩101	
355	独孤守義	685	53 b	1099	121	(7) 7上	1196 岑⑩331	

191	皇甫□	663	38 b	0845	88	(5)12下	1169 岑⑩180			
195	王敬	663	38 b	0852	89	(6) 5上	1170 守137上段			
197	傅交益	663	38 b	0591	89	(6) 5上	1170 岑⑨103			
207	馮安	664	39 b	0864	92	(6) 5下	1172 谷7648下·7649中·7654下			
209	房仁慈	665	40 a	0871	92	(6) 6上	1172 谷7645中·下	岑⑩151·192·211·234		岑⑩99
224	王宣師	665	41 a	0870	94	(6) 6下	1174 守137上段			
228	王董	666	41 a	0889	95	(6) 6下	1174 谷7650中			
229	王董	666	41 a	0896	95	(6) 6下	1174 守137上段			
234	王董	667	42 a	0895	96	(6) 7上	1175 岑②198			
241	孫恭	667	42 b	0884	98	(6) 8上	1177 羅登補112(孫恭条)			岑②198
246	梁方	668	43 b	0922	100	(6) 8下	1178 谷7648下			
247	徐買	669	43 b	0927	100	(6) 8下	1178 谷7654上	岑⑩276		
254	劉德	670	44 b	0947	102	(6) 9上	1180 岑⑩322			
257	庫狄通	670	44 b	0956	102	(6) 9上	1181 岑②198			
258	蓋著	670	44 b	0939/0940	103	(6) 9上	1181 岑⑨40			
267	張無量	671	45 a	0965	104	(6) 9下	1182 岑⑨76			
273	康武通	672	45 b	0967	105	(6)10上	1182 羅③152	向達13·31(註31·32·34)		
275	王文超	672	46 a	0407	106	(6)10上	1183 守137上段			
282	慕容三歲	673	46 b	0346	106	—	1184 岑⑦789·790·791	岑⑩215		岑⑩110
283	侯氏	673	46 b	0974	107	(6)10下	1184 岑⑨93			
285	張威	673	47 a	0929	108	(6)10下	1185 谷7651下	岑⑦681		
289	王客	674	47 b	0998	109	(6)11上	1186 岑⑩183			
290	王董	674	47 b	0959	109	(6)11上	1186 谷7648中			
291	長孫祥	675	48 a	0772	109	(6)11下	1186 羅⑨2998~9(跋) 岑⑨1120	羅⑩上18 b 岑④95	羅⑩1064	岑⑦700~01

千唐詩号	墓主姓名	立享年 (A.D.)	各所蔵墓誌目録との対照				羅	諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕		
69	楊基	651	27 b	0555	65	(5) 5上	1148 羅⑩上13 a	彙179
86	趙爽	653	28 b	0637	—	(5) 6上	1151 羅登補112(趙爽)条	彙221
101	王孝瑜	655	30 b	0676	71	(5) 7上	1154 岑⑩166	彙268
104	権開善	655	30 b	0680	72	(5) 7上	1154 谷7648下	彙273
105	解氏	655	30 b	0682	72	—	1155 岑⑦638	彙275
110	張羊氏	656	31 a	0690	73	(5) 7下	1155 谷7648中	彙288
132	王氏	658	33 a	0733	76	(5) 9上	1159 守136上段	彙345
133	周紹業	658	33 a	0731	77	(5) 9上	1159 羅⑩下28 b	彙346
134	徐徳	658	33 a	0734	76	(5) 9上	1159 岑⑩305	彙347
143	安度	659	34 b	0762	79	(5) 9下	1162	彙388
144	辛驥	659	34 b	0766	87	(5) 9下	1168 岑⑦285	岑⑨3
149	紇干承基	660	35 a	0700	—	(5) 10上	1162 谷7653下・7654下	羅⑩104
150	崔誠	660	35 a	0463/0464	80	(5) 10上	1163 羅⑩上45 a	岑⑩184
155	王力士	660	35 a	0449	80	(5) 10上	1163 岑⑩260	守136上段?
161	許行師	660	35 b	0715	82	(5) 10下	1164 羅⑩1064	岑⑦575
162	許緒	660	36 a	0792	82	(5) 10下	1164 羅⑩1064	岑⑦575
164	賈徳茂	660	36 a	0790	82	(5) 11上	1165 谷7648下	
166	史氏	661	36 a	0796	83	(5) 11上	1165 向達29(註16)	
167	陰客	656 ~60	36 a	0793	83	(5) 7下	1156 岑⑦515	
184	王仁	663	38 a	0829/0830	87	(5) 12上	1168 岑②198	
190	李譚	663	37 b	0827	86	(5) 12上	1167 羅登補92(李譚条)	

4 従来の目録・文献に移録・引用・注記された『千唐誌齋藏誌』一覧表

千唐誌号	墓主姓名	立誌年 (A. D.)	各所藏墓誌目録との対照					諸研究文献での移録・引用・注記
			北	中	歴	燕	羅	
1	晁 晃	291	1 b	—	(碑目)27	(1)10下	1101 集(1)2 a・図版3 b	
2	薛慧命	528	8 a	0149	21	(3) 8下	1113 集(4)32 b・図版91 b~92 a	
3	元子正	528	9 a	0167/0168	23	(3) 9上	1114 集(4)38 a・図版112 a~b	
4	元 恭	532	10 a	0195/0197	26	(3) 9下	1116 集(4)31 a・図版88 a	
5	爾朱端	591	14 b	0286/0287	40	(4) 4上	1125 集(8)83 b・図版250 a~b	岑⑩101 岑⑫357
6	元 禕	609	—	0317/0318	—	—	集(1)112 b・図版380 b	
7	関道愛	627	21 a	0420	51	(4) 6上	1137 羅①上16 a~17 a	隗10
9	屈突通	628	21 b	0427	52	(4) 6上	1137 羅②1064 岑⑦963	隗16
19	長孫家慶	635	22 b	0452	54	(4) 7上	1139 羅⑩上18 b 岑⑦701	隗49
20	王 安	636	22 b	0448	54	(4) 7上	1139 守 7	隗50
22	長孫仁氏	637	22 b	0415	55	(4) 7上	1140 羅⑨2997~8(跋) 羅⑩上18 b	岑⑦700~01 隗56
27	馮 王 通	642	23 b	—	57	(4) 7下	1141 岑⑦75~77	隗81
31	王 通	644	24 a	0365	57	(4) 8上	1142 守7・136上段	隗89
35	楊士達	646	24 b	0526	59	(4) 8上	1143 羅③149	隗105
43	楊 達	647	25 a	0537	60	(4) 8下	1144 岑⑩309	隗120
47	辛衡卿	648	25 b	0501	62	(4) 9上	1145 羅⑩下5 b 岑⑦283~84	隗133
48	胡 宝 郎	648	26 a	0562	62	(4) 9上	1145 岑⑩151・262	隗134
50	薛 宝 郎	649	26 b	0568	62	(4) 9上	1146 岑⑩323	隗142
52	張 雲	649	26 a	0565	62	(4) 9上	1146 谷7654中	隗143
68	楊仁方	651	27 b	0573	65	—	1148 羅⑩上13 b 岑⑩103	隗180

〔氣賀沢〕 471

	J	P.	of the Po-ling T'sui Family, Cambridge Univ. Press, Cambridge, 1978. Johnson, D. G., "The Last Years of a Great Clan: The Li Family of Chao chün in Late T'ang and Early Sung", <i>Harvard Journal of Asiatic Studies</i> , 37-1 (1977), pp. 5-102.
D その他 (千唐誌 公刊後)	▲彙 池田 高橋 氣賀沢 愛宕	墓誌番号 頁 頁 頁 頁	毛 漢光(撰)『唐代墓誌銘彙編附考』第一〜四冊(歴史語言研究所專刊81、台北) 池田 温「ハ批評・紹介」河南省文物研究所・河南省洛陽地区文管処編『千唐誌齋藏誌』(『東洋史研究』44-13) 高橋継男「唐後半期、度支使・塩鉄転運使系巡院名増補攷」(『紀要』ハ東洋大・文V史学科篇39・X) 氣賀沢保規「隋煬帝期の府兵制をめぐる一考察」(唐代史研究会編『律令制——中国朝鮮の法と国家——』所収、汲古書院) 愛宕 元「唐代范陽盧氏研究——婚姻関係を中心に——」(川勝義雄・礪波護編『中国貴族制社会の研究』所収、京都大学人文科学研究所)
	毛	頁	毛 漢光「從士族籍貫遷移看唐代士族之中央化」(『歴史語言研究所集刊』52-13)
			一九八一
			一九八四 一九八五 一九八六
			一九八六
			一九八七

C その他 (千唐誌 公刊前)	
岑 ^⑨	向達
頁	頁
「郎官石柱題名新考訂」(同「郎官石柱題名新考訂(外三種)」第一篇所收。一九六一年前半稿) 「隋書州郡牧守編年表」(『史學專刊』1-3、又、同「隋書求是」第三篇所收、北京・商務印書館、一九五八年。一九三五年稿、一九五七年增補) 「隋書卷一至卷八十五校正」(同「隋書求是」第一篇所收。一九四五年稿) 「附錄・隋代石刻(甄附)目錄初輯」(同「隋書求是」第四篇所收。一九四五年稿、一九五七年再稿) 「唐史餘瀋」四卷(中華書局、一九六〇年。又、上海古籍出版社再版、一九七九年。一九四四年稿) 「通鑑隋唐紀比事質疑」(中華書局。一九五八年序) 「突厥集史(上・下冊)」一六卷(中華書局。一九四六・四七年稿、一九五六・五七年再稿) 「西突厥史料補闕及考証」(中華書局)	<p>陳寅恪 頁</p> <p>谷 頁</p> <p>羅登補 頁</p> <p>集 卷・葉</p> <p>守 頁</p> <p>巖 頁</p> <p>E 頁</p> <p>陳寅恪「李德裕貶死年月及婦葬伝説辨証」(『歷史語言研究所集刊』5-2、又、『陳寅恪先生論集』所收、台北・中央研究院歷史語言研究所、一九七一年) 向達「唐代長安与西域文明」(燕京學報專刊2、一九三三年、又、同「唐代長安与西域文明」第一章所收、三聯書店、一九五七年初版、一九七九年再版) 谷 霽光「唐折衝府考校補」(一九三五年稿。『二十五史補編』第六册所收、開明書店) 羅 繼祖「登科記考補」(『東方學報(京都)』13-4、又、中文出版社影印南菁書院叢書本「登科記考」第三册所收、一九七二年。一九三九、四〇年稿) 趙 万里(撰)『漢魏南北朝墓誌集釈』一一卷(北京・科學出版社、一九五三年稿。本書の前身は『漢魏六朝家墓遺文函録』一〇卷、中央研究院歷史語言研究所石印本、一九三六年) 守屋美都雄「六朝門閥の一研究——太原王氏系譜考——」(日本出版協同株式会社) 巖 耕望「唐僕尚丞郎表」二三卷(『歷史語言研究所專刊』36、台北) Ebrey, P. B., <i>The Aristocratic Families of Early Imperial China: A Case Study</i> 一九七八</p>
一九八四	一九三三
一九三六	一九三五
一九五八	一九三六
一九五八	一九三七
一九五八	一九四三
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八
一九五八	一九五八

B 岑仲勉 の論著												
岑⑧	▲岑⑦	岑⑥	岑⑤	岑④	岑③	岑②	岑①	羅⑫	羅⑪	▲羅⑩	羅⑨	羅⑧
頁	頁	頁	頁	頁	頁	頁	頁	頁	頁	葉	頁	頁
「元和姓纂所見唐左司郎官及三院御史」(同『金石論叢』第一六篇所収。一九四七年稿、一九五九年訂正)	「元和姓纂四校記」一〇卷(『歷史語言研究所專刊』29、又、台聯國風出版社再版、一九七五年。一九三六、四六年頃稿)	「唐方鎮年表正補」(『歷史語言研究所集刊』15、又、中華書局標点本『唐方鎮年表』第三冊所収、一九八〇年。一九四三年稿)	「登科記考訂補」(『歷史語言研究所集刊』11、又、同『郎官石柱題名新考訂(外三種)』第四篇・中華書局標点本『登科記考』下冊所収、一九八四年。一九四一年稿)	「補唐代翰林兩記」(『歷史語言研究所集刊』11、又、同『郎官石柱題名新考訂(外三種)』第三篇所収。一九四二年稿)	「翰林學士壁記注補」(『歷史語言研究所集刊』15、又、同『郎官石柱題名新考訂(外三種)』第二篇所収、上海古籍出版社、一九八四年。一九四二年稿)	「統貞石証史」(『歷史語言研究所集刊』15、又、同『金石論叢』第五篇所収。一九四二年稿、一九五九年訂正)	「貞石証史」(『歷史語言研究所集刊』8、4、又、同『金石論叢』第四篇所収、上海古籍出版社、一九八一年。一九三七、三八年稿)	「石交錄」四卷(一九三九年春稿。『貞松老人遺稿甲集』収、又、同『全集』統編第二冊所収)	「後丁戊稿」一卷(一九三八年冬稿。『貞松老人遺稿甲集』一九四一年収、又、同『全集』統編第二冊所収)	「唐書宰相世系表補正」二卷(一九三七年一〇月稿。『七經堪叢刊』一九三七年収)	「車塵稿」一卷(一九三四年八月稿。『遼居雜著丙編』一九三四年収、又、同『全集』初編第七冊所収)	「松翁未焚稿」一卷(一九三三年五月稿。『遼居雜著乙編』一九三三年収、又、同『全集』初編第七冊所収)
一九八一	一九四八	一九四八	一九四三	一九四三	一九四八	一九四八	一九三九	一九四一	一九四一	一九三七	一九三四	一九三三

3 所藏墓誌目錄・研究文獻一覽

分類	略号	数字表記	著者・目錄・文獻名	發刊年
〔1〕 各所藏墓誌目錄	北 中 ▲ 歷 歷 燕 羅	葉 墓誌番号 頁 頁 頁 頁 頁 頁	<p>『国立北平図書館藏碑目…墓誌類』(范騰端輯、開明書店)</p> <p>『国立中央図書館藏墓誌拓片目錄(附索引)』(国立中央図書館編、国立編訳館中華叢書編審委員會、一九八二年再版)</p> <p>『中央研究院歷史語言研究所藏 歷代墓誌銘拓片目錄(附索引)』(毛漢光重編、台北・中央研究院歷史語言研究所)</p> <p>『中央研究院歷史語言研究所藏 歷代碑誌銘・塔誌銘・雜誌銘拓片目錄(附索引)』(毛漢光重編、台北・中央研究院歷史語言研究所)</p> <p>『燕京大學圖書館所藏石刻草目…(1)碑類・(3)墓誌類』(『燕京大學圖書館報』一二二・一二四) 一三三期、容媛撰</p> <p>『墓誌徵存目錄』四卷(羅振玉輯、一九三九年稿。一九四二年羅福頤編。『貞松老人遺稿乙集』一九四三年收、又、『羅雪堂先生全集』統編第三冊所收、台北・文華出版公司、一九六九年)</p>	一九四一 一九八二 一九八五 一九八七 一九三九 一九四三
〔2〕 諸研究文獻	▲羅① 羅② 羅③ 羅④ 羅⑤ 羅⑥ 羅⑦	葉 頁 頁 頁 頁 頁 頁	<p>『芒洛冢墓遺文』初編(一九一四年稿。『石刻史料新編』第一輯第一九冊所收、台北・新文豐出版公司、一九七八年)</p> <p>『松翁近稿』一卷・補遺一卷(一九二五年一〇～一二月稿、『羅雪堂先生全集』統編第一冊所收、台北・文華出版公司、一九六九年)</p> <p>『唐折衝府考補遺』一卷(一九二七年稿。『丙寅稿』收)</p> <p>『丙寅稿』一卷(一九二七年正月稿。同『全集』統編第一冊所收)</p> <p>『遼居稿』一卷(一九二九年冬稿。同『全集』初編第三冊所收、台北・文華出版公司、一九六八年)</p> <p>『丁戌稿』一卷(一九二九年稿。同『全集』統編第一冊所收)</p> <p>『遼居乙稿』一卷(一九三一年二月稿。同『全集』初編第四冊所收)</p>	一九一四 一九二五 二六 一九二七 一九二七 一九二九 一九三一
A 羅振玉 の論著				

はその詳細には触れない。

- ③ 各所蔵墓誌目録との対照欄……当該の千唐誌と一致する各図書館・羅振玉氏收藏の墓誌拓の指摘。目録に年代順の墓誌番号が付されてあればその番号を、なければ当該誌を著録する目録の葉・頁を示す(行は省略)。——印は著録なし。

- ④ 諸研究文献での移録・引用・注記欄……当該の千唐誌の全文を移録、又は一部を考証等に引用・注記した、従来の研究文献とその箇所を、3の文献一覧に示した略号と数字で示す。当該誌が複数の文献に引かれている場合は発刊年順(左↓右)にその文献を配した。尚、移録・引用・注記の別は省略し、但、誌文の全文を移録した文献は羅①・集・彙と当欄で略号・数字の次に「(全文移録)」と示した文献のみであり、その他はすべて引用・注記の類であることを指摘しておく。

① 分類欄……従来の『千唐誌』関係文献を、4の一覧表と対応すべく、「1」各所蔵墓誌目録と「2」諸研究文献に二分し、「2」はまず羅振玉・岑仲勉両氏の各論著を、次にその他の諸文献（『千唐誌』公刊前と公刊後）を、概して発刊年順に挙げた。

② 略号欄……以上の目録・文献を示す際の略号。略号の前の▲印は前索引稿にて、相互対応文献として各墓誌題目のあとに注記した文献を示す。

③ 数字表記欄……略号の次の数字（≡移録・引用・注記の箇所）が示す葉・頁・墓誌番号の別。尚、4の一覧表で数字の次のaは葉表、bは葉裏。

④ 著者・目録・文献名欄……1の調査概要で指摘した如く、本稿では従来の『千唐誌』関係の目録・文献の内、引用・注記上重要と思われるもののみをピックアップするにとどめた。⁽¹⁰⁾『千唐誌』と関連の墓誌目録・諸文献との cross-reference の詳細は本稿（概要）に続いて発表予定の『千唐誌斎蔵誌』叙録』（『福大史学』46号、一九八九年二月）を参照されたい。

⑤ 発刊年欄……目録・文献の発刊年とその執筆・訂正・増補の年とがずれる場合（特に羅振玉・岑仲勉氏）は、執筆年等を著者・目録・文献名欄に示した。

〔二〕 4、従来の目録・文献に移録・引用・注記された『千唐誌斎蔵誌』一覧表』について——排列は千唐誌番号の順で、各欄の記載事項は次の通り。

① 千唐誌番号欄……『千唐誌』の墓誌図版番号。

② 墓主姓名・立誌年欄……各墓誌の題目は省略し、墓主の姓名を以て題目に代える。墓主姓名・立誌年は原則として前索引稿にて標出した姓名・年によって表記した。前稿での誤りや各墓誌目録・文献との対照によって表記を改めたものも多少あるが、墓主姓名・立誌年の確定については各目録・文献の間での相違が多々あり、本稿で

五〇三点中、実に四七六点(九五%)が一九二〇～四〇年代前半に公刊の研究文献において既引のものであり、わずかに八点が一九七〇年代末～八一年の間に発表の論著で独自に使用されたにすぎず、如何に解放前の中国における千唐誌拓研究の蓄積が大であったかがわかる。又、この点は最近の愛宕元氏の范陽盧氏研究で駆使された計七五点の『千唐誌』の内、五四点(七二%)が羅振玉・岑仲勉・羅繼祖氏既引の拓であることから窺われよう。そして今日まで千唐誌の原文に当ってかかる解放前の諸研究の成果を十分に吸収することができなかった点からみれば、『千唐誌』の公刊は遅すぎたともいうことができ、従って『千唐誌』の使用に際しては以上の如き唐代墓誌拓収蔵・公刊のプロセスを踏まえた上で、まずもって羅振玉氏以下、従来の諸研究者の成果を継承・発展させる必要がある。特に羅振玉(二八六―一九四〇)・岑仲勉(二八八五―一九六一)両氏の論著は千唐誌ほか多種多様の唐墓誌による唐史史料の補訂が研究の基礎となっており、『千唐誌』の各誌文を読むときにかかる論著を参照することによって、『隋書』・兩唐書列伝・『新唐書』宰相世系表・『元和姓纂』・『唐尚書省郎官石柱題名考』・『登科記考』・『唐方鎮年表』等の隋・唐史基本史料や唐人文集・石刻史料刊本所収の唐墓誌と、『千唐誌』各拓との相互関連・対照作業が頗る容易となり、『千唐誌齋藏誌』の史料価値がいつそう高まるに相違ない。このゆえに本稿では『千唐誌』関係の所蔵墓誌目録・研究文献一覽と、従来の目録・文献に移録・引用・注記された『千唐誌』一覽表を提示した次第である。(一九八七・一〇・二)

2 凡 例

〔一〕「3、所蔵墓誌目録・研究文献一覽」について

——「4、移録・引用・注記一覽表」で指摘した各墓誌目録・文献の一覽と略号表であり、又、従来の『千唐誌齋藏誌』関係の文献リストを兼ねる。各欄の記載事項は次の通り。

所蔵機関	北 京 館	中 央 館	傅 斯 年 館	燕 京 大 学 館	羅 振 玉 氏 拓
各点数					
歴代墓誌拓総点数	3,407	2,533	3,798	2,045	3,867
内の唐誌拓点数	2,610	1,957	2,733	1,803	2,951
唐誌拓中の千唐誌の点数(%)	1,096 (42%)	1,083 (55%)	1,009 (37%)	1,057 (59%)	1,095 (37%)

誌拓（一九二〇～三〇年代発掘唐誌の拓）の中の約六〇～七〇％を原石の発掘・拓収蔵後半世紀余後に写真出版したものであって、又、伝存唐墓誌の総点数からみると、唐人文集所収の墓誌数百・石刻史料刊本所収の唐誌一二〇〇余点新たに唐墓誌一二〇九点を加えられたこととなり、その史料価値は極めて大きい。

しかしここで注意すべきことは、『千唐誌』はかつて未公刊であったがゆえに過去の研究ではほとんど利用されなかったことのない全く新たな墓誌史料集とは決して言えないことである。今回、『千唐誌』と関係の諸研究文献を精査するに及んで以下の点が明らかになった。即ち『千唐誌』中の多数の墓誌——本稿でピックアップしたもののだけでも全体の約半数（五〇三点）——が一九二〇～三〇年代の原石発掘・拓収蔵直後から一九四〇年代前半にかけての間に、向達（三三年研究発表）・谷霽光（三五年発表）・守屋美都雄（四三年拓調査）——以上、北京拓使用——、陳寅恪（三五年発表）——多分、傅館拓使用——、岑仲勉（三六～四六年発表）——千唐誌斎拓使用——、羅振玉（二五～三九年発表）・羅繼祖氏（四三年発表）——羅氏蔵拓使用——等によって逐一調査・検討されていたのであって、ところが中国解放後『千唐誌』の公刊（一九八四年）前の間には中国では千唐誌斎蔵石の拓を使用した研究は全くみられなくなり、台湾の傅斯年図書館拓中の千唐誌拓もP・B・エブリィ（七一～七二年拓調査）、D・G・ジョンソン（七七年発表）、毛漢光氏（八一年発表）等、極く少数の研究者に利用されるにとどまってしまったことである。例えば本稿4の移録・引用・注記一覧表に示した『千唐誌』計五〇三点の内、一六二点が羅振玉氏の論著（二二点）に、三〇六点が岑仲勉氏の論著（一六二点）に引用されていて、この両氏が従来の千唐誌拓研究者としては際立っており、羅繼祖（千唐誌一一八点を使用）・谷霽光氏（同四八点を使用）がこれに次ぐ。更に

『誌』の利用は一段と進むものと思われる。本稿は『千唐誌』に関係する墓誌目録・諸研究文献の調査概要であり、前索引稿に続いてかかる『千唐誌』の利用度を高めることを目的としたものである。目録・文献一覧と移録・引用・注記一覧表を提示する前に前索引稿では十分に触れ得なかった、唐代墓誌拓収蔵・公刊のプロセス、各図書館所蔵唐誌拓の相互関係及びそれ等と『千唐誌』との関連性、『千唐誌』を移録・引用・注記した従来の諸研究について略述しておきたい。

周知のように清末以降民国年間には夥しい数の唐代墓誌が発掘されたが、この内、石刻史料刊本等にて移録・公刊されたものは一九一〇年代までの発掘墓誌（但しその一部）であり、一九二〇～三〇年代に発掘の多数の唐代墓誌原石は同年代に千唐誌斎（内、唐誌石二〇九点・開封市博物館（同、四二〇点）等に収蔵されたままで、以後その誌文が移録・公刊されることはなかった。そしてその拓本が中国の北京図書館・燕京大学図書館、台湾の歴史語言研究所傅斯年図書館・中央図書館等の所蔵となり、又、羅振玉氏（一八六六—一九四〇）私蔵の墓誌拓集に加えられたが、これ等の拓も未公刊のまま、わずかに北京拓（目録公刊四一年）・燕京拓（同三九年）・羅氏拓（同四三年）の目録が三〇年代末～四〇年代初に出版されるにとどまったのである。これ等北京・燕京・傅斯年・中央四図書館及び羅氏所蔵の歴代墓誌拓の総点数、その内の唐誌拓点数、唐誌拓中の『千唐誌』に相当の拓点数を左表に示した如く、かかる公私所蔵の唐誌拓は千唐誌斎蔵唐誌石（二二〇九点）の拓のほとんど（二〇〇〇余点＝約九〇％）を含んでおり、各々が『千唐誌』を核とし（全唐誌拓の約四〇～六〇％）、他の雑多な墓誌拓を寄せ集めてできたコレクションであることがわかる。即ちこれ等の唐誌拓集は清末以前に発掘の墓誌の古拓若干点と清末～一九一〇年代までの発掘墓誌の一部（以上、既公刊）に、一九二〇～三〇年代発掘の多数の唐誌（千唐誌斎・開封博蔵石拓等）を加えて構成された、それぞれ計一八〇〇～二九〇〇余点の墓誌拓の蒐集であって、総点数に多少の差はあれ、その内の未公刊拓（推定約一八〇〇～二〇〇〇点）についてはほぼ同一のコレクションであるといつてよい。そして『千唐誌』はかつて未公刊であったかかかる共通の唐

1 調査概要

筆者は前稿『千唐誌斎藏誌』墓主人名索引稿⁽¹⁾（以下、前索引稿と略称）にて『千唐誌斎藏誌』（文物出版社、一九八四年）の史料価値に触れ、当墓誌拓本集が千唐誌斎の落成（一九三五年）後半世紀を経て初めて写真公刊された新史料集であり、又、その大部分が中国の北京図書館と台湾の中央図書館・中央研究院歴史語言研究所傅斯年図書館所蔵の墓誌拓（未公刊）と一致することを指摘した。かかる史料価値を有する『千唐誌』はただちに池田温⁽²⁾・高橋継男⁽³⁾・気賀沢保規⁽⁴⁾・愛宕元氏等日本の隋・唐史研究者の注目するところとなり、特に愛宕氏は唐代後半期における范陽盧氏の系譜復元・身分的内婚制の実態追究のために『千唐誌』を組織的に利用した研究を発表した。又、中国では最近、張忱石氏が『登科記考』の補訂に本書を使用し⁽⁶⁾、台湾では唐代墓誌の集大成作業を続けている毛漢光氏等がその『唐代墓誌銘彙編附考』の第四冊（一九八六年刊）以降、『千唐誌』を収集史料の一つに加えており、今後、内外の研究者による『千唐

<p>昭陵博物館所蔵の解放後に新出土の墓誌</p>		46	1991～93年に、全点の拓図版(計46点)と、その録文(計43点)が公刊された。陝西省醴泉県東北昭陵出土。	100	表1. No五(「隋唐J」・No一四(「昭陵J」)に全点の拓図版(計46点)と、その録文(計43点)が収録されている。
<p>河南省洛陽市偃師商城博物館所蔵の解放後に新出土の墓誌</p>	<p>36? (墓石数、不明)</p>	<p>洛陽市偃師県出土。1991～92年に、計36点の拓本図版と、内、3点の録文が公刊された。</p>	<p>?</p>	<p>(ほぼ、全%)</p>	<p>表1. No五(「隋唐J」・No七(「集編J」)に図版(36点)が、No六(「集編J」・No七(「集編J」)に録文(3点)が収録されている。</p>
	<p>その他の各省・県の博物館・研究機関に分散して所蔵する、解放後に新出土の(或は新出土と思われる)墓誌</p>	<p>872? (墓石総数不明)</p>	<p>1984～92年に、拓図版838点と、録文191点が公刊された(図・録文の実総計は872点で、蓋46点を除く)。陝西省(特に西安市)を中心に各省・各県の出土。</p>	<p>?</p>	<p>(ほぼ、全%)</p>
<p>表1. No五(「隋唐J」)とNo八(「洛陽J」)等に収録する唐墓誌拓本図版中のオリジナルな図版の内、解放前・後の拓本・出土諸目録に見られず且つ図版説明に出土時期・原石所蔵の記録が全く付記されていない墓誌</p>		<p>143</p>	<p>1991～92年に、拓図版111点と、録文50点が公刊された(図・録文の実総計は143点で、蓋152点を除く)。洛陽地区を中心に各地の出土。</p>	<p>100</p>	<p>表1. No五(「隋唐J」・No八(「洛陽J」)他に拓図版(111点)が、No六(「集編J」)に録文(50点)が収録されている。</p>
<p>合計</p>	<p>現存唐代墓誌の総点数 約56,000(蓋をのぞく)</p>	<p>公刊率 約93%</p>	<p>現存唐代墓誌の 公刊点数 5,600 余(蓋299点を除く)</p>		

十九〇年代前半)の新出土唐墓誌

<p>西安碑林博物館所藏唐墓誌原石(計422点、(蓋などを除くと実数404点))の内、1920~30年代に出土の墓誌</p>	<p>60余</p>	<p>1989~92年に、1920~30年代出土墓誌計60余点中の、一部の拓本図版(42点)と録文(28点)が公刊された。西安市を中心に、その他、洛陽(等)で出土。</p>	<p>63</p>	<p>表1. No四(【北京J】・No五(【隋唐J】)に1920~30年代出土墓誌の拓図版(42点)が、No六(㊟【集編J】)・No七(㊟【集編J】)に録文(28点)が収録されている。</p>	
<p>その他の諸機関・個人が現在収蔵する、1920~30年代に出土の唐墓誌</p>	<p>33? (現在の点数不明)</p>	<p>1989~92年に、上記の他の諸機関・個人が現在収蔵する、1920~30年代出土唐墓誌の、拓本図版が計33点、その録文が計28点、公刊された。洛陽地区を中心に、各地の出土。</p>	<p>?</p>	<p>主として表1. No五(【隋唐J】)に諸機関・個人の現収蔵墓誌石の拓図版(33点)が、No六(㊟【集編J】)・No七(㊟【集編J】)にその録文(28点)が収録されている。</p>	
<p>原石が現存することなく、或は旧蔵(解放前の原石収蔵記録)のまま原石の存否が不明で、現在、拓本のみ伝わる、1920~30年代出土の唐墓誌</p>	<p>366? (現在の点数不明)</p>	<p>1989~92年に、現在、拓本のみ伝わる、1920~30年代出土唐墓誌の図版が計343点、その録文が計303点、公刊された。洛陽地区を中心に、各地の出土(誌文は、㊟・録文の実総計で366点)。</p>	<p>?</p>	<p>表1. No四(【北京J】・No五(【隋唐J】)・No七(㊟【集編J】)・No八(【洛輯J】)・No九(【集萃J】)に、拓本のみ伝わる1920~30年代出土唐墓誌の図版(343点)が、No六(㊟【集編J】)・No七(㊟【集編J】)にその録文(303点)が収録されている。</p>	
<p>西安碑林博物館所藏唐墓誌原石(計422点)の内、解放後に新出土の墓誌</p>	<p>310余</p>	<p>1989~92年に、解放後出土唐墓誌310余点中の、一部の図版(209点)と、その録文23点が公刊された。西安市とその周辺で出土。</p>	<p>66</p>	<p>表1. No四(【北京J】・No五(【隋唐J】)に拓図版(209点)が、No六(㊟【集編J】)・No七(㊟【集編J】)に録文(23点)が収録されている。</p>	
<p>洛陽古代芸術館所藏唐墓誌原石(計500余点)の内、解放後に新出土の墓誌</p>	<p>230</p>	<p>1989~92年に、ほぼ全点の拓本図版(計230点)と、録文(計3点)が公刊された。全点、洛陽市出土。</p>	<p>ほぼ100</p>	<p>表1. No四(【北京J】・No五(【隋唐J】)にほぼ全点の拓図版(計230点)が、No六(㊟【集編J】)に録文(3点)が収録されている。</p>	<p>1984~96年の間に新公刊の、解放後新出土の唐代墓誌(拓本図版と、一部録文のみ)計1,600余</p>
<p>千唐誌齋所藏唐墓誌原石の内、解放後の出土と思われる(解放前の蔵石目録には著録のない)墓誌</p>	<p>104</p>	<p>1984年に拓本図版が、1992年に録文が公刊された。全点、洛陽崑山出土。</p>	<p>100</p>	<p>表1. No二(【千唐J】)に全点の図版が、No六(㊟【集編J】)にほぼ全点(欠3点)の録文が収録されている。</p>	

計一、六〇五

4. 解放後(一九四九年)

原石の存する唐墓誌

<p>開封市博物館所蔵唐墓誌原石（清末～1930年代、唐誌原石412点を収集）の内、出土以来、拓本図版・録文が近年まで公刊されることになかった墓誌</p>	209	<p>1981年に一部の拓本図版（計369点。内、新刊のもの195点）が、1989～92年にほぼ全点の拓本図版（計406点。内、新刊のもの209点）と、録文（計412点。内、新刊のもの212点）が公刊された。全点、洛陽邙山出土。</p>	ほぼ100	<p>表1. No一（唐宋J）に一部図版（計369点。内、新公刊195点）が、No四（北京J）・No五（隋唐J）にほぼ全点の拓本図版（計406点。内、新公刊209点）が、そして、No六（唐J）・No七（唐J）に録文（計412点。内、新公刊212点）が収録されている。</p>	<p>1920～30年代の出土時以来、近年まで、誌文が未公刊の（図版・録文のない）、原石や拓本のまま各資料館・図書館に保存されていた、唐墓誌（計）2,100余</p>
<p>千唐誌齋（1931～35年、原石収集。1935年建館）所蔵唐墓誌原石（計1,209点）の内、1920～30年代出土の墓誌</p>	1,101	<p>1984年に拓本図版が、1992年に録文が公刊された。全点、洛陽邙山出土。</p>	100	<p>表1. No二（千唐J）に全点の図版が、No六（唐J）・No七（唐J）にほぼ全点（欠1点）の録文が収録されている。</p>	
<p>曲石精廬（1932年、原石収集。同年、建館）旧蔵唐墓誌原石</p>	93	<p>1986年に拓本図版が、1992年に録文が公刊された。全点、洛陽邙山出土。</p>	100	<p>表1. No三（曲石J）に全点の図版が、No六（唐J）・No七（唐J）に全点の録文が収録されている。</p>	
<p>洛陽古代芸術館所蔵唐墓誌原石（1840年～現在、原石収集。1980年、洛陽市閔林廟内に建館。歴代墓誌原石800余点。内、唐誌500余点（蓋200点を除く）を所蔵。この内、唐誌279点を展示する。）の内、1920～30年代に出土の墓誌</p>	280	<p>1989～92年に、ほぼ全点の拓本図版（計604点＝蓋86点を含む。内、1920～30年代出土の墓誌280点）と、録文（計264点。内、1920～30年代出土の墓誌253点）が公刊された。全点、洛陽市出土。</p>	ほぼ100	<p>表1. No四（北京J）・No五（隋唐J）にほぼ全点の拓本図版（計604点。内、1920～30年代出土墓誌280点）が、そして、No六（唐J）・No七（唐J）に録文（計264点。内、1920～30年代出土墓誌253点）が収録されている。</p>	

計一、七八三

原石の存在する唐墓誌
 民国年間（主として一九二〇～三〇年代）出土唐墓誌の原石・拓本の収集

3.
 民国年間（一九一〇～三〇年代）に出土の唐墓誌

表3 現存唐代墓誌の全体像 (1996年12月、現在)

分類 No	伝存形態による現存唐代墓誌の分類	唐墓誌点数	誌文公刊の逐年的状況	誌文の公刊率 (%)	各類型間の相互関係、及び、各類型中の墓誌の図版・録文の別など、墓誌の現況	公刊の時期的区分による総数の内訳
1.	唐人文集に収録の唐代墓誌 (草稿)	424	唐人の文集 (7～9世紀撰)・『文苑英華』(986年撰)等に収録の、唐代文人が撰じた墓誌文の草稿であり、又、『全唐文』(1814年撰)に収める。	100	2～4類の、出土した墓誌とは誌文がほとんど重複することはなく、一致するものは極まれである。『全唐文』に全400余点が、又、表1. No七 (㊟)【彙編J】で44点の墓誌草稿が再録されている。	1981年以前の時点での、現存唐代墓誌 (草稿・録文)計1,800余
2.	清末以前に出土の歴代唐墓誌の録文	691	11世紀～20世紀初めの間に編輯された歴代の石刻史料刊本 (漢籍)等に誌文が移録されてある、清末以前に出土した唐墓誌。陕西省 (西安市中心)を主として、各省各地の出土。	100	計691点の内、現在、その拓本が存することなく刊本に収録の録文のみなる唐誌が172点となり、録文のみならず拓本が現存してその図版が公刊されている唐誌 (主として表1. No四 (北京J)とNo五 (隋唐J)に収録)が519点を数える。又、表1. No六 (㊟)【彙編J】・No七 (㊟)【彙編J】に計691点の内、626点が再録されている。	
	民国年間 (主として1910年代)出土唐墓誌の拓本収集・録文	754	民国年間に撰輯された石刻史料刊本 (漢籍)等に誌文が移録されてある、民国年間 (主に1910年代)に出土した唐墓誌。洛陽市崑山地区を中心に、その他全国各地の出土。	100	計754点の内、現在、その拓本が存することなく刊本に収録の録文のみなる唐誌が188点あり、録文と共に拓本が現存してその図版が公刊されている唐誌 (主として表1. No四 (北京J)とNo五 (隋唐J)に収録)が566点を数える。又、表1. No六 (㊟)【彙編J】・No七 (㊟)【彙編J】に計754点の内、713点が再録されている。	

表2 『北京』唐代(計25冊)

公刊状況 と内容構 成	各唐誌拓写真集・所蔵機関	各点 数			
		『北京』収録の唐 誌拓(塔誌銘・ 甌誌・地券・蓋 ふくむ)	(現)北京図書館 (蓋ふくみ,塔誌 銘・地券をのぞ く)	(旧)北平図書館 (蓋のぞき,塔誌 銘ふくむ)	
『北京』 収録唐誌 拓と公私 所蔵唐誌 拓との関 係	唐誌拓点数	3,182 (同一拓の重複ふくむ)	3,037 (蓋をふくむ) (同左)	2,666 (同左)	
	唐誌拓中の,『北京』収録点数(%)	同上	2,737 (蓋をのぞく)(98%)	2,604 (98%)	
	唐誌拓中の,『北京』未収録点数(→印の 数字は『隋唐』等の出版の結果,1996年 現在の未公刊拓数)	0	37 (蓋をのぞく)(→24)	45 (→31)	
	『北京』収録唐誌拓中の,各所蔵機関未蔵 の拓点数	0	316 (蓋をのぞく)	449 (同左)	
『北京』 の唐誌及び公私所蔵唐誌拓の内容構成	唐誌原石の代表的所蔵機関との対照	唐誌拓中の,『千唐』の点数	1,100	1,099	1,098
		唐誌拓中の『千唐』の内,かつて誌文が 未公刊の拓点数	※ 1,096	※ 1,095	※ 1,094
		唐誌拓中の,開封市博物館蔵石拓の点数	416	413	403
		『北京』の公刊によって誌文が明らかにな った開封市博物館蔵石拓の点数	※ 14	※ 14	※ 14
		唐誌拓中の,『唐宋』の点数	369	368	368
		唐誌拓中の『唐宋』の内,かつて誌文が 未公刊の拓点数	※ 195	※ 195	※ 195
		唐誌拓中の,『曲石』の点数(誌文未公刊)	※ 93	※ 93	※ 34
		唐誌拓中の,西安碑林蔵石拓の点数	59	55	49
		唐誌拓中の,『千唐』・開封市博蔵石拓・ 『唐宋』・『曲石』の総点数(%)	1,609 (50%)	1,605 (53%)	1,535 (58%)
		唐誌拓中で,かつて誌文が未公刊の『千 唐』・開封市博蔵石拓・『唐宋』・『曲石』 (※印)の総点数(%)	※ 1,398 (44%)	※ 1,397 (46%)	※ 1,337 (50%)
		唐誌拓中の,洛陽古代美術館蔵石拓の点 数	271	268	269
		『北京』の公刊によって誌文が明らかにな った洛陽古代美術館蔵石拓の点数	※ 264	※ 261	※ 261
	刊本移録	歴代の石刻史料刊本等に移録ずみの唐誌 拓点数	980	812	750
新公刊	石刻史料刊本等に未収で,『北京』の公刊 によつて新たに誌文が公刊された唐誌拓 点数	※ 675	※ 550	※ 529	
	上記の新公刊『北京』唐誌拓中の,洛陽 古代美術館蔵石拓の点数	※ 264	※ 261	※ 261	

収録唐墓誌拓の公刊状況と内容構成

傅斯年図書館 (蓋のぞき, 塔 誌・雑誌をふく む)	国立中央図書館 (蓋のぞく)	(旧)燕京大学図 書館(蓋のぞく)	羅振玉氏私蔵拓 (蓋のぞく)	【千唐】	【唐宋】	【曲石】
2,615 (同左)	1,635 (重複のぞく)	1,656 (重複のぞく)	2,988 (重複ふくむ)	1,209 (同左)	369	93
2,448 (94%)	1,615 (99%)	1,638 (99%)	2,632 (89%)	〔備考〕※印はかつて誌文がすべて 未公刊の拓であったことを示す。		
146 (→80)	18 (→6)	18 (→11)	329 (→222)			
605 (同左)	1,438 (同左)	1,415 (同左)	421 (同左)			
1,022	1,090	1,071	1,098			
※ 1,018	※ 1,086	※ 1,067	※ 1,094			
397	75	391	407			
※ 11	※ 5	※ 9	※ 13			
369	61	369	368			
※ 195	※ 15	※ 193	※ 194			
※ 93	0	0	※ 1			
34	17	11	36			
1,512 (58%)	1,165 (71%)	1,462 (88%)	1,506 (51%)			
※ 1,317 (50%)	※ 1,106 (68%)	※ 1,269 (77%)	※ 1,302 (44%)			
236	221	3	251			
※ 227	※ 219	※ 3	※ 231			
780	205	368	1,078			
※ 401	※ 317	※ 5	※ 434			
※ 227	※ 219	※ 3	※ 231			

一七	【補遺】	陝西省古籍整理辦公室編・吳綱主編	【全唐文補遺】第一輯(一・二・三・四輯、近刊予定)	三秦出版社	一九九四	唐五五七(録文)	解放前・後出土唐墓誌の拓本を撰者の生存年順に録文し配列したもの。墓碑一三点、雜刻二七点の録文も共に収める。
一六	【固原】	寧夏回族自治区固原博物館 羅豊	【固原南郊隋唐墓地】	文物出版社	一九九六	隋・唐墓誌七	筆者未見。筑波大学大学院(歴史人類学系)森部豊氏より御教示。寧夏回族自治区固原県新出土の、墓主が胡族の隋・唐墓誌七点を収録。内、一点は⑤【彙編】八五九番のものと同じ。
一五	【河南①】	中国文物研究所・河南省文物研究所	【新中国出土墓誌 河南(壹)】上・下	文物出版社	一九九四	唐八三(図版・録文)	解放後に河南省の北部と中部の四一県から出土した晋・中華民国の墓誌のうち四六〇点を収録。唐八三点の全てが「隋唐」(河南卷等)に既収録であるが、その録文を初めて付す。
一四	【昭陵】	昭陵博物館 張沛	【昭陵碑石】	三秦出版社	一九九三	唐四六(図版・録文)	昭陵に陪葬された官人の墓誌・墓碑を中心に収録。解放後出土唐誌四六点の内、三点がオリジナルであり、四三点が「隋唐」陝西巻に既録であるが、その録文を初めて付す。
一三	【高陵】	董国柱	【高陵碑石】	三秦出版社	一九九三	唐二(図版・録文)	陝西省高陵県出土の歴代石刻資料九七点の図版・録文を収録。新出土唐誌二点の内、一点がオリジナル、別一点が「隋唐」陝西巻四冊四〇頁の拓と同じ。
一二	【安康】	張沛	【安康碑石】	三秦出版社	一九九一	唐一(蓋の録文)	陝西省安康地区出土の歴代石刻資料二二〇余点の録文(一部図版)を収録。「隋唐」陝西巻四冊一九一頁の拓と同じ。
一一	【咸陽】	?	【咸陽碑石】	三秦出版社	一九九〇	唐?点(七五頁に唐誌の録文一点あること確認)	筆者未見。韓理洲「新增千家唐文作者考」(三秦出版社、一九九五年)五〇頁に上掲書七五頁に収録の唐誌一点を引用する。「隋唐」陝西巻三冊一六八頁の拓と同じ。新出土。
一〇	【百種】	許宝馴	【隋唐墓誌百種】全一函	上海書画出版社	一九九四	唐八四(図版)	隋唐墓誌の精品を選び拓本の形で公刊。解放前出土が七〇点(内、オリジナルの拓が一点)、解放後のものが一点。
九	【集萃】	文物出版社	【中国金石集萃】第九函(隋唐墓誌)、同第一〇函(唐代墓誌)	文物出版社	一九九二	唐一八〇(図版)	隋唐墓誌の優品を選び拓本の形で公刊。解放前出土が一七五点(内、オリジナルの拓が三点有る)、解放後のものが五一点。

表1 近刊主要唐代墓誌資料集一覽(一九八一〜一九六〇年)

No	略号	編者	題名	出版社	出版年	唐墓誌点数 (図版、録文の別)	本墓誌の特徴
一	【唐宋】	饒宗頤	【唐宋墓誌 遠東学院蔵拓片図録】	香港中文大学出版社	一九八一	唐三六九(図版)	フランス遠東学院所蔵解放前出土唐誌拓本。その原石は開封市博物館所蔵。
二	【千唐】	河南省文物研究所・河南省洛陽地区文物管理所	【千唐誌齋蔵誌】上・下	文物出版社	一九八四	唐二〇〇九(図版)	河南省新安県出身の張鈞が清末以後洛陽邙山地区出土の墓誌原石(特に唐誌)を収集・整理したもの。主に一九二〇〜三〇年代出土の唐誌石。
三	【曲石】	李希泌	【曲石精廬蔵唐墓誌】	齊魯書社	一九八六	唐九四(附録一点を含む。図版)	蘇州出身の李根源が、一九三〇年代初頭の洛陽で収集した唐墓誌原石。
四	【北京】	北京図書館金石組	【北京図書館蔵中国歴代石刻拓本匯編 唐】 第一一冊〜三五冊	中州古籍出版社	一九八九	唐三一八二(図版)	北京図書館所蔵唐墓誌拓本(主に解放前出土)のほぼ全点を収録。
五	【隋唐】	【隋唐五代墓誌匯編】 総編輯委員会 周紹良主編・趙超副主編	【隋唐五代墓誌匯編】 索引一冊を含み全三〇冊	天津古籍出版社	一九九一〜 一九九二	唐四九六四(図版)	各地域ごととに解放前・後を通じての間に出土の隋唐五代墓誌拓本のほぼ全部を収録。
六	【彙編】	毛漢光(第一冊盧建栄助理、第二冊第一〇冊耿慧玲助理、第一一冊耿慧玲・郭長城助理)	【唐代墓誌彙編】上・下	上海古籍出版社	一九九二	唐三六〇七(録文)	北京図書館等の所蔵拓本や周紹良氏私蔵の拓本をもとに唐誌を活字に改め編年化して収録。周到な人名索引を附す。大半が解放前に出土のもの。
七	【彙編】	毛漢光(第一冊盧建栄助理、第二冊第一〇冊耿慧玲助理、第一一冊耿慧玲・郭長城助理)	【唐代墓誌銘彙編附考】 全三〇冊の予定で現在一八冊まで刊行	中央研究院歴史語言研究所	一九八四〜 一九九四	唐一〇〇×一八〇 一八〇〇(一八冊まで)(録文・二部図版)	台湾に所蔵の唐誌拓本を核に『全唐文』等の総集、種々の石刻史料集、新出墓誌を集大成して編年化し、注釈を加えたもの。
八	【洛輯】	洛陽市文物工作隊	【洛陽出土歴代墓誌輯】	中国社会科学出版社	一九九一	唐六四六(図版)	洛陽地区出土の歴代墓誌八三六点の拓図版を収録。解放前出土が五〇九点、解放後のものが一三七点(内、オリジナルの拓が六九点有る)。

ることが可能となったことである。そして更に重要な点は、以上の新公刊唐誌(約四〇〇〇点)に加えて、既知の(一九八一年以前)、唐人文集に収録の墓誌草稿四〇〇余点と歴代石刻史料刊本(十一世紀〜一九一〇年代、撰輯)等に移録された唐墓誌録文約一四〇〇点とを合わせてみれば、今日まで全く計り知れなかった、現存する唐代墓誌の全体像(約六〇〇〇点)を遂に把握することができるようになった事実であり、従って、表3には、主として近刊の主要唐代墓誌資料集十七種計九〇冊(表1、参照)を精査して作成した石刻・文献学的データに基づいて、一九九六年現在での、現存唐代墓誌のかかる全体像を一覧提示すること⁽¹⁾で、当該科⁽¹⁾研の研究概要を公表した次第である。

註

(1) 以上の研究内容の詳細については、吉岡真「現存唐代墓誌の全体像」と題して別に論稿を発表する予定であり(一九九七年中)、更にその基礎となるデータ等については、同「現存唐代墓誌研究・概観・目録——近刊唐代墓誌拓本資料集総目——」(一九九八年三月刊行予定)、を参照されたい。

VI 現存唐代墓誌の全体像

表1に掲げた如く、最近の十余年間に、まず、「唐宋」(一九八一)・「千唐」(一九八四)・「曲石」(一九八六)の三種の公刊によって、中国の代表的な墓誌原石保存館に所蔵の唐代墓誌石、の拓本が一連の写真図版集として香港・中国で出版され(以上、計一六七一点、次にこの三種の図版と、原石が同一の唐誌の拓本をそのコレクションの中核とする、更に膨大な唐誌拓本写真冊集が、「北京」第十一〜三五冊:唐代(一九八九)として、そして「隋唐」計二九冊(一九九一〜九二)と成って、続々と中国の各地で発刊された。これに加えて、「北京」・「隋唐」に収録の唐誌拓の誌文の内のかなりの部分(「北京」唐誌の九〇%余、「隋唐」唐誌の六〇%余)を標点移録した一大唐墓誌録文集(㊦「彙編」)が周紹良氏等によって編纂された(一九九二)。同時に、香港・中国の以上の書と併行して、従来よりあらゆる類の現存唐墓誌の集大成(録文+図版+解説)を目ざしつつある台湾の毛漢光氏等が、その墓誌集シリーズ(㊧「彙編」)を現在十八冊目まで公表し(一九八四〜九四)、「唐宋」〜「隋唐」の五種の図版集をも参照している。一九八〇年代以降のかかる唐墓誌資料集の出版は九〇年代前半に入ってもとどまることなく中国で進み、以上の七種に比べては小型ながら、更に、実に一〇種(表1 No 八〜一七、参照)

もの唐誌図版・録文集が唐史研究者の前に提示されてきた。そして以上計十七種の唐墓誌集の総点数は一六八〇〇余点にも上り、同一誌の重複公刊を除くと、その実際の総数は五五〇〇余点にも及ぶ。

筆者は以前、まず「唐宋」・「千唐」・「曲石」と㊦「彙編」の一部について、その内容を概観し史料的价值に触れた論稿を発表した(一九八三〜八九)。しかし当時の新公刊唐誌拓は実総数一五〇〇余点であって、従って、その後「北京」・「隋唐」・㊦「彙編」等によって新たに公表された、以前に倍以上もする三六〇〇余点もの唐誌拓写真版(一部録文のみ)の内容構成や史料価値を、更に徹底して調査・分析してみた(一九九〇〜九六)。その研究結果を一覧にしたものが、表2(「北京」の調査)と、表3の分類No 3・4の箇所である。即ち、一九八〇〜九〇年代の上記唐誌資料集の出版がもたらした最大の学術的(石刻・文献学的)成果は、中国の解放以前(とりわけ一九二〇〜三〇年代)〜以後(一九四九〜九〇年代前半)にかけて中国の各地で出土してはいたが近年まで誌文が全く未公刊であって、原石や拓本のまま各資料館・図書館・研究機関に保存され続けてきた唐代墓誌約四〇〇〇点の、そのほぼ全貌を拓本写真と一部その録文とによって、我々がいながらにして、机上に並べて調査す

あ と が き

本書は、研究成果概要（Ⅳ頁）でも触れたとおり、当該科研費による研究成果の報告書であるとともに、それはまた、研究代表者がこの15年ほどの間に現存唐代墓誌について書きためてきた六篇の論稿をまとめて一書とした、研究集録でもある。そこで、おわりに以下の如く、既発表稿を本書の章立ての順に挙げ、その初出一覧を示しておきたい。

1998年3月8日

吉 岡 真

- I 「フランス極東学院蔵唐代墓誌拓本紹介」（『広島大学文学部紀要』第43巻、1983年12月）
- II 『千唐誌斎蔵誌』墓主人名索引稿」（『広島大学東洋史研究室報告』第7号、1985年9月）
- III 『曲石精廬蔵唐墓誌』叙録」（『福大史学』第46・47合併号、1989年2月）
- IV 「北京図書館所蔵唐代墓誌拓本管見」（『アジア史における地域自治の基礎的研究』所収、
平成3年度科学研究費補助金
総合研究(A)研究成果報告書：研究番号02301052、研究代表者：今永清二、広島大学文学部、1992年3月）
- V 『千唐誌斎蔵誌』関係文献調査概要」（寺地遼 編『中国社会史の諸相』所収、勁草書房、1988年3月）
- VI 「現存唐代墓誌の全体像」（『東洋における王朝権力解体過程の史的研究』所収、
平成5年度～平成8年度科学研究費補助金
一般研究(A)・基礎研究(A)(2)研究成果報告書：課題番号05401010、研究代表者：寺地遼、広島大学文学部、1997年3月）

現存唐代墓誌研究——総合目録の作成——

(非売品)

1998年3月 印刷

1998年3月 発行

1999年3月 頒布

著者 吉岡 真
(福島大学教育学部)

印刷所 タカラ印刷株式会社
福島市黒岩字中沖4-1